ぶんか社
パソコン美少女ゲーム研究会 編・著
1982-2000
SUPER BEAUTIFUL
GIRLS-GAMES
CHRONICLE
COMPLETE BOOK.
パソコン
美少女
ゲーム
歴史
大全

パソコン美少女ゲーム歴史大全
1982-2000

目次 CON

TENTS

はじめに

本書の企画を思い立ったのは2000年になってからである。
私たちの大好きな美少女ゲームも、私たちとともに成長して20年ぐらいの歴史を数えるようになった。
20世紀最後の年を記念して美少女ゲームの歴史を振り返ってみようじゃないか!!
ということで本書の製作にあたることとなった。
20年の歴史の中で、3000本以上の美少女ソフトが製作されていたことに、まず驚いた。
その中から今回ご紹介する250本以上のソフトを選別させていただいたのだが、
残念ながら誌面の都合でご紹介できなかったソフトも多くあります。
今回ご紹介できなかったソフトについても、別の機会でご紹介できればと考えています。

今回本書を読んで美少女ゲームの魅力と歴史を再認識していただければ幸いです。

本書の見方

メーカー(ブランド)名
ジャンル　※注1
ソフトの発売日　※注2

メーカー 流星社　ジャンル ETC　発売日 00年10月10日

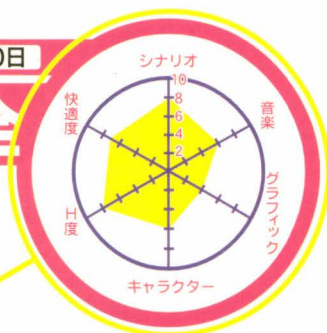
パソコン美少女ゲーム歴史大全

ソフトのタイトル

ソフトの評価

このグラフは、10段階評価になっておりますが低評価だからダメだというものではありません。

本書の製作にあたり原稿を執筆いたしました各ライターが主観的にゲームを評価したものであり、思い入れなどが多く含まれております。

客観的な評価ではありませんので、参考程度にご覧戴ければ幸いです。

※注1
ジャンルは略称にて分類しています。
AVG　アドベンチャーゲーム
SLG　シミュレーションゲーム
RPG　ロールプレイングゲーム
ACT　アクションゲーム
NOV　ビジュアルノベル
QUZ　クイズゲーム
PUZ　パズルゲーム
麻雀　麻雀ゲーム
ETC　その他

※注2
ソフトの発売日は、一部を除きまして一番最初にソフトが発売された年月が記載されております。

超名作ソフト紹介

super masterpiece soft introduction.

名作とはなにか

これからカラーページで紹介する36本は、いずれも美少女ゲーム史にその名を残した、名作ゲームたちである。

しかし、モノクロページに掲載されているゲームや、この本で紹介されていないゲームのなかにも秀作ゲームが存在するのは、間違いない事実である。我々「パソコン美少女ゲーム研究会」のなかでも、どのソフトを大きく取り上げるか、激論が繰り返された。

だが我々は、敢えてカラーページで紹介する36本を、美少女ゲーム、いやゲーム界全体の歴史に残る名作、として、読者の皆様に提示させていただいた。

それでは、名作とそれ以外のゲームの間には、どのような違いがあるのか。

作品の質が極めて高い。

優れたゲームを表現する際に、よく使われる台詞である。

だが漠然と使われている「作品の質」とは一体何だろう。「作品の質」が高いゲームは具体的に何が優れているというのか。

我々は「シナリオ」「音楽」「グラフィック」「キャラクター」「エッチさ」「快適さ」の6つに分けられると考えた。

この6要素いずれもが、高いレベルで保たれていることが、名作となる上で必要不可欠である。どれかひとつでも欠けていると、プレイヤーはゲームの世界に没頭することができなくなる。

この名作の6要素について詳しい説明は不用だろう。だが、蛇足ながら簡単に補足させていただくと、18禁の美少女ゲームである以上「エッチ」は必要だが、ドギツイ表現だけ繰り返すだけではいけない。そこに至るまでの展開、エッチシーン自体の演出など、プレイヤーに深い満足感を与えられるエッチならば、たとえ淡泊でもポイントが高くなっている。それから、ほかがどんなに優れていても、操作性が低くてプレイヤーが不快に感じるなら、それはゲームとして失格であろう。

ゲーム紹介コーナーの右上のチャートは、その評価を一目で判るよう掲載してある。注目のゲームがどのような評価をされたか、あなた自身の目で確認してほしい。

だが、6つの要素が高いだけでは名作となり得ない、というのも事実である。

思い出していただきたい。読者の1人ひとりにも「自分だけが名作と認めるゲーム」がきっとあるはずだ。

しかしそれは「万人が認める名作」ではなかった。

この「自分だけ」と「万人が認める」との間に横たわる大きな差こそ、名作に必要なもうひとつの要素ではないだろうか。作品の質を分解して評価するだけでは表せない「何か」が、名作には存在する。

「時代を動かした作品こそ名作である」

静かに、ときには大きな波となって、美少女ゲーム界を揺るがし、その後のゲームにまで多大な影響を及ぼし、ほかのジャンルに波及するほどのインパクトを与えたゲーム。

それこそが「名作」と呼ばれたゲームなのである。

多くの人々を動かすパワーが内包された作品を、名作と呼ばれるのだ。

ぜひ見ていただきたい。

美少女ゲームというジャンルを有名にしたゲーム、ゲーム界に「面白い美少女ゲームあり」と認知させたゲーム、メディアミックスを成功させ巨大なムーブメントを作り出したゲーム……。

現在の、巨大な美少女ゲーム市場を、一から作り出した、偉大な作品たちである。

美少女ゲームという存在ゆえに、今まで表舞台に立てなかった名作たちの記念碑。

それが、ここからはじまるのである。

text=編集部

1982-1990
美少女ゲーム黎明期

the dawn of a new age.

メーカー elf　ジャンル RPG　発売日 1989年11月～

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

ドラゴンナイトシリーズ

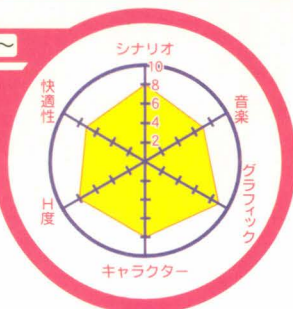
エルフはココから始まった。男まで可愛いと思わせた名作。

傑作シリーズ。今やっても面白い。どきどきでにやにや

「ドラゴンナイト」シリーズ程、オリジナル版をリアルタイムでプレイした人間とそうでない人間によって評価が分かれるゲームも珍しいだろう。全部で4作が発売された。

だが、4は後日談的なストーリーで独立しており別物と考えるべき。証拠としてⅡ、Ⅲは数字がローマ数字だが、4はアラビア数字である。

後世のメディア展開により4のカケル君が有名になってしまっているが、本来はその父親のタケルが主人公である。私は4を一番先にプレイして、後からⅠ、Ⅱ、Ⅲをプレイした口である。

発売当時は"正解コマンドを入力するとご褒美にCGが見れるクイズゲーム"が主流だったが、私的には「大戦○」にハマっていた。まだPC98が"Hゲーム専用マシン"でなかった時代の話である。美少女ゲームが、ここまでやれるとは夢にも思っていなかった。流石はエルフの地位を不動にした傑作だと言える。10年以上経った今でもこれに勝てないゲームは山のようにある。というか殆どのHゲームは負けている。が、私にとって"ヤマトタケルの伝説"はタルかった。女だけの王国「ストロベリーフィールズ」に現われた放浪の勇者が、女王ルナを中心としてモテまくり悪のドラゴンナイトの一族と戦う。あまりにもありがちなストーリー展開だったし、マップもダンジョンも狭いし魔法も少ない。断言するが、こう解説すると「何をこの野郎!」と怒り出す人がいる筈だ。確かに発売当時は画期的で面白いソフトだったことだろう。だが原型でありすぎたが故に逆に陳腐化してしまったのだ。ある意味で"ガ○ダム"よりは"ヤ○ト"を連想させる。故に移植されたとしても完全に作り直さないと支持は得られないだろう。現にPCエンジン版の評価は低かったし、新しいドラゴンナイトを作るという話がエルフから出ては消えているのは"どこまで残せばドラゴンナイトなのか"について迷っているのだろう。さて、タケルとルナの話はオーソド

ワンポイントメモ

Hゲーム界の雄であるエルフの名を一気に有名にした作品。「ドラゴンナイト」と「同級生」という2つのタイトルを抜きにしてはエルフも美少女ゲームも語るのは不可能。

ックスな(?)ラブラブファンタジーであったが、4のカケルになると事情は異なってくる。何しろ幼馴染の女の子は別の男に想いを寄せているのだ。これはかなりせつない。延々と続く冒険の旅も途中で厭きるぐらいに長い。タケルのファンには評判が悪いらしい4だが、スケベで悪ガキっぽいカケルがエルフのお姉さんと初体験したり、姉御肌のアネさんに弄ばれちゃったりしながら着実に成長していくのが私は好きです。考え方によっては幼馴染の女の子と遂に結ばれずに終わるワケだし(笑)プレイするにはソフトよりもハードの確保の方が大変かもしれない。小説版やコミック版は4になるが今でも結構売っている。(ご)

ここがイチ押し

現在では“古典的名作”とされ“コレクターズアイテム”として扱われている節があるが、可能であればプレイしてみても損はしない。全作共美しいCGが売りだが、テキストも非常に良く出来ている。個人的に4のカケルの羨ましい童貞喪失のシーンがお薦めだ。どきどきわくわくニヤニヤすること間違い無し。

メーカー ENIX　ジャンル SLG　発売日 1985年4月

Tokyoナンパストリート

そこに女の子がいるから 僕のナンパ師の血が目を覚ます!

ほんと～に～×2 古き良き時代の 最高傑作!!

現在となりましては、ナンパゲームなんて全然珍しくもなんともないですが、当時は非常に画期的だったものです。

そう、この「Tokyoナンパストリート」ワタクシが知る限り、史上初のナンパをテーマとしたゲームでございます。

55人と女の子の数は決まっていますが、声をかけてみるまで、誰が誰だか、まったく分かりません。当たり前です。当時はパーツの組み合わせで女の子の顔をを表示していたので顔が同じなのに名前が違うという子にも必然的に出会うことになりました。

ちなみにこのゲーム、ナンパゲームとは言っても、ストーリーは無いにも等しく会話の内容や流れなんかよりも、どれだけ声をかけたかなどの経験値などのほうが成功条件にかかわってくるので、ある程度やりこめばウハウハの入れ食い状態で、なにをやっても、許される状態に最終的にはなっちゃったりします。

もうそこまで行くとゲームのシステムもバランスもあったものではないのですが、きっと無機質なPC-8801やMSXの画面を見つめながら、現実のナンパでも経験値さえつめば女の子がいくらでも引っかかってくれたら苦労はしないのになと、つぶやいた人は一人や二人ではなかったでしょうね。(向)

今見るとかなりしょぼいけど、当時はここまで来ると感動したもの。

ぜんぜん関係ないけど背景がかなり恥ずかしい。

「女の子って、気まぐれで勝手な生き物だなぁ…」ゲーム中にはそういう場面が良く出てくる。

ワンポイントメモ

女の子だけでなく、オカマさんもナンパできるという点が、男性だけでなく、数少ない女性パソコンユーザーにも(実は)人気があった点でしょうね。

こんなにかわいい子でも、実はオカマだったりすることもある。

思いでコラム

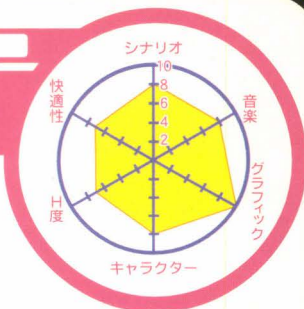
余談ですがこのゲームの作者(そう、このゲーム作者がいるんですよ)の関野ひかるという人は、漫画家兼ルポライターで「3年B組金八先生」なんかも著書の一つだったりするんですが、いろんな意味で時代も世代も超えて人々に感動を与え続ける人だな(笑)、と思います。

今ごろ「Tokyoナンパストリート」のことが、消しゴムで消しちゃいたい過去とかになっていないといいですがね。

しかし…ゲームの作者の方は、ナンパが上手だったのでしょうか。

メーカー JAST　ジャンル AVG　発売日 1985年7月

天使たちの午後

歴史にその名を刻む 学園青春アダルトアドベンチャー

天午後を知らずして、美少女ゲームを語るなかれ。まさしく聖典。

美少女ゲームの聖典と言っても過言ではない。それほどの作品。「天午後知らずして、美少女ゲームを語るなかれ」だ。

ゲームシステムは当時の主流であったコマンド入力式アドベンチャーゲーム。「ハナス　ナオコ」のように入力する。今考えるとまどろっこしい気もするが当時はそれが普通だった。このコマンド入力方式はユーザーのエロボキャブラリーが試されているわけです。

主人公は高校生で、学園のヒロイン白石由美子に惚れてしまう。彼女を口説くためにいろんな人に会って情報を得たり、彼女以外の女の子とエッチしちゃったりしながら、ついには彼女を口説き落とすという話だ。

まさしく美少女アドベンチャーゲームの定番。「定番を作る」それほど後生のソフトに影響を与え続けているのだ。

グラフィックのクオリティも当時としてはズバ抜けてきれいだった。“天午後”以前はハード的な問題もあり、満足できるものはほとんどなかった。しかし、本当に8色なのか?と目を疑うような“天午後”のきれいなグラフィックに当時は釘付けだった。(萩)

島崎久美。主人公が半年ほど前から交際している彼女だ。

ヒロイン由美子の親友で、主人公の友人石井の彼女。

本ゲームの最大のターゲットである白石由美子。学園No1の秀才。

ワンポイントメモ

“天午後”はアニメ絵を確立したソフトともいえる。いわゆるロリ顔・巨乳を定番にした。本当に美少女ゲームの歴史は“天午後”から始まったと言っても過言ではない。

パッケージを見てもらえば分かると思うが、なんと懐かしのX1用。

思いでコラム

ジャストといえば、忘れてはならないのがジャストサウンド。Hシーンで女性のあえぎ声が聞けるというもの。現在では、当たり前になった音声付きゲームの原型。しかし、音声を聞くためには特別なハードを当時の金額で数万円を出し、別に購入する必要があった。

しかし、この音声への試みは、現在業界のスタンダードになっているから驚きだ。さすがはJAST。

テニス部員の1年生。とってもかわいいロリータ少女だ!

メーカー ポニーテール　ジャンル AVG　発売日 1989年1月

ポッキー

お笑い要素盛りだくさん、パロディアドベンチャーゲームの第1弾!?

ライバルは悪友2人。色気たっぷりの女子部レズの世界へ突撃せよ

このゲームの舞台となるポッキー学園は共学にも関わらず男女別学という設定。そのためなのか女子生徒たちはレズの世界を展開させていた。一方、主人公たちが女子部に潜り込み、その様子を覗く一面も･･･。

ゲームはスケベな校長の提案で「男子選抜女子パンティ争奪獲得杯」といったイベントが開催されるところから始まる。これは校長マーク入りのパンティを履いている3人の女の子たちを主人公が見つけるというもの。ただ女の子を見つけるのではなく、身につけているパンティを集めていくということでこのイベントをクリアすることができた。いかにして悪友たちを蹴落とすかというあたりをちょっとだけ悩みながら遊んだ。

こんな風に困っている女の子がいたら迷わず犯そう…いや(笑)助けよう。

プールサイドで休んでる女の子だって主人公の妄想にかかればこの通り!

これが懐かしのタイトル画面。
結構見覚えあるんじゃない? 意外と忘れないモノなんだよね。

ワンポイントメモ

とにかくハッピーエンドで終るためには、主人公のモラルを重視して、ゲームを進めていくことが大切だ。たとえば、困っている女の子を無理矢理犯そうものなら……。

ラストは主人公に思いを寄せる美紀とラブラブな関係になって終る。実は、このゲーム。覗きシーンはあったものの、過激なエッチシーンはラストまで殆どなかった。美少女ゲーム黎明期のソフトだけあって、最近のゲームとは違い、ある意味では健全だったのかもしれない。余談だが、PC88版ではゲームの途中段階で、ラストのデータディスクを読み込むと、エンディングに飛んでしまうという隠し技があった。ひょっとしたらバグなのかもしれないが…。(み)

助けてあげた女の子からパンティの情報を聞き出すのじゃ〜。

思いでコラム

女の子がメガネをひったくられるシーンがあった。それを取り返すために、ハシゴを登って屋根の上まで行かなければならないのだが、その付近では女の子たちがレズの世界にどっぷり浸かっているのだ。この輪のなかに入っていかなければ、先へは進めない。そのため主人公は女装をしてその場をしのんだのである。「げっ、マジかよぉ〜」今でも忘れられない衝撃的なシーン。女装はカンベンして欲しかったな。

これが噂の女装シーン。これは気持ちが悪い。インパクトありすぎ(笑)。

メーカー カクテル・ソフト　ジャンル AVG　発売日 1989年6月

きゃんきゃんバニー

ナンパは甘いかすっぱいか？
取りあえずオイラは何度も泣いたぞ（爆）

ライトで可愛く後味すっきりF&Cの原点ここにあり

元祖ナンパゲーの誉れも高い本作は、言わば恋愛シミュレーションの元祖とも言える。とゆーのも、『きゃんバニ』ってのは、エッチすることより女の子と仲良くなるプロセスを擬似体験することに主眼が置かれているからなのだ。

当時を知らない若いモンにゃピンと来ないかも知れないが、女の子の反応を見ながら会話していく『きゃんバニ』は、ゲーム的に物凄く新鮮だったのだ(遠い目)。

とはいえ、会話パターンは多かったけど、1箇所返事を間違えるだけで攻略不可になるとゆー、現実のキビシサをリアルに教えてくれるゲームではあった。可愛い顔にダマされて、何度泣かされてきたことか。

イケイケ(死語)ねーちゃんからロリキャラまで、女の子のバリーションが豊富だったのも『きゃんバニ』の特徴。中でも個人的イチオシは中原唯ちゃん。セミロングにヘアバンド、ぷにと呼ぶべき小さな“ちち”に、幼さ全開の喋り口。しかも主人公を「お兄ちゃん」と呼ぶんだぞ!

ちなみにカクテル・ソフトのカラーと呼べるものは、この作品で確立したと言っていい。以降のエッチゲー界でカクテル・ソフトが果した役割を考慮に入れるなら、『きゃんバニ』発売はエッチゲーのターニングポイントだったと言うことができよう(断言)。(大)

※現在は発売されておりません

俺的妹キャラ元祖の中原唯ちゃん。
DOS期のカクテルソフト『緑髪=ヒロイン』の公式はここでも生きている。

ワンポイントメモ

正しい受け答えを探すのが恐ろしく難しい。なにしろ攻略に失敗しても、なぜダメだったのか見当もつかないのだ。もしプレイする機会があるなら、チャート作成は必須だ。

女子大生の河井麻里奈。一見、優しいお姉さん系なんだけどね～（汗）

バイク少女の森村美貴。この子は『プルミエール』に受け継がれてるね。

母性本能全開の白鳥香さん。彼女のシナリオは（ある意味）女の怖さ全開だ。

思いでコラム

最近の若いモンでも、『バーチャコール』のプリシアやウェンディ、後期『きゃんバニ』のスワティあたりは記憶にあるだろう。だがその原点である前記『きゃんバニ』に登場した亜理子(“ありす”と読む)の存在を憶えてる人は少ない。うさみみ+メイド服(当初はバニースーツ)だし、性格だって可愛いのに。とゆーわけで、オイラはここに亜理子復権運動を提唱するものである。古すぎてキビシイとゆーのなら、97年の『PRIMO』版亜理子でもイイ。F&Cの皆様方、再登場の機会を!

メーカー アリスソフト　ジャンル RPG　発売日 1990年5月

ランス2 ー反逆の少女たちー

ランスシリーズを創った名作
パワー全開、H無制限の娯楽大作

悪い魔法使いを倒すべくカスタムに来たランスたちダンジョン型RPGの名作

愉快、痛快!!

とは「怪物くん」だけの専売特許ではない（笑）。この「ランス2」をクリアーした者なら誰もが感じるはずである。

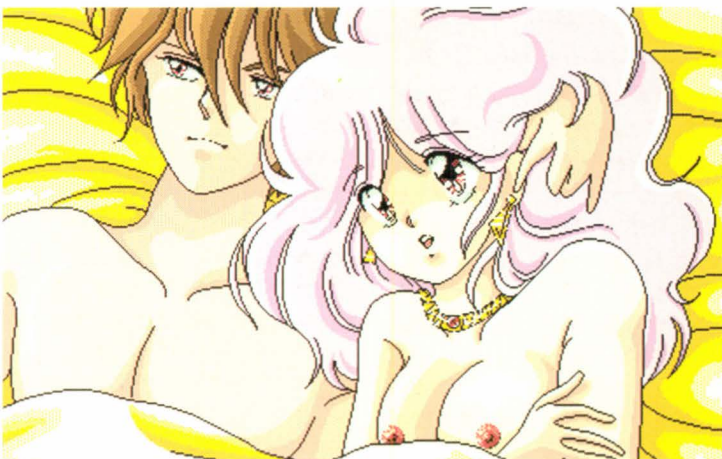
OPでどアップになる犯罪者顔のランス、行動もまさに犯罪者。「地獄の口」の各階を支配する魔法使いたちを犯すわ、犯すわ！ 犯すことこそランスの印籠、と言わんばかりに行動しまくる。この問答無用の勢いこそ「ランス」シリーズの醍醐味なのだが、それがハッキリ前面に出てきたのが、「ランス2」からである。

それだけではない。ランスを表す言葉として「鬼畜」が使われはじめたのも、ランスと奴隷シィルとの関係が固定化したのも、女の子モンスターが登場したのも「ランス2」が最初だ。

さらに、カスタムの魔法使いとして登場したマリア、ミルと姉ミリ、そして魔想志津香たちは、ご承知の通りその後のシリーズでも大活躍。シリーズを支えるキャラと言っても過言ではない（ランは影薄いけど）。

ランスがデビューしたのは「ランス1」だが、ゲームシリーズの基礎は「ランス2」が作った、と言えるのである。

シナリオも絶品。まだプレイしたことのない人は、まだ遅くない、必ずやってほしい。（は）

バードからシィルを取り戻し、ベットの中で過ごすランス。冒険の途中ではぐれたが無事再会できました。

ワンポイントメモ

怪しいレバー（笑）が出てくる「地獄の口」のランのダンジョン。この面ではキャンプで休むことができない。しかもバードは弱い。マメにセーブして、ようやく突破だ。

ゲームED（笑）。このあと少女たちに助太刀してラギシスと戦います。

過去に飛んだ魔想志津香。父を助太刀しようと目論むが、ランスが阻止。

スケベ鏡の前でオナニーするマリア。バックで踊るランスに1枚（笑）。

ここがイチ押し

ランスといえば、やっぱりマリア＝カスタード（笑）。マリアこそ「眼鏡ッ仔、発明狂、いじめられっ仔」という人気キャラパターンのハシリといえるでしょう。

かくいう、私もヤラれた一人です。

ファンの強い支持に応えて、その後のシリーズでも超兵器チューリップシリーズで大活躍。彼女の活躍とHシーンに、我々はどれだけ喜ばされたか……。

ああ、志津香派ですか、君は（笑）。

こっちが本当のED画面。指輪に捕らわれていた少女たちと41P。右上にはマリアの姿も。

メーカー デービーソフト　ジャンル SLG　発売日 1986年9月

177

世にHゲームの存在を知らしめた問題作

シナリオ 音楽 グラフィック キャラクター H度 快適性

「あまり参考になりません」(強姦魔談)確かに。後ろから追っちゃいけないな。

177番といえば「天気予報」。だから、この題名を聞いたとき、お天気お姉さんを責めまくるゲームかと思った。それならきっと、「淫乱前線発達中」とか「オ○×コ洪水注意報」とかいうサブタイトルが付くものと……、これじゃインディーズAVか。何にしても、そんなものだと思ったのだが、全く違った。

このゲームのタイトルの177とは刑法第177条による罪、すなわち「強姦罪」のことだ。このゲームは、人気のない暗い道を帰っていく女の子を追いかけ回し、服を引き剥がして押し倒し、ヤってしまうゲームなのだ。……なーんだ。別に変わったゲームじゃないじゃないか。

オープニングでは、歩いている女の子の後ろ姿が映し出される。やがて、こちらをちらっと見ると彼女は走り出す。そもそも、これは失礼じゃないか。いくら見た目が怪しくたって、いつも強姦しようと思っちゃいない。しかし、期待に添わねば男がすたる。しっかり犯してあげましょう。ゲーム第1部のスタートだ。

女の子は画面を横に逃げていく。男はその後ろを必死で追いかける。途中、さまざまな障害物が現れ、男の追跡の邪魔をする。ずいぶん田舎なんだろう。山あり谷あり、お墓あり?犬猫はともかく、亀にスカンクに火の玉まで出てくるとは、ここはいったいどこなんだ?だが、逃げる彼女にとっては勝手知ったる道なのだろう。障害をぴょんぴょん飛び越えて逃げていく。男は障害物にぶつかって、ドッタンゴロゴロ、転んでしまう。

やっと追いついて手を掛けても、ブラウスが引きちぎれて、逃げられてしまった。うーむ、畜生。結局、着ているものを全て剥ぎ取って、最後に押し倒さねばコトには及べない。その前に家についてしまえばゲームオーバー。飛び上がって喜んでないで、とっとと警察へ電話したらどう?

彼女に追いつくのに苦労しそうだが、実は簡単な方法がある。歩幅の1歩よりも倒れて起きあがった方が進む距離が長い。高速で連続に倒れて起きるを繰り返せば追いつけるのだ。そんなことができるかって?できるんだよ、後ろから亀さんが来てくれたら。障害物は前から来るとは限らないのさ。後は一気に勝負をかけよう。

ワンポイントメモ

第1部では、なぜか道路標識も登場する。実は彼女の帰り道は、一本道ではない。標識をとることで彼女が道に迷い、遠回りしたりする。

うまく組み伏せたら第2部に突入だ。第2部は簡易版のマカダムといったところ。なんと言っても「マカダム」を作ったソフトハウスの製品だからね。UDRLの動きで彼女を満足させよう。そう、しっかり腰を振るんだ。彼女の満足度は、画面左上の蘭の花の開き具合で表される。そして、彼女を満足させられたら……、幸せな結婚生活が待っている?　何で?　おいおい、別に強姦罪で捕まりたい訳じゃないけれど、結婚しちゃったら、他の女を襲えないでしょ。大体、夜道で押し倒したのに男の方も裸じゃいけない。しかも、女の口を塞ぎもせずに腰を振っちゃあ、あまりに無防備だ。これだから素人は……いえ、別に何でもありません。

第1部で画面を走り回る障害物のキャラクターたちは、なかなかかわいい。ショッキングな題材を取り扱っているとは思えない。だから見方を変えてしまうと、Hゲーでも何でもなくなってしまう。女の子を「ひげ面の泥棒」に、強姦魔の兄ちゃんを「警官」にすれば、健康的なゲームだ。服を剥ぎ取るのも、盗品を一つずつ取り返すと思えばいい。第2部は、取調室で余罪でも追及しようか。

実はこのゲーム、「強姦」を扱ったがゆえに、発売直後に国会で問題となってしまった。その結果、一部変更されて再発売になっているそうな。私が購入したものは、果たして変更前のものなのか?(丸)

思いでコラム

パッケージは一昔前のLPレコードジャケットのような、厚紙を折り畳んだもの。この中に、ゲームディスクやマニュアルが挟み込まれているが、その他になにやら妙な紙が挟まっている。中央に円が描かれ、そのまわりに何か引き延ばされたような模様がある。同じく挟み込まれている銀紙で円筒を作って、中央の円の上に置いてみると……、肌もあらわなお姉さんが現れたではないか!CGではなく実物ですぜ、旦那。それ以外にも、パッケージやマニュアルのあちこちに実物のお姉さんが、ちりばめられている。今までのHゲーじゃ、こんなコトできやせんでしたぜ、旦那。

その他のハードでの美女ゲー事情

日本の美少女ゲームは、PC-8801シリーズから始まるといって良い。家庭用パソコン、と銘打たれたパソコンは88以前にも存在したが、音源やグラフィックの能力が女の子を連想できるレベルになったのは、88が一般に普及した頃であった。もちろん初期の日本のパソコン市場でトップシェアだったことが、88で美少女ゲームが多数発売された最大の要因であることは間違いない。

だが88から98に至るNECラインだけがパソコンではない。Xシリーズ、FMシリーズ、そしてMSXなど、初期の家庭用パソコンでも美少女ゲームが楽しめたのだ。

NECライン以外のパソコンでの美少女ゲーム事情をまとめて見てみよう。

Xシリーズ

X1、X1 turbo、そしてX68000シリーズ。

当時シェアはあまり高くなかったとはいえ、ユーザーのハートをガッチリと掴んでいたのが「目のつけどころが違うでしょ」のシャープ製パソコン、Xシリーズである。

当時の流行を反映してか、シューティングがXシリーズの中心ゲームだったと記憶しているが、もちろんエロゲーも数は少ないものの発売されていた。とはいえ、ほとんどが88や98からの移植版。これはFMシリーズ、MSXでも同じだった。

X1時代の中心となった美少女ソフトハウスは、GREAT、ハード、全流通、デービーソフトなど。メジャーなところではチャンピオンソフトもX1に積極的に参加していた。

X68000シリーズに移行すると、アリスソフト、D.O.、カクテルソフト、ELFが中心になった。当時のゲームパソコンとしては画期的な、6万色表示というハイスペック。98ユーザーだった私は、友人のX68000に映し出されるエロシーンを羨ましく思ったものだ。

それにしてもX68000の筐体は今でもカッコイイ。基盤だけ乗せ替えて使えないだろうかと考えています。

FMシリーズ

大型コンピュータの雄、富士通である。

パソコンでもFMシリーズを次々と発売、80年代中盤は88と並んで売れていたのだ。

その後のパソコン戦争ではNECに席巻されたが、FM-TOWNSで再度挑戦したのである。

CD-ROMを標準装備したFM-TOWNS。初代のTOWNSは、CD-ROMが上に飛び出すので「トースター」とあだ名をつけられり、真ん丸のマウスだったりと、当時としては画期的なマシンだった。インテルの86シリーズにTOWNS-OSを搭載している。98でもIBM／AX互換機でもない、第3の道を歩んだのだった。

CD-ROMで、はじめて発売された美少女ゲームは、アリスソフトの「アリスの館CD」。CD-ROMが持つボリュームに、当時は感動したものだった。その後D.O.が「妖獣倶楽部カスタム」、ELFが「ドラゴンナイト3」を発売している。TOWNSの後期は「バーチャコール」を発売するなど、カクテルソフトが中心となっていた。

MSX

パソコン界で、最後まで独自の道を歩み続けたのがMSX。シリーズとしてはMSX、MSX2、MSX2+がある。「Mは松下、Sはソニー、Xはその他」とメーカーの頭文字を取ったという、有名な話もあった。

ほかのパソコンと比べても価格が低く「普及型の家庭用パソコン」として売られており、ユーザーの年齢層も低いのが特徴だった。

それでも美少女ゲームは発売している。

なんとオリジナルゲームが存在するのがMSXシリーズ美少女ゲームの特徴である。手元の資料では「制覇（日本物産）」などが見つかったが、88に移植されなかったゲームの質は、果たして良いのか悪いのか。おもなソフトハウスは、フェアリーテール、オメガソフトなど。「Tokyoナンパストリート」「軽井沢誘拐案内」といったENIXのゲームもMSXで発売されていた。

ビデオ戦争でVHS陣営がベータに勝った理由のひとつに、VHSのほうがアダルトビデオが多いというのがあった。またインターネットが一般に普及した理由にもエロが存在する。「インターネットで無修正の画像が見られる！」と聞いたお父さんが「仕事に必要だ」と言ってパソコンを買い、じつは真夜中にインターネットでエロ画像を拾ったりした。

新しいメディアが広まるきっかけには「エロ」という存在は欠かせない。

エロゲーを捕らえた88と逃がしたほかのパソコンの差が、そのまま売れ行きの差になった、とは考えすぎだろうか。

text=はまぐちしんたろう

1991-1996
美少女ゲーム成長期

the period of growth.

鬼畜王ランス

電脳学園4

同級生

闘神都市II

同級生2

遺作

EVE

下級生

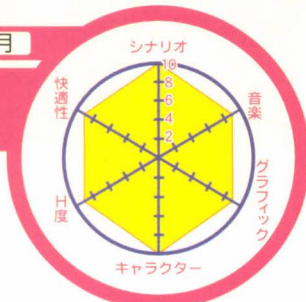
痕

Piaキャロットへようこそ!

この世の果てで恋を唄う少女

メーカー アリスソフト　ジャンル SLG　発売日 1996年12月

鬼畜王ランス

美少女ゲームに屹立する名作。これを超える作品は未だ存在せず!

ランスが王様!?やりたい放題が実現するSLGの超大作

「もしも○○が○○だったら」
こんなコーナーが昔の「ド○フ大爆笑」の最後にあった。普通の客のいか○や長介が一風変わった店員のいる店に入り、最後にいか○やが「だめだ、こりゃ」で締める、あの人気コントである。
「もしもランスが王だったら」。
ランスをプレイした者なら、誰でも一度は考えたはずだ。リーザスの王女リアがランスにベタ惚れ、その気になれば、ランスはすぐリーザス王になれる。
「ランスが王様になっても、ハーレム作って反乱起きて、それで終わりだな。ハハハ」。
ところが1996年12月「鬼畜王ランス」の発売で、その「もしも」を笑えなくなってしまった。
ときは「ランス4」の約1年後、ヘルマンの片隅で盗賊団を率いているランス。なぜ貧乏国ヘルマンの寒村で盗賊をしているのかは疑問だが、ついにシィルたちがヘルマンに捕まる(「バチが当たったんだ」シィル談)。シィル奪還を目論むランスはリアと結婚、リーザス王になるものの、やっぱりというか、鬼畜な演説に怒ったエクスらが反乱を起こしてしまい……(笑)。
プレイしてまず驚かされたのが、ゲームの自由度だ。本編ではタブーだったはずのシィルの死すら、選択によっては簡単に見ることができる(シィルの墓参りをするランスのシーンは泣かせる)。それどころかシィルを殺さなければ見られないエンディングも存在するのだ。
自分の選択ミスが簡単にキャラクターを殺してしまう。類を見ないシビアさこそ「鬼畜王ランス」の最大の魅力なのだ。絶対権力者の判断をこれほど上手にシミュレートしたゲームは、ほかにない。

神の扉の前で「盆踊り」。
リアと対称的なマリスの表情がグッド。さらに、盆踊りしても扉は開かない(笑)。

ランスとリアの結婚式。ちなみにリアの投げたブーケは傷心のマリアの元に。マリアのエンディング、良かったよね。

元に戻ったカフェ。容姿にコンプレックスがあった。こんなに可愛いのに。

ランスと話すガンジー。ゼスの王で熱血で強くて モテる。羨ましすぎる。

ルドラサウムとの戦いを目前にしたランスとシィル。弱気なランスがシィルに元気づけられる名シーン。

ワンポイントメモ

いつも部下にするか迷うのが、ナギ。カワイイが、志津香と引き替えというのが、個人的にイタい(笑)。あとは火星大王。いつもピカの犠牲者候補No.1。悪いね、いつも。

サーレン山にピクニックのランス王ご一行。ピンクウニューンが美味そう。

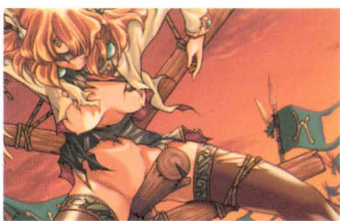
父ガンジーの手でハーレムに入ったマジック。アンケートイベントは必見。

世界最高の冒険者だったブリティッシュ。だが、いまや見る影なし(笑)。

さらに「これまでのランスの世界をまとめて見ることができる」との言葉にふさわしい、圧倒的なボリューム。ゼスやJAPAN、そして魔族たち。そして武器となったカオスや日光、「1」から隠れたレギュラーである(笑)セメント漬けのブリティッシュ……。ランス世界の謎がこのゲームでほとんど明らかになった。登場人物の設定も、じつに細かく作り込まれており、イベントをすべて見るのは自力ではほぼ不可能だ。かくいう私も攻略本買いました(笑)。

さらにいつものランスのノリも健在、ユーザーフレンドリーなSLGという、一見不可能に見える課題も、見事に解決されているのだ。

発売は1996年12月。256色でアニメも音声もない。それどころか、当時はWindows95専用ゲームなどほとんどなかった。しかし、それから3年半が経過した現在でもこれを超えるゲームは、存在しない。

美少女ゲームの最高峰。それが「鬼畜王ランス」なのだ。(は)

前線でさらし者のシーラ。「ひどい鬼畜作戦」という名前が凄い(笑)。

「サクラ&パスタ」のマルチナ・カレー。料理も身体も絶品らしい。

SM塔でランスに折檻されるウェンディ。これが「メイドの幸せ」らしい。

ここがイチ押し

「お前のお母さんは、鬼畜だ!!」

20年くらい前、緒形○主演の映画「鬼畜」CMでの名台詞。私が「鬼畜」という言葉を知ったのも、このCMが初めてである。「鬼畜」がランスで使われたキッカケは判らないが、初めて使われたのは「ランス2」のオープニングだと思われる。それがキッカケで「鬼畜」がゲーム界に普及したのだ。のちに「鬼畜ゲー」という単語ができるほど、ランスの影響力は大きいのだ。

「幸福 ランス、再び冒険へ」ED。置き手紙を読んで気絶するリアを横目に、幸せそうな2人(笑)。

メーカー GAINAX　ジャンル QUZ　発売日 1991年7月

電脳学園4 エイプハンターJ

人に害なす猿はどいつだ!?
捜査だ、歌え、面倒だ、脱がしちまえ!

アドベンチャーを強化してゲームの面白みも増した最後の電脳学園シリーズ

猿害。

突然変異によって人間に酷似した猿によって、社会にもたらされた弊害をいう。社会に潜んだ猿を見つけだし始末する者、それがエイプハンターなのだ。

そして平成18年秋(17年と書いた資料もあるが98版のゲームでは18年)、電脳学園に猿がいるという疑いを抱いた理事長は、Jに猿狩りを依頼したのだった……。

と、今までの「電脳学園」シリーズとはイメージを一新した「電脳学園4 エイプハンターJ」。これまで以上にアドベンチャーパートを強化、シナリオも充実させたのだ。

だが、プレイヤーが鮮明に覚えているのは、あのカラオケシーンであるはずだ。愛用のアコースティックギター・スズキSG1000を弾きながら歌う、得意げなJの顔。画面では、無国籍映画っぽいメロディにあわせて、歌詞の色がカラオケのみたいに変わっていくのだ。

君は全部歌えるか!?

ゲームについてくる社会科副読本「猿害」。中には「豊臣秀吉は本物の猿」とか「竹○登はもともと田○角栄の飼っていた猿」とか……。ホメ殺しなんてメじゃないブラックユーモアだよ、これじゃ。

とにかく大笑いできる「エイプハンターJ」。エンタテイメントなら間違いなく1級品だ。(は)

※PC98 3.5インチのみ発売中

落合先生、あと一歩だ!
とはいえ、こんな色っぽいパンティなら、脱がさなくてもお尻が見えると思う。

生徒会長の南山宏美を攻略中。何でも、山に入ると生き生きするらしい。

テニス部の矢追純子は果たして猿か?
バナナが異常なほど好きらしいが。

ワンポイントメモ

アドベンチャーは一本道。しかもフラグ立てが厳しく、挫折した人もいるだろう。詰まったときは「ギター」を試してみよう。意外な場所でシナリオが進む可能性もある。

「電脳学園4 エイプハンターJ」のパッケージ。落合先生いないのが悲しい。

ここがイチ押し

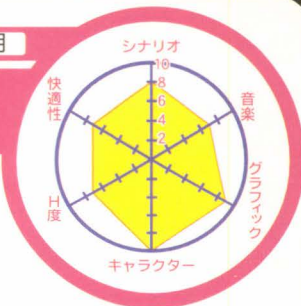
Jのカラオケ歌詞を全公開するぜ!
「真っ赤な太陽に アタックするぜ／俺は渡り鳥 波濤を越えて来た男／惚れちゃいけねぇ この俺に／寂しく嘲笑う 心の傷あと
俺を怨むな　風怨め／可愛いあの娘の 追憶も／別れ波止場に 捨てて来た／波がさらった 港の夢よ
ダスターコートの影曳いて／今日も嵐の中に立つ／この手に抱くはギターだけ／今度お前と また逢う時は／赤く燃える海だぜ」

ギター片手に熱唱中のJ。だが、ギターが下手なのか音痴なのか、拷問代わり使われることが多い。

メーカー elf　ジャンル AVG　発売日 1992年12月

シナリオ　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性

同級生

不動の名作の1作目 伝説への第一歩

暑い夏のとある町での物語。そこであなたは…

当時はPC98だったのでフロッピーディスクが複数枚あった。そしてインストール終了後、DOSからあの伝説のコマンド「NANPA」を打つ。そして念願のスタート。ゲーム自体はナンパ等をして女の子と仲良くなる(主人公も自負をしている)という事だけど、行動・言動で話が変わる訳で自分の学校の同級生と仲良くなるのも良し、町でナンパして仲良くなるも良し。普通なら進めてH、そして「はい終わり」の一本道なものが多かった中でも、同級生は違った。ただ話を進めれば言い訳ではなく、その子を背景としたストーリーが展開。その子のストーリーが始まると、一部他の子にも影響。美沙と美穂の関係がよい例だった。友情で結ばれているがゆえの2人の関係は、ある意味残酷で当時のこういう関連のゲームでは珍しく見えた。そして、すべてがうまくいくわけでなく実世界同様、好かれなければ断られるし、そのイベントも必ず起きるわけではない。プレイヤーは色々な意味で苦しめられたけど、それに出会うためにまた何回も町へ繰り出す、それがまた「同級生マジック」でもあった。Hシーンに関しては、いたって普通。ただ、そこにたどり着くまでの物語を見ていれば、ただのHとしては見れないだろう。(秋)

※画面はWin版のモノです

超お嬢様キャラ「桜木舞」。主人公の憧れの存在。

主人公の自宅前。ここを拠点に物語は始まる。

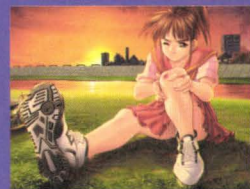
かなりの人気を誇った「斎藤亜子」。実はかなりのカタブツ!?

ワンポイントメモ

家庭用機にはPCエンジン版・SS版に移植。オリジナルキャラが追加されている。WINDOWS版は新ED追加に合わせて全体的にアレンジを加えて移植されており現在発売中。

腐れ縁の「黒川さとみ」。彼女は、ある男に悩んでいる…。

ここがイチ押し

一応、ヒロインとしては主人公があこがれる「桜木舞」となってはいるが、やはりここは誰しもが思うポニーテールの「田中美沙」だろう。陸上部のエース、あだ名はバンビちゃん、男勝りで勝気な性格で他のキャラよりも色が強い。主人公とはいつも言い争っているが、その裏側(というより本当の部分の美沙)の姿は見たときに美沙に惚れこむ事間違い無し!!

美沙の怪我のイベント。ここでの主人公とのやり取りで、美沙の気持ちに変動が…。

メーカー アリスソフト　ジャンル RPG　発売日 1994年12月

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

闘神都市2

葉月に悩殺された被害者多数!ドンデン返しも見事な傑作RPG。

大会とダンジョンの配合が絶妙すべてが大幅に進化した「闘神都市」の続編。

「葉月ちゃーん!」

全国のパソコン野郎たちにそう叫ばせた「闘神都市2」は、本当にどえらいゲームなのだ。傑作といわれた前作を上回るスケール、シナリオ、登場人物……。

とはいえ、やはり「闘神都市2」イコール瑞原葉月。最近の美女ゲープレイヤーのなかには、彼女の存在を知らない者が多いはずだ。しかし、当時彼女が我々に与えた衝撃は「To ○eart」のマル○をも上回っていた! と、断言するぞ、俺は!!

瑞原道場の一人娘、剣の腕も素晴らしい。にも関わらず、弱っちい主人公シードを一途に慕い、追い求める健気さ。さらに、天使食いの禁断症状で苦しむシードを救うためには、自らを犠牲にすることもいとわぬ純愛ぶり。さらにさらに、可愛い! パッケージの絵なんてもう最高(笑)。

その葉月との仲を認めてもらうために闘神大会に出場、やっと闘神となったと思ったら、主催者のアプロスに天使食いにされてラグナード迷宮をさまよう。こんなシードの悲哀も、葉月の魅力とエンディングの感動を大きくさせた。

後日談のノベライズCD「闘神都市2 そして、それから…」で、この二人がついに結婚、シードも道場を継げることに。葉月ちゃん、本当に良かったね。(は)

ED で、意識が戻ったシードに気づいた葉月。ずっと付きっきりで看病していたのだ。この後二人は抱き合う。

敗北したビルナスのパートナーとして、最愛のシードに抱かれる葉月。

シードの姉代わりで、パートナーとして闘神大会に参加したセレーナ。

ワンポイントメモ

デラス。こいつは、強い。

まずはすぐに戦いを挑む。そして3人の守護者は、魔輝、御輝、癒輝の順に倒す。それからデラスを攻撃する。まんが肉を残しておこう。

デラスとの戦いのシーン。デラスを護る3人が、邪魔でしょうがないぞ。

ここがイチ押し

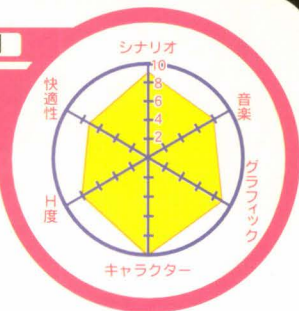
「闘神都市2」のラストで天使食いから抜け出すのと引き替えに、レベルが4(ゲーム開始時レベル)まで落ちたシード。そこで葉月の親父から修行を命じられるが……。

ゲームの後日談をノベライズCDとしてまとめた「闘神都市2 そして、それから…」。ラスト近くにはシードも昔の強さを取り戻し、シードと葉月の結婚も認められたりと「闘神都市2」のファンなら楽しめる内容である。ただしエロシーンはなし(笑)。

瑞原の親戚にお披露目を行うシードを、励ます葉月。1年後に結婚することが決まっている。

メーカー elf ジャンル AVG 発売日 1995年1月

同級生2

シナリオ 10 8 6 4 2 音楽 グラフィック キャラクター H度 快適性

誰もが待っていた…そして期待は裏切らない

この落ち着いた感じはなんだろうか？そう、それは…

恒例のコマンドライン「NANPA2」でスタート。プロローグに入りゲーム画面へ…。とりあえず1のノリで進めてみて…。初感想は、もしかして前作より難しい？ いや、そうではなくもっと人間らしい、実生活のような行動が必要不可欠になっていたのだ。前作は家に帰らなくても、大半のキャラとは話さなくてもクリアーできたため、当たり前のような事をついつい忘れていたのだ。そして、2回目のプレイ、ふと見つけた幼稚園、そして保母さん。そう「安田愛美」が初クリアーの相手。悪役教師「天道新幹線」の魔の手をかいくぐってのクリアーだったが、もうこの時点で「同級生2マジック」にはまっている。そう、心の底から感動できる、涙を流してもおかしくない。前作と何かが違うと思っていたのがここで確証できた。確かにHゲームではあるが、もうそれはあくまでも愛の表現、このゲームは「小説」として完成されている気がするのだ。1人1人に用意された小説、そしてそれを読み終わった時に感動と共にそっと本を閉じる…。ちょっと変わった表現かもしれないけれど、今思い返してみればそんな気もしないこともない。前に述べた「全体的に落ち着いている印象」は、この小説を読んでいる感じからきているのかもしれない…。（秋）

※画面はWin版のモノです

主人公の同級生たち。彼女らが物語を作っていく。

ワンポイントメモ

現在ではWINDOWS版が発売されているが、元祖PC98版も機会があれば是非プレイしてみて欲しい。

悲運の幼なじみ「水野友美」。救えるのはあなただけ…。

のちに伝説となった妹キャラ「鳴沢唯」。やはりリボン!!

誰もが驚いた前作から大人になって登場の「田中美沙」。

ここがイチ押し

イチ押しなら「篠原いずみ」だろう。あの強気で男勝りな性格の裏はまさに純情娘。口癖は「いつか刺してやる」。主人公を映画に誘うために、わざわざきっかけを作る為のパフェ恐喝事件はもう有名だ。いずみとの旅行後、主人公のために無理して言葉遣いを直そうとしたり、しおらしくなろうとするいずみを見ていると、いずみの主人公に対する想いが目に余るほど見ることができる。

屋上で物思いにふけるいずみ。主人公との会話のやり取りで、いずみの想いがひしひし伝わる。

メーカー elf　ジャンル AVG　発売日 1996年6月

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

遺作

悪魔がジャージでやってくる 旧校舎でオヤジと追いかけっこ

エルフが送る。鬼畜学園脱出アドベンチャー!! それが『遺作』

「考えて、解く。」をキーワードにしたエルフのサスペンスアドベンチャーゲームだ。

アイテム探しとアイテムの使い方が、ゲームをプレイする上で、非常に重要なカギになっている。

とある学園の旧校舎の中で、頼りになるものは、残されたアイテムとプレイヤーの頭脳だけだ。アイテムの使い方を間違えたら、ハッピーエンドにたどり着けない！ そんな緊迫感が、このゲームをいっそう盛り上げているのだ。

もちろんHシーンもかなりハードな仕上がりになっている。ゲーム内での目的（遺作さんの魔の手から女の子たちを守りつつ脱出する）と、美少女ゲームとしての目的（女の子たちを遺作さんの毒牙にかけ、ビデオを撮らせる）が見事に矛盾していて、プレイしてるうちにどんどん根性が汚くなってくるんだよね。

善人ヅラの主人公とめちゃくちゃ鬼畜な遺作さん、どちらに感情移入してもツラい気分になるという、底意地の悪いシナリオがとっても魅力。H画をゲットしても絡みの相手は小汚ぇオヤジだし、プレイヤーをヘコませてやろうって意気込みを感じました。けど、女の子がかわいいからオッケーでしょう。（紀）

※画面はWin版のモノです

可愛めの制服と小汚いオヤジの対比が絶妙。ワンポイントの手拭がイカす。

ワンポイントメモ

ご存知の方も多いかと思うが、遺作の弟はかの『臭作』さんだ。兄の遺作も極道きわまりないヤツだが、やってることは弟もあまり変わりがない。とんでもない兄弟です（笑）

なにもこの画像を大ゴマにしなくたってとは思うんだが、あまりに強烈なので、つい。

見よ、この嬉しそうな表情を! 遺作さん、一世一代の晴れ舞台だぜ!

ズボンは脱いでも、ジャージの上着は取らない。トレードマークだからね。

ここがイチ押し

ダンジョンを探索しアイテムを駆使して仕掛けを解いてゆくというシステムが、ビジュアルノベルタイプのAVGが主流となっている現在では逆に新鮮。
色数もドット数も少なかった頃のレトロなグラフィックも、旧校舎の雰囲気をいい感じに演出してくれる。
古い作品でありながら現在でも通用するというのは、ゲームの世界ではなかなか難しいことだ。

HCGは、遺作さんからのハメ撮りビデオという形で主人公の下へ届く。しかし絶倫なオヤジだなあ。

メーカー C's ware　ジャンル AVG　発売日 1995年11月

EVE burst error

シナリオ 10 8 6 4 2 音楽 グラフィック キャラクター H度 快適性

綻び、そして〝テラー〟の誕生……
二つの視点が紡ぎ出す驚愕のラスト

この驚きはゲームでしか経験できない種類のものだ【独立系新聞】

剣乃作品に救済はない。シナリオ各部に仕掛けられた伏線が収縮して（決して収束ではない）、ラストはまるで核爆弾を落とされたような気分にさせられてしまう。同時に幾つもの伏線が吹き飛ばされているのだが、物語に没入しきった僕にそんなことをいちいち検証する余裕など残されていない。

本作の場合特にそうだ。症例としてプレイ後しばらく誰とも口をききたくなくなる。孤独が堪らなく心地よい。呆けた表情をしながらいつまでも真弥子のことばかり考えてしまう。俺は小次郎。隣に真弥子がいないのが寂しくて頬は乾き、虚ろな目からはもう何も流れなくなっている天城小次郎。……それが失恋した直後に似ているなと思ったのは、それからずいぶん経ってからのことだった。

ヒゲ親父殿、逮捕。弥生の不安げな顔も珍しい。小次郎は常に表情判別不可。

親父は常に余裕を見せつける。実にキザなヤツだ。でも最期は猛烈に泣けた。

このハッキングシーンはもう手に汗握ってプレイしてましたな。機密情報に到達したときは充実感で一杯になる。

ワンポイントメモ

サブタイトルの〝burst error〟に気の利いた言葉遊びが隠されていることは有名。〝s〟の発音を変えつつ〝t〟を横にずらすと〝burth terror〟（テラー誕生）になるのだ。

機密書類を発見だ。事態は遂に国家レベルに。そうなんだよ、真弥子が……

マルチサイトシステムの話でもしようか。探偵（天城小次郎）と捜査官（法条まりな）、二人の主人公視点の切替は単一事件の客観化・立体化に貢献しつつ、サスペンスの宙吊り構造とその効果を確かなものにする。これはミステリ仕立てのアドベンチャーにおける達成のひとつだと言ってよい。実際この業界で、剣乃ゆきひろほどハッタリでも売り文句でもなく優秀なシステムを発明した人はいないだろう。視点の切替がうざいと言った人、死んで下さい。（相）

ここがイチ押し

当然のように氷室恭子を挙げるね。ポニーテールが似合う十点満点の美女なんだ。まず女子高生コスプレで二点。（結構オバサンなのに）バレないから更に一点追加！教育監視機構とかいう謎の組織のエージェントにも一点あげちゃう。でもやる気満々な特殊装備はマイナス一点ね……。よーし『悦楽の学園』に出てたから一点回復するよ。それにスッゴク真面目なのに小次郎に翻弄されちゃう人の良さに一点だ。しかもお尻が触っちゃいやーんで三点！ハッキング能力にもう一点あげる。あ、一点足りてない。残念賞ー！

メーカー elf　ジャンル SLG　発売日 1996年6月

下級生

1年の時は長い…だから こそ触れ合える日も長い

同級生シリーズとは かなり違った 感じがするかも。

当初、誰もが同級生シリーズの一本として思われていたけど、実際プレイするとかなり違った。同級生シリーズはある季節の間の物語になっていたけど、下級生は1年を通しての話となるために、どちらかというと「学園モノ」の色合いが強かった（門限の存在･学校での日常行動等があるので）。「まぁ、所々は飛ばしての一年だろう」と確かに授業とバイトでほとんどが飛ぶけど、それを含めても本当に「1年間（ゲーム内の時間）」の隅々をプレイすることになったのは、さらにリアルさを増す材料だ。ただ、逆にいえば時間がかかりすぎるという批評も少なくは無かった。多分、同級生シリーズ感覚がそうさせたのだろう。女の子に関しては、最初から主人公と親しいキャラは予想外にも少なかった。ただそれは演出であって、1年間という時間の設定の中、3年生の1学期から始まるために徐々に新しい知り合いができたり、そういう工程がイベントとなっているところが今までとは違う感じがして楽しめる。最後に、賛否両論になった「ティナ」の存在。ネタバレになるので詳しくは書けないが、彼女の存在で、ゲームをすすめていくのが心苦しくなった人も多かったはず。できれば、彼女のためにもと出会わないルートもほしかった。（秋）

※画面はWin版のものです

WINDOWS版はPC98版とは違う新たなオープニングタイトル。

ワンポイントメモ

同級生シリーズのようで違うこのゲーム。インターフェイスや画面、表現の仕方はとても似ているがその概念を捨ててプレイしたほうがより楽しめるはず。

魚屋の娘「緑谷麻紀」。数少ない学校部外者キャラ。

下級生の2人「愛」と「美雪」。2人はとても仲がいいが…。

学校のマドンナ「結城瑞穂」。主人公には近くて遠い存在？

ここがイチ押し

突然、転校してきた南の国のプリンセス「ティナ」。彼女は、常に主人公のする事なすことに興味や関心を持ち、そばにいることが大好き。やっぱりよその国の女の子はオープンなのかな？と思った人も多いだろう。それにしてもあまりにもしつこい行動で不思議に思った人も多いはず。でも、その行動には深い意味がある…。その意味を知ったとき、感動できることは間違いないだろう。

図書館なのに本も読まずにずっと主人公を見つめる「ティナ」。主人公を見つめる理由は…？

メーカー Leaf ジャンル NOV 発売日 1996年7月

シナリオ 10 8 6 4 2 音楽 グラフィック キャラクター H度 快適性

痕

夜空に浮かんだ喜劇の傍観者、世界で二番目に美しい満月を見て

僕の些細な空想の中 現実の満月はいつも『痕』の月に負ける

いまこの原稿を書きながら僕は窓から夜空を眺めている。夜空には静寂を支配した美しい月が浮かんでいる——満月だ。漂う雲を紫に滲ませて輝くそれは、女王の名に似つかわしき偉容を誇っている。思わず吸いこまれるように見つめた僕の心はいつしか『痕』世界に浮かぶ満月を思い描き、重ねあわせるのだった。その傲慢ともとれる比類なき美しさを比べながら。

あらためて指摘するまでもなく『痕』は月の力に統制された物語である。千鶴と楓の葛藤・エディフェルの回想・柳川との決戦・亡霊エルクゥとの邂逅・千鶴に殺される瞬間……いずれの場面においても満月はすべてを沈黙のうちに照らし続けていた。ならば、血に呪われた冥き力を一身に纏い狂う鬼千鶴は、さながら月の化身と呼ぶべきであろうか。なるほどこうした仮定が正しければ「千鶴さんに殺されるなら本望だ!」という断固たる主張、気温が四度下がる謎の理由が圧倒的な衝撃をもって理解されるだろう。また同時にリーフ作品でも『痕』『雫』を特権視するファンがいる事実も頷ける気がする。つまりこれらと比較した場合『To Heart』はあまりにも明るい。ダーク路線への期待感は、猟奇的殺人が起こることではなく「冥き力よ再び」を願う執念深い祈り(呪詛)なのだった。(相)

すべてが解決し、千鶴さんも笑顔のひとに。
耕一さん、起きて下さい……そんな優しい声が聞こえてきそうだ。

ワンポイントメモ

ノベルゲームは臨場感が命。『痕』は効果音を巧みに使った演出、和風な味わいを意識した音楽の数々で晩夏の温泉地を情緒豊かに描き出す。失われた故郷を思わせますなー。

どうかねフグ田君。ココ私の行きつけの店でね。あ、後ろの娘もっと扇いで。

初音ちゃんおんぶ=告白は耳許で囁かれ、くぐもった声で甘く響くだらう。

梓、大好きだーッ! と叫んだ途端、画面が暗くなり、すかさず朝が来た。

ここがイチ押し

サスペンス・伝奇・SFなど、各シナリオが別々なジャンルのテイストを持ち、それらが異星人エルクゥの末裔である四姉妹に割り振られつつ、柏木家=エルクゥの血が再びそれを一つに纏めあげる構成は抜群にうまかった。結果的にハッピーエンドの感動は他に類がないくらい濃密なもので、数多くのファンを生んだ。斯く言う僕も楓が大好き。で、当然ながらエディフェルにもびんびん来ている。本文では月に言及したけど、僕は夜空を見るとついレザムを探してしまう。楓の失われた故郷である、あの母なる星を……

メーカー カクテル・ソフト ジャンル SLG 発売日 1994年7月

Piaキャロットへようこそ!

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

そのニンジンは誰の為?

夏はバイト先のキレイな、ね～ちゃんとHするんじゃ～!!

夏休みの使い方を考えさせられる作品です。とにもかくにも様々なジャンル(好み)のメニュー(女の子)が用意されていてよりどりみどりっス。強気な幼なじみ。可愛い後輩。従姉妹の教師。キレイなお姉さん。店のマネージャー。etc…豊富なメニューにスキなし!こんなバイト生活してみてぇー。
俺の求めていたモノはこれなんだ!という希望に満ちたゲームスタートが記憶にあります。アルバイトの初日。生意気な妹に小銭をせびられながら主人公のステータスであるニンジンを増やしていく。お目当ての子が休みだとその日が憂鬱になったり、有名なイベント(コ○ケ?)に出かけたり、と感情移入度はとても高い。だが、私の初プレイは撃沈!!私は目を疑った!何が足りなかったのか? ギャルゲー、エロゲーによくある初回にヒロインを狙って沈没。「おいしいものは、後にとっておく」という偉大(?)な言葉を思い出し、リベンジに向かう。Hシーンは、「あの娘がこんな事を…」といった感じで皆さん結構大胆なHを繰り広げてくれます。でもやっぱり妹を汚してみたかった…そんなわけで(どんな?)ミニゲームや隠れキャラなど長く楽しめる要素もてんこもり!なんでも移植されたサターン版には、ムービー付きのあげくアイドルまでアルバイトに参加するそうなんです!ア…アイドル…う～ん新品のメニューが増えましたなぁ、ねぇ冴子さん。まぁ実際こんなおいしいアルバイトが転がってたらいろんな意味で夏が面白くなりますね。(LA)

ついにヒロイン撃破!!長かった戦いもこれで終止符が…

ミニゲームをクリアすれば、こんなおいしい画面も見れちゃいます

生徒と教師が屋上で性教育の実習!いつまでも残ります!でも実際は?

ワンポイントメモ

アルバムモードのCGを埋めるため同じ女の子を制服の数だけプレイするのは、ちと辛いかもしれないが、その苦痛もCGを埋めたあかつきには感無量である。要忍耐力。

仲良くおねんね…って、こんな状態で我慢が出来る男いねーよ!

ここがイチ押し

ここで押したいのが河合雪子ちゃん!見ていて本当あきません。コスプレに至っても某格闘ゲームの主人公(刀所持してます)で知ってる人だけが笑う事の出来るパロディっぷりなのだ。そういえば主人公の妹も有名ゲームのお姉さんのコスプレ(そそります)をしてイベント会場に出没しているので、それも要チェックだろう。メガネをはずすとかわいいのは、ありがちだがメガネをつけててもかわいいというのは、100点です文句無しっス。こういうおとなしい娘ってどこか守ってあげたくなるんだよなー。

メーカー elf　ジャンル AVG　発売日 1996年12月

この世の果てで恋を唄う少女 YU-NO

プレイヤーとの共謀で成り立つ世界 僕たちがこの世の果てで見るものは

まさに大作中の大作 並列世界＝ゲームを描いた金字塔的作品

一説に40時間以上とも言われるプレイ時間。一切の世事雑事を排して過ごしていたらついに頭がおかしくなってしまった。この世の果てで恋を唄う僕。ユーノと一緒に。世界体系の基である一本の樹を見つめながら……らららら～♪もちろん冗談ではない。いったい本作をプレイして、ラストで恋を唄わないひとがいるのだろうか？PS版東鳩では志保ちゃんも唄っていたではないか。あそこは微妙にこの世の果てだったのだ。もちろん僕の部屋も。それくらいの魔力をこのゲームは秘めていた。

特筆すべきはやはり現代編ではないかと思う。たしかに異世界編もドキドキしっ放しだったけれど（セーレス！）基本的に謎解き快楽の質が違うのだ。最大十個の宝玉を駆使して並列世界を自在に行き交うADMS。ゲームをする行為それ自体がゲーム世界を生成すること。プレイヤーというメタレヴェルの意識をここまで洗練させ組みこんだシステムはADMSを置いてほかない。こうした前衛的態度が質の高いエンターティンメント性と両立している事実には感動すら覚えたものだ。

……とまあ実に手放しの誉めようだけどそれだけの価値があったということなんだ。これを超える作品を期待した時もあったけれど今は少し考え方を変えた。（相）

探査中の俺と澪に介入する神奈。
ディテクティヴ性に恋愛が見事に織りこまれていてプレイ中はドキドキです。

ワンポイントメモ

どんな物語にも悪役は出て来て、それなりに救いようがある。でもジオ・テクニクスの豊富にはそれがない。あまりの憎悪に俺、常軌を逸す。理由が亜由美さんなのは明白だ！

亜由美さんは可愛いお義母さん。マザコン心をくすぐってやみませんなあ。

ADMSのマップ。やはり地図と磁石は冒険者のロマンなのだねーと思うっス。

恒例のおんぶイベント。エッチよりもむしろ自分が男だと自覚させられる。

ここがイチ押し

波多野神奈は僕の命、僕のロマン。さて僕たちの神奈は突然の転校生。それゆえ僕的には「待ってました一ッ！」と叫ばざるをえない屋上での出会い。落とした生徒手帳を捜査中に何度も舐めてみる、なんてコマンドは存在しないが、気になる少女のアイテムを舐めてみたくなるのは人間の本能だ。まあそれはそれ。異世界編ともリンクしている神奈は現代編におけるヒロイン格だといってよい。北条某＠ナイアーブを撃退した後で見せる悦びとも悲しみともつかない顔は僕たちの心をギュッと締めつけた。また、会えるよね……。

PC98からWindowsへ

Windows95は事件だった。
それまでのMS-DOSをOSとする 98シリーズから、パソコンもソフトも、革命的な変化を起したからだ。
OSが移行して、美少女ゲームはどのように進化したか。Windowsと98それぞれのマシンとゲームを比較して、美少女ゲームの進化を検証してみよう。

「軽薄短小」から「重厚長大」へ

98は「軽薄短小」だった。98の基本スペックは「2HDのフロッピーディスク、640KBのメモリー」である。その98で稼働したのがMS-DOSだった。98とMS-DOSを土台にして、ハードディスクや増設メモリーといった拡張機器が上乗せされていた。
それに対しWindows95は「重厚長大」であるといえる。GUIなど、操作性の向上に比例して重くなったOS。だが、Windows用のより高性能なパソコンが登場することで、重さという問題は克服された。
OSの変化がもたらしたマシンスペックの激変が、パソコンゲームをも大きく変化させたのだ。
大抵のゲームは、マシンスペックが低くてもプレイできる。持ち主ごとに性能が違うパソコンでは、スペックを低く設定した方が多くの人が遊べるからだ。だが低いスペックに縛られるとソフトやハードの進化が鈍ってしまう。栄光ある 98の歴史が、逆にマシンとゲームの進歩を遅らせてしまったのだ。
98の束縛からソフトとハードを解き放ったのが、Windows95なのである。

音源の向上 音声の普及

ハードディスクの大容量化が進み、ひとつのデータが大きくなればなるほど、フロッピーディスクではやりとりに限界が出てくる。そこでフロッピーディスクに替わり普及したのが、CD-ROMである。
その CD-ROM、もともと音楽用 CDをベースに発展したので、音楽も再生できるほど大きなデータ（640MB）を詰め込むことが可能である。これまでの 98 FM音源や MIDI とは比較にならないクリアーな音楽が、CD-ROMで聞くことができたのだ。
また音源ボードの性能が高まり、クリアーな音声も再生できるようになった。美女ゲーファンが夢見ていた、可愛い婦女子の会話やアノ声が聞けるようになったのだ。
クリアーな音楽と音声が臨場感を盛り上げることは、映画で証明済みである。音声と音楽の進歩は、美少女ゲームに大きなリアリティをくわえた。

画質・16色から1677万色へ

進化したのは音だけではない。画質、グラフィックとも、Windowsは98とくらべて格段に進歩している。
98で基本になっていたのは「640×400ドット・4096色中 16色表示」。98の美女ゲーは、この制限の中であんなに美麗なグラフィックを作っていたのである。
昔の人は偉かった。
その後、98でも256色にまで拡張された。はじめて 256色対応のグラフィックを見たときは、あまりの美しさに感動したものだ。
ところがWindows95は、ベースは256色表示とはいうものの、グラフィックボードが普及し、普通の家庭用パソコンでも1677万色の発色が可能になった。この天然色にくわえ、ドットも最低で640×480。Windowsの設定を変えれば、さらに細かく表示できるのだ。
精細なグラフィックは、そのままゲームの魅力に直結する。プレイヤーの感動も倍増したはずだ。

ゲームの進化とは

音と絵。この 2つは作り込むほどデータが膨大になる。この 2つの進化の下地が整ったのは、Windows95という、進化のきっかけとなるOSが出現したからである。
現在では、30GBを超えるハードディスクや1枚128MBのDIMMが、2年前からは信じられないほど安い価格で販売されている。またフルインストールすると1GBを超えるゲームも出現した。さらに1枚で 4GBを超える DVD-ROMも一般に普及しつつある。
これからは動画・3D技術の進歩、通信での大量データ交換の 2つが美女ゲーを進歩させるはずだ。それにはペックの上昇が最低条件である。しかしいずれソフト・ハードの革新が起こり、新たな美女ゲーが発売されるだろう。音声・天然色が出てきたようにだ。
そのときの OSは Windowsなのか、それとも新たな OSが登場しているのだろうか。

text=はまぐちしんたろう

1997-2000
美少女ゲーム全盛期

the golden age.

To Heart

こみっくパーティー

淫内感染

Piaキャロットへようこそ! 2

Natural

臭作

WHITE ALBUM

ONE

とらいあんぐるハート

とらいあんぐるハート2

Kanon

加奈 ～いもうと～

Refrain Blue

まじかる☆アンティーク

WORKS DOLL

メーカー Leaf　ジャンル NOV　発売日 1997年5月

To Heart

あまみとうまみのハーモニー ハートフル・ラブコメディの傑作

良質のキャラクターに特製テキストと音楽をふんだんに使いました

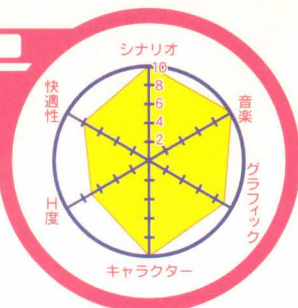
高校一年の3月から二年の5月、修学旅行の前後までを描いたノベル形式の恋愛ゲーム。リーフが制作した前二作『雫』と『痕』に比べると、ダークな世界観や小説的要素は影をひそめ、キャラクターとキャラクターのいる空間＝居心地の良い空間を楽しむことが前面に押し出されている。

登場するキャラクターは幼なじみ・黒魔術師・委員長・格闘少女超能力者・西洋人ハーフ・メイドロボットなどなど。属性の巧みな組み合わせ（例：メガネっ娘＋関西弁の智子）でつくられた彼女たちの魅力はそれまでの恋愛ゲームにはない種類のものであり、とりわけファンタジーやSFの世界からキャラだけ抜きとったような女の子との恋愛は新鮮な驚きだった。もし隣に座っている女の子が魔法使いだったらどーしよー？　とかいう奇妙な発想は『To Heart』をやる以前には考えもしなかっただろう。

また思い切ってストーリー性を削り、キャラクターとの日常的なコミュニケーションに重点を置いたこと、それが結果的に日常という名の幸せを発見した事実には恋愛ゲームの可能性の中心を見た。ある特定のキャラクターを攻略して「彼女」にするばかりが恋愛ではない。あかりならあかりと幼なじみとしていられる関係性、勝って知ったる仲良し四人組との親密な関係性、あるいはまた別の関係性（葵と綾香、それとも来栖川姉妹か）——それぞれが共存することでコミュニケーションは拡大していく。その拡がりを噛みしめるプロセスで、僕たちがいつのまにか『To Heart』空間自体を生きていることに、その比類な

マルチ充電してまるち。やっぱり電気で動くんだよな。どらやきじゃあ動かないんだよな。手首機械が萌えゆ。

お嬢魔女詠唱中。どうやら合体魔法じゃあないが俺も魔術師のはしくれとして隅から大応援。ピリカピリララ！

委員長は他人顔をして俺のことを見てくれない。えーん、いじけてやるぞ？

葵ちゃん、ガブッとやってくれ。遠慮するこたない、相手は所詮ミート君だ

ワンポイントメモ

『To Heart』から始めと終わりに歌がつくようになったが、僕はこれ大賛成。ゲームプレイがより思い出深いものになる。特に『あたらしい予感』が好き。専務リスペクトー!

あかりの手料理で俺のヘルシー数値が臨界点突破。うおー変身だっ! 明日からはホットマン藤田と呼んでくれ

どうしたんだ志保。おまえ暗黒ジャーナリズムにのまれたんじゃないのか?

なあ、レミィ。店でカメラ出してるヤツはおまえの獲物だと思っていいぞ。

理緒に新聞の勧誘やらせたら意外とうまくいくんじゃねー?←ありえへん

き日々に僕たちは感動する。フルボイス化されたプレステ版、数多くの同人制作に触れたファンには、キャラクターどうしの関係性は一層複雑に、『To Heart』空間は一層濃密なものとなっていっただろう。

無論いささかニヒリスティックに解釈すれば、いまここでない、もうひとつの日常が生まれのだと言えるかもしれない。だがキャラクターのいる空間こそ「日常的」ではなかったか。そうしたを日常をゲームというメディアで全面的に展開したことこそ『To Heart』の特権的価値だ。それはやはり驚きであり、その驚きとともに僕は『同級生』がとうとう完全に過去のものとなったことを感じたのである。これがたんなる憶測でなかったことは、『To Heart』以降、少なくとも日常というフォーマットを模倣した数多くのヴァリアントが生まれた事実とその需要が証明してくれるだろう。(相)

僕たち共「立ち」だよね!? えらく衝撃的な発言じゃねーか、雅史よ……

葵ちゃん、ごめん。俺、来年葵ちゃんと一緒に修学旅行行く決意を固めたよ

琴音ちゃんの力はやっぱりスゲーな。コロッケの断面がこんなに綺麗だぜ。

ここがイチ押し

全部一押し、と言いたいところだがそれは少し違うので控えよう。やはり綾香だ。目が好き。胸が好き。脚が好き。性格も好き。つまり全部好き。好き好き大好きっ!できるヤツっぽい雰囲気を漂わせていたと思う。寺女の制服もぐっときた。でもPC版ではシナリオがなくて残念だったなあ……だからPC版はあかりちゃんだ。俺の考える理想のあかりはとろとろしっかり。もしも「ぴちり」といじめても「がおー」とやり返してくれる頼もし幼なじみ。思わず「あかり、おぶされ!」と叫ぶ浩之はさすがなのだねー。

メーカー Leaf　ジャンル SLG　発売日 1999年5月

シナリオ　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性

こみっくパーティー

「ウソ臭いキャラ」のリアリティ オタクワールドの理想と現実

念のため言っておくが可愛い同人少女だって一応いることはいるぞ

「ほら、ゲームやってると、こんな喋り方する女の子がどこの世界にいるんだって、時々寒くなることがあるじゃないすか。しかし『こみパ』の場合は、登場人物のほとんどがオタクっつう設定なんで、なんだか妙なリアリティがあるんすよ。こいつぁ、やられました。」

だが、某編集は表情一つ変えずに言い放った。

「別にリアルじゃないでしょう。同人やってるコはあんなに可愛くありません」

痛い痛い！　心臓痛い！　真実が胸に突き刺さる！

と、抗議が殺到しそうなコト言うのはこれぐらいにしておいて、この『こみパ』、オタク&同人業界の「一般的な意味でのそれとはまったく異なる、妙なリアリティ」が、丁寧に、しかも詳しく描き込まれている。

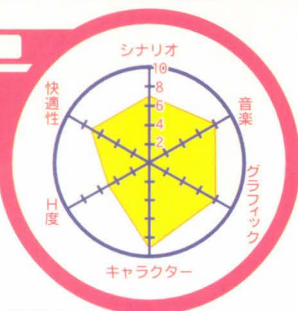
たとえば、エンディングのスタッフロールで流れる設定画や、オープニングで使用されているパステル調のラフ画、タイトルバックのサークルカットなど、同人でおなじみの表現方法やノリが自然に取り入れられていて「ああ、確かにこういう感じだよな」としっくりくるのだ。

同人誌即売会の風景にもリアリティがにじみ出ていた。たとえば即売会の背景や、机に積まれた同人誌の束やダンボール、走り回る印刷屋（客入れした会場内を台車で走り回っちゃ危ないよ、千紗ちゃん）などなど。

なかでも一番グッときたのは、お客が寄りつかないサークルの中で、一人ポツンと座っている彩の姿だ。売れない同人の悲しさが胸によみがえって、思わず

こういうタッチを見て「ああ、同人っぽくて安らぐなあ」と感じるあなたはかなりの重症。

燃えろ猪名川！　吼えろ由宇！　オタクの生き様、とくと見さらせえっ！

高校時代の文化祭でのひとコマ。なんだか、青春だねぇ。

オタク嫌いだった瑞希も、ついにはコスプレまでこなすように。

ワンポイントメモ

いまさらアレだけど、知らない人がいるかもしれないのでちょこっと小ネタを。起動後しばらく放っておくと、OP曲の別ヴァージョンが流れるぞ。

哀愁漂う不人気サークル。
即売会で時折見かける光景です……。ううっ、もらい泣き。

オタク界のパトロン郁美。じつは心臓病。まだ中学生なのに。

千紗と、夜のベランダにて。みんなビンボが悪いんじゃぁ。

詠美、破れたり！ この日は詠美の右手の受難の日でありました。

もらい泣き状態。シナリオの後半では、自分の同人誌が売れるよう詠美に弟子入りしちゃう彩（しかもそれが自分とずっと一緒にいたいから、というのだから泣かせる）。同人をやっていると陥りやすいワナ（笑）にはまってしまったという同情心も、彩の人気を高めた理由のひとつだったのか。由宇みたいな熱血だったら、こんなことにはならなかったんだろうけどね。「同人のリアリティ」をちりばめることで、ゲームの世界をグッと身近にできた『こみパ』。とはいえ「あんなに簡単に同人誌を作るレベルが上がるなら苦労はしないよな」とぼやきの声もあげたくなるけど。つうことで『こみパ』をより深く楽しみたいのなら、せめて同人誌即売会へ脚を運ぶこと。地方在住などでそれが難しいならば、せめてネット上のイラスト系サイトを巡回しまくるのが一番です。（紀）

2月24日、彩と。月明かりに移る裸体が、大変幻想的でした。

元旦。南さんの晴れ姿がこのように拝めるなんて、今年はイイ年だ。

コスプレを守った！　熱血コスプレイヤー4人集なのだ。

思いでコラム

従来のLeaf作品とは異なるスタッフによって構成された「東京開発室」の送る第一弾。そのため、シナリオもグラフィックもかなり印象の違ったものになっている。

が、新機軸を打ち出しながらもなんとなく「Leafらしさ」が感じられるんだよね。『さおりん』や『初音』にちょこっと描かれていた、いい意味での同人ノリを受け継いでるっつうか。千紗がクマにどつかれてても違和感なさそうだし。

メーカー Zyx　ジャンル AVG　発売日 1997年9月

シナリオ　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性

淫内感染

人はこんなにも変わりやすく、オンナはこんなに濡れ易い…

アイツもあの女も明日は狂ったように俺に媚びるんだ!

この話、どうもワタクシには、主人公の坂口晃くんが父親へのコンプレックスから医者になるために勉強しすぎて、たまりにたまりまくっていたのを御堂先生の秘密と岩崎(淫乱)看護婦のナイショの看護サービスを知ってぶちきれて、鬼畜道を突き進む男になっていくというサクセス(本当か?)ストーリーのような気がします。

序盤で「看護婦に御堂先生と仲がいいみたいですけど、男女の関係ってあるんですか?」って、聞かれたり「あたしを恋人にしてくれません?」などと迫られててうろたえていたのに、最終的には脅して脅して襲いまくって周りの女性全員(婦長はのぞくぞー)を、自分の奴隷にしちゃうぐらいですから、よっぽど長い間、自分というのを押さえていたんでしょうね。

とうとう理事長の娘も魔の手に…
しかし晃くん、よだれはたらすなよ…

失敗がたたって、サドの婦長にお仕置きをされる「本庄」。

目にうっすらと涙を浮かべる「杉村弘子」。
その日から終わらない性奴隷としての日々が始まる…

ワンポイントメモ

当病院では、入院患者さんに、気持ちよくお過ごしいただくために、日々努力しております。ご希望でしたら岩崎に御申し付けください。シモのお世話まで、責任もってさせていただきます。

頭のいいヒトほどキレるとなにするか分からないもんじゃないという悪い例ですね。うんうん。

しかし、このゲーム、シナリオももちろん面白いし、ヌキのシーンも序盤からちょくちょく出てくるし、非常にバランスのとれたいいソフトです。そして、もう本当に手をたたいて絶賛してあげたいのはアニメーションが非常に綺麗で滑らかだっていうこと。発売当時は1997年でしょ。今だったら珍しくないけど、これは非常にすごいと思う。(向)

こんなイイコト、婦長には
ぜーったい、ナイショですよぉ。

ここがイチ押し

主人公の切れた後と前の変わりようと、その切れた姿を見る前と見た後のキャラクター達の反応が非常に面白いです。

特に、あんなに主人公をからかっていた留美に、捨てないでとすがらせ、ついでにその後輩の栞を差し出させるくだりは、なかなか見物です。

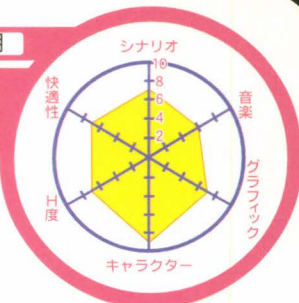
しっかし、主人公ってもてもてだけど、なんだかんだ言って人にさせるばっかりで、ノーマルなHって下手そうよね(笑)。

たどたどしい動きの栞となれた手つきの留美。ただ今二人で、ご主人様にご奉仕中。

メーカー カクテル・ソフト　ジャンル SLG　発売日 1997年10月

Piaキャロットへようこそ! 2

シナリオ 音楽 グラフィック キャラクター H度 快適性

店長のかっこ良さは遺伝か?

女の子もおかわりしたい! 30分で食べたら ただにしてくれっ!!

夏だ!バイトだ!ねーちゃんだ!! そんなわけで2作目です。店も女の子も新メニューにして大ブレイク。当時イベントなんかでよくこのコスプレさんを発見して、「ハァハァ…」と息使いを荒くした人も多かったでしょう。この2作目が勢いに火をつけた感じで今も勢いは、止まる事が無いと思われます。

そして!!2作目としてパワーアップした充実の内容は、相変わらず女性の多い職場!かわいい女の子が豊富で頭がクラクラっス。今回は、年上美人に、人妻、漫画家(志望)、コスプレ大好き娘、etc…まさにハズレクジ無し。

特に美奈ちゃん攻略に萌えていた私は彼女の困った顔を見て真剣に悶えました。だが、しかし忘れてはいけない!!恒例のごとく強力無敵のヒロイン日野森あずさ!この

不評(青ニンジン)がついたら消すのは大変!軽はずみな行動は、お勧めしません。

時にはこんなこともありますが、「喧嘩するほどなんとか」って言いますし。

あんなにケンカしていた二人もついにラブラブ!
Hもしちゃいます!でもこの涙の意味を主人公は後で知る事になる…

ワンポイントメモ

やはり気になるのが制服の数だけアルバムのCGを埋めるのが一苦労。だがその苦労も移植されたサターン版では1回のクリアでOK!新キャラのともみが気になる。ロリロリ!

力強いヒロインこそがこのゲームの力の源ともいえましょう。彼女のストーリーで、二人の男性との三角関係で思い悩む不安な乙女心を見せて頂きました。真士くんとのぶつかりあいも大感動でした…でも困った時は玉蘭ちゃんに相談しましょう。

どんなコスプレしててもヤる時はヤっちゃいます。いただきます!

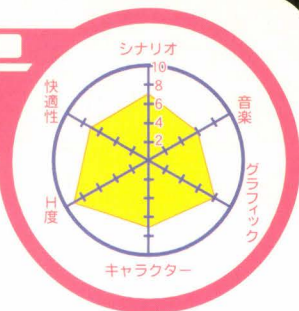
そういえばこの作品は前作の4年後が舞台だから前作のキャラが何人か出てくるけど…留美ちゃん食べごろになったなぁ(よだれが…)個人的には「お姉さん女体盛り1つ下さい!!」って感じでした。(LA)

ここがイチ押し

私の一押しは、姉思いの妹美奈ちゃん。姉と違いスタートから好意的!カニさんに襲われて泣いたり、今の世の中じゃ絶滅してるんじゃないでしょうか? こんなピュアな娘…しかも泣き虫さんの甘えん坊かと思えば「妹ではなく恋人として見て欲しい」という自分の意思もしっかり持ってたり。そう思うと誰もが「守りたい!」と思うでしょう…でも同時に「汚してやりたい」とも思いませんか? あなたなら「センパイ」と「お兄ちゃん」どっちで呼ばれたいですか? 私はもちろん「ご主人様」です。(だめだめじゃん俺って)

メーカー フェアリーテール ジャンル AVG 発売日 1998年2月

Natural ～身も心も～

純愛と鬼畜を織りまぜた超名作アドベンチャーだっ。

昼と夜で髪型も変化! プレイバリューの高いヒロインだねえ

大宇宙美少女ゲーム調査団調べによれば「女の子からこう呼ばれてみたい」ランキングで常にトップを占めているのは
「お兄ちゃん」
「御主人様」
「先生」
の三つである。つべこべ言うな、そう決めた。

ちなみに「先生」は「センパイ」と同率3位。実際「御主人様」と呼ばれただけでいつもより30cc増量でさぁね(なにがだ)。

で、『Natural』のメインヒロイン千歳は一人でこの呼び方全てを使いこなしちまうんだから破壊力の高さはもう抜群。姉の元カレ=お兄ちゃん。進め方によっては調教シナリオへ=御主人様。同じ学校の教師と生徒=先生。OK、無理はない…

学校の片隅で野外調教したり、やりたい放題。知らんぞ、人に見られちゃっても。

ワンポイントメモ

微妙な言い方ではあるけど、エロいというより「エッチっぽい」っつう印象が強かったかな。ハードな調教場面でも、これ見よがしに色調を暗くしたりしないし。

ただのペットに成り果てた千歳。調教がハードすぎるとこんな結末に。

…と思う。

ちなみに、もちろんボイス付き。HCGが同じでも、純愛ルートか調教ルートかによってセリフが変化し、これだけで印象がずいぶん違ってくる。

「学校ではちゃんと先生って呼ぶんだぞ」と指示しておきながら、美術準備室や校内の片隅に引きずり込んだ途端「御主人様」になるだなんて、夢があるじゃないか。な? そう思うよな? (紀)

二人が同棲していることは、もちろん秘密。一応、教師と生徒だしね。

学校でヤるとき以外は大体髪を下ろしている。ほとんど別人だね、しかし。

ここがイチ押し

低空飛行な意見といやあ確かにそうなんだけど、モザイクかけるよりチ○コを透明化して汁で輪郭を描いたほうが、なんとなくエロ度高いよなあ。実写モノのAVや写真じゃできない技だよね。

「絡んでる男の姿を描かない」とか、美少女ゲーム&コミックにおけるエロ画表現のメソッドってのは、この先どう進化してゆくんでしょう。と、なんとなく想いを馳せてみたり。

ちょ→ディープスローのフェラチオたまんないっすぅ。

メーカー elf　ジャンル AVG　発売日 1998年3月

シナリオ　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性

臭作

「おやじ四段積みシステム」ってなに?

盗撮してそれをネタに脅迫…。さすが臭作さん

こいつ見たときに「あれ?遺作の続編か?」と誰しもが思ったけど、一応別人。しかも主人公がこの「臭作」だってのがかなりキてる。女子寮の偽りの管理人として忍び込んで「盗撮」→「それをネタに脅迫」→「H」というみもふたも無い計画を企てる。しかし、なんというかこの臭作さん、さすが美学としてるだけあってか何気に使用する道具は高性能な撮影用具ばっかり…が、ほぼ万引き(笑)。エルフのソフトはどちらかというと「恋愛」「感動」のイメージが強いので、やっぱり「なんでこんな野郎操って悪い事しなきゃいかんのだ?」と思ってしまうが、「おやじ四段積みシステム(1回15分で4回行動する?)」を使って、しっかり盗撮準備をしている自分は、やはりエロには勝てないのかと実感。こういう引き込み方もやはりエルフらしいといえばそうだ。でも、そう簡単にはエロは見れないというのがこのゲーム。そう、普通のゲームならセットする時には簡単にセットするもの。しかし、臭作ではきちんと時間を選んだり、部屋を考えないと、もうその時点で終了となってしまう。プレイ中、セットした撮影道具を取りに行って何もネタが映ってないときの臭作の「ガーン!」は自分も一緒に「ガーン!」になるぞ。まさにやり込み系ゲームだ。(秋)

主人公「臭作」。この男と共に女性たちを屈辱していく。

ワンポイントメモ

実は何気にエルフ作品としてはWindowsに移行してからの初のオリジナル作品。ある意味、オリジナル初を鬼畜系ゲームを引っさげての登場は衝撃的だった。

何もネタが記録されてないと「ガーン」と共にこの様に(笑)

脅すのは何も女性とだけではない。教師「南 綾香」も魔の手に…。

おっとり系「水無月 志保」。臭作の手にかかれば…。

ここがイチ押し

何かと臭作のする事なす事にカンが働く「高部絵里」。臭作のターゲットの中でも一番鋭い感覚を持つキャラ。実はこのゲーム「臭作」には彼女を舞台とした、もうひとつ物語が存在するのだがネタバレになるので詳細には書けない。しかし、ただの鬼畜系ゲームと思うこのゲームだが、彼女のその物語を見たときは多少見方が変わるかもしれないだろう。

臭作にそばにいてくれる様に頼む「高部絵里」なぜなのかはゲーム内で…。

メーカー Leaf　ジャンル AVG　発売日 1998年5月

WHITE ALUBUM

シナリオ 音楽 グラフィック キャラクター H度 快適性

「居心地のよい空間」へのアンチ この痛みを真正面から受け止めろ

能天気に萌えることを拒む、底意地の悪さがたまらない

「無条件に愛してくれる由綺を振り、ほかのヒロインの元へと走る」というのがシナリオの骨子であるが、そのような物語を描く一方で、英二やはるかの存在によって物語とそれにハマっているプレイヤー自身に対し痛烈なツッコミをぶちかますというのが、なんとも複雑なところである。

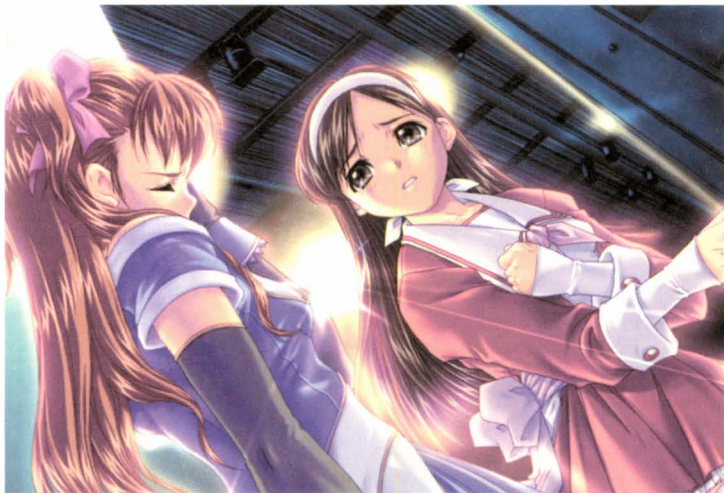
英二のキャラクターは「主人公に対して大人の男を出しておきたい」といったレベルのものではなく、同様にはるかが時折見せる鋭い洞察力と突き放すような無関心振りも、「キャラクター造形の一要素」程度のものではない。

物語から発せられる「問い」を単なるメロドラマとして受け取り、作品と自分との間に安全な距離を置こうとする能天気かつお気楽なプレイヤーに対して、英二とはるかの二人は「お前、何様のつもりだ」とツッコミを入れる。平たく言うならば、彼らの放つ言葉や意味ありげな振る舞いは、なにか居心地を悪くさせるのだ。

「問い」とは鑑賞されるものではなく、それを受け取る者の存在を揺るがすものである。

恋愛は奇麗事じゃない。時には大切な人たちを傷つけてしまうことだって。

由綺以外のヒロインと結ばれる場面はどれもほろ苦く、胸が締め付けられる。

語り草となっているビンタ合戦。
居心地のいい世界を壊してしまう「痛み」が印象的。

ワンポイントメモ

会話モードでは意外とマニアックなネタがちらほらと。英二が「モーツァルトの手紙」をネタに主人公をからかうってのは、解る人には大ウケでした。

「めでたしめでたし」ではないが心に染みる弥生のエンディング。

問われるほうはどうしたって居心地が悪い。しかしこの居心地の悪さと正面から向き合わない限り、我々は『WHITE ALBUM』を単なるメロドラマとしてしか楽しむことができないだろう。(紀)

ここがイチ押し

些細な不満ではあるんだけど、ゲームだとどうしても、「歌手・ミュージシャン」ではなく「アイドル」になっちゃうんだよね。コスチュームとか解りやすいし。

声優やチャイドルなどの亜種を残してすでにパロディのネタとしてしか存在しえなくなってしまったこの「アイドル」というモノに対し英二がどのような考えを持っていたのかは、もう少し突っ込んだ描き方をしてほしかったかなあと。

名脇役・英二。まだ28歳なんだから、オッサン呼ばわりするのは失礼だと思うんだが。

メーカー タクティクス　ジャンル AVG　発売日 1998年5月

シナリオ 10 8 6 4 2 / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

ONE～輝く季節へ～

永遠に無の痕跡を探すか あるいは季節を巡らすか

叙情的な文章が綴る 謎めいた追憶の日々 折原浩平君の一年間

『To Heart』が発見した幸せな日常という物語を見事なまでに模倣しつつ、そこに導入された裂け目――「オレ」を侵蝕する「ぼく」の語らい、事故として起こらざるをえなかった告白――が一人称的主体が捏造した記憶の虚構性を暴き立て日常の仮構された平面を溶解させた時、<折原浩平>は日常世界から排除され「永遠の世界」と呼ばれる他ない不在の場、決して名付けえない外部へと送られ幽霊化した。こうした読解は『ONE』が日常フォーマットに対して持つ特権的批評性を証明するだろう。

あえて述べるなら私は以下の解釈を付け加えたい。全ての人が浩平を忘れ去った後にも彼を記憶し再会の時を待つ少女の一人称的語らいは、固有名<折原浩平>に引かれた抹消記号が散逸するもの、固有名の確定記述から零れ落ちるあの剰余（デリダ的に言えば幽霊）を書く為にこそ採用されたのではないか。すれば「あいつ」「浩平」――そこに書かれた呼び名はいずれも僕らが知る<折原浩平>を単純に意味しない。僕らがラストに認めるのは、たとえば七瀬だけが「あいつ」と呼ぶことのできる幽霊的主体の再来である。自転車にまたがる二人が開始するのは七瀬と「あいつ」による新たな物語だろう。折原浩平は<折原浩平>でなくてもありえたのだ。（相）

茜と弁当。最初は迷惑そうだった茜が微妙に口元をほころばせる。思いきり恥ずかしいガッツポーズをとろー！

一緒にはぁ～っとしたら、いったい誰がゲームをおしまいまで進めるんだ！

ワンポイントメモ

印象的なイベントCGの多い本作だが、欲深なユーザーはあれも見たかったこれも見たかったとつい不満を洩らしちゃう。僕も長森が牛乳ちうちう飲んでる絵が見たかったなー。

個人的ベストショットや！　あるいは金輪際ないかも。頭がいたいよ～。

こんなにも力強い瞳で。太陽と真実と澪は、これから まともに見れないっス

ここがイチ押し

日常をフォーマットにした作品はギャルゲーであれ何であれ小気味良い会話、たとえばギャグまわりが周到に描かれていなければならない。『コボちゃん』のギャグがいちいちスベっていたらとっくの昔に連載中止だ。本作は恐らく、こうした規則にたいへん敏感だった。浩平の一人称で巧みなズレを演出するセンスはもう手放しで誉めてしまう。とはいえ個人的には、七瀬シナリオに見られる力業以外何ものでもない展開も好きだ。イヴに大盛りのキムチラーメンを食わされ涙をためるななぴーには大笑いしたものだ。

メーカー JANIS　ジャンル AVG　発売日 1998年12月

シナリオ 10 8 6 4 2 / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

とらいあんぐるハート

「思わぬ拾いモノ」との評価高し 胸にぐっとくる、泣きゲーの名作

主題歌と唯子の声はアレだけど、それを差し引いてもお薦めだ

「インストールも済んだしいざプレイ開始!」という、心のゲッター値がMAXになったところで「あの」主題歌が流れてしまい、ストップモーションでがっくりと崩れ落ちたのも昔の話。

主題歌のダメージからなんとか立ち直ったところで、今度は鷹城唯子の「あの」脱力ヴォイスをくらってしまい、括約筋緩ませてしまったのも昔の話。

プレイしてみれば括約筋以上に涙腺の緩む、ぐっとくるお話でした。いまじゃすっかりお気に入りっすよ。よく再プレイしてるし。

それに、サウンド面がダメダメなのかってえとそんなことはまったくなくて、結構耳に残ってる曲が多いしね。ゲーム音楽のツボを心得てるっつうか、地味になり過ぎないためのポイントをギリギリで見切った、適度な自己主張を感じましたとも。

『Kan○n』や葉っぱ系の超ビッグタイトルに隠れていまいち人気の面で劣るようなのが、ファンとしてはもどかしいところ。泣き度高ぇんだってば。友人に勧めるとき、つい「OPでくじけそうになるけど……」と余計なこと付け加えちまってる自分に気付き、別の意味で涙がこぼれたりもするけれどさ、そんなことでくじけちゃいけねえよな、全国の『とらハ』伝導師諸君。(紀)

ほのぼの、泣き、バトルのバランス配分が巧みで、詰め込み過ぎという感じがしない。

風芽丘学園の制服は組み合わせ自由という設定。そのためみんなバラバラ。

純愛路線ではあるがHイベントは割と濃く、どのコとも複数回Hすることに。

ワンポイントメモ

弓華のたどたどしい日本語にやられました。「ふにゃっと笑う」など、笑顔の表現もいい感じだったし。ときどき日本語が流暢になっちゃってるんだけどね。

小鳥の身長、144cm! くうっ、チビッコ好きなオレには超ツボだぜ!

ここがイチ押し

国家認定忍者や暗殺者、武道家、獣人など、登場するヒロインは小鳥を除いてみな戦闘力が高い。闘い(それは命懸けのバトルだったり格闘技の試合だったり、あるいは自分自身との闘いだったりする)を前にして決意を固める、女の子たちの凛々しさが魅力的だ。

あ、キャラクターの何人かが『2』にも登場するんで、シリーズ未プレイの人は本作から手を着けるよう勧めておくぞ。

いづみと弓華の一騎討ち。明るい学園モノから一転してシリアスな展開になるが、違和感がない。

メーカー JANIS　ジャンル AVG　発売日 1999年7月

とらいあんぐるハート2
～さざなみ女子寮～

シナリオ 10 8 6 4 2 / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

今度の『とらハ』はホームドラマ 泣けるぜ和むぜ闘うぜえっ!

ホームドラマの真髄は食事場面にあり 食卓の暖かさが魅力的

「第二作だし今度はちゃんとしたOPが……」と期待を抱きつつ初起動。しかし、曲はよくなっているものの歌は相変わらず下手っぴで、苦笑い浮かべながら「ああ、『とらハ』が帰ってきたってのを実感するなあ」と、誰も聞いてないっつうのにフォローの呟きを発してみたり。

OK。これはもう、シリーズのお約束なのだと納得することにしよう。なんだったら今度の主題歌は、湘南のジャイ○ンと異名をとるこのオレが唄う。ちなみに今回一番耳に残った曲(?)は、美緒が風呂入るときに唄ってたアレです。♪にゃんがにゃんがにゃ～♪

で、泣き度とヒロインたちの超人度は前作よりもアップしてます。舞台を女子寮に移したことで、生活感の描写に深みが増したのはデカい。家族の暖かさや人情味みたいなものが描かれてるんだよね。

目当てのヒロインとくっついた後も他の住人たちが脇役としていい感じに動いて、「人が大勢いる家」の楽しさ・心地よさを盛り上げてくれるし。

それに薫&十六夜の霊剣話や知佳・真雪・リスティの超能力話など、バックグラウンドの設定がビシっとしてるってのも魅力。真剣にウソをつくってのは、ストーリーに非現実的なファクターを入れる上で重要な心構えっすよ。(紀)

暖かな雰囲気のさざなみ女子寮。
人がたくさんいる家ってのはいいもんです。

ワンポイントメモ

薫&十六夜の霊剣シナリオは完成度高し。ラブコメではベタベタの古典と化した少女退魔師という設定も、きちんと描けばシリアスなストーリーになる。

今回も難儀な身の上のヒロインが多い。
彼女たちの支えになれるか?

なごやかな朝の一コマ。
生活の基本は食事にあり。

猫少女のチビッコ・美緒。前作に登場したさくらとの関連性は不明。

ここがイチ押し

「家庭の温かさ」が染み入るこの作品。中でもリスティが愛情のこもったスープに涙を流すシーンがぐっとくる。

この手の擬似家族モノにおいて、食事の場面は重用な演出ポイント。主人公が調理師免許持ちという設定は大正解だ。

バスケットコートのある庭や広いリビング、風呂、ベランダなど、舞台となるさざなみ寮内の描写もツボを押えていて、ほんとに住みたくなってくる。

リスティのシナリオは泣き度高し!
「少女が笑えるようになるまでの話」って、すげえ好みなんすよ。

メーカー KEY　ジャンル NOV　発売日 1999年6月

Kanon

文句ナシのNo.1泣きゲー シンプルかつ高度な技巧に酔いしれろ

萌えの次は泣き? ヒットしただけに亜流作の増加が心配

これ以上ないくらいボロ泣きしながらも、「ヤベぇなあ。このまま泣きゲーが主流になって、とにかく泣けりゃオッケーっつう作品ばかり大量生産されるんじゃねえだろうなあ」と危惧を抱いた作品。

かつて『To ◯eart』がそうであったように、メガヒットとなった作品は必ずその傍流を生む。個人的な好みとしては、気軽に楽しめるライト感覚なストーリーよりもボロボロ泣けるほうが生理的に気持ちよいのだけれど、「泣きの要素ってエロに匹敵するだけの商品性があるよな」とでも言わんばかりに同系統の作品が乱発されると、据え膳出されたような気持ちになって反発したくなるのが人情だ。

で、「泣けるだけじゃなくてちゃんとテーマがあるんだ」という路線で『Kanon』を擁護しようと思ったのだけれど、改めてこの作品を見直すと、そのテーマは王道すぎてベタである。じゃあなんでここまでハマるんだといえば、それはおそらく、『Kanon』の「泣き」が物語やキャラクターといった「語られる内容」よりも、「語り方」に強く支えられているからだ。場面転換や改行のタイミング、立ちキャラの切り替えなど、表現技術のレベルが極めて高いのである。

っつうことで今夜も私はゲームのテキストを読み返してボロ泣きするのであった。(紀)

遠い日の約束が、いま叶えられる……。
「たった一つの願い」が生み出す奇跡。

桜や雪など、この手の「降りモノ」は泣きゲーじゃお約束の小道具だ。

舞は他ヒロイン狙いのルートだと登場する機会がほとんどない。むう。

ワンポイントメモ

個人的には、あゆ→名雪→栞→舞&佐祐理→真琴の順でプレイするのがお薦めパターン。
泣き度は真琴シナリオがぶっちぎりのトップでしょう。

グラフィッカー殺しとも呼ばれる栞のストール。同人絵描きも多数死亡。

ここがイチ押し

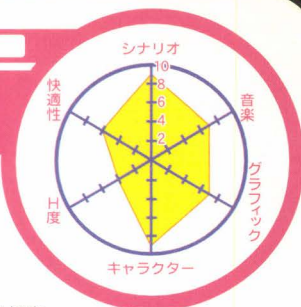
ドリキャス移植やドラマCDの発売も決まってますます絶好調の『Kanon』。ファンならばオリジナル版と全年齢対象版、両方ともチェックするのは当然だ。

基本ストーリーに変更はないが、全年齢対象版では、HCGが削られた代わりにほぼ同数の新規イベントCGが追加。
「あの場面にもイベントCGが欲しかった!」という物足りなさが、かなり解消されているぞ。

プレイのし過ぎで、序盤の自由奔放な姿を観ただけでも泣けるようになりました。真琴おぉ〜っ!

メーカー D.O.　ジャンル NOV　発売日 1999年9月

加奈～いもうと～

泣かせるシナリオ、魅力ある人物 命について考えさせられる異色作

病弱な妹・加奈と兄の隆道がつづる10年間の闘病日誌

泣けた。

加奈の美しさに、とても愛おしくなって、泣けた。

主人公・隆道だけではない。プレイヤーもまた、いつしか隆道と一緒に、加奈の病状を案じ、励まし、そして加奈を愛していくのだ。命の価値を痛感したという経験は、隆道だけでなく、そのままプレイヤーの経験ともなった。

加奈は儚かった。

幼いころから人工透析を受け、遺伝性疾患を持つ加奈は、命の炎がさかんに燃えるわけではない。また、他人との接触がほとんどない加奈には、世間ズレしない美しさがある。このふたつが、加奈の儚い美しさを作り出した。

だがその美しさは、脆い。短命が生みだした美しさ。隆道は言う。そんな美しさより、健康のほうが何倍もいいことなんだ、と。

だが、隆道と加奈の愛は、こういう環境でなければ生み出されはしなかった。不幸に沈殿しそうになるのを乗り越え、いや不幸を糧にして、愛を作り出した二人の姿が私を感動させた。二人にとって不幸は、すでに不幸ではない。

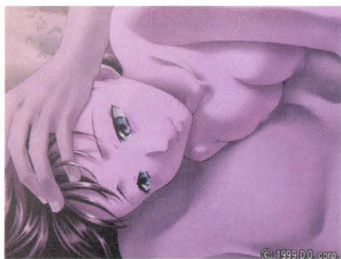
ホスピス、臓器移植、死者の意思……。このゲームは、命というものを深く考えさせてくれた。18歳未満の人たちにもぜひプレイしてほしい。でも、そうはいかないのだろうなあ。（は）

中学生になり、隆道の自転車で、新しい学校に向かう加奈。少し大人びた顔と、セーラー服がみずみずしい。

ワンポイントメモ

D.O.のホームページにも攻略記事あり、それによるとエンディングは6種類ある。1種類で満足して、ほかのエンディングを探そうとしなかった方は、ぜひ見てみよう。

隆道の夢に現れた加奈。望んでも得られなかった元気な姿で、最後の挨拶。

叔母の須摩子に抱かれる加奈。末期ガンの叔母から、人生を学ぶ。

最愛の義兄・隆道に抱かれる加奈。短い生涯でもっとも幸せなひととき。

ここがイチ押し

たしかに私も、加奈にヤラれたクチですが、それでも一言申さずに入られない。あれじゃあ、夕美が可哀想じゃありませんか。加奈のエッチシーンはエンディング間際まで出てこないのは判るとしても、だからといって夕美のエッチシーンは「私、イヤラシイこと大好き、ウフ」みたいに扱うなんて。私、あんな扱いを受ける夕美が可哀想で可哀想で。ううぅ。え!? 夕美も幸せになるエンディングも、ちゃんとあるんですか（汗）。

隆道に抱かれる夕美。夕美にとっては小学生からの恋が叶った瞬間だったのだが……（涙）。

メーカー elf　ジャンル NOV　発売日 1999年11月

Refrain Blue

くりかえす青、それは海の意味 くりかえす青、それは悲しみの色

時に深く、時に淡く いつまでも終わらない ひとつの永遠

あのエルフが制作したノベルゲームという意識のみで注目に値する『Refrain Blue』(以下『RB』)は以下二点の理由で評価できるだろうと思った。

第一に主人公の扱い方。通常ギャルゲーと呼ばれるジャンル規則において、主人公は学生であることが望ましい。というのもギャルゲー的快楽の中心は、性懲りもなく「学園」と呼ばれるある種の幻想のなかにこそ存在するからだ。恋愛は年齢を選ばない。とはいえギャルゲーで描かれる「恋愛」には、絶対的とも言ってよいほどに厳密な制限がかけられているのだった。ところが『RB』はこうした規則からは逸脱している。どういうことか。主人公である松永善博は東陽学園のサマースクールを引率する添乗員として登場。いわば少女たちとひと夏の教師ー生徒関係を構築すること＝恋愛として描かれているわけだ。私はこの逸脱をギャルゲー規則を超える試みとして評価する。またこうした関係が単なる図式にとどまることなく(年下の)少女たちの抱える問題に(年上の)主人公が階梯を差し出すかたちで具体的にいかし、かつ丁寧なテキストで良質のメロドラマを描いたのはなかなか良い。これが第二点。残念なのは前半を継ぎつつ深景と主人公を再び結びつける後半部分の弱さか?(相)

やわらかそうな胸が大変印象に残っている一枚。これでしばらくは主人公の追憶に浸りきることができたよ。

ワンポイントメモ

門井亜矢が描くキャラ絵は言うに及ばず、特筆すべきは背景CGの美しさ。時にはっとなるほどの風景(夏の海岸、夜空etc…)はありふれたドラマを支えるリアリティだろう。

最も明確な傷を持つ少女つぐみ。私に支えきれるのかとても不安になった。

由織さんは可愛いお姉さん系。オマケ含みで包み込めるのが男ってもんか?

奈緒の思い出。ひとことで言えば主人公と同類。類は恋人を呼ぶのだった。

ここがイチ押し

岩崎ちなつにとって主人公との出会いは初恋だった。こうした有徴的な、かつ普遍的な存在は、前半部を構成する五人の少女のなかでもやはりひときわ目立つ。しかもちなつは、恋愛経験の幼さが同時に自身の幼さでもあるために、年長の主人公と関係することで「人格的に」成長する姿を描き易い事情もあった。こうして二人の出会いはジーンと心に響く一編のドラマを構築する。「添乗員さん!」と声をかけられることにすら親しみを覚えつつ、大変好ましくプレイした。右の場面ではもらい泣きすらしてしまった。

メーカー Leaf　ジャンル AVG　発売日 2000年4月

まじかる☆アンティーク

顔出しOKの主人公・健太郎 キャラが立ってるから違和感なし

しかしHCGでは顔がカットされてました 変な習慣だよなあ

なにはともあれスフィーである。彼女の存在感が強すぎて、他のヒロインは完全な脇役になってしまっていると言っても過言ではない。

……って、オレがLv1のちびっこスフィーに転んだだけって気もするけど。ロリコンだし。なんつうか、彼女が一段階成長するたびにこう、「ああ、オレのストライクゾーンから外れてゆく」と寂しい気分になったんだよなあ。

ところでこの『まじアン』、主人公・健太郎の顔がイベントCG中で明かされている。これはLeaf作品としちゃ珍しい事態。
これまでは本編中で主人公の顔を描かず、『初音のないしょ!!』『猪名川でいこう!!』などの番外編でオマケ程度に公開という感じだったし、従来の美少女ゲーム界には「主人公=操作キャラの顔は描かないでおいたほうが感情移入しやすい」という暗黙のルールみたいなものがあったのだが、考えてみれば祐介や耕一、浩之など歴代のLeaf作品主人公はみなキャラクターがビシっと立っていて、顔グラフィックを見せられたときも「ああ、大体イメージ通りだよな」と素直に納得できたものだった。
ならば最初から主人公の顔を描いてもまったく問題はないわけで、この判断は正しいと言える。カラミのシーンでは顔がカットされてたけどね。(紀)

お約束の海イベント。スフィーに付き合ったときの展開だ。スクール水着が似合いすぎ。

Lv1のちびっこスフィー。オレ的にはこのままでいてほしかった……。

Lvが上がって成長すれば、こんなことだってできるようになる。

ワンポイントメモ

みどりの攻略はちょっと難易度が高め。1000万円必要だし。実生活で貯金残高が100万超えたことなんてほとんどないこのオレに、一体どうしろというのだ……(泣)

賛否両論だろうけど、主人公の顔を出したほうが雰囲気を描きやすいことも。

ここがイチ押し

Leaf作品といえば忘れちゃいけないのが長瀬一族の存在。
今回登場した源之助は骨董屋の店主にして修繕の名人という激渋ジジイ。教師や刑事、科学者、喫茶店マスターなどを営んでいたオヤジ長瀬たち、およびセバスチャン長瀬との関係は……?
ちなみにこの源之助、スフィーたちと同じ世界の出身であることが仄めかされている。やっぱ只者じゃなかったか。

仕事時の変身コスチュームはメイドさん、体操服、バニーの3種類。この姿でのイベントも欲しかった。

メーカー TOPCAT ジャンル SLG 発売日 1999年2月

シナリオ 音楽 グラフィック キャラクター H度 快適性

WoRKs DoLL

一等人形師への道は果てしなく遠く、とりあえず「愛」あるのみ

気分は親 することは人買い その実人形師

水彩画のような微妙な色彩の中で、科学と魔法が微妙なバランスで共存する星々…そんな世界観の中で「人工の人間」と呼ばれる貴重な生命体「亜人形」の育成を、師匠のいきなりの失踪によって人形師の名とともに受け継ぐことになってしまった主人公。

彼は師匠の潔白を証明するためにも、自分自身の名誉名声のためにも、一等人形師にならなくてはいけないのですが、果たしてどうなることやら……。

このゲームをプレイしていて、ふと感じるのは、一応人間として登場してくる主人公や脇キャラクター達よりも、「亜人形」として魂を吹き込まれ、成長をとげていく彼女達のほうが妙に人間味があること。実際に彼女らが生活しているのを観察しているからそう感じるのかもしれませんが、人間そっくりの生物の売り買いをし、何かしらの感情に疎いこの世界の人間たちに魂を吹き込まれる「亜人形」というのは、案外人形師自身の魂を吸い取って成長しているのかもしれません。なかなか深いゲームです。

好奇心旺盛な樟葉型は
空の下でのHをねだったりする。

物静かな飛白型は、
そう言う時でもあまり声をあげない。

背中を流してくれたりと可愛いところを見せてくれる。
人形は育て方によっては淫乱にもお嬢さんにも育つ。

ワンポイントメモ

個人的にコンビニ「寿マート」の店員、ネコミミ娘の葉乃美ちゃんのちょっと花魁のような間延びしたしゃべり方が好きです。彼女はいったいいくつなんでしょうか?

あ、あの葉乃美ちゃん?
それって下着になってないよ…

余談ですが、縦割りの家の中をミニキャラがちょこまかちょこまかするのを見て、昔アップルであった「リトル・コンピューター・ピープル」というの環境ソフトを思い出してしまいました。(向)

ここがイチ押し

このゲームでワタクシが密かにはまりまくったのは、なんと言っても着せ替えっ!

それほど衣装の数は多くないですし、着てくれるのも2体の「亜人形」だけ、ちびキャラの衣装だってかわるわけじゃないのに、とっかえひっかえしました。

後で衣装によってパラメーターが変化するということに気付いて、トホホな気分を味わってしまいました。

説明はちゃんと読みましょう。はい。

その服を着ているときにしか出ない、イベントもあったりする。

historic girls-games catalog

美少女ゲーム歴史年表

「美少女ゲーム」神話の集大成

ここから、美少女ゲーム 18年の歴史を振り返る旅が始まる。過去の名作から近年の大作まで、読者の皆様は美少女ゲームの傑作を数多く読むことになる。

だが、もしかしたら本文の内容を奇異に感じる方も、読者の中におられるかもしれない。

「自分の意見ばかりで、ゲームの内容にはまったく触れていないじゃないか！」と、お叱りの声をいただくかもしれない。

だが、そのお叱りは覚悟の上で、我々は敢えて個人的主観を前面に出した文章を掲載させていただいた。

なぜか。

たとえば、PC98時代の美少女ゲームを紹介するのに「16色でFM音源で、今と比べると質が悪い」と書くとする。たしかにそこに書かれていることは事実以外の何者でもない。

だが、こんな説明がいったい何になるというのだろう。昔のゲームが、今と比べてグラフィックが汚いのも音が悪いのも、考えてみれば当たり前である。

しかし、そのゲームのグラフィックや音楽の質が時代の平均を大きく抜きん出たものだったのなら、上の説明ではまったく間違っていることになる。ゲーム自体の内容は理解できても、プレイしたこの衝撃を伝えきれておらず、むしろそのゲームの本質を損なう可能性まである。

我々が読者の皆様に伝えたいのは、ゲームの内容ではない。ゲームが発売された当時にプレイした者が受けた、強烈なインパクトなのだ！

ゲームの右上にある 6要素の評価も同様である。たとえばグラフィックを時代順に並べて見てみれば、15年前のゲームの「グラフィック」評価はは1点しかつかない。だが、当時は皆が驚嘆するほど綺麗だったなら、そのゲームの「グラフィック」評価は 10点に近くなるはずだ。

当時のプレイヤーが受けたインパクトを読者の皆様に正しく伝えきるために、我々は敢えて個人的主観を前面に出した文章や評価を掲載したのである。

ゲームのインパクトを正確に伝えられるのは、当時実際にプレイした者だけである。だが実際にプレイした者を探し出す作業は、本当にラクではなかった。それでも、今まで美少女ゲームの歴史を語り継いできた、たくさんの語り部たちが抱いていた思いが集まった本になった。

だが、本当なら、この本を買ってくれた 1人ひとりと、美少女ゲームについて語るのが一番良いのだ。

文章では上手く伝えきれなかったこと、残念ながら割愛せざるを得なかったことが、まだまだたくさんあるはずだ。また、自分の意見に対して、読者の反応も知りたい。新たな考えがあれば、それを聞いてみたい。

本当なら、美少女ゲームを愛する者どうし実際に身振り手振りを交えて語るのが一番理解が早いのだ。だがそれが不可能である以上、せめて読者の皆様には、我々の熱情をご賢察いただきながらお読みいただければ、これほどありがたいことはない。

「温故知新」

美少女ゲームだけでなく、すべてにおいて重要な真理である。

だが残念なことに、これまで美少女ゲームで「故きを温める」ための資料はほぼないと言ってよく、語り部たちが語り継ぐという、神話的な世界であった。

この本が、美少女ゲームの状況を改善する一石となれば幸いである。

読者の皆様が昔の名作ゲームと改めて出会うきっかけとなり、また「新しきを知る」ための資料のひとつとなることができれば、と願ってやまない。

text=編集部

1982-1990
美少女ゲーム黎明期

the down of a new age.

1982年に発売された「ナイトライフ（光栄）」。
このゲームこそ、日本で初めて発売されたエロゲーである。
そして1980年中盤のパソコンといえば、
8ビットのNEC・PC-8801シリーズを指していた。
仕様は2Dのフロッピードライブ2機、画質は640×200ラインというもの。
のちに「国民機」と呼ばれたNEC・PC-9801シリーズは、
この時点ではビジネスユースのパソコンとしてゲームとは一線を画していた。
もちろん、その頃の美少女ゲームもPC88が主流である。
この頃の主力といえば
「天使たちの午後（JAST）」や「美しき獲物たち（GREAT）」
といった女子高生もの。
また脱衣麻雀や野球拳を題材にしたゲームも発売された。
ゲームとしては、アドベンチャー形式が多かった。
80年代も終わりに近づいた頃、
PC98にもゲームソフトが本格的に参入するようになった。
「PC88の次はPC98に」という動きが、ユーザーの間で起きたのだ。
88に比べてドットが細かいPC98はゲームにも適している。
音源ボードをPC98本体と一緒に買うようになった。
この頃、美少女ゲームでも本格的なRPGが出現した。
PC98が持つ2HDドライブは2Dの約10倍のデータ量。
PC88にくらべてゲームが奥深くなったのだ。
エロがなくても面白い、と「ドラゴンナイト」や「ランス」が評判になり、
美少女ゲーム自体の評価も上がっていったのもこの頃である。

1982-1990

美少女ゲーム黎明期
the dawn of a new age.

発売日	タイトル	(メーカー名)
1982年4月	ナイトライフ	光栄
1982年12月	ロリータ 野球拳	PSK
1983年3月	マリちゃん危機一髪!	チャンピオンソフト
1983年4月	ロリータⅡ　～下校チェイス～	PSK
1983年6月	女子寮パニック	ENIX
1983年6月	団地妻の誘惑	光栄
1983年7月	大奥マル秘物語	CSK
1983年7月	緋牡丹お竜	CSK
1983年7月	ラブアドベンチャー ～プレイボーイ～	T&Eソフト
1983年10月	ロリータシンドローム	ENIX
1983年10月	アタックひろこちゃん	チャンピオンソフト
1983年10月	女子大生プライベート	日本Falcom
1983年12月	スクウェア	不 明
1983年12月	となりのお姉さん	ポニカ
1983年12月	ペンキ屋ユウちゃん	ポニカ
1984年4月	ドンファン	デービーソフト
1984年5月	LOVE SCORE	CSK
1984年5月	アリス	PSK
1984年5月	慶子ちゃんの秘密	チャンピオンソフト
1984年6月	エミー	ASCII
1984年6月	おーい!かぐや姫　～衣々の別れ～	ポニカ
1984年6月	TANK TOP	マジカルズ
1984年7月	ななこ・SOS	テクノポリスソフト
1984年8月	ナナちゃんの禁じられた遊び	パックス・ソフトニカ
1984年10月	トライアングル・ジャングル	ASCII
1984年11月	エミーⅡ	ASCII
1984年11月	オランダ妻は電気ウナギの夢を見るか?	光栄
1984年12月	PEEPING SCANDAL	BOTHTEC
1984年12月	フェアリーズレジデンス	チャンピオンソフト
1985年1月	メイズパニック	ASCII
1985年1月	マイ・ロリータ	光栄
1985年2月	エルドラド伝奇	ENIX
1985年4月	Tokyoナンパストリート	ENIX
1985年6月	イエローレモン	PSK
1985年6月	マカダム	デービーソフト
1985年7月	軽井沢誘拐案内	EXIT
1985年7月	天使たちの午後	JAST
1985年9月	Will　～Death TrapⅡ～	SQUARE
1985年11月	ファイナルロリータ	PSK
1985年11月	○×-?	ポリシー
1985年12月	天使たちの午後番外編	JAST
1986年1月	大人の絵本	ウインキーソフト
1986年4月	マル秘課外授業編	GREAT
1986年4月	コスモエンジェル	PSK
1986年4月	ギャルっぽクラブ	マイクロキャビン
1986年4月	魔法使いの妹子	九十九電機
1986年5月	ショッキングクロスワード	ウインキーソフト
1986年6月	エリカ	JAST
1986年6月	聖女伝説	コスモスコンピュータ
1986年6月	ZETAゼータ第1号	チャンピオンソフト
1986年7月	アルファ	SQUARE
1986年8月	ファイブ・スイート・ドリーム	Ange
1986年8月	ゆき	オメガシステム
1986年8月	ミクとしおりのニャンニャンプロレス	クロスメディアソフト
1986年8月	卒業写真	クロスメディアソフト
1986年8月	コズミックソルジャー	工画堂ソフトウェア
1986年9月	177	デービーソフト
1986年9月	悪女伝説	ドリームソフト
1986年9月	シンデレラペルデュー	全流通
1986年10月	クリスチーヌ	PSK
1986年10月	PEEP SHOW Vol.1	TRACERS
1986年10月	PEEP SHOW 番外編	TRACERS
1986年10月	ソープランドストーリー	ハード
1986年11月	美しき獲物たち	GREAT
1986年11月	ZETAゼータ第3号	チャンピオンソフト
1986年11月	ルナシティ殺人事件	パスカルⅡ
1986年11月	ザ・ピーピング	全流通
1986年11月	全国ナンパ修行　～黄昏の京都編～	全流通
1986年11月	夢幻戦士ヴァリス	日本テレネット
1986年12月	妖姫伝	HOT・B
1986年12月	くりぃむレモン	JAST
1986年12月	アマゾネス	STUDIOみるく
1986年12月	聖女ぱにっく	スタジオブルー
1986年12月	ポップレモン	チャンピオンソフト
1986年12月	レモネード・創刊号	チャンピオンソフト
1986年12月	まじゃべんちゃー　～ねぎ麻雀～	テクノポリスソフト
1987年1月	口説き方教えます	ハード
1987年1月	美少女写真館 ～スタジオ・カット～	ハード
1987年1月	美少女写真館2 ～ムービングスクール～	ハード
1987年2月	妖女伝	GRAY
1987年2月	TWILIGHT ZONE	GREAT
1987年2月	ZETAゼータ第4号	チャンピオンソフト
1987年2月	ロリータ姫の絵日記	パスカルⅡ
1987年2月	ロリータ姫の伝説	パスカルⅡ
1987年3月	ガルフォース　～創世の序曲～	Scaptrust
1987年4月	THE MAZE	TRACERS
1987年4月	幻夢の城	チャンピオンソフト
1987年5月	美しき獲物たちPartⅡ	GREAT
1987年5月	ふぇありぃている	フェアリーテール
1987年5月	麗奈	フェアリーテール
1987年6月	ダブル・ヴィジョン	ハード
1987年6月	ほっとMILK	フェアリーテール
1987年6月	女性心理学入門　～あぶない～	フェアリーテール
1987年6月	サイキックウォー	工画堂ソフトウェア
1987年7月	プレイメイトグラフィック集	オメガシステム
1987年7月	女子大生交際図巻	クロスメディアソフト
1987年7月	いけにえの街	スタジオ・パンサー
1987年7月	ロリータバイオレンス ～スナイパーシリーズ～	スタジオ・パンサー
1987年7月	お嬢様くらぶ	テクノポリスソフト
1987年8月	DNA	GRAY
1987年8月	ZETAゼータ第5号	チャンピオンソフト
1987年8月	ラブリーGAL	チャンピオンソフト
1987年8月	アドレナリン・コネクション	ビクター音楽産業
1987年9月	MAJOサンドラ	GREAT
1987年9月	パズルでデート	TRACERS
1987年9月	LOVE CHASER	チャンピオンソフト
1987年9月	悪女伝説Ⅱ	ドット企画
1987年10月	天使達の午後Ⅱ　～美奈子～	JAST
1987年10月	M～マドンナ～の誘惑	ドット企画
1987年10月	華麗なるえろちっくめもりー	ドット企画
1987年10月	リップスティック #1ロリータ編	フェアリーテール
1987年10月	リップスティック #2女子学生編	フェアリーテール
1987年10月	リップスティック #3OL編	フェアリーテール
1987年10月	リップスティック #4白衣の天使編	フェアリーテール
1987年10月	リップスティック #5スチュワーデス編	フェアリーテール
1987年11月	学園物語	GREAT
1987年12月	ザ・病院	PSK
1987年12月	ゴールデン・パック	ガンーデッキ
1987年12月	レモネード2号	チャンピオンソフト
1987年12月	カインドゥギャルズ	ハード
1988年1月	東京女子校制服を脱いだ図鑑 Part	システムハウスOH!
1988年1月	東京女子校制服を脱いだ図鑑 PartⅡ	システムハウスOH!
1988年1月	東京女子校制服を脱いだ図鑑 PartⅢ	システムハウスOH!
1988年1月	セーラー服美少女図鑑	フェアリーテール
1988年2月	今夜も朝まで　Powerful麻雀	デービーソフト
1988年2月	東京女子高生セーラー服入門	フェアリーテール
1988年3月	SKAPON探検隊	PSK
1988年3月	艶談源平争乱記　～いろはにほへと～	全流通
1988年4月	ドキドキ!シャッターチャンス!	エルフ
1988年4月	一石にかける青春	LOG
1988年4月	ときめきスポーツギャル	アダルティン
1988年4月	バニーちゃんのヒ・ミ・ツ	アダルティン
1988年4月	美少女はチェックがお好き	パスカルⅡ
1988年4月	おさな妻奮戦記　～女子高生アイドル～	全流通
1988年4月	STARSHIP RENDEVOUS	Scaptrust
1988年4月	かわいさとみのなかよくしてネ!	宇宙企画
1988年5月	天使たちの午後Ⅱ番外編	JAST
1988年5月	少女303	アダルティン
1988年5月	Little Vampire	チャンピオンソフト
1988年5月	雑学オリンピック　～わたなべわたる編～	ハード

発売日	タイトル	（メーカー名）
1988年5月	セーラー服いけな～い体験告白集 Vol.1 ～ロストヴァージン～	全流通
1988年5月	セーラー服いけな～い体験告白集 Vol.2 ～テンプテーション～	全流通
1988年5月	セーラー服いけな～い体験告白集 Vol.3 ～エクスタシー～	全流通
1988年5月	少女探偵RINNちゃんの事件簿「電脳少女伝説」 ～MAX SERIES4～	AGUMIX
1988年6月	サッちゃんの大冒険 ～MAX SERIES2～	AGUMIX
1988年6月	Apple club1+データ集1～10	フェアリーテール
1988年7月	ラブリーホラー	AGUMIX
1988年7月	第4のユニット2	DATAWEST
1988年7月	美しき獲物たちPartⅣ	GREAT
1988年7月	ファイブ ギャルズ コネクション	アイセル～ファンシーソフト
1988年7月	皇帝の女たち	オメガシステム
1988年7月	ザ・タワー・オブ・ドラゴン	ドット企画
1988年7月	ラブリーホラー ～おちゃめなゆうれい～	全流通
1988年7月	すているそーど for adult	フェアリーテール
1988年7月	カオスエンジェルズ	ASCII
1988年8月	あずさ108探偵所 ～MAX SERIES3～	AGUMIX
1988年8月	千之ナイフの魔少女館	アイセル～ファンシーソフト
1988年8月	ちょっと名探偵	チャンピオンソフト
1988年8月	今夜も朝までPowerful麻雀 データ集	デービーソフト
1988年8月	ドッキン美奈子先生	テクトハウス
1988年8月	HARDグラフィック総集編	ハード
1988年8月	美少女写真館3 ～Photo Club恐怖の館編～	ハード
1988年8月	これが噂の!ゴリンピック	フェアリーテール
1988年8月	グラムキャッツ	ドット企画
1988年9月	あっぷる・くらぶ2	フェアリーテール
1988年10月	メイキング・オブ・Miki JAST～	クレスト
1988年10月	夜の天使たち ～私鉄沿線殺人事件～JAST～	クレスト
1988年10月	Be!ガール	パスカルⅡ
1988年10月	GALナンパ大作戦	ファミリーソフト
1988年10月	やりたい放題	全流通
1988年10月	小森愛のどきどきラリー	宇宙企画
1988年10月	TWILIGHT ZONEⅡ ～なぎさの館～	GREAT
1988年10月	花の清里 ～ペンションストーリー～	アダルティン
1988年11月	DERRINGER～デリンジャーJAST～	クレスト
1988年11月	堕天使KYOUKO ～内山亜紀のSEXY VOICE SERIES～	システムハウスOH!
1988年11月	魔剣士KUMIKO ～内山亜紀のSEXY VOICE SERIES～	システムハウスOH!
1988年11月	媚少女NORIKO ～内山亜紀のSEXY VOICE SERIES～	システムハウスOH!
1988年11月	麻生澪のセクシーパズル	宇宙企画
1988年11月	コスモスクラブ～COSMOS CLUB	JAST
1988年11月	LIPSTICK.ADV	フェアリーテール
1988年11月	韋駄天いかせ男 ～「麦子に逢いたい」～	ファミリーソフト
1988年11月	あっぷる・くらぶあぶない番外編	フェアリーテール
1988年11月	くりぃむレモン ～SF超次元伝説ラル～	ポニーキャニオン
1988年12月	Telephone Club Story	コンピューターブレイン
1988年12月	今夜も朝まで Powerfulまあじゃん2	デービーソフト
1988年12月	プロジェクトA子2 ～ディスク文庫シリーズ4～	辰巳出版
1988年12月	とらわれペンギン ～ディスク文庫シリーズ3～	辰巳出版
1988年12月	早川愛美のスネークキャンプ	宇宙企画
1989年1月	マジカルハウス・ハウス	Striker
1989年1月	ポッキー	ポニーテールソフト
1989年1月	艶談徳川興隆期ごらくいん	全流通
1989年2月	少女遊戯～愛のために死ね～ 世紀末種苺伝説	GREAT
1989年2月	内山亜紀の超番外制服図鑑+	システムハウスOH!
1989年2月	GAL WARS きゃぴきゃぴるん☆	テクノポリスソフト
1989年2月	はっちゃけあやよさん	ハード
1989年2月	牧本千幸のメランコリー	宇宙企画
1989年3月	美しき獲物たちPart V	GREAT
1989年3月	早乙女学園入学案内	Grocer
1989年3月	Telephone Club Story データ集	コンピューターブレイン
1989年3月	沙羅 樹 クリスタルドリーム	Striker
1989年3月	魔浄理子インビゾーン	ナツメ
1989年4月	ドキドキ!シャッターチャンス!別売データ集 #1 ～女子校編パート2～	エルフ
1989年4月	ドキドキ!シャッターチャンス!別売データ集 #2 ～看護婦編～	エルフ
1989年4月	ドキドキ!シャッターチャンス!別売データ集 #3 ～バスガイド編～	エルフ
1989年4月	エントヒューラー ～妖精誘拐事件～	Grocer
1989年4月	Zero ～第4のユニット～	VIRGIN HOUSE
1989年4月	ときめきSECIL	テクノポリスソフト
1989年4月	小野由美のジャンピング・クエスト	宇宙企画
1989年5月	Private School	エルフ
1989年5月	DUAL TARGETS ～第4のユニット～	VIRGIN HOUSE
1989年6月	イーヴル・ストーン	Grocer
1989年6月	ウェディングラプソディー	Queen Soft
1989年6月	季刊ディスミックス創刊準備号	ソフパル
1989年6月	DRAGOON ARMAR for Adult	フェアリーテール
1989年6月	Angel Hearts	エルフ
1989年6月	TWILIGHT ZONEⅢ	GREAT
1989年7月	美少女コントロール	ハード
1989年7月	ヴァリスⅡ	日本テレネット
1989年7月	せろり	ソフトウェアハウスぱせり
1989年7月	おんなのこけーさつたい ～ねぎ戦略～	テクノポリスソフト
1989年7月	Intruder ～桜屋敷の探索	アリスソフト
1989年7月	Rance ～光をもとめて～	アリスソフト
1989年7月	電脳学園I ～シナリオI～	GAINAX
1989年8月	PINKY・PONKY1 びゅーてぃふる・どりーむ	エルフ
1989年8月	PINKY・PONKY2 とわいらいと・げーむす	エルフ
1989年8月	PINKY・PONKY3 ばとる・らばーす	エルフ
1989年8月	せまってみたい	ハード
1989年8月	きゃんきゃんバニー	カクテルソフト
1989年8月	Telephone Club Story Special	コンピューターブレイン
1989年8月	クレセントムーンがぁる	アリスソフト
1989年9月	禁断のパラダイス	Grocer
1989年9月	やりたい放題2 ツーリストをねらえ	Lucifer Soft
1989年9月	晴れのちおおさわぎ!	カクテルソフト
1989年9月	殺しのドレス2	フェアリーテール
1989年9月	RUNRUN狂走曲	エルフ
1989年9月	まじゃべんちゃーⅡ 全国おんせん麻雀	テクノポリスソフト
1989年10月	気分はぱすてるたっち!	GREAT
1989年10月	早乙女学園ブルーウインド	Grocer
1989年10月	あぶないてんぐ伝説	アリスソフト
1989年11月	天使たちの午後Ⅲ ～リボン～	JAST
1989年11月	アリスたちの午後1	システムハウスOH!
1989年11月	アリスたちの午後2	システムハウスOH!
1989年11月	韋駄天いかせ男2 「人生の意味」	ファミリーソフト
1989年11月	Blue Moon Story	ソフトシェル
1989年11月	ドラゴンナイト	エルフ
1989年11月	雀ボーグすずめ	ポニーテールソフト
1989年11月	DOLL	ハート電子
1989年11月	フルーツカクテル	カクテルソフト
1989年11月	フルーツカクテル別売データ集	カクテルソフト
1989年11月	GOLFきゃぴきゃぴるん	テクノポリスソフト
1989年12月	バーミリオン	GREAT
1989年12月	プリンセスはストリートガール?	Grocer
1989年12月	艶談歴史絵巻ぬかたのおおきみ	Grocer
1989年12月	キャンキャンコレクション大富豪編	アイセル
1989年12月	ピンクソックス創刊号	ウェンディマガジン
1989年12月	ホワイトクリスマスⅡ	くりーむソフト
1989年12月	楽園の招待状	くりーむソフト
1989年12月	神戸恋愛物語	ザインソフト
1989年12月	電脳学園Ⅱ ハイウェイバスター!!	GAINAX
1989年12月	リバティー	タケル/カクテルソフト
1989年12月	バトルスキンパニック	GAINAX
1989年12月	Dream Program System(D.P.S.)	アリスソフト
1989年12月	AYUMI	テクノポリスソフト
1989年12月	SAYOKO	テクノポリスソフト
1989年12月	おとめぱーてぃ	テクノポリスソフト
1989年12月	トリロジー 〈九鬼妖華真伝〉	ハード
1989年12月	ライム	ソフトウェアハウスぱせり
1990年1月	セーラー服戦士フェリス	カクテルソフト
1990年1月	ペロンチョ身体検査	ハード
1990年2月	ドラゴンシティ	X指定/フェアリテール
1990年2月	ザ・デート	日本メディアプログラミング
1990年2月	FOXY	エルフ
1990年2月	アリスの館	アリスソフト
1990年2月	韋駄天いかせ男3 「戦後編」	ファミリーソフト
1990年3月	韋駄天いかせ男入門 愛をありがとう	タケル
1990年3月	ピンクソックス2	ウェンディマガジン
1990年3月	D-AGAIN 第4のユニット	VIRGIN HOUSE
1990年3月	電脳学園Ⅲ トップをねらえ!	GAINAX
1990年4月	TWILIGHT ZONE4 特別編	GREAT
1990年4月	鳴門巻秘帖	Grocer
1990年4月	～破邪大星～ダンガイオー	ゲームテクノポリス
1990年4月	天九牌スペシャル	タケル
1990年4月	きゃんきゃんバニースペリオール	カクテルソフト
1990年4月	うろつき童子	フェアリーテール
1990年4月	ウォーターフロントアドベンチャー	ハード
1990年5月	クリスタルドリームⅡ 魔王の幻影	Striker
1990年5月	RanceⅡ 反逆の少女たち	アリスソフト
1990年5月	ときめきチェリーボックス	D.O.
1990年5月	帰り道は危険がいっぱい	D.O.
1990年5月	ストロベリー大戦略 NOVU	フェアリーテール

発売日	タイトル	(メーカー名)
1990年6月	ホールチェイサー	BIRDY SOFT
1990年6月	DOKIDOKI Card League	GREAT
1990年6月	エメラルド伝説	システムハウスOH!
1990年6月	DE・JA	エルフ
1990年6月	妖獣クラブ	D.O.
1990年7月	宇宙翔けるビジネスマン	Grocer
1990年7月	ピンクソックス3	ウェンディマガジン
1990年7月	エクスタリアン	D.O.
1990年7月	世界でいちばん君がすき!	カクテルソフト
1990年8月	Rouge ～真夏の口紅～	BIRDY SOFT
1990年8月	ダンジョン・バスター1	GREAT
1990年8月	麻雀刺客	日本物産
1990年8月	Dream Program System SG(D.P.S SG)	アリスソフト
1990年9月	メルヘンパラダイス	GREAT
1990年9月	イエスタディ	システムハウスOH!
1990年9月	お父さんの芸夢パート1	メディックス
1990年9月	アウトサイド・ストーリー	ハード
1990年9月	はっちゃけあやよさんII いけないホリデイ	ハード
1990年9月	RAY-GUN	エルフ
1990年9月	Pure My Doll MAX SERIES5	AGUMIX
1990年9月	煩悩予備校1	ソフトウェアハウスぱせり
1990年10月	PIAS	BIRDY SOFT
1990年10月	天使たちの午後III 番外編	JAST
1990年10月	Caroll	システムハウスOH!
1990年10月	X・na	フェアリーテール
1990年11月	Jane	システムハウスOH!
1990年11月	NICOLL	システムハウスOH!
1990年12月	ドラゴンナイトII	エルフ
1990年12月	SAP特殊行動警察FILE :M661-51	GREAT
1990年12月	やりたい放題3 アズ・ユー・ライク	Grocer
1990年12月	Yoko	システムハウスOH!
1990年12月	季刊ディスミックス年末号	ソフバル
1990年12月	全開電飾	ビクター音楽産業
1990年12月	花のももこ組!	日本物産
1990年12月	イルミナ!	カクテルソフト
1990年12月	優子物語	ハート電子
1990年12月	MERRYGOROUND 第4のユニット	VIRGIN HOUSE
1990年12月	LIPSTICK.ADV2	フェアリーテール
1990年12月	闘神都市	アリスソフト
1990年12月	麻雀クリニック増刊号	HOMEDATA
1990年12月	AV.ピンキー2	システムハウスOH!
1990年12月	PureII	Queen Soft

発売日	タイトル	(メーカー名)

アブナイ表現の規制の歴史

「ソフ倫」HP
http://www.sofurin.org/

「80年代の美少女ゲームは、さながら無法地帯のようじゃった」と、美少女ゲームの古強者が言ったとか言わないとか。

とにかく「女子高生」という言葉を使えないゲームに慣れた私たちユーザーの目には、80年代のゲームに登場する「○○女子学園・17歳」とか「○○中学校・14歳」という自己紹介が、新鮮に映ってしまいます。

でも、それはけっして私がロリコンだからという訳ではありませんよ。念のため。

80年代は美少女ゲームに対する規制もなく中学生や高校生でも買うことができました。また80年代後半には「レンタルビデオ」ならぬ「レンタルソフト」店もあり、レンタル料を払ってソフトを借りることができました。ただし不正コピーの温床でもあったのです。アダルトビデオのダビングみたいなものですね。その後「レンタルソフト」は、ソフトの著作権が問題となり閉鎖されていきます。

これが大まかな80年代の美少女ゲーム事情ですが、その頃の一般家庭のお父さん、お母さんには「ゲームは無法地帯である」と、とらえられていたようです。なんだか最近の「インターネットは無法地帯」というのと同じようにも見えますね。

まあ「コンピュータ自体が若者のもの」と思いこまれていた部分もあったでしょうし、コンピュータを使ったメディアは、たしかに一般人には理解しづらいものがあるのか、ダークな面だけ強調されすぎた部分も否定できないんじゃないでしょうか。

「ゲームは無法地帯。」

そんな思いこみにさらに拍車をかけたのが『177』事件でした。ゲーム自体を知りたい方は15ページを読んでいただくとして、問題は『177』のゲーム内容が、国会で議題に上がったということ。「エロゲー悪者」論の根拠のひとつとなりました。ちなみにタイトルの「177」とは、刑法177条のこと。

そして1991年には『沙織 X指定』がわいせつ物として摘発、1992年には『電脳学園』が宮崎県の有害指定ソフトになりました。

美少女ゲーム以外でも、オタク文化のひとつであるエロ漫画に成人指定のマークがつけられたり、表現の自由を巡って漫画家たちが最高裁まで争った、ということもありました。美少女ゲームなどのエッチ系メディアが、青少年の保護育成に対して悪影響を及ぼすとして、避難のヤリ玉に揚がっていたのです。

とにかく、これらの事件によって「エロゲーは悪者」論が、社会の常識になりつつありました。美少女ゲームが、社会的に抹殺されかねないという危機が、すぐそこまで迫っていたのです。そこで美少女ゲームメーカーらは、美少女ゲームを社会的に認知させるため、業界として規制を設けることにしました。

それ以前は、1992年に「パーソナルコンピュータソフトウェア協会」が18禁シールを貼るなど自主規制を行っていたのですが、その年に、あらためてメーカーが集まって規制業務を行う団体を作ったのです。それが「ソフ倫」、正式名称は「コンピュータソフトウェア倫理機構」です(2000年8月現在252社加盟)。我々が直接目にする丸くてキラキラ光る「18禁シール」が登場したのは、このときでした。

「ソフ倫」は、制作(モザイク処理の基準など)と販売(いわゆる「18禁シールの貼附」など)の2つについて、性描写を含む、独自に作成した表現のガイドラインを定めています。たとえば「モザイクかけ忘れ」ということがあった場合は、「ソフ倫」の審査を通過せずにソフトはメーカーに差し戻されます。修正した上で、メーカーはもう一度「ソフ倫」に提出、許可を得てから流通します。「ソフ倫」の対象となるのは、会員が発売する「コンピュータ上で作動するデータで作られたソフト」で、ゲームのほかにビデオ CD-ROMなども審査の対象となっています。

しかし「ソフ倫」はあくまで業界が自主的に設立した組織。ソフトの流通を強制的に止めたりする権限は、法律上存在しません。が、映倫・ビデ倫と並ぶ自主規制団体として事実上その規制は官公庁から一般販売店に至まで重要視されているのが現実です。判例を見る限りも、独占禁止法上の規制を、映倫・ビデ倫と同様に、裏付けているのです。

倫理規定自体が、憲法で認められた「表現の自由」と、犯罪の誘発など「公共の福祉」の狭間で揺れ動く微妙な問題です。また業界全体の1%に満たないものの「ソフ倫」規制を不服として、会員にならないメーカーも存在します。この問題について意見を掲載しているホームページも存在します。

美少女ゲームの未来を考える上で避けては通れない倫理規定。美少女ゲームを愛する者として、一度じっくり考えてみるのも良いと思います。

text=はまぐちしんたろう

メーカー PSK ジャンル SLG 発売日 1982年12月

ロリータ野球拳

単純だけど面白い! これぞ野球拳

じゃんけんで勝ったら女の子が脱いでいくすばらしいシステムだ

いまでこそすっかり普通になった“ロリータ”。そうでもない? そのロリータをパソコンアダルトゲーム界に最初に持ち込んだのが、伝説のソフトハウスPSKである。

それまでのリアル指向というか、宇野ちゃん系というか、官能小説の挿絵というか、そういった絵柄のパソコンゲームにアニメタッチの幼い女の子を登場させたのが斬新なのだが、吾妻ひ○おの絵にかなり似ているのは、作者がたったひとりでグラフィックからプログラミングからサウンドからなにからかにからやっていたからだろう。当時は、ゲームソフトはひとりで作るものだったのである。

このソフトも、作者が友達と遊ぶために一週間で作り、それからPSKに持ち込んだという話を、どこかで読んだことがあります。

このロリータ野球拳に続いて、PSKはいろんなロリータ系アダルトソフトを発表、一時は斯界のメジャーとなるのだが、1988年ごろの『ファイナル・ロリータ』を文字通りファイナルにしちゃって、それ以降はどうなったんだろ?

ちなみに、PSKというのは“パソコンショップ高知”のことで、ハード屋さんだったんですね。

内容は野球拳。じゃんけんぽん。勝った。すると、アニメタッチではあるもののまったく動かない、ドットのひとつひとつがはっきり見えるかわいい吾妻ひで○の漫画の女の子に似たロリータが、じりじりじりじり描画されて脱いでいくという、クールでエキサイティングで思わず腰を引いてしまうというゲームシステムなのであって、だいたい期待する方がおかしい。

それでも、光栄の『ナイトライフ』がわが国最初のパソコンアダルトゲームだとすれば、このロリータ野球拳はアニメタッチのロリータ少女に先鞭を開いたということで意義深いものがあるかも知れないが、それって、猿をご先祖様とあがめるようなものなのかしら。(ス)

メーカー PSK ジャンル SLG 発売日 1983年4月

Lolita2 [下校チェイス]

下校時刻はハンティングの時間だ

街中を隅々まで知ること、それが成功のカギを握っている。

PSKが前作の成功に気をよくして(?)世に送り出したLolita2は、その手ゲームフリークの誰もがプレイした名作だ。黒サングラスにマスク、コートを着込んで襟を立て、どこから見ても変質者の男に成り切ったプレイヤーが、ロリコン道をさらに極めるため繰り出したのは、下校時刻の街の中。ターゲットはまさに学校帰りの女の子たち。

8ビット機対応として開発・発売されたこのゲームは、基本的には文字ベースのテキストアドベンチャーゲームであり、キーボードからコマンドを入力することで、さまざまな動作を行う。

東(E)西(W)南(S)北(N)コマンドで街中を徘徊する。いきなり川に落ちてゲームオーバーという間抜けなことをしながらマップを作る。そこここでSEARCHコマンドを使い、アイテムやさまざまな痕跡を探す。女の子を見つけても、道の真ん中でいきなり襲ってはいけない。人気のない場所に連れ込む。当然のように暴れるので、拾った道具で静かにさせよう。核心のコマンド一発、やっとPSKならではの特徴的な女の子たちのグラフィックが表示される。引き裂かれたセーラー服、涙を浮かべる女子校生の顔。時には請求書も突きつけられるが。ことが済めば、さっさと退散しよう。すぐにパトロールの警官がやってくる。女の子は10人。散々、街を歩き回っても、最後の一人の女の子がどうしても見つけられず、四苦八苦したプレイヤーも多かった。

パッケージ前面には、これぞPSKといった怯えた顔の女学生がリボンのかかった箱に入れられている絵が描かれている。裏面には女の子の画面写真1枚が貼りつけられており、購買意欲をかき立てる。画面写真は、中にも1枚、別のものが同梱されている。また、アンケートはがきが「暗い根っ子の会」入会申込書となっているのが笑える。これに入会したのは私だけではあるまい。(丸)

メーカー ASCII　ジャンル AVG　発売日 1984年6月

シナリオ 10 8 6 4 2　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性

エミー

人工知能少女と激しく会話して キミ好みのパー娘を作るのだ!

調教ものの元祖であるなどと言ったら明らかに言いすぎだぞ

EMMY(以下エミー)は、姿形は大人だが頭の中はからっぽ、という設定なのら。そういう女子校生は渋谷あたりにたくさんいるらしいけど、なぜか、私には縁がない。責任者出てこい。

そこで、プレーヤーはエミーといろいろと会話して、様々なことを教えていき、やがてムフフというもの。つまり、今で言うところの第5世代コンピュータを意識した演繹型の人工知能なのである、というのはまったくのウソで、エミーの最大のウィークポイントはその頭の悪さだ。だからいろいろ会話をして、様々なことを教え、好感度を高めやがてムフフなのだが、どうしようもなく頭悪〜い、なので、股間が熱くなる前に目頭が熱くなってくるから不思議だ。

そもそもエミーの登場した1984年というのは8ビットパソコン全盛のころで、メモリーの増設は16キロバイト単位でやっていたから、だいたい今の二百分の一ぐらいであろうかね。しかも、対応機種はドットの荒いPC-8001だから、エミーもずいぶんカクカクと描かれ、気合いを入れて見ないと美少女には見えない、という微妙な弱点もあったりなかったりであった。

入力はコマンド選択式ではなく、キーボードから一文字一文字入力していくという地味なもの。かな漢字変換なんて便利なものはなかったから、全部カタカナである。それをパチパチ入れていく。

エミーショクジヲシヨウなどと汗をかいて入れていくと、エミーとかショクジとかスルとかあらかじめ入っている言葉を拾って、それに反応してくるという仕掛けなんじゃないかと推察したが、マンジュウとかマンサツとか入力すると、あたしはそんな女じゃないわ、とか怒って帰っちゃったような記憶があるので、あらかじめどういう単語が入っているのか気になる。

余談だが、こういった一文字ずつ入力していく形式は『オホーツクに消ゆ』で、コマンド選択式が出てくるまで続き、とくにアダルト初心者が、これはパソコンなのだからかなりのことができるに違いないと思いこみ、“ドウシマスカ”という問いに“コーモンニユビヲイレテグルグルマワス”とめちゃくちゃ苦労して入力し、“ソレハデキマセン”と軽くいなされて逆上した。って、そんなことをするのは俺だけか？

とはいえ、アイデアはなかなかよかったと思う。内容はともかく、やはり人工知能女はアダルトゲームのひとつのアレだからだ。(ス)

印象派の作品のようなカクカク画像だが、エッチな気がした(←刷り込み)。

ワンポイントメモ

このソフトを開発・販売したのは、アスキー。同じ年には日本ファルコムの『女子大生プライベート』なんてのが発売されている。そそるなあ。

思いでコラム

エミーという名前の女の子と会話を楽しむソフトであり、長時間プレーしているとだんだん気持ちが移ってくるような気がするので、それが好きでやっている、というプレーヤーも私の知っている限りでふたりもいた。ダークな魅力もあるようですね。

言ってみれば、ニフティなんかでやっている人工知能とおしゃべりしよう、というのや、富士通の出した、イルカのような鳥を飼うやつ、さらに、ふてくされたり説教したりする不気味な人面魚などの先駆的なソフトであった、と言っていいんじゃないか、などと。

近年のPCの持つ激しく高い能力を考えると、今が『エミー3』の出し時かも知れない。音声入力と動画で、もうすごいのなんの!

メーカー ASCII　ジャンル SLG　発売日 1984年11月

エミーII

人工知能美少女が帰ってきたぞ!

最初はあまりにアレで頭にくるが、やがてそれが快感になるのよ

人工知能美少女『EMMY』の第2弾で、対応機種が変わって、より頭脳パワーが強力になり、しかも金髪になってしまったが、なにしろ名前がエミーなんだから、日本人のわけはない、と思ってはいたんですけどね、ええ、ほんと。

CGじゃなくて、金髪娘の実写を使ったバージョンもあるらしいが、未見。

前作は、なんとなく素直な女という感じがしないでもなかったが、今度は、なにやら外人的なパワーがみなぎっていて、好き嫌いは分かれるところだろう。おーいえー。

おばかさん度はしかし相変わらずで、基本設定も似たようなもの。とはいえ、最終的な目的が秘密であり、その点、なにやら非常に怪しいのだが、やっているうちに最終目的なんかどーでもいーや、と投げやりな気持ちになってくるところが、まあ、ミソといえばミソ。

たしかに、ゲームとしての目的はなく、純粋に会話を楽しむのもひとつのやり方だし、コンピューターという言葉のかもし出す人工頭脳的雰囲気にぴったりマッチして、しかも美少女なんだから、やっべー、いーよ、てなもんやね。

だから、パソコン少年のハートと股間をヒットし、わりと売れたという話を小耳にはさんだりとか。

ただ、問題点は前作同様、家庭用8ビットパソコンじゃ人工知能は無理である、ということに尽きるのじゃぞ。第二弾でもまだカナ入力で、ふたりの甘い会話を楽しむ(広告文より)というよりは、和文タイプライターで活字をひとつひとつ拾っているようなもどかしさがあって、それがまたいいのだ、などというやつは変態に違いない。心当たりありますか?(ス)

メーカー PSK　ジャンル SLG　発売日 1985年11月

ファイナルロリータ

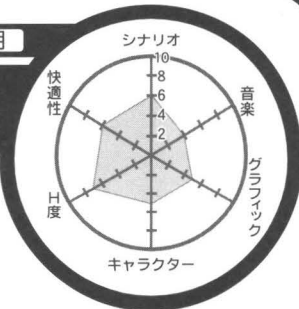
ロリータシリーズ最強最後の作品

一部の人々に、かなり大きな影響を与えた、と一部で言われている

伝説のアニメ顔ロリータ系アドベンチャーソフトハウスPSKが、その最後に世に問うた作品が、この、『ファイナルロリータ』だ。じゃじゃーん。心しなさい。

これ以降、PSKの新作は途切れ、そのため世界中のロリータファンが嘆いたかというと、そうでもないのが世の中の冷たいところ。アニメタッチのロリータギャルが主人公なんて、今では普通すぎるぐらい普通であるもんね。

シリーズ第一弾『ロリータ野球拳』が、まったく動きのない一枚絵のゲームだったのにくらべ、こちらはけっこう複雑なシナリオを持ったアドベンチャーゲーム。全3部構成で、プレーヤーは学校や町で襲ってくる敵の小中学生美少女をやっつけたり、あんなことをしたり、こんなことをしたり、さらには、おお、こんなことまで! 見えちゃったりします。

町を歩き回り、襲いかかってくる少女たちを“犯す”とか“痛めつける”とかで倒し、アイテムを拾い、いよいよラスボスとの対決である。戦いの舞台はベッドの上。今ではすっかりおなじみになった“先にイったほうが負け”という、なんちゅーか、ばかばかしいっちゅーか、そういうシステムの初登場であり、当時の少年たちは、あまりの斬新さに目を疑ったり腰を引いたりしたもの

なんというか、落書きのように見えなくもないが、やっつけろ。えいえい。

であるが、ところがこれがけっこう難しく、いろんな雑誌に、ラスボスを先にイかせるためのプログラム改造方なんかが載ったものである。今は昔だね。(ス)

メーカー ハード　ジャンル SLG　発売日 1986年10月

Soapland story

男の夢は泡の城の中にある？

本当はヘルスのシミュレーション?! まさか、ね

総勢60人を越える女の子に130以上の画面と画像満載のアダルト経営シミュレーションゲーム。プレイヤーは「ちんじゅく」の街に住むエロい野望を持つ青年となる。ゲームは、この青年が女の子を口説いて逆援助させ資金を稼ぐPART1と、稼いだ資金をもとに風俗界の帝王となるべくソープランドを経営するPART2の2部構成となっている。

PART1では、街のあちこちにいる女の子をナンパしては小遣い稼ぎ。しっかり口説いてご機嫌とって、プレゼントまで差し上げて、やっとのことでHに到達。Hするだけじゃいけない。しっかり彼女を満足させて、おねだりしなければならない。逆援助を重ね、資金を貯めたら、いよいよソープランドを開業だ。

だが開業後も楽ではない。PART2では、街でスカウトした女の子たちにソープで働いてもらうのだが、コキ使うばかりでは、女の子たちはすぐに辞めていってしまう。風俗の帝王への道は遠い。

その手のゲームフリークは、結構期待していたゲームだが、どうも妙なところがある。「けいかく」コマンドで決定する女の子の営業方針は「ノーマル」・「ほんばん」・「でまえ」・「やすみ」の4通り。休みはいいが、ノーマルと本番の違いって？　そして、出前って？　何だかソープを知らないデザイナーが作ったような気がする。総額9995円の格安ソープだって、ちゃんとしたサービスだし、女の子を外に連れ出そうと思うなら、VIP店でトリプルとって20万円越えるし…。あれ？

最初に発売されたPC8801版のゲームシステムにも欠陥があった。売上金額が大きくなるほど、実際のプレイ時間より所持総額のカウントアップに時間がかかる。おかげでゲームのエンディングを見ることなく、飽きてしまったプレイヤーも数多くいた。（丸）

メーカー テクノポリスソフト　ジャンル 麻雀　発売日 1986年12月

まじゃべんちゃー ～ねぎ麻雀～

ロリロリ少女を脱がしまくれ！

エンターテイメントてんこ盛り?コミケ出身はやっぱりサービス上手?

パッケージのキャッチには「SF・時代劇・マージャン・アドベンチャー・RPGだ!!」とあるが、麻雀で対戦相手を次々に倒し、最終的には悪人「ききょうや遠藤」を滅ぼし、江戸に平和を取り戻すというゲーム。全7部で構成され、途中で江戸時代にタイムスリップしたのがSFと言えばSFだが、基本的には10数名の対戦相手との麻雀を勝ち抜き、女の子を脱がしていく脱衣麻雀。上がれば1枚、役満で2枚、ダブル役満で3枚、女の子は脱いでくれる。また、相手が上がったり、ノーテンで流局となれば1枚服を着てしまう。

登場する女の子はみんな、まあるい線でロリロリ度全開爆発の少女ばかりだ。この少女たちを見ても、同人誌界からメジャーデビューしたソフトであることがありあり。そんな子たちが定番のセーラー服の他、バニーガールに看護婦さんと、さまざまなコスチュームで登場する。上着にスカート、ブラにパンティで4枚、ネクタイなどがあると5枚で、まともにラウンドしていては一糸まとわぬ姿は拝めない。そこで「技」が登場する。1ラウンドごとに相手に勝つとポイントが加算され、ポイントによって「牌交換」から「タンヤオつみこみ」、「役満つみこみ」までさまざまな技が使えるようになる。

しかし、対戦相手の技も鋭い。第2部に登場するOXYGENの「パワーヅモ」は一撃必殺、あがり牌を必ずツモる。第4部のミステリアスXKDは、部屋の照明を消してしまうなど異常な行動が得意技だ。さらには第5部の無意味＝山本の「ムイミナンデス」というつぶやき、ひたすら暗く無意味に麻雀を打つ姿勢に、必ずやプレイヤーは戦意を喪失すること、間違い無いだろう。そして最後に控える最強の敵、ききょうや遠藤には、「技」をもってしても勝つことはまさに至難の業だ。（丸）

メーカー ASCII　ジャンル RPG　発売日 1988年7月

カオスエンジェルズ

アスキーが出した名RPG。

こんなかわいい女の子モンスターばかり!

名作過ぎた悲劇作。

かのアスキーが18禁ゲームの黎明期に発売した名作。RPGとしての完成度が非常に高かった。ゆえに気軽で実用的なHゲームとは成り得なかった。実際、RPGの難度も高くなかなか歯ごたえがあった。RPGの完成度が高いだけに、ハマるとHシーンが鬱陶しくなるという悲劇のゲームでもあった。

なお一撃で倒すとCGが見られないので女の子モンスターをネチネチと倒すというのは後に登場するアリスソフトの「ランス」を連想させると思うのは、私の考えすぎだろうか?(ご)

メーカー ハード　ジャンル AVG　発売日 1989年2月

はっちゃけあやよさん

世紀末能天気娘あやよさん登場

実に軽い感覚でエッチしてしまうあやよさん。ショッキングなぐらい。

別の意味で伝説な作品

美少女ゲームの歴史に咲いた徒花、それが「あやよさん」だ。

ストーリーは、おもちゃ屋でアルバイトをしていたあやよさんが、客や店長になしくずし的にヤられてしまうという、ごくごく単純なもの。実際作品の質は、当時の水準からしても決して高いとは言えなかったが、タイトルのインパクトとシナリオの能天気さでなぜか売れてしまったという恐るべきソフトだったのである。

しかし、これがシリーズ化されて第5作まで作られてしまうなんて夢にも思わなかったな……。(茶)

黎明期・美少女ゲームのヒロイン

この頃のゲームヒロインといえば、美少女ゲームよりも『イース2』のリリアや『エメラルドドラゴン』のタムリンといった、一般ゲームのほうが印象に残っている。『ヴァリス』や『イース』ではイメージキャラを公募し「ミス・ヴァリス」「ミス・リリア」として売り出したりもしていた。「ミス・リリア」の杉本理恵、可愛かったんだが。

さて、美少女ゲームでキャラが立っていたのが「天使たちの午後」。2の主人公美奈子は流行のロリコン顔ではなく、どこかシュールな面もちだったのが印象に残っている。

80年代末には今っぽいゲームが登場。『PINKY・PONKY』『ポッキー』『きゃんきゃんバニー』のキャラに人気が集まった。『リップスティック アドベンチャー』の音美ちゃん。個人的は一押しのキャラである。

忘れられないのが『Tokyoナンパストリート』のオカマ。引っかけた相手がオカマだったときの悔しさといったら。チクショー。

text=はまぐちしんたろう

メーカー フェアリーテール　ジャンル AVG　発売日 1988年11月

リップスティック・アドベンチャー

美少女アドベンチャーゲームの元祖!?

全5完のCG集のキャラクターで作られた名アドベンチャー

アドベンチャーゲームを「ADV」と記す風潮も、このタイトルから始まっているのかもしれない。

なぜ「リップスティックアドベンチャー」なのかというと、この作品が出る以前にCG集の「リップスティック」と呼ばれるパッケージが同社から発売されていた。

このCG集は全5巻出ていて「ロリータ編」「女子学生編」「OL編」「白衣の天使編」「スチュワーデス編」と、さすがにフェアリーテール押さえるべきところを押さえている。

ストーリーは業界きっての敏腕探偵に持ち込まれた「盗まれた財宝を探し出せ」という依頼の電話から始まる。

このゲームのウリは何といっても、清里音美の可愛さだろう。パッケージを見た瞬間にもうメロメロだったのは言うまでもない。

アニメーション処理も当時としては画期的な試みだった。「画面上の必ずどこかが動く」という、うたい文句どおりに、ほとんど遊びの精神で、画面上のどこかが動くのだ。どこが動いているのかを探すのも楽しかった。

当時はこれでもビックリしたものだ。一枚絵が多かった時代にどうやって動かしているかどうか気になって仕方がなかった。(萩)

※現在は発売されておりません

真ん中にセクシーポーズで座っているのが清里音美。かっ、かわいい～。

メーカー アリスソフト　ジャンル AVG　発売日 1989年10月

あぶないてんぐ伝説

アリスの伝統芸、謎の行動の元祖がコレ

天狗って言葉、なんでかわかんないけど妙にエッチくさいよね

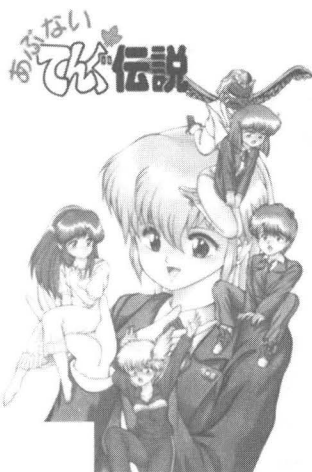
西の巨人、アリスソフト(当時はチャンピオンソフト)がリリースした4作目のゲームがコレ。

修学旅行で奈良にやってきた和美ちゃん。気になる隆司くんと仲良くなりた～い! と目論んでるんですが、そんな最中つぎつぎ女生徒が襲われるという事件が発生してしまうのだ。どーやらその地に伝わる天狗伝説に関わりがあるようなのだが……? というお話。

シナリオが結構いいかげんだった当時のエッチゲーの中では、意外にしっかりしたお話作りが印象に残っている。

キャラクターも個性的で面白い。ヒロインの和美ちゃんはなかなかアグレッシブだし、和美ちゃんを付け狙うレズっ子の早苗ちゃんは笑えるし。このゲームには、アリスギャグの系譜が見て取れるのだ。

笑えるのがコマンド選択の中に入ってる『謎の行動』。いきなり地面を掘り出したり、無意味に他人を叩いたりと妙な行動を取ってくれるのだ。

アリスソフトの作品には、このテのお遊びがよく見られるが、思えばここから始まったんだよなぁ(大)

今見ても充分可愛いキャラクターたち。11年前の作品とは思えない。

メーカー アリスソフト　ジャンル RPG　発売日 1989年7月

ランス —光をもとめて—

シナリオ 10 8 6 4 2 / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

これがアリスのデビュー作。立居振舞が初々しいぞ、ランス!!

ただの誘拐事件が思わぬ方へ展開するクエスト型RPG。

言わずと知れた人気ゲームシリーズ・ランスのデビュー作。また「ランス1」と「Intruder」は、アリスソフトのデビュー作でもある。アリスソフトとランスシリーズは発展をともにしてきた仲、といっても過言ではない。

行方不明となったブラン家の次女ヒカリの捜索を依頼されたランス。酒場の娘奪還などのクエストなどを解決していくうちに、王宮の影がちらつきはじめ……。って、可愛い女の子をいっぱい誘拐しそうな人といえば、その後のランスシリーズをプレイしていればピンとくるでしょ?

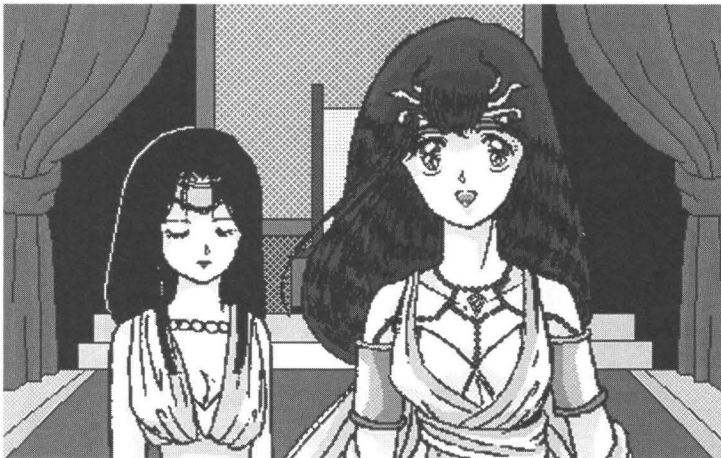
そう、リア王女(当時)やマリス、かなみといった、リーザス王宮の人々が登場、ランスやシィルと知り合ったのが、この「ランス1」。ラストでランスがお仕置きと言いながら、リアの処女を奪ったのが、リアとランスの腐れ縁の始まり。それから王家のしきたりを盾に、リアはシリーズを通してランスを追っかけることになる。

あらためてやり直してみると、ランスが敬語を使っていたり、シィルがちょっと反抗的だったり(言葉には出さないが)、シィルのプロフィールが情報屋で判ったりと、新鮮な発見も多かった「ランス1」。

ランスのファンなら、やはり一度はプレイすべきでしょう。(は)

ランスに捕らわれた女忍者。名前は出ていないが、かなみだと思われる。

妃円屋敷の幽霊ラベンダー。リアのSMを苦に自殺。リアを憎んでいる。

王女リアとマリス。
父ゴールデン・ウェンズディング・マーク2伯爵(笑)曰く「この国の実質的な王」だ。

ワンポイントメモ

「ランス1」では簡単にゲームオーバーになるイベントが多い。盗賊に捕まった女の子を犯すイベント、つい引っかかってしまう。自制心を持って対応しよう。

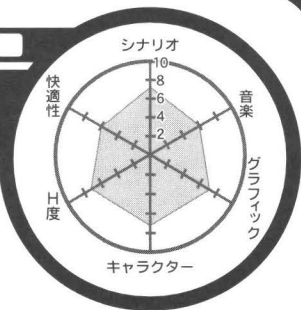
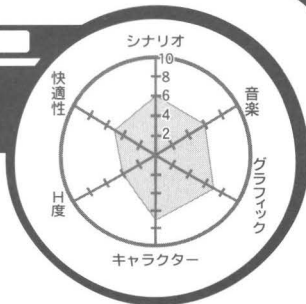
盗賊の洞窟にセメント漬けされた男。「鬼畜王」でようやく正体が判明。

ここがイチ押し

「今のRPGは昔に比べて簡単だ」と思う今日この頃、「ランス1」をプレイして、昔のゲームのイベントはヒネリが効いていたことを思い出す。「妃円屋敷」でハンマーを取るイベントがある。現在のゲームならスンナリ取れるだろうが、このゲームでは「役に立たん」と言っていったん捨ててしまう。必要であるにも関わらず、だ。

順調に進みすぎるRPGに飽きた人は、昔のゲームをプレイするのもいいだろう。

「金貨風呂」に浸かるランス。だがこの後リアが訪問、下着一丁で逃げ出すことに。

メーカー GAINAX　ジャンル QUZ　発売日 1989年7月

電脳学園 CYBERNETIC HI-SCHOOL

オタッキーSFクイズで女子高生がドンドン脱ぐぞ

電脳学園シリーズ第1号 学園ADVクイズゲーム

有害図書指定パソコンソフト第1号である。

「ゼネプロが作ったHソフト?」

これが、初めて「電脳学園」というソフトの名前を聞いたときの第一印象だった。

はじめてパッケージで手に入れた（俺って悪人）美少女ゲームが、この「電脳学園」だった。とはいえ自分で買ったのではなく、PC9801購買記念ということで友人にお金をもらい自分で買いに行ったのである。ちなみに、まだその頃は「18禁ソフト」という表示は存在していなかったものの、Hソフトを買う恥ずかしさは今と変わらない。

アニメファンに絶大な支持を受けるゼネプロだから、よほどオタクなものになるだろうとは覚悟していたが、たしかにSFとはいえ偏ったクイズだった。

3年生の神宮寺静さん18歳。電脳学園の生徒会長。よーし、あと少しだ。

ワンポイントメモ

クイズ以外は一本道のシナリオなので、クリヤーの関門はクイズで正解を出すこと。とはいえ600問の二者択一なので、何度もプレイしていれば答えは判ってくる。

だが、それ以上に楽しかったのが、校内の女生徒たちから話を聞くアドベンチャーパートだ。

「いい? 聞いた情報はメモしておくのよ」とか言われて、律儀にもメモを取ったらあとで「バッカじゃない」と笑われたり「なぜ彼女たちがクイズに負けて服を脱ぐのか……謎だわ」と言われたり。俺も判んねえよ、そんなの。

これが噂の「電脳学園」のパッケージ。ちなみにこれはVer 2.0。Ver 1.0は背景がピンク。

シナリオもキチンと作りこんでいたし、グラフィックも当時としては綺麗だった。（は）

※現在は発売されていません

1年生の芹沢博子さん。まだまだ、若いツボミというところですか、デヘヘヘヘ。

ああ、博子さんがだんだん脱がされていく。って、俺がひん剥いているんだけど。

スクール水着も初々しい静田さん。でも、なぜ腕を上げてるのだろう？

「電脳学園」といえば有害指定(笑)。
ことの発端は宮崎県のPTAが「有害ソフト」排除運動を起こし、宮崎県がそれに応えるかたちで有害図書認定をしたもの。当時の騒乱ぶりを憶えている人も多いだろう。
最高裁まで争われたこの裁判は、発売から10年がたった1999年12月14日に、○有害図書認定は検閲とは違う、○青少年の性的感情を刺激するものに該当する、という判断が下され、ガイナックスの敗訴となった。

メーカー カクテル・ソフト　ジャンル AVG　発売日 1989年9月

晴れのちおおさわぎ!

『晴れ～』シリーズの第一作だ!

エッチだけじゃない! ビジュアルのベルの、ハシリになった一本?

　学園もので、幽霊ものってところは「晴れのち胸さわぎ」とまったく同じような設定。主人公には幼馴染がいて、その娘と結ばれるあたりまで似ている。ので晴れのち胸さわぎと混同しがちであるが、こちらがシリーズ第一作。

　システム的にも同じようなフラグ消化型に近いタイプのゲームですが、なにぶん古いため、色数が少ない中、なかなかのグラフィックで、絵柄が好みで気に入っていた。

　ストーリーは「胸さわぎ」よりも劇的な展開で、感動のあまりエンディングを何回も見直した。

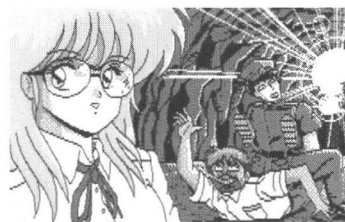
　当時の18禁止ゲームでアドベンチャーゲームっていうとエッチシーンになるまでのフラグ立て程度の展開しか無かったようなフラグ消化型全盛の中で、最後までそれ以外のストーリーで進むゲームは初めてだったので、結構衝撃的だったのを未だに忘れられずに鮮明に覚えている。

　自分がHゲームにはまるきっかけも、このゲームからだったのかもしれない。近所のお兄さんのを借りたり友人のソフトを借りたりした以外では、『自分ではじめてお金を出して買ったゲーム』という、私の中での貴重な称号を与えられているソフトである。（萩）

　※現在は発売されておりません

タイトル画面今見ると何となく、恥ずかしい気分になっちゃうね。

ワンポイントメモ

　このシリーズはカクテル・ソフトの看板シリーズといってもいい。美少女アドベンチャーゲームの王道を行くストーリー展開にきっと君も虜になること請け合いだ。

洞窟の中で警官に捕まる主人公。悪いことするからだよねー。

主人公とヒロインが通う延部山高校の正門前だ。真ん中がヒロイン

懐かしの生徒会室。何がおかしかったって初代会長の写真と意見箱だ。

ここがイチ押し

　今に続く美少女アドベンチャーゲームの原型といってもいい偉大な一本。美少女アドベンチャーゲームを発展させてきたのは、このシリーズだといっても過言ではないだろう。一説では、現在の主流となっているビジュアルのベルにも通じるところが多いとも言われている。

　ビジュアルのベル全盛の今、リメイクを望む声も多い。シリーズまとめてリメイクというのも面白いかも知れない。

ベンチでたたずむ金髪の美少女。彼女は一体何を考えているのか?

メーカー アリスソフト　ジャンル AVG　発売日 1989年12月

Dream Program System(D.P.S.)

夢の3部作、お買い得感はあり。

迫りくるカルトでディープな問題群と美麗なグラフィック

タイトルのD.P.Sとは「ドリーム・プログラム・システム」の略。夢を現実にするシステム、とでもいうのだろうか。タイトルに出てくる、当時の某ゲーム機に酷似した筐体とカートリッジという組合せが懐かしい。

ゲームはシステムディスク+シナリオディスクという組合せ。シナリオさえ作り変えれば、同じシステムでいくつものゲームが楽しめるような、システムになっている。今考えれば、ツールの都合だったのかもしれないが、だいぶ先進的な発想である。

初期からの付属のシナリオは3本だ。

「Princess Fantasy」はその名のとおりファンタジー仕立てで、お姫様がターゲット。お姫様を口説き落とすのが目的だ。

「いけない内科検診」は、学校の健康診断モノで、内科検診という名目で女子生徒たちを診察することが出来る。いわゆるお医者さんごっこだ。

「なんてったって芸能人」は、当然、女性アイドルが犠牲になるというお話だ。

シナリオそのものは当時を感じさせ、多少の理不尽さを感じたりするが、シナリオ3本組という構成は、当時はお買い得感が強かった。（ご）

シナリオ3本付きで5800円。考え方によっては安いだろう。

メーカー elf　ジャンル SLG　発売日 1990年2月

FOXY

Hゲーム初の本格SLGだ!!

サクサクと快適。結構ハマった。早かったのかも。

エルフが戦略シュミレーションとアダルトゲームを組み合わせると言う新機軸で作った意欲作。その種のゲームの元祖といってもいい。この機軸は後に「シャングリラ」シリーズに受け継がれた。

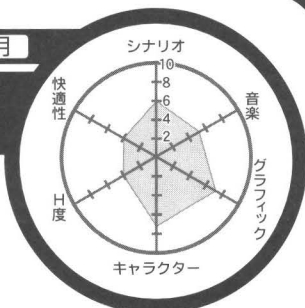
他人に説明する際には「HなCGの見れる○戦略」よりも「ストロベリー○戦略みたいなゲーム」と言えば、後者のゲームを知らない人も何となく納得してくれる。

グラフィックはさすがはエルフの作品だけのことはある。当時としてはかなりキレイだった。しかし、システムが非常に良く出来たシュミレーションだったが為に、ゲームに熱中しすぎてHシーンがどうでも良くなってしまうということが発生! 多少損をしていたかもしれない。恐らくそう感じさせたゲームとしても元祖だろうと思う。

最終面に近づけば近づく程、難易度が下がるという不思議な構成になっていたので最後になればなるほどサクサクと快適に進んだ。2が発売されたことでも分かるように非常に人気のあった作品だが「シャングリラ」シリーズの前で、多少影が薄くなってしまった作品でもある。（ご）

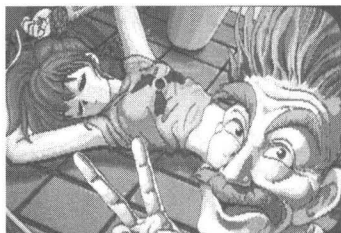
メーカー ポニーテールソフト ジャンル 麻 雀 発売日 1989年11月

雀ボーグすずめ

祖父に腕を改造され「雀ボーグ」となった主人公すずめの麻雀戦記

ライバル悪の秘密結社「大黒堂」の手下は、お約束の美少女キャラ

このゲームはPC8801とPC9801に対応していたソフト。「雀ボーグすずめ」が発売された当時、アーケード業界では脱衣麻雀が絶大的な人気を誇っていた。50円玉を筐体の上へ山積みにして、遊んでいる光景をゲームセンターに行けば必ずといっていいほど見かけることができたのだ。ときどき牌が配られた直後に「てんほ〜」をくらい「オレのワンコインを返せ〜」と、マジで叫んだことも今となっては懐かしい。

そんな、ゲーセンでの悲話があるため、自宅や学校の部室でも遊べる「雀ボーグすずめ」で連敗をすることは自分のプライドが許さなかった。そもそもゲームの設定背景に「祖父に腕を改造された」とあるんだから、これですずめチャンが麻雀に弱かったら矛盾している・・・と、思う。だから、よほど変な手を打たない（チョンボしない）限りは、出てくる秘密結社「大黒道」の手下たちを次から次へと脱衣させることができるのだ。とにかく麻雀のルールを覚えて、より強くなれば、このゲームは比較的簡単に先へ進めるゾ!（み）

すずめちゃんを待ち受ける「大黒堂」の7人娘たち（美女揃い）。

生き別れになった爺さん中（チュン）すずめをサイボーグに改造。

こんなかわいい女の子が脱いじゃうぞ。すずめも負けてられないっ

ワンポイントメモ

本編には関係ないが、おまけの「ポッキーモード」にハマった。早苗、みゆき、さゆり先生とクイズを交えながら絵合わせゲームを楽しむというもの。いわゆるド●ジャラだ。

麻雀サイボーグに改造されてしまったすずめちゃん。日本の平和のためにファイト!

ここがイチ押し

いわゆる脱衣麻雀とはいえ、ほかの美少女系ゲームと比較すると露出度は極めて低かったと記憶している。このゲームを遊んでいた当時はまだ高校生。ヤマしいと感じる年頃だからこそ、親の目を盗んでこういったゲームを楽しんでいたのに、この「雀ボーグすずめ」に関しては、横に自分の妹がいても堂々と遊んでいたのだ。また、ちょっと目を離している隙に、自分の父親にこのゲームを遊ばれていたこともあった。

これが噂のポッキーモード懐かしの早苗ちゃんも登場だ〜っ。

メーカー GAINAX ジャンル ETC 発売日 1989年12月

電脳学園2 ハイウェイ・バスター!!

豪華キャラデザ陣にヤラレたぁ!

電脳学園シリーズ第2弾 今度は自動車関係の マニアック・クイズゲーム

「オタク・マニアなクイズがいっぱい」と、一部マニアから絶大な支持を得た「電脳学園」。
「電脳学園2 ハイウェイ・バスター!!」は、そのシリーズ第2弾。クイズに答えると、なぜか女の子が脱ぐ

で、左手どけました(笑)。
しかし、どういう乗り物なんだろうか?

システムは変わりないが、クイズ内容は一転。車種やバイクから交通法規にいたる、自動車関連中心のクイズゲームとなった。
「アニメやSFのマニアクイズだから燃えたんだけど、車関係はなあ…」と最初は思ったものの、キャラデザ担当の顔ぶれを見て認識を一変。「よっしゃ、やるでぇ」と気合一発。

新田真子、明貴美加、そして菊池通隆という、ちょー豪華な顔ぶれだったのだ。

ひと頃は「女子高生イラストレーター」などと謳っていた(もちろん男)明貴美加もさることながら、とくに菊池通隆のオリジナルキャラクターが、脱ぐ! というのが、我が身には一大事。即刻クイズに答えまくって、裸にひん剥いたのでした。

「ハイウェイ・バスター!!」の表紙。左手どけんかい! と思ったものだ。

だが、そのクイズが実際の免許取得に役立つかというと、正直微妙なところかな(笑)。(は)

※現在は発売されていません

GAINAXはゲームも凄いのだ!!

「オネアミスの翼 王立宇宙軍」でいきなり映画デビュー、その後OVA「トップをねらえ!」で人気を博したガイナックスが、初めてパソコンゲームとなる「電脳学園」を発売したのは、「トップをねらえ!」スタートの1年後の1989年。ガイナックスというブランド、そして「超オタクなクイズ」というコンセプトが全国のマニアへの挑戦に見えたか、「電脳学園」はまずマニア層から火がつき、それから徐々に一般層まで広がっていった。

それから「電脳学園」シリーズ、「プリンセスメーカー」などのパソゲーを発売。とくにガイナックスは、パソゲーを自社制作アニメのメディアミックス商品のひとつととらえており「トップをねらえ!」「ふしぎの海のナディア」「新世紀エヴァンゲリオン」など、作品の大半がゲーム化されている。だが、ガイナックスオリジナルのパソゲーは「電脳学園4 エイプハンターJ(1991年)」以来、発売が途絶えていた。

そして2000年。ファン待望のオリジナルゲーム、しかもエロゲーで発売された。タイトルも「ガイナックス連続殺人事件(エロ)」。実在の人物に思いっきり関係のあるキャラクターがゲームに登場するという、ガイナックスに詳しいファンほど笑える内容だ。

今後のガイナックスの展開には、要注目なのである。

「ガイナックス連続殺人事件(エロ)」。豪華別荘の露天風呂に全員集合。

text=はまぐちしんたろう

メーカー GAINAX　ジャンル AVG　発売日 1989年12月

バトルスキンパニック

「格闘&エロ」ゲームの先駆的存在 裸になって闘え勝て、板東ミミ

みんだ・なおギャグが全編に冴えわたるカードバトルAVG

裸になるほど強くなる!!

勝ったご褒美に脱ぐ、というゲームは脱衣麻雀が元祖である。格ゲーでも、1993年に「ヴァリアブル・ジオ（P104）」が発売。格闘＆エロの礎を築いた。

ところが、それより前の1989年に、すでにカードバトルという形で「格闘&エロ」ゲームが発売されていた。それが「バトルスキンパニック」である。

身体中の気を照射して相手を倒す「裸神活殺拳」。露出した皮膚の表面積が多いほど多くの気が放たれて「裸神活殺拳」の威力が増す。つまり「脱げば脱ぐほど、強くなる!!」のだ。と、一応理にかなっているが、バカバカしい説明。ヒロインにして裸神活殺拳の伝承者である板東ミミがピンチになるほど、ミミの裸が拝めるというわけ。このゲームが傑作なのは「裸神活殺拳」の設定だと、ここで断言しよう。

これが「バトルスキンパニック（9821）」のパッケージ。後ろの冴えない男が主人公だ。

宮川サキとミミとの戦闘画面。このように戦闘はカードファイト形式である。じつは、サキはいい人なんだ。

ワンポイントメモ

カードバトルとはいえ難しいところはいっさいなかった。宮川サキやICBMは比較的骨っぽいとはいえ、3回やれば倒せたし。いざとなればミミを裸に剥けばイイしね。

主人公に裸身活殺拳の原理を説明するミミ。体表面から気が放出されたのが判る。

戦闘では「恥」数値が面白い。お互い罵りあって相手を辱めるのだ。なかでも「見えない敵」が恥ずかしがるのには笑った。お前見えないだろ！

と、全編こういう強烈なギャグで進んでいくので、逆にエロシーンがほとんど印象に残らないのも仕方なし。とはいえ、いま復活しても人気が出ると思うよ。（は）

※現在は発売されていません

ここがイチ押し

「バトスキファイト」これを考えた人は偉い。本編でミミと戦った登場人物とのバトルシーンの再現だが、なんと音楽・タイトルとも「ウル○ラファイト」もどきなのだ。バトスキファイトEDの、左上に出る「7:57」といった、細かいところまで凝っているところが最高。

バトスキファイトで宮川サキを選ぶと「神か悪魔か、宮川サキ」というタイトルが出る。これ、大好きなんだな。

これがバトスキファイトのエンディング画面。「ウルト○ファイト」、若いみんなは知っているかな?

メーカー GAINAX　ジャンル QUZ　発売日 1990年3月

電脳学園3 トップをねらえ!

ユングが、お姉さまが、ノリコが脱ぐ!!

自社の人気キャラが、クイズで負ければ脱衣する電脳学園シリーズ第3弾

「あのユングが脱ぐ!!」

紹介記事を読んでユング好きの私が興奮したのも、もう10年も前の話なんですね。

「電脳学園3」のパッケージイラスト。OVAを思い出しちゃったよ。

人気OVAソフトと人気アダルトゲームシリーズが合体した、このゲーム。発売から10年たった今やり直してみると、クイズの難易度はそれほど高くはなかったことが判明。プレイした当時は、もの凄く悩みながら解答していたんだが……。

つまり「人気アニメキャラをクイズで脱がせてやる!!」という1点に興奮、正常な思考力が曇らされた、ということなのか!? あの頃の自分って、やっぱり若かったんだなあ。

OVAにハマった者がニヤリとさせられるのもGAINAXならでは。しかしユングがレーニンやクレムリンをバックに脱ぐのは判るが、「TE○RIS」は……たしかにゲームはソ連製だったけど。

自社の人気キャラを脱がすという、GAINAXのエロゲーのハシリでもある「電脳学園3」。「エヴァとゆかいな仲間たち」が発売されたエヴァによって、この流れは引き継がれている。(は)

※現在は発売されていません

ロシアっぽい迫力満点の身体に、マッチしない背景が泣かせる。

メーカー JAST　ジャンル AVG　発売日 1990年12月

天使たちの午後 III 番外編

天午後シリーズ、ここで心機一転!

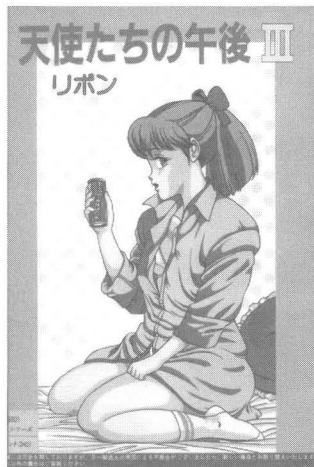
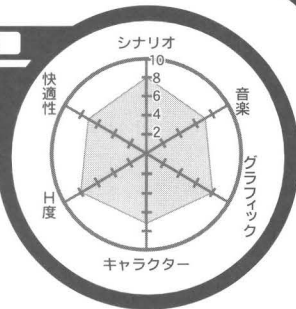
ちょっとしたことでも即ゲームオーバー!? 真のエンディングは?

初作と比べると画面スクロールあり、アニメシーンあり、ロパク、目パチ、一部にHシーンもあったりと、いろんな意味で新鮮だった。それもそのハズ。3からは、グラフィック担当者が代わったみたいだから……。

さて、この天使たちの午後IIIには右にパッケージ写真がある「リボン編」という超お嬢様学校の新任教師が彼の教え子たちや女教師とHするというシナリオもあるけれど、ここではあえて「リボン編」ではなく、独断と偏見で「天使たちの午後III 番外編」を紹介していこうと思う。(ゴホンっ!)

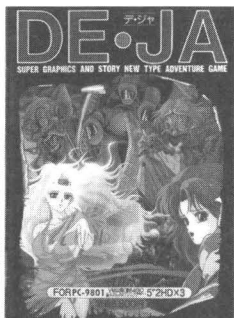
主人公がお嬢様学校に通う瑠璃を口説き落とすために、学校に行ってはいろんな女の子たちとHをやりまくる。家に帰ってからは幼なじみの恭子とHをして、バイト先でも瑠璃ちゃんが来るのを待っているにも関わらず店員とHをするなど、とにかく見境ない。

瑠璃ちゃんをホテルに連れ込んでHしてたらめでたしめでたしというゲームの流れを見ていると「やっぱり天午後だ!」という気もする。

また、ちょっとしたことでもすぐゲームオーバーになるので注意。トイレでオカマに触ってゲームオーバーになったときはマジで悔しかったぞ!(み)

パッケージは天使たちの午後 IIIリボン編だ。岡本遥ちゃんがキュート。

メーカー elf ジャンル AVG 発売日 1990年6月

DE・JA

凝ったシーンが多かったAVG。

展開の妙味を見た!

実を言うと、2を先にプレイして、かなり後になってから1をプレイした。その関係からか「古いゲーム」という印象が私の中では強い。

古い美少女ゲームをプレイすると荒いグラフィックと、不出来なシステムにゲンナリとしてしまうことも多いが、DE・JAは当時のソフトの中では抜群にいい出来だった。アドベンチャーゲームとしての話の展開のパターン等は現在のゲームと大差が無く楽しめる。タイトルやHシーンなど、遊びの部分が多く、楽しめた一本。(ご)

※画面はWin版のものです

メーカー アリスソフト ジャンル AVG 発売日 1990年8月

DPS SG

一本で3ゲームが楽しめる!!

「信長の淫謀」から。ここまでくれば、期待通りの展開になる。

DPSの追加シナリオ

1本のソフトで3つのストーリーが楽しめる。時代物の「信長の淫謀」「家庭教師はステキなお仕事」「Fahnen Fliegen」の計3本のシナリオが楽しめ、さらに定番の「ALICEの館」の豪華サービス。アリスソフトならではの、お気軽なストーリーで、お手軽に楽しめる作品。

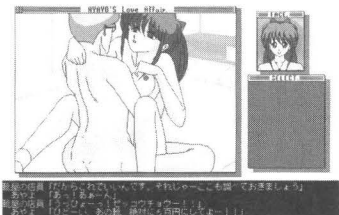
「森蘭丸がオンナ」という設定は、ゲームの世界ではこのソフトがハシリかもしれない。理不尽な理由で、突然ゲームオーバーになってしまうこともあったが、この時代ならではのご愛嬌か。(く)

メーカー ハード ジャンル AVG 発売日 1990年9月

はっちゃけあやよさんII いけないホリデイ

パワーアップしてあやよさん復活

シリーズ1〜3作は、Windows版で復刻されている。気になる人はどうぞ。

能天気に歯止めなし!

あのあやよぴょんが復活! 今度は友人のトモコさんを連れて。

前作に比べ、ボリュームも能天気度も大幅にアップ。どんなに理不尽に弄ばれてもへらへら笑っているあやよさんの姿には感動すら覚えます。シナリオもギャグ満載、と言うかギャグのみでストーリーが構成されている状況。要するにメーカーの悪ノリ自体がパワーアップしているわけです。

なお、これらの要素はシリーズが進むにつれてさらに顕著になっていくのでした。シリーズ4作と5作も復刻してほしいな。(茶)

メーカー D.O. ジャンル PUZ 発売日 1990年6月

妖獣クラブ

美少女陣取りパズルゲームの決定版これをやらずに何をやる？

妖獣の触手がにゅるにゅるいっぱい。美少女の裸もいっぱい。

この作品はいわゆる陣取りゲーム。自キャラを動かして、かこった面積がある一定以上になるとクリアーというどこかで聞いたことあるようなシステム。もちろん、面取りの最中に敵キャラに妨害されたら、もちろん自分のキャラはやられてしまう。それから、囲った部分にはいろんなアイテムが隠されていて、自キャラが増えたり、敵の動きが止ったりする。

256色とは思えないきれいなグラフィック。触手モノの第一人者広崎悠意氏が原画の担当している。

この作品はゲームシステムとしてはいわゆるパズルゲームなだけに単純に楽しむことが出来る。重要なのはシチュエーション。妖獣のウニョウニョドロドロの触手に襲われる女の子というシチュエーションにとってもそそられた人も多いハズ。

本作以降この手の「妖獣系」シチュエーションが増えた。男の欲望としてやっぱりかわいい子をいっぱい凌辱したいっていう男たちの気持ちの具現化が、妖獣なんでしょうね。（萩）

うらやましいなあ（笑）
私の舌もこんなに枝分かれしていれば女の子を喜ばせられるのに〜。

芋虫のような妖獣に襲われる女の子。助けたく無いよね。見てよ、うん。

教室の床で襲われちゃうセーラー服の女の子純白の下着がそそるぜ。

ワンポイントメモ

パッケージには「X68000 ONLY」の文字が、どうこの作品は「X68000」でしか発売されていない。後に、妖獣クラブカスタムの名でリメイクされている。

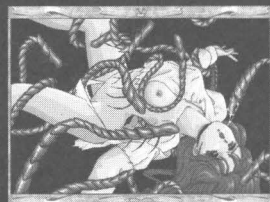
触手（?）で吊されちゃってる子。俺のチ○ポもこれぐらい長いと便利?

ここがイチ押し

登場する女の子は総勢で10人。この作品は、女の子のグラフィックを背景にゲームをやる。そして、自陣を増やしていくとその部分が次のグラフィックに変わっていく、そういう方式をとっている。グラフィックは1人の女の子に対して3枚。2回クリアーすれば、次の女の子に進めるわけだ。これを10人分を順にクリアーしていく。コンテニュー機能があるから安心して攻略できた。

こんなに薄い服を着てるから破かれちゃうんですよ〜、皆さんも注意しましょう（笑）

メーカー アリスソフト　ジャンル RPG　発売日 1989年12月

シナリオ　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性
10　8　6　4　2

闘神都市

人気シリーズ「闘神都市」第1作 クミコの願いに応えて最強になれ!!

ダンジョンとイベントが巧みに組み合わさった傑作ファンタジーRPG

ひと頃は「ランス」シリーズと並んで、アリスソフトの一翼を担っていた「闘神都市」。

ところが続編「闘神都市2」の評判があまりにも高く、その分だけ初代「闘神都市」の評価が低いように思える。この本でも「2」はカラーなのに「1」はモノクロと扱いに差が出ちゃったり。じつは私自身も「2」の内容は憶えていたのに「1」はプレイするまで忘れていました、済みませぇん。

闘神となった後、家族を顧みなくなったアレクサンダー。その父に逢って話がしたいと願う娘クミコ。そして彼女に請われて主人公が闘神大会に参加する。ところがこの闘神大会にはウラがあり……。

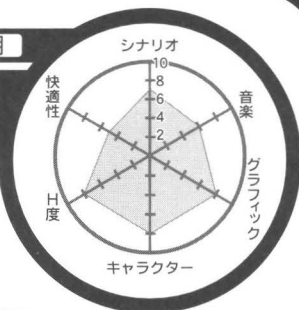
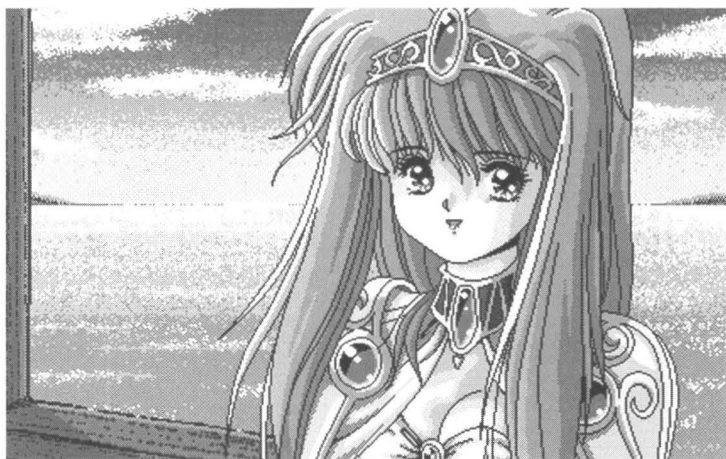
闘神大会の雰囲気はまさに○-1グランプリ! 違うのは、大会の途中でもダンジョンで修行できるのと、敵のパートナーの女性を一晩自由にできること。自分の女を奪われぬには勝つしかない。この「勝てば天国、負ければ地獄」という緊張感が「闘神都市」シリーズの醍醐味だ。

ダンジョンのイベントも盛りだくさんで飽きさせない。とくにカエル嫌いのやよいさん。彼女がYORAとのラストバトルで再登場してくれたときは嬉しかったねえ。

ということで「2」しかプレイていない人は、初代もやること。面白いって、ホント。(は)

闘神ダイジェストの中継。けっして大相○ダイジェストではない。

地下で売られる女の子。右に書かれた安売りPOPが泣かせる。

YORAを倒したあと主人公と二人で旅に出たクミコ。OPと同じ構図だが、このEDでは微笑んでくれるのだ。

ワンポイントメモ

はじめは死んでもラセリアが助けてくれるが、ラスト間際だとそうはいかない。とくにMIKAとした後は必ずセーブ。その後エンジェルナイトに見つかると、即ゲームオーバーだ。

闘神大会に優勝して、お互いの愛を確認するクミコが初々しくて可愛い。

ここがイチ押し

モンスターと遭遇する確率が非常に高かった! 1歩進むとすぐ戦闘、というのは理不尽のような。とはいえ、それが女の子モンスターだったら嬉しいんだけど。

それから闘神アレクサンダー。強い! と思わせたにも関わらず、MIKAにあっさり倒されたのには爆笑。シナリオ上勝てないけれど、もう少し頑張って欲しかった。闘神だからねえ。どうも「闘神都市」シリーズ、肝心の闘神は雑魚キャラ扱いのようだ。

闘神アレキサンダー。操られていたときは強かったのに、自我を取り戻すと弱くなる。

メーカー	フェアリーテール	ジャンル	RPG	発売日	1990年10月

X・na [キサナ]

本格的な3DダンジョンRPGだっ。

マッピングができないヤツは手を出すな! 本格的3Dダンジョン。

モンスターたちに連れさられたフローラちゃんを救うため、命の恩人メイと一緒に迷宮探索に乗り出した主人公。3Dで描かれたダンジョンを、深く静かに(?)探索していくのだ!

「地下室や、肌に染み入るムチの跡」てな感じで、エッチ画像は結構ハード。

10年前の作品だけに、さすがに今の目で見ると少しキビシイものがあるが、当時としては極めて本格的な3Dダンジョン型RPGだった。しかもダンジョンは、やたら深くて複雑な上、探索中は一切セーブ不可なのだ! マッピング用の方眼紙を片手に、体力とマジックポイントの減り具合を吟味しながら、慎重にダンジョンを攻略せねばならないのだ。

だけどその分、深く潜れば潜るほど、女の子のエッチ画像がどんどん過激になっていくもんだから、どーにもこーにも止められなくって、親に隠れて毎晩朝までプレイした記憶がある。

SM系のエッチ画像も多くて非常に嬉しかったんだが、クリア後にCGモードがなかったのにはちょっぴり涙がちょちょぎれそうになった。(大)

右の子がメイで、左の子がフローネ。ところでフローネ、警戒心なさすぎ!

※現在は発売されておりません

メーカー	フェアリーテール	ジャンル	AVG	発売日	1990年12月

リップスティック・アドベンチャー2

フェアリーテール出世作第2弾!

美少女アドベンチャーゲームの真髄が、ここにある。

リップスティックというのは、元々は1987年の1月から発売されたシリーズもののグラフィック集。『ロリータ編』、『女子学生編』、『OL編』など全部で5本が発売され、その女の子を使って出来たゲームが、リップスティック・アドベンチャーだ。本作はその第2作目。

8色程度のグラフィックだし、ドット数も全然違うからダメかというと、それが意外にそうでもなくて、今見ても結構なクオリティーがある。

プレーしてみて驚くのは、このソフトのエッチシーンの少なさだ。いやほら、やることはしっかりやるんですけど、重視されているのはエロじゃなくて、タイトル通りシナリオなのね。だてに、アドベンチャーと名乗ってません。

内容は推理ものであり、なんか殺人事件とか、財宝とか出てきたような気がすんだけっど、ともかく女の子があんなことやこんなことをするシーンはあくまでも添え物のあつかいだ。あくまで、話がどう転がって、どうなるかで興味をつないでいくというところが、当時のユーザーの間では賛否両論がありました。

いずれにしろ、意外にも普通のアドベンチャーよりもずっとやりごたえのある画期的なエロゲーで、この続編に続き、'93年には『3』も出て、そのつど高いレベルのシナリオだった。(ス)

幻の名作ゲームを紹介するぞ、の巻

「黎明期」では1982〜1990年までのゲームを取り扱っている。

だが、昔に遡るほど問題が発生するのが歴史本の常。20年の歴史しかない美少女ゲームでも、頭髪を薄くするような問題が、イヤと言うほど発生したのだった。

そもそも昔のゲームをどうやって手に入れるのだろう？　また、88やX1、MSXという、今となってはレアなハードは？ 劣化してデータが消えたフロッピーディスクは？

などの問題を解決すべく最善を尽くしたが、努力及ばず泣く泣く掲載をあきらめた名作もあったことを正直に告白する。

とはいえ、このまま無視してしまうのも勿体ない話。そこで、どうしても手に入らなかった80年代の初期から中期の名作ゲームを簡単に紹介するページを作った。

ちなみにゲーム名の下は「ソフトハウス・発売年・ジャンル」の順番となっている。

ナイトライフ

光栄・1982年・AVG

現存する資料では、日本で最古の美少女ゲーム、それだけでも取り上げる価値は充分。本当ならカラーページに掲載したかったが、どうしても見つけられなかった。これ、いったい誰が持っているのでしょうか!?

セーラー服と野球拳

CSK・1983年・SLG

今をときめく大コンピュータ会社も昔はエロゲーを発売していたという、アッと驚く過去を持っていたりする。セガやアスキーをグループ傘下に持つ、大川功会長で有名なCSKもそのひとつだった。

野球拳を題材にしたゲームでは、56ページの『ロリータ野球拳』を紹介しているが、個人的に忘れられないのが、ゲームセンターに置いてあった『ザ・野球拳』だ。勝ち進んでいくとギャラリーも増えていき、最後には黒山の人だかりとなった。あの恥ずかしさは忘れられない。やっぱりエロは、自宅でこそっとやるものです。

このほかにもCSKは何点かエロゲーを発売しているが、一度プレイしてみたいのが『温泉みみず芸者（1983年）』。なんといってもタイトルがそそる（笑）。

女子大生プライベート

日本ファルコム・1982年・AVG

『イース』や『ソーサリアン』シリーズで、日本のパソゲー業界を引っ張るソフトハウスである日本ファルコムも、きっちりエロゲーを発売していた。

1983年というと、ファルコムの名前を揚げた『ドラゴンスレイヤー』発売の1年前。もし『女子大生プライベート』が大ブレイクしていたら『イース』も『ザナドゥ』も存在しなかった可能性もある。

とはいえ、美少女ゲームの発展を考えると『女子大生プライベート』が爆発的ヒットをしていたほうが良かったかも。

オランダ妻は電気ウナギの夢を見るか?

光栄・1984年・SLG

傑作近未来SF小説、というより『ブレー●ランナー』の原作で有名になった、フ●リップ.K.ディックの『ア●ドロイドは電気羊の夢を●るか?』を、モロパクったタイトルのゲームである。

「オランダ妻、だから、ダッチワイフでしょ。これを英語に直すとすごいんだ！」と、親切な友人が教えてくれた。が、しかしその友人も私も、じつはプレイしたことがなかったりする。「1度プレイしてみたい」と思い続けているが叶わない、私にとっての幻のゲームのひとつでもある。

前年に発売された『団地妻の誘惑』に続く光栄の『妻シリーズ第2弾』である（嘘）。

マカダム

デービーソフト・1985年・ACT

「北海道の海産物プレゼント」のCROWDなど、北海道には多くの美少女ゲームメーカーが集まっている。このデービーソフトは、そんな北海道の美少女ゲームメーカーのハシリとも言える存在である。

いまでは美少女ゲーム業界からは撤退しているが、ひと頃は多くのエロゲーを出していた。この『マカダム』もその1本だ。

そういえば『177』の後半パートは、テンキーで腰の動きをトレスするというものだった。あれは画期的だったと、個人的には思っているのですが、どうでしょ?

コズミックソルジャー

工画堂スタジオ・1986年・RPG

『Power Doll』シリーズの工画堂スタジオも昔はエロゲーを作っていた！って、なんかそればっかりだなぁ（笑）。

とはいえ、エロゲーでもSF・RPGを題材にするあたりが『シュバルツシルト』の工画堂スタジオ

幻の名作ゲームを紹介するぞ、の巻

を彷彿とさせる。
　大正時代から続くという、由緒あるデザイン会社の工画堂スタジオ。57ページで紹介している『エイミー』も、じつは工画堂スタジオが作ったのだ。

Little Vampire

チャンピオンソフト・1988年・AVG

　チャンピオンソフトと聞いても、今のファンには馴染みがないかもしれないが、じつはアリスソフトの前身である。80年代後半では中堅美少女ゲームメーカーとして約40本のゲームを発売していた。ちなみにアリスソフトの出発は1989年4月なので、この『Little Vampire』はチャンピオンソフト末期のゲームということになる。
　『Little Vampire』は、来水美樹（くるすみき、と呼びます）と小川健太郎が主人公のゲームである。
　この2人『鬼畜王ランス』で次期魔王である美樹、それを護る健太郎と日光が登場したので、覚えておられる方も多いだろう。それ以前も『ランス4 教団の遺産』にはマニュアルに名前だけ掲載されていて「出てこないので探しちゃダメだよ」と、わざわざキャプションがうたれていた。
　アリススタッフの思い入れが強いキャラクターなのだ。

早川愛美のスネークキャンプ

宇宙企画・1988年・PUZ

　宇宙企画に所属するAV女優が登場するゲーム。15ゲームみたいなパズルを解いていくと、美人のAV女優の裸が見られる、という内容である。
　ほかにも小林ひとみ・かわいさとみ・小森愛らが出演するゲームが発売された。そのなかでこのゲームを代表作に選んだのは、ズバリ、タイトルだ。
「レッドスネーク、カモン!」

ハード社の社長が社員に面白いと認めさせたゲーム君も勝手に成田に行ってじゃんけんをしよう!

ハード・1988年・QUZ

　これもタイトルだけで選んでしまったゲーム。おそらく日本で一番長いゲーム名だろう。ウ●トラクイズをもじったクイズゲームだという話は聞いているが、じつは、私もプレイしていなかったりする。
　80年代の美少女ゲーム界で、大きいながら一風変わった地位を築いていたのが、このハードである。私自身ハードのゲームも何本かプレイしているはずなのだが、むしろ広告の「大ハード」（もちろん『ダ●・ハード』のモジリ）というキャッチを鮮明に覚えている。
「どこか変わっていて、笑えるソフトハウス」というのが、ハードのブランドイメージだったのだ。この『ハード社の社長が……（略）』も、そんな感覚がにじみ出ているゲーム名でしょ?
　111ページの『ようこそシネマハウスへ』が最後の作品となったハード。笑わせて、笑わせて、最後にホロリとさせられた。
　やられた!

PINKY・PONKY

ELF・1989年・AVG

　初期のELF作品というと、どうしても『ドラゴンナイト』のイメージが強いが、さらにその前に発売されて話題を呼んだのが『PINKY・PONKY』なのだ。
　女の子は可愛いのだが、攻略が難しいのなんのって。3択形式で進むのだが、答えが間違っていても途中まで正しいと思わせておいて、じつは最後の最後でゲームエンド、ということがよくあった。
「ひどいじゃないか、ELFさーん」と毎晩叫んでいたものだ。
　ELFマニアの間で高値で取り引きされているらしいという話を聞くけど、ホントかねぇ? それならWindows用に復刻した方がいいのではないでしょうか、ELFさん。

　というわけで、10本のゲームを駆け足で紹介していきました。この機会に、やってみたい昔のゲームもあったのですが、手に入らないんじゃ仕様がない。
　この続きは、またの機会ということで。

text=はまぐちしんたろう

2次モノ同人ゲームをチェックせよ

デスクトップ・アクセサリーや各種スキン（ICQやMP3プレーヤーに貼っ付けるアレね）ならばこれまでにもあったんだけど、ここで紹介するのは対戦格闘やパズルなど、「ゲーム」と呼べる類のもの。完全オリジナルのものは除外し、市販のゲームを元ネタとした「二次モノ」に限定させてもらうんでよろしく。完全オリジナルの同人ゲーにも秀逸な作品が多いし、ギャルゲーに関してもライナーSYSTEM（http://www.linner-system.com/）の『ふれあい』など、リリース予告を観ただけで「これ、同人でやるレベルか?!」と驚嘆させられるようなものがあるんだけどね。

ともかくここ最近、同人ゲームの質・量が目に見えてアップしてきているような印象を受ける。これはおそらく、CD-Rの普及が進んだことによって個人・サークルレベルでも大容量のアプリケーション製作が容易になったこと、WWWの発展により、ネット上で十分な宣伝が行えるようになったこと、開発ツールの進化、プロのゲーム製作者たちがサボりのスキルを取得したこと(ヤベぇってば)などが原因となっているのだろう。

それとヴィジュアルノベル型ADVの台頭などにより、個性のはっきりしたキャラクターが増えてきたってのも大きく関わってるはずだ。キャラが立ってると、格ゲーやACT、テーブルゲームに引用しても戦法に「らしさ」が出るしね。

で、同人ゲームを手に入れる方法についてだけど、各種即売会をチェックするか、同人誌の委託販売店を当たるのがいいだろう。右のリストにお薦めサークルを10コほどピックアップしておいたので、そちらも参考にしてほしい。なんだか元ネタが偏ってるけど、これはまあ、メガヒット作だけに2次製作物が豊富なのは当然っつうことで。

同人格ゲーの最高峰?『THE QUEEN OF HEART '99』

「同人ゲームを紹介するならこれを外すわけにはいかんだろう」というぐらい高い人気を得ているのが、渡辺製作所(http://www2s.biglobe.ne.jp/˜k_wata/)の『THE QUEEN OF HEART '99』。『雫』から『To Heart』まで、Leafヴィジュアルノベルシリーズ3作のヒロイン総勢17名＋αが活躍する、2D対戦格闘だ。デフォルメされながらもオリジナルの雰囲気を損なわない美麗なグラフィックが目を引き、完成度も相当に高い。初心者でもそこそこコンボを繋げることが可能だし、やり込めば神の領域に達することもできる。ただし、ゲームパッドがなければ話にならないぞ。キーボードでプレイするのはほとんど自殺行為。

なお、渡辺製作所からは他に、『Kanon』をフィーチュアしたACT『あゆちゃんパンチ』も出ている。また、『こみパ』のキャラも登場するという次回作の2D対戦格闘ではDirect3Dを使用し、華麗なエフェクトを盛り込む予定だそうだ。

シンプルながらもハイクオリティELEMENTAL SOFTのミニゲーム集

主にLeaf系のデスクトップ・アクセサリやミニゲームを盛り込んだ『こまどのおもちゃ』シリーズで知られるELEMENTAL SOFT。

最新作『こまどンジャラ痕』は、タイトル見りゃ一発で判るとおり、柏木四姉妹の登場する『ドン○ャラ』だ。以前リリースされていたアクセサリ集『こまどのおもちゃ3』の赤・青・緑3本も同時収録されており、お買い得な一本。麻雀ではなく『ドン○ャラ』を持ってきたのは巧い。牌にお馴染みのキャラクターが使われてるってだけで、ファンとしてはなんとなく嬉しくなるものだしね。

っつうかこのサークル、パッケージデザインをGA○E BOYやサ○ーンのソフトそっくりにするなど、細かい芸がやたらと光るんだよ。それにグラフィックのレベルも高いし。やっぱ2次モノの場合、いくらプログラムがよくたって、オリジナルの雰囲気ぶち壊すようなグラフィックのものはちょっとなあ。

text=紀田伊輔

サイト／サークル名	URL	ジャンル	元ネタ
いつものところ	http://www.cokage.ne.jp/˜hiiragi/	AVG	Kanon
げーまーず	http://www.geocities.co.jp/Playtown/2772/	FTG	Leaf
黄昏フロンティア	http://www.geocities.co.jp/Playtown-Domino/8130/	FTG	Key・タクティクス・Leaf
チンチラソフトハウス	http://www6.freeweb.ne.jp/play/chinchin/	FTG・ACT・PZG・STG他	Kanon他
濃縮かのん120%	http://nohyon.jfast.net/kanon120/	FTG	Kanon
のりたま屋	http://webclub.kcom.ne.jp/mb/akira-f/noritama/	AVG	Leaf
柳屋	http://member.nifty.ne.jp/Yanagiya/	FTG	Leaf
渡辺製作所	http://www2s.biglobe.ne.jp/˜k_wata/	FTG・ACT	Kanon　Leaf系
ELEMENTAL SOFT	http://www.cyborg.ne.jp/˜setsura/	SLG・TBL	Leaf
Heilige Abenddaemmerung	http://www.dokidoki.ne.jp/home2/youkai/	FTG	Key&タクティクス

どうするチャイポル法？

法案の概要とかについてはみんな聞き飽きてるだろうからあまり細かい説明をしたくないんだけど（自分のハマってるモンがお上からぶっ潰されそうだっつうのに関連情報な〜んもチェックしてねえんだとしたら、そりゃいくらなんでもボンクラすぎるだろう）、自民・社民・さきがけの議員が中心となって作成した「児童売春、児童ポルノに係る行為等の処罰及び児童の保護等に関する法律案」の原文において、取締り対象となる「児童ポルノ」の中に「絵」が含まれていると知ったときはちょいとショックを受けた。

ここでいう「児童」とは通常の用語と異なり、「18歳未満の者」のこと。つまり高校生以下の女の子を描いたエロ絵はすべてNGってことになる。

幸いにして99年11月から施行されたチャイポル法（本稿ではこう呼ばせてもらう）では「児童ポルノ」の定義を写真やビデオテープなど生身の少女を撮影したものに限定し、エロ絵は対象外となったのだが、あまり安心してもいられない。施行後3年を経過した2002年11月を目処に再度見直しが図られる予定であり、その後の展開によっては、コミックやゲームCGなどの創作物も規制対象となる可能性があるからだ。

おまけに2001年12月には、日本政府の主催で「第二回子ども商業的性搾取に反対する世界会議」なんてものが行われる予定。この場で政府代表者が約束したことは国際公約となり、実行の義務が生じる。

つまり、どこぞの代表者が「あんたたちの国では児童（この場合は18歳以下の者ってことね）のエロっぽい絵をウリにしたコミックやゲームが売られているようだけど、アレってどうなのよ」といらんツッコミを入れ、それに対して政府代表者がうっかり「2002年の法改正時にはそういうのも規制対象に入れる予定っすよ。なら文句ねえべ？」などと答えた日にゃ、美少女ゲーム＆コミックが規制されるのは、ほぼ確実になってしまうのだ。ヤバい、こりゃヤバいって。

で、どうしたらいいんでしょうかねえ。

ロリコンのオレとしては「セーラー服はともかくランドセル取り締まるのだけは勘弁してください。オレの生き甲斐を奪わんといてください」と泣きたくなるところだ。もちろん2002年の見直しによってチャイポル法が廃止されたり規制緩くなったりって可能性もないわけじゃないし、様々な人たちが抗議活動を行ったりもしている。

でもねえ……、悲観的なこと言っちゃって申し訳ないんだけどさ、ほら、人数が増えるとバカも増えるっつうかこの国って脳みそアレな人が多いから、よかれと思って暴走した挙げ句に事態をますます悪化させちゃったりって可能性もあるんだよなあ。ひっそりやってりゃいいものを「女子高生ではなく女子校生なら文句ねえだろ？ ダメ？ じゃあ実は人間じゃなくて10万14歳なんだって設定にする。くすっ」とわざわざ大声あげて開き直っちゃったり、周囲からの「ンな理屈、世間にゃ通用しねえんだよ」っつうツッコミ無視して「オレはロリ画に勃起する権利を断固として主張する！」などと壊れっぷりをアピールし、思いっきり反感買っちゃったり。なんつうの？ こう、デーモン族襲撃にビビって勝手に自滅しちまうみたいな、そういう展開が頭に浮かんでしまうっつうか。

だからここでは「団結せよ同士たち」などとアジったりはしないし、耳にタコできるぐらい聞かされていい加減うんざりしてきた「表現の自由云々」なんつう演説をぶちかましたりもしない。

本稿に主張っつうかメッセージがあるとしたら、「なんかヤバそうだから動向だけはしっかりチェックしとこう。ありきたりでクソかったりい一般論を偉そうに説くのもアレだから、あまりテンション上げすぎない方向で動いてゆこう。そんでもって納得できる発言や運動があったら、個々の判断と責任において力を貸してやろう」っつう、なんとも微妙で弱々しいものでしかない。

文句ブーたれるなって。オレぁ言論屋じゃないんで、現状をどうにかできるほど有効な意見なんざ、脳みそひねくり回しても出てこないんだってば。その代わり署名運動やらなにやらに一個人として力を貸すことはできるし、これはと思うような意見や運動を、メディア側の人間として世に紹介することだってできる。要は「率先して行動したり周囲をアジったりってタマじゃないんで、自分の能力に見合った形でなんかやらせてもらいます」ってこと。美少女ゲームもロリも大好きだから、言論大将気取ったりせず、確実にやれるコトをやりたいのよ。

text=紀田伊輔

美少女ゲームの価格相場を振り返る

黎明期・1982～

ピンチです。所持金が 3千円割っちゃいました。大人なのに、今週末は呑み会があるというのに、3千円割っちゃいました。どうするんでしょうオレ。……どうしようもねえな。ゥオウケイ、こういうときは現実逃避に限る。最近のお気に入りは、昔の物価を調べて「○年前ならこの金でいろいろ買えるのにな」とうっとりすることだ。20年前の牛丼の価格とか。

お、そういやこの本のために送ってもらった資料があるじゃねえの。んじゃ、今日は趣を変えて、昔のゲーム価格でもネタにすっかなあと。どれどれ? ……高ぇよ! 高ぇ! う～わ～、PCゲームって 80年代初頭の時点ですでに、7～8千円が相場になってたのか。83年リリースの光栄『団地妻の誘惑』が、FD版で 6800円だってよ。プログラム全体の容量が 1MBもなかった時代だってえのに。

対応機種を見ると、NECの98系と 88系、および富士通の名機FM-7と、国産PC市場で圧倒的なシェアを占めていた 3機種の名が連なっている。まあ当時は PC間に互換性がなくて、各機種ごとに専用版を出さなきゃならなかったわけだし、メディアも FDとテープがごっちゃになってたしなあ。そういった理由でなかなか低価格にできなかったんだろうね。あ、リストを見るとテープ版のほうが大分割安になってるわ。『団地妻の誘惑』、テープだと4800円だって。う～ん、FDってそんなに高価だったか?

1986～

で、FM-7の寿命が尽きかけ、シャープの X1と、各社共通規格であるMSXが登場し始めた頃のリストを見ると、上は7千円オーバー、下は5千円前後って具合に、なんか微妙な分かれかたをしてるように思える。

タイトルを見ると……おお、86年末に『夢幻戦士ヴァリス』と『くりぃむレモン』が出てるじゃん。ロリコンが一つのムーヴメントとして定着した時代だね。

88年になると、アスキー『カオスエンジェルズ』が7800円する一方で、森山塔の同名コミックをフィーチュアした『とらわれペンギン』や、OVAを元ネタにした『プロジェクトA子』が2800円の低価格でリリースされてたりする。確かこれぐらいの時期って、オタクの金遣いがどんどん荒くなってきてたような覚えがあるなあ。高いソフトとお手軽価格のソフト(といっても所持金3千円のオレには高価である)の二段構えで、オタクに金吐き出させようっつう算段だね。穿ちすぎか? でもメディアミックスやらなにやら、オタクビジネスで儲けるための手口が確立してきたのって、この頃からなんだよな。

1989～

elf『PINKY・PONKY』や『ドラゴンナイト』、カクテルソフト『きゃんきゃんバニー』などの大物タイトルが 6～7千円する一方で89年末には『ピンクソックス』シリーズが2800円のお手軽プライスでリリース開始。なんか、あまり状況変わってねえな。

90年代に入るとほぼ PC98の一人勝ちとなり、その脇を名機X68000と MSX2が固め、88は風前の灯火。90年の末頃になると富士通のFM-TOWNSも参戦し始め、まだまだ統一されきっていない印象がある。

92年頃から、ちらほらとCD-ROMが登場。でも主流はまだFDだ。価格帯は 8～9千円のものが目に付き、相場が千円ほど上がったように見える。今と大体同じだね。リリースされる作品の数も、恐ろしいほど増大。……ん? 低価格のお手軽ソフトが減ったような。この時期からWinの登場までを見ると、アーカムプロダクツの『フロッピー文庫』シリーズと『色数向上委員会』シリーズ、タケル/サイレンスの『宝魔ハンターライム』シリーズぐらいしか見当たらないぞ。

1996～

Winが登場し、98との世代交代が始まった頃。ここから先は大体我々の知ってるとおりだ。初回特典やらなにやらユーザーを獲得するための販売戦略も確立されて、立派な市場に育ちましたとも。

てな具合にまあ、キンタマぼりぼり掻きながらぼんやりと歴史を振り返ってみたんだけど、結局PCゲームの価格帯って、黎明期から現在に至るまで、大して変化してないんだね。判ったのは、「オタクは今も昔も金払いがいい」ってことと、「時代を遡ってみても所持金3千円じゃロクなオタクライフは送れない」ってことぐらいか。「この価格帯でも十分売れる!」って睨んでるなら、そりゃ相場下げたりはせんよなあ。

text=紀田伊輔

1991-1996
美少女ゲーム成長期

the period of growth.

この「成長期」では、
美少女ゲームが大きく発展した、PC-9801時代を紹介している。
この時期の最大の出来事は、ハードディスクの出現と一般化である。
2HDフロッピーディスクとは比較にならないデータ量とアクセススピード。
登場初期は10〜20MBが、1996年の終わりには1GBにまで増加した。
ハードディスクの巨大化にともなって、美少女ゲームのデータも増えていった。
当初はフロッピーディスク2枚だったゲームが10枚以上まで拡大、
後期にはハードディスク専用ゲームも出現した。
ハードディスクの普及がもたらした、イベントやシナリオといった
ゲームの奥行きの広まりや画像の枚数・質の向上を、
強く実感させられたのが「同級生（ELF）」シリーズである。
登場人物ごとのエンディング、
美麗なグラフィックはフロッピーディスクでは実現できない域に達していた。
また超ロングシナリオと膨大なイベントの
「闘神都市2（アリスソフト）」も存在した。
「東のエルフ、西のアリス」といわれた両横綱が美少女ゲームを席巻したのも、
この時代である。
だが後期にはPC98とMS-DOSに限界がきて、
次世代パソコンの出現が叫ばれた。
ついにWindows95が発売、ゲームも1997年には完全にWindowsに移行した。
1996年末の「鬼畜王ランス（アリスソフト）」は
PC98時代のスペック（256色・音声なし）ながらWindows専用として流通した、
まさに過渡期のゲームだった。

1991-1996 成長期

美少女ゲーム成長期 the period of growth.

発売日	タイトル	(メーカー名)
1991年1月	BEAST ～淫獣の館～	BIRDY SOFT
1991年1月	CAL	BIRDY SOFT
1991年1月	ドラゴンアイズ	ゲームテクノポリス/フェアリーテール
1991年1月	ぷりんぐあっぷ	ハート電子
1991年1月	毎日がえっち	ミニハウス～ハート電子
1991年1月	ピンクソックス4	ウェンディマガジン
1991年2月	コンピューターの卵	ハート電子
1991年2月	お父さんの芸夢パート2 狙い撃ち	メディックス
1991年3月	CAL2	BIRDY SOFT
1991年3月	G戦略	GREAT
1991年3月	ぴんぴん麻雀ピーチエンジェル	タケル
1991年3月	お父さんの芸夢パート3 地底の顔	メディックス
1991年3月	星の砂物語	D.O.
1991年3月	私をゴルフに連れてって	フェアリーテール
1991年3月	Thanatos	BIRDY SOFT
1991年3月	すとりっぷルーレット	STUDIOみるく
1991年4月	スピンボール	WIZ
1991年4月	プリティードール	システムハウスOH!
1991年4月	今夜も朝までPowerful麻雀2データ集 雅子ちゃん組	タケル/フェアリーテール
1991年4月	FOXY2	エルフ
1991年4月	ピンクソックス5	ウェンディマガジン
1991年4月	Dream Program System SG Set2	アリスソフト
1991年4月	今どき純情物語	GREAT
1991年4月	フェアリーテール海賊版	タケル/フェアリーテール
1991年4月	まぁじゃん王国	ハート電子
1991年5月	MILKTIME	システムハウスOH!
1991年5月	ピンキー1	システムハウスOH!
1991年5月	カクテルソフト海賊版	タケル/カクテルソフト
1991年5月	キャラメル・クエスト ～冥天宮の女神像～	AGUMIX
1991年5月	つくねちゃんの大冒険 ゲーム	テクノポリス
1991年6月	学園都市Z	Striker/タケル
1991年6月	今日もキャンパス花乱満!	コンピューターブレイン
1991年6月	ポッキー2	ポニーテールソフト
1991年6月	ELLE	エルフ
1991年6月	カクテルソフトディスク増刊号	カクテルソフト
1991年7月	ARTEMIS	BIRDY SOFT
1991年7月	ソープランドストーリーII	ハード
1991年7月	ピンクソックス6	ウェンディマガジン
1991年7月	天使たちの午後IV ～ゆう子～	JAST
1991年7月	Branmarker	D.O.
1991年7月	NIKE	カクテルソフト
1991年7月	まなみのどこまでイクの?	ウェンディマガジン
1991年7月	Quintia Road	GREAT
1991年7月	アリスの館CD	アリスソフト
1991年7月	3太くん	Active
1991年7月	電脳学園4 エイプハンターJ	GAINAX
1991年7月	煩悩予備校2	ソフトウェアハウスばせり
1991年7月	スケバン戦国史 ～PSYMECSCHOOLWAR～	ハード
1991年7月	スウィート・エモーション	Discovery
1991年7月	PRESENT	オレンジハウスソフトウェア
1991年7月	ダンジョンハーレム	ハート電子
1991年7月	校内写生1巻	X指定/フェアリーテール
1991年7月	校内写生2巻	X指定/フェアリーテール
1991年7月	校内写生3巻	X指定/フェアリーテール
1991年8月	GREATEST PACKRYSS～グレータスト・パクリス	オズ・スタジオ
1991年8月	キミだけに愛を・・・	ゲームテクノポリス
1991年8月	ごくらく天国巨桃の塔之巻	真実プロ
1991年8月	私立探偵マックス2 Master of Elemental	AGUMIX
1991年8月	2069A.D.	HOMEDATA
1991年8月	それゆけナンパくん	VIRGIN HOUSE
1991年8月	きゃんきゃんバニースピリッツ	カクテルソフト
1991年8月	妖獣クラブ2	D.O.
1991年8月	SHANGRLIA	エルフ
1991年8月	すとりっぷルーレット過激編	STUDIOみるく
1991年9月	KIDS SAP 特殊行動警察2nd FILE	GREAT
1991年9月	麻雀マスター	アレックス/タケル
1991年9月	JOKER	BIRDY SOFT
1991年9月	フラッシュポイント1	ドット企画
1991年9月	COSMIC PSYCHO	カクテルソフト
1991年9月	はっちゃけあやよさんIII 「私、逝っちゃったんです」	ハード
1991年9月	パワードギャルズ	STUDIOみるく
1991年10月	殺人ロマン紀行恋の長野慕情	ハート電子
1991年10月	ピンクソックス7	ウェンディマガジン
1991年10月	Hot Print	ラナップ
1991年10月	フラッシュポイント2	ドット企画
1991年10月	RanceIII ～リーザス陥落～	アリスソフト
1991年10月	ROSE	Ange
1991年10月	沙織	X指定/フェアリーテール
1991年10月	COBRA MISSION コブラミッション	ハード
1991年11月	バーディーワールド	BIRDY SOFT
1991年11月	美少女大図鑑'91	タケル
1991年11月	満開電飾女の子データ集1号	タケル
1991年11月	ビーナスキャンペーン	ハート電子
1991年11月	花よりダンゴ	Active
1991年11月	妖獣倶楽部カスタム	D.O.
1991年11月	魔女っ子クミ	ファミリーソフト
1991年11月	フラッシュポイント3	ドット企画
1991年11月	XIX～ギゼ!	フェアリーテール
1991年11月	パラ・ダイス ～君は追い剥ぎを見たか?～	アイオン
1991年12月	METAL ORANGE	CUSTOM
1991年12月	STRUSH	オレンジハウスソフトウェア
1991年12月	魔彩子雀	コスモスコンピュータ
1991年12月	華麗なる人生 「みなさんのおかげです」	フェアリーテール
1991年12月	舞☆MAI ふにふにばぴゅーんといわせちゃる!	フェアリーテール
1991年12月	ピーチアップ総集編2(笑)	もものきはうす
1991年12月	BEASTII	BIRDY SOFT
1991年12月	JOKERII	BIRDY SOFT
1991年12月	Mirage	Discovery
1991年12月	BLOOD SEED	GREAT
1991年12月	美少女倶楽部	タケル
1991年12月	美少女大図鑑	タケル
1991年12月	GIDDY	ハート電子
1991年12月	ドラゴンナイトIII	エルフ
1991年12月	どしふんスペシャル	ウェンディマガジン
1991年12月	ピンクソックスプレゼンツ	ウェンディマガジン
1991年12月	ピンクソックスマニア	ウェンディマガジン
1991年12月	Dream Program System SG Set3	アリスソフト
1991年12月	スーパーピンクソックス	ウェンディマガジン
1991年12月	麻雀遊園地	HOMEDATA
1991年12月	美少女ギャラリー	STUDIOみるく
1992年1月	ディスク美少女大図鑑	サンタ・フェ
1992年1月	PONYON	ポニーテールソフト
1992年1月	フラッシュポイント4	ドット企画
1992年2月	レッスルエンジェルス	GREAT
1992年2月	ごめんねエンジェル ～横浜物語～	JAST
1992年2月	秘密の花園	ゲームテクノポリス
1992年2月	101回目のアプローチショット	サンタ・フェ
1992年2月	Bacta	姫屋ソフト
1992年2月	クイズ番長	Active
1992年2月	うるま	ボンびいボンボン!
1992年2月	DOR	D.O.
1992年3月	人生クイズゲームだ	U・com
1992年3月	卒業写真/美姫	カクテルソフト
1992年3月	コンチネンタル	ゲームテクノポリス
1992年3月	天神乱魔	エルフ
1992年3月	Martial Age	天津堂
1992年4月	アルファ・ダイン	GREAT
1992年4月	スーパーリアル麻雀PII&III	VING
1992年4月	ドラゴンプリンセス 竜の伝説	ハート電子
1992年4月	DEAD OF THE BRAIN	フェアリーテール
1992年4月	蘭丸	フェアリーテール
1992年4月	お父さんの芸夢パート4 サイコロン	メディックス
1992年4月	JyaJya	モモデラーズブランド
1992年4月	Hot Print2	ラナップ
1992年4月	WYATT 第4のユニット	VIRGIN HOUSE
1992年4月	Dr.STOP	アリスソフト
1992年4月	ピンクソックス8	ウェンディマガジン
1992年5月	スーパーコレクション1	ゲームテクノポリス
1992年5月	狂った果実	フェアリーテール
1992年5月	夢二 ～浅草綺憚	フェアリーテール

発売日	タイトル	(メーカー名)
1992年5月	お父さんの芸夢パート5　パパとゲーム	メディックス
1992年5月	DOR Part2	D.O.
1992年5月	CARAT　MAGICAL　BLOCK	CUSTOM
1992年5月	人形使い	Forest
1992年5月	麻雀幻想曲	Active
1992年6月	ARMIST	Basement
1992年6月	MOON CRYSTAL～ムーンクリスタル	オレンジハウスソフトウェア
1992年6月	美少女通信　CHATのすすめ	カクテルソフト
1992年6月	シャレイドマジック	ハート電子
1992年6月	麻雀王伝説	日本物産
1992年6月	星の砂物語2	D.O.
1992年6月	DE・JAⅡ	エルフ
1992年6月	卒業　～Graduation～	JHV(ジャパンホームビデオ)
1992年6月	フロッピー文庫1　リスナーズクラブ0990Vol.1	アーカムプロダクツ
1992年6月	フロッピー文庫2　ミスティのささやかな奇跡	アーカムプロダクツ
1992年6月	フロッピー文庫5　マンガ家SLG	アーカムプロダクツ
1992年7月	クリスタルクエスト	ピクシーベル
1992年7月	新宿物語	フェアリーテール
1992年7月	べあべあどんどん	明日夢
1992年7月	PLERIA	オレンジハウスソフトウェア
1992年7月	image	ソフトウェアハウスぱせり
1992年7月	アリスの館Ⅱ	アリスソフト
1992年7月	PHOBOS	姫屋ソフト
1992年7月	TAKERU FLIP SIDE	アイオン
1992年7月	フロッピー文庫3　美少女グラフィックデータVol.1	エファット
1992年7月	フロッピー文庫4　美少女グラフィックデータVol.2	エファット
1992年7月	きゃんきゃんバニープルミエール	カクテルソフト
1992年8月	KISS	Ange
1992年8月	魔法少女りな	ファミリーソフト
1992年8月	YUKA　～ゆかのフシギな体験～	ウェンディマガジン
1992年8月	48夜物語	Silky's
1992年8月	テセラ　キミは汚れた天使か聖なる魔女か!?	ゲームテクノポリス
1992年8月	やんやんのクイズいっちょまえ	天津堂
1992年8月	フロッピー文庫6　美少女グラフィックデータVol.3	エファット
1992年8月	ホットプリントパラダイス	ラナップ
1992年9月	My eyes!	BIRDY SOFT
1992年9月	国立機動戦隊RIPS V	GREAT
1992年9月	電撃ナース	カクテルソフト
1992年9月	GIDDY2	ハート電子
1992年9月	雀OH!クエスト	ピクシーベル
1992年9月	ハスラー2055	バック・イン・ビデオ
1992年9月	Super D.P.S.	アリスソフト
1992年9月	PREMIUM	Silky's
1992年9月	龍の花園	ファミリーソフト
1992年9月	復活祭　～アスティカーヤの魔女～	Grocer
1992年9月	フロッピー文庫7　クイズチャレンジ1000	TTC
1992年9月	フロッピー文庫8　LADY SHAKEN	TTC
1992年10月	けらけら星	カクテルソフト
1992年10月	まゆみ	カクテルソフト
1992年10月	天仙娘々	ポニーテールソフト
1992年10月	Charm	ACID PLAN
1992年10月	お父さんの芸夢パート6　百花繚乱	メディックス
1992年10月	Sweet Angel	Active
1992年10月	フロッピー文庫10　オール美少女アートグラフィックスVol.1	アーカムプロダクツ
1992年10月	フロッピー文庫11　リスナーズクラブ0990Vol.2	アーカムプロダクツ
1992年10月	フロッピー文庫12　バズィパニック	アーカムプロダクツ
1992年10月	フロッピー文庫13　美少女グラフィックデータVol.5	エファット
1992年10月	フロッピー文庫9　美少女グラフィックデータVol.4	エファット
1992年11月	アグミックスセレクト!	AGUMIX
1992年11月	MISCHIF	Basement
1992年11月	PRESENT2	オレンジハウスソフトウェア
1992年11月	ドラキュラ伯爵	フェアリーテール
1992年11月	キャミソール	フラット
1992年11月	Nooch　～あばかれた陰謀～	ポンぴいポンポン!
1992年11月	イーリス亭小夜曲	AGUMIX
1992年11月	雀JAKA雀	エルフ
1992年11月	E[i:]　東京巨乳ストーリー	APPLE PIE
1992年11月	イクイクパッ君	Silky's
1992年11月	煩悩予備校3	ソフトウェアハウスぱせり
1992年11月	フォリナー	GREAT
1992年11月	フロッピー文庫15　美少女グラフィックデータVol.6	エファット
1992年11月	フロッピー文庫16　美少女グラフィックデータVol.7	エファット
1992年11月	DOR Part3	D.O.
1992年11月	あにまーじゃんV3	ソニア
1992年12月	天使たちの午後V　～狙われた天使～	JAST
1992年12月	鏡～ミラー	STUDIO TWINKLE
1992年12月	ムーンライトエナジー	インターハート
1992年12月	ウィルの伝言	カクテルソフト
1992年12月	DRAGON MASTER Silk　～龍召還娘～	ギミックハウス
1992年12月	殺しのドレス3	フェアリーテール
1992年12月	ウェディングベルは高らかに	真実プロ
1992年12月	地球防衛少女イコちゃん　～UFO大作戦～	GLAMS
1992年12月	しぇいく!しぇいく!	ポンぴいポンポン!
1992年12月	しぇいく!しぇいく!2	ポンぴいポンポン!
1992年12月	銀聖戦神ガイナロックⅡ	タケル
1992年12月	D'ark	姫屋ソフト
1992年12月	ピンクソックスマニア2	ウェンディマガジン
1992年12月	DALK	アリスソフト
1992年12月	初恋物語	ゲームテクノポリス
1992年12月	フロッピー文庫18　美少女グラフィックデータVol.8	エファット
1992年12月	同級生	エルフ
1992年12月	フロッピー文庫14　サディスティックゲーマーズシンドロームエピソードI	アーカムプロダクツ
1992年12月	MSX TraiN	ファミリーソフト
1992年12月	RED　Discovery	
1992年12月	レッスルエンジェルス2　トップイベンダー	GREAT
1993年1月	グリーンオアシス	U・com
1993年1月	究極麻雀アイドルグラフィック	ゲームエクスプレス
1993年1月	亜紀子プレミアムバージョン	フェアリーテール～RED-ZONE
1993年1月	バニラシンドローム　麻雀	日本物産
1993年1月	G.R.～グラビティ・レスポンス	天津堂
1993年1月	フロッピー文庫19　美少女グラフィックデータVol.9	エファット
1993年1月	PREMIUM2	Silky's
1993年2月	ブロッククエストV	WIZ
1993年2月	サラ～Sala	ピーチソフト
1993年2月	遊人COLLECTION校内写生1・2・3	フェアリーテール～RED-ZONE
1993年2月	美少女オーディション　～アイドルを探せ～	サンタ・フェ・タケル
1993年2月	花よりダンゴ2	Active
1993年2月	Mゥーンライトちゃんリンしゃん	D.O.
1993年2月	クィーン・オブ・デュエリスト	AGUMIX
1993年2月	はっちゃけあやよさんⅣ　～セクシーオリンピック～	ハード
1993年2月	LIXUS	フォア・ナイン
1993年2月	キラキラ女・神・先・生!	BIRDY SOFT
1993年2月	フロッピー文庫22　美少女グラフィックデータVol.10	エファット
1993年2月	CAT'S PART1	Cat's Pro
1993年3月	クイズでレッツゴー!	GREAT
1993年3月	天使たちの午後Ⅲ番外編・反省版	JAST
1993年3月	Ripple Cafe	ガルーダ
1993年3月	お父さんの芸夢パート7　PIN BALL	メディックス
1993年3月	続ウェディングベルは高らかに	真実プロ
1993年3月	ベルズ・アベニュー	ウェンディマガジン
1993年3月	マリンフィルト	フェアリーテール
1993年3月	YES!	姫屋ソフト
1993年3月	パープルCAT Vol.1	パームツリーSOFT
1993年3月	MARINE BUSTER	Silky's
1993年3月	クィーン・オブ・デュエリストパワーアップディスク	AGUMIX
1993年3月	TAKERU FLIP SIDE2	タケル
1993年3月	マージナル・ストーリーズ	Forest
1993年3月	フロッピー文庫17　オール美少女アートグラフィックスVol.2	アーカムプロダクツ
1993年3月	フロッピー文庫23　美少女グラフィックデータVol.11	エファット
1993年3月	レモンカクテル・コレクション	カクテルソフト
1993年3月	WONPARAウォーズ	Mink
1993年4月	エンジェルアーミー	イリュージョン
1993年4月	妖幻道夢	ポニーテールソフト
1993年4月	Shinc	Libido
1993年4月	Quintia Road2	GREAT
1993年4月	美少女ハンターZX	ポンぴいポンポン!
1993年4月	Oh!ツキ違いた～い!!	SWAT
1993年4月	サニーナの伝説	ソフトウェアハウスぱせり
1993年4月	LIP3～リップスティックADV～	フェアリーテール
1993年4月	DORベストセレクション上巻	D.O.
1993年4月	image2	ソフトウェアハウスぱせり
1993年4月	METAL EYE	エルフ
1993年4月	JYB～ジャイブ～	カクテルソフト
1993年4月	if	Active
1993年4月	Four Flush	AGUMIX
1993年4月	グラムキャッツ2X	ドット企画
1993年5月	D.O.海賊版	タケル
1993年5月	ノルティア	フラット
1993年5月	お父さんの芸夢パート8　親父達の挽歌	メディックス
1993年5月	Mac Premium	モモデラーズブランド

発売日	タイトル	(メーカー名)
1993年5月	チャクラ	Discovery
1993年5月	天使たちの午後SpecialⅡ	JAST
1993年5月	ぷろすちゅーでんとG	アリスソフト
1993年5月	ストリップ・ファイター	ハッカーインターナショナル
1993年5月	DOR Special Edition魁	D.O.
1993年5月	DORベストセレクション下巻	D.O.
1993年5月	猫まんまEX	フォア・ナイン
1993年5月	みちよドリーミィ	システムサコム
1993年5月	NOVA ～魅入られた肢体～	Cat's Pro
1993年5月	Be Rain	ソフトウェアハウスぱせり
1993年5月	瑞兆Funcy	まんぼう小屋
1993年6月	パラダイス・カード	WIZ
1993年6月	爆裂少女隊Tバックス	タケル
1993年6月	透明人間あらわるあらわる	フェアリーテール～RED-ZONE
1993年6月	Lua インターハート	
1993年6月	宝魔ハンターライム第1話	タケル/サイレンス
1993年6月	VASTNESS	Holy Wood
1993年6月	ヒーターパワフル	アンビシャス
1993年6月	IRIUM	オレンジハウスソフトウェア
1993年6月	芸夢じゃんプラス	G・A・M
1993年6月	ピンクソックスマニア3	ウェンディマガジン
1993年6月	パープルCAT Vol.2	パームツリーSOFT
1993年6月	誕生 ～Debut～	NECアベニュー
1993年6月	Oh!Pai!	Silky's
1993年6月	VIPER-V6	ソニア
1993年6月	フロッピー文庫20 オール美少女アートグラフィックスVol.3	アーカムプロダクツ
1993年7月	俺は守護霊様!	Grocer
1993年7月	CHICHIあわせ	ウェット ウェア プロダクション
1993年7月	「誰か・・・」SPECIAL	ウェンディマガジン
1993年7月	クィーンズ・ライブラリー	カクテルソフト
1993年7月	NUT BERRY	ドット企画
1993年7月	奈緒美 ～美少女の館～	フェアリーテール～RED-ZONE
1993年7月	V.G.～ヴァリアブル・ジオ～	戯画
1993年7月	D'ark外伝	姫屋ソフト
1993年7月	CALⅢ	BIRDY SOFT
1993年7月	宝魔ハンターライム第2話 DOCTOR	タケル/サイレンス
1993年7月	Gokko Vol.1	Mink
1993年7月	What is Fantasy?	GREAT～PLUM
1993年7月	Alquelfos	D.O.
1993年7月	RUSTY	シーラボ
1993年7月	はっちゃけあやよさん1-2-3	ハード
1993年7月	きゃんきゃんバニーエクストラ	カクテルソフト
1993年7月	学園物語 ～いけない放課後～	ピーチソフト
1993年7月	くりぃむレモン～黒猫館	フェアリーダスト
1993年7月	タイニーステップ ～CAL外伝～	BIRDY SOFT
1993年7月	天使たちの午後_ ～My Fair Teacher～	JAST
1993年7月	WORDS WORTH	エルフ
1993年7月	桃源境 ～ハーレムファンタジー～	SWAT
1993年7月	コレクターD	D.O.
1993年7月	分裂守護神トゥインクル☆スター Act.1	STUDIO TWINKLE
1993年7月	トリプルウォーズ外伝	日本物産
1993年7月	超・爆	APPLE PIE
1993年8月	星雀学園	明日夢
1993年8月	麻雀幻想曲Ⅱ	Active
1993年8月	くるくる☆Party	カクテルソフト
1993年8月	スーパーコレクション2	ゲームテクノポリス
1993年8月	Poison Needle	May-Be Soft
1993年8月	宝魔ハンターライム第3話	タケル/サイレンス
1993年8月	CITY NIGHTS	代々木アニメーション学院
1993年8月	電話のベルが・・・	カクテルソフト
1993年8月	アンビション	ハッピータイム
1993年8月	コレクターD番外編	D.O.
1993年8月	フロッピー文庫21 オール美少女アートグラフィックスVol.4	アーカムプロダクツ
1993年8月	マリオネット・マインド	STUDIOみるく
1993年8月	クイズ ジパング	WILD LIFE
1993年8月	性戦士もっこりまん	イリュージョン
1993年9月	お父さんの芸夢パート9 奇喜牌牌	メディックス
1993年9月	罪～immoral	ウィング・ジャマー
1993年9月	ナースゆうの夢魔戦線	ウェンディマガジン
1993年9月	てぃんくる	AGUMIX
1993年9月	電脳画廊	APPLE PIE
1993年9月	Q2 ROM MAGAZINE	Disinfectant
1993年9月	Sonic Linker	May-Be Soft
1993年9月	VIPER-V8	ソニア
1993年9月	宝魔ハンターライム第4話	タケル/サイレンス

発売日	タイトル	(メーカー名)
1993年9月	ナイト・シフター	フォア・ナイン
1993年9月	Engage Errands	ポニーテールソフト
1993年9月	あゆみちゃん物語	アリスソフト
1993年9月	妖獣戦記 -A.D.2048-	D.O.
1993年9月	カスタムメイト	カクテルソフト
1993年9月	パープルCAT Vol.3	パームツリーSOFT
1993年9月	Ah!an	ウェンディマガジン
1993年9月	HALF PIPE	Aypio(アーヴォリオ)
1993年9月	SHANGRLIA2	エルフ
1993年10月	突撃!ぱっこんストリート	JAST
1993年10月	ガイアスロード	オレンジハウスソフトウェア
1993年10月	ANGEL	カクテルソフト
1993年10月	お父さんの芸夢パート10 竜門之遊	メディックス
1993年10月	JyaJyaカラー版	モモデラーズブランド
1993年10月	Gokko Vol.2 School Gal's	ミンク
1993年10月	if2	Active
1993年10月	卒業'93 ～Graduation～	JHV(ジャパンホームビデオ)
1993年10月	MSX TraiN2	MO SOFT
1993年10月	宝魔ハンターライム第5話	タケル/サイレンス
1993年10月	NoochⅡ ～レミーの逆襲～	ポンぴいポンポン!
1993年10月	レッスルエンジェルス3	GREAT～PLUM
1993年10月	MANTAN	ドット企画
1993年10月	MINT ANGEL	ドット企画
1993年10月	ZAPPINK	KUKI
1993年10月	オール少女エクストラ	アーカムプロダクツ
1993年10月	BONDAGE WORLD	ドット企画
1993年10月	COUNTDOWN	ドット企画
1993年10月	ストロベリー大戦略Ⅱ	フェアリーテール
1993年10月	落第天使コロン	ピーチソフト
1993年10月	CRESCENT	Silky's
1993年10月	クィーン・オブ・デュエリスト外伝	AGUMIX
1993年10月	バンパイアハイすくーる	インターハート
1993年10月	GAL JACK	ドット企画
1993年10月	極楽まんだら	フェアリーテール
1993年11月	華と散るらん	ドット企画
1993年11月	ヒーターキング	アンビシャス
1993年11月	Anniversary ～夏休みの思い出～	JANIS
1993年11月	宝魔ハンターライム第6話	タケル/サイレンス
1993年11月	暗黒千年王国マジカルキュービック	KATTY
1993年11月	制服マンション只今マン室～1号棟	STUDIO ANGEL
1993年11月	URBAN SOLDIER	オレンジハウスソフトウェア
1993年11月	禁断の血族	C's ware
1993年11月	もあ あんど もあ	キュイッス
1993年11月	DENGEKI DIVISION	APPLE PIE
1993年11月	Heavenky Bodies V3	ドット企画
1993年11月	稚恵美	フェアリーテール～RED-ZONE
1993年11月	DIGITAL EROTICA Vol1・2	KUKI
1993年11月	牌牌遊戯	イリュージョン
1993年11月	格闘娘	娘屋
1993年11月	QUIZ雑念研究所	タケル
1993年11月	バーチャルヴィーナス	メディックス
1993年11月	DOR Special Edition'93	D.O.
1993年11月	Dカップトレーラービジョン	V・C・A
1993年11月	パノラマ倶楽部	ソフトウェアハウスぱせり
1993年11月	DEAD OF THE BRAIN 2	フェアリーテール
1993年11月	淫獣幻夢	リンガーベル
1993年11月	BEST SELLERS	アクティビジョン
1993年12月	魔天学園	BIRDY SOFT
1993年12月	すとりっぷルーレットロリータ編	STUDIOみるく
1993年12月	電脳天使	ゲームテクノポリス
1993年12月	ツインピーチス	ピンキィソフト
1993年12月	HHG～ハート・ヒート・ガールズ～	Cat's Pro
1993年12月	学園物語'93	Foresight
1993年12月	ツモっきー	May-Be Soft
1993年12月	宝魔ハンターライム第7話	タケル/サイレンス
1993年12月	ぷるぷるパラダイス	パームツリーSOFT
1993年12月	RanceⅣ ～教団の遺産～	アリスソフト
1993年12月	ホップステップ雀符	Forest
1993年12月	Gokko Vol.3 ETCETRA	ミンク
1993年12月	ドッぴゅんドンぴ写	ピーチソフト
1993年12月	河原崎家の一族	Silky's
1993年12月	ナイトウォーカー 真夜中の探偵	TOMBOY
1993年12月	DEMON CITY	カクテルソフト
1993年12月	続・妖獣戦記 ～砂塵の黙示録～	D.O.
1993年12月	聖エレミヤ学園	ルナーソフト

発売日	タイトル	(メーカー名)
1993年12月	聖少女戦隊レイカーズ	APPLE PIE
1994年1月	ラジカルシークエンス GaoGao! 1st	フォア・ナイン
1994年1月	宝魔ハンターライム第8話	タケル/サイレンス
1994年1月	ベルズ・アベニュー2	ウェンディマガジン
1994年1月	不揃いのレモン	ボンびいボンボン!
1994年1月	クィーン・オブ・デュエリスト外伝α	AGUMIX
1994年1月	ようこそシネマハウスへ	ハード
1994年1月	美穂	フェアリーテール~RED-ZONE
1994年1月	高校教師 聖エリカ女学園編	ウィッシュボーン
1994年2月	Bacta2	姫屋ソフト
1994年2月	レッスルエンジェルス スペシャル	GREAT
1994年2月	宝魔ハンターライム第9話	タケル/サイレンス
1994年2月	PONKAN	ポニーテールソフト
1994年2月	麻雀でPON!	Active
1994年2月	メタモルミーナ	APPLE PIE
1994年2月	悦楽の学園	C's ware
1994年2月	ドラゴンナイト4	エルフ
1994年2月	雀妃楼	フェアリーテール~RED-ZONE
1994年2月	フロッピー文庫24 サディスティックゲーマーズシンドロームエピソードII	アーカムプロダクツ
1994年3月	色数向上委員会第1集	アーカムプロダクツ
1994年3月	すたっかーと	まんぼう小屋
1994年3月	クィーン・オブ・デュエリスト外伝+外伝α	AGUMIX
1994年3月	Mirage2 ~トリー×ニート×ローンの大冒険~	Discovery
1994年3月	宝魔ハンターライム第10話	タケル/サイレンス
1994年3月	LIKE	Ange
1994年3月	VIPER-V10	ソニア
1994年3月	STEAM HEARTS	戯画
1994年3月	まじかるぽーど	R-RATE
1994年3月	ふぇちCat's	Pro
1994年3月	POSSESSIONER	Queen Soft
1994年3月	ヒータークィーン	アンビシャス
1994年3月	淫獣学園	DEZ SOFT NETWORK
1994年3月	闇の稜線	イリュージョン
1994年3月	パチンコ天使	メビオソフトウェア
1994年3月	フロッピー文庫25 サディスティックゲーマーズシンドロームエピソードIII	アーカムプロダクツ
1994年3月	「誰も知らない・・・」	XYZ
1994年3月	MARION	May-Be Soft
1994年4月	色数向上委員会第2集	アーカムプロダクツ
1994年4月	MILLION FEVER	ラクーン
1994年4月	Turn Over	ティアドロップ
1994年4月	Cherry Bomb	ペパーミントkids
1994年4月	壮陽佳肴(ツォーヤンジャーヤオ)	STUDIOみるく
1994年4月	ヴァージン・ドリーム ゲーム	テクノポリス
1994年4月	けっこう仮面 おしおきパラダイスの巻	ダイナミックプロ
1994年4月	宝魔ハンターライム第11話	タケル/サイレンス
1994年4月	超高層クライシス	アルテシア
1994年4月	ア・ラ・ベ・ス・ク	フェアリーテール
1994年4月	学園戦記 ~恐怖のパペット計画~	Foresight
1994年4月	学園戦士セーラーファイター	ピーチソフト
1994年4月	パンドラの森 GaoGao! 2nd	フォア・ナイン
1994年4月	Hercequary	Zyx
1994年4月	ツーショットDiary	ミンク
1994年4月	ぷりんせす・でんじゃあ	JANIS
1994年4月	麻雀エレガンス	C-CLASS
1994年4月	ここは楽園荘	Foster
1994年4月	Mug-R	ソフトウェアハウスぱせり
1994年4月	学園ボンバー	Active
1994年4月	REIRA	Silky's
1994年4月	AmbivalenZ ~二律背反~	アリスソフト
1994年4月	ハーフムーンにかわるまで ~蘭宮涼の虹色玉手箱~	カクテルソフト
1994年4月	淫獣幻夢II	リンガーベル
1994年5月	色数向上委員会第3集	アーカムプロダクツ
1994年5月	MacPremiumXX	モモデラーズブランド
1994年5月	宝魔ハンターライム第12話	タケル/サイレンス
1994年5月	TWILIGHT	STUDIO TWINKLE
1994年5月	スーパーウルトラむっちんぷりぷりサイボーグマリリンDX	JAST
1994年5月	サークルメイト	ボンびいボンボン!
1994年5月	コンサート	Aypio(アーヴォリオ)
1994年5月	麻雀航海記	ファミリーソフト/タケル
1994年5月	GAL500連発	SAGA
1994年5月	卒業II ~Neo Generation~	JHV(ジャパンホームビデオ)
1994年5月	スーパーリアル麻雀PIV	VING
1994年6月	色数向上委員会第4集	アーカムプロダクツ
1994年6月	我樹丸の陰謀	明日夢
1994年6月	プライベートスレイブ	ラクーン

発売日	タイトル	(メーカー名)
1994年6月	リビドー7	Libido
1994年6月	時空査察官ハヤテ	アルテシア
1994年6月	いけにえ ~享楽の神殿~	Cat's Pro
1994年6月	ポッキーI・II&ポニオン	ポニーテールソフト
1994年6月	えれめんたる王	APPLE PIE
1994年6月	TRIGGER	Zyx
1994年6月	HARDスペシャルセレクション~塊~	ハード
1994年6月	あでぃらーと	まんぼう小屋
1994年6月	もっこりまんRPG	イリュージョン
1994年6月	ごくらくアリーナ	JANIS
1994年6月	亜美 ~風立ちぬ~	フェアリーダスト
1994年6月	ネクロノミコン	フェアリーテール~ハードカバー
1994年6月	CROSS CHANGER	U・com
1994年6月	DAYS in DUEL	SWAT
1994年6月	VENUS	ソフトウェアハウスぱせり
1994年6月	キューティーCOP ~失われたファイルの謎~	ICE
1994年6月	野々村病院の人々	Silky's
1994年7月	夢現ゆめうつつ	Megami
1994年7月	Marines ~ガイロムの封印~	ハーベスト
1994年7月	Ash.	姫屋ソフト
1994年7月	魔竜学園 ~狙われた肢体~	ピーチソフト
1994年7月	ブルーガーネット	Trush
1994年7月	真倭伝 覇刀の章	GREAT
1994年7月	ラヴィアンスリー	ウェンディマガジン
1994年7月	恭子のいぢわる!! ~ハチャメチャ大進撃~	ポニーテールソフト
1994年7月	クリスタルリナール ~逢魔の迷宮~	D.O.
1994年7月	DESIRE ~背徳の螺旋~	C's ware
1994年7月	ギャンブラー ~Queen's Cup~	Queen Soft
1994年7月	H+	Desire/エクセレンツ
1994年7月	突撃ぱっこんストリート2 はんてぃんぐ☆るーれっと	JAST
1994年7月	魔導学院R	Foresight
1994年7月	戯画もーしょん	インターハート
1994年7月	電撃ナース2 ~モアセクシー~	カクテルソフト
1994年7月	秘密指令1919	フェアリーテール~RED-ZONE
1994年7月	スーパーピンクソックス3	タケル
1994年8月	色数向上委員会第5集	アーカムプロダクツ
1994年8月	RANZE ~戦国強者絵巻~	GREAT~PLUM
1994年8月	エクスタリアンカスタム	メディアックス
1994年8月	姑娘の涙 歴史の陰の女たち<三国志編>	ゼネラルソフトウェア
1994年8月	宇宙快盗ファニーBee	アリスソフト
1994年8月	Divers	ミンク
1994年8月	プリティー戦隊きゃるるーん	ラクーン
1994年8月	真説 大江戸探偵 神谷右京	アルテシア
1994年8月	TO FIVE ~夏の扉の向こうに君を見つける~	パームツリーSOFT
1994年8月	沙也香 ~義母~	フェアリーテール~RED-ZONE
1994年8月	越後屋	天狗プロ
1994年8月	つもバカ日誌	Abogado Powers
1994年8月	魔法の天使クリーミーマミ ~二人の輪舞曲~	タキコーポレーション
1994年8月	METAL EYE2	エルフ
1994年9月	色数向上委員会第6集	アーカムプロダクツ
1994年9月	美少女雀士Mu	APPLE PIE
1994年9月	SATYR	Aypio(アーヴォリオ)
1994年9月	JINN ~永遠の勇士	天津堂
1994年9月	こうかん日記	フェアリーダスト
1994年9月	あにまーじゃんX	ソニア
1994年9月	誘惑の吐息	May-Be Soft
1994年9月	雷の戦士ライディ	Zyx
1994年9月	アイドルプロジェクト	KSS
1994年9月	花仙宮 蕾花	リンガーベル
1994年9月	横浜エレジィ	FMC
1994年9月	東京風俗紀行	インターハート
1994年9月	愛姉妹 ~二人の果実~	Silky's
1994年10月	色数向上委員会第7集	アーカムプロダクツ
1994年10月	Pick Up 麻雀マスター	アレックス
1994年10月	機械じかけのマリアン	JANIS
1994年10月	ラルIII	フェアリーダスト
1994年10月	リザレクト	ルナーソフト
1994年10月	怪傑・NIKKI	Ange
1994年10月	Bomber Quest	ミンク
1994年10月	時空捜査官プリティエンジェル MISTY FLASH	ペパーミントkids
1994年10月	Tonight ~終末の夜~	XYZ
1994年10月	Gun Blaze	Active
1994年10月	カスタムメイト2	カクテルソフト
1994年10月	CAL+CALII+PAL リバイバル版	BIRDY SOFT
1994年10月	学園退魔伝 レイコ	Trush

発売日	タイトル	(メーカー名)
1994年10月	迷宮学園祭 〜旧校舎の謎〜	ウィッシュボーン
1994年10月	Charm2 〜虹色の風〜	ACID PLAN
1994年10月	ワイルドフォース GaoGao! 3rd	フォア・ナイン
1994年10月	サクサク大強盗Returns	A-inn
1994年11月	色数向上委員会第8集	アーカムプロダクツ
1994年11月	ベルズ・アベニュー3	ウェンディマガジン
1994年11月	鬼頭島女子刑務所	イリュージョン
1994年11月	ハートでロン!! 全日本美少女麻雀選手権大会	D.O.
1994年11月	きゃんきゃんバニーリミテッド 5 1/2	カクテルソフト
1994年11月	ZENITH	姫屋ソフト
1994年11月	Dream Theater	WILD LIFE
1994年11月	PINK SOX マニア大全	ウェンディマガジン
1994年11月	華麗なる人生2	フェアリーテール
1994年11月	女子校制服物語	KSS
1994年11月	囚われの天使	インターハート
1994年11月	マスカレード	JANIS
1994年11月	VIPER-GTS	ソニア
1994年11月	L-est-エレスト-	マイアミソフト
1994年11月	V.G.Ⅱ 〜姫神舞闘譚〜	戯画
1994年11月	FILE 国防総省情報部情報漏洩対策部女性尋問員	May-Be Soft
1994年11月	Birth Days	Silky's
1994年12月	色数向上委員会第9集	アーカムプロダクツ
1994年12月	新宿ラビリンス	ゲームテクノポリス
1994年12月	SECRET EYES	Juice
1994年12月	トラぶるCHASER第1話	タケル
1994年12月	電脳麻雀通信タチェット	まんぼう小屋
1994年12月	LOVE LOVE パラダイス	NEXTON
1994年12月	はっちゃけあやよさんV 〜ピカピカの小惑星〜	ハード
1994年12月	XENON 〜夢幻の肢体〜	C's ware
1994年12月	麻雀美少女伝リップル	Foresight
1994年12月	ウェディング・エラントリー〜逆玉王〜	Grocer
1994年12月	あにまーじゃんXパーフェクトファイル	ソニア
1994年12月	イメージルーム バナナ倶楽部	XYZ
1994年12月	闘神都市Ⅱ	アリスソフト
1994年12月	DEEP	JAST
1994年12月	美少女天国	ひょうたんプロダクション
1994年12月	DOKI!!DOKI!!ぷりてぃリーグ第1話	タケル
1994年12月	Goice〜ゴイス〜	天津堂
1994年12月	雑音領域	D.O.
1994年12月	Marble Cooking	NEGATIVE
1994年12月	CURSE	Queen Soft
1994年12月	ハヤテ・ザ・バトル	アルテシア
1994年12月	スーパーピンクソックス3+	ウェンディマガジン
1994年12月	True Heart	カクテルソフト
1994年12月	カスタムメイト&電話のベルが・・・	カクテルソフト
1994年12月	魔竜学園 〜汚された肉体〜	ピーチソフト
1994年12月	NoochⅢ 〜最後の性戦〜	ボンびぃボンボン!
1994年12月	聖少女戦隊レイカーズⅡ	APPLE PIE
1994年12月	林間学校	Foster
1994年12月	妖獣教室	DEZ SOFT NETWORK
1994年12月	高見沢恭介 熱血!!教育研修	Zyx
1994年12月	亜紀子GOLD	フェアリーテール〜RED-ZONE
1994年12月	Farse 〜誘惑白書〜	ソフトウェアハウスぱせり
1994年12月	快楽の掟 〜蒼い体験〜	Moonchild
1994年12月	爆裂クイズ 戦え!マイティ・ルナ!!	U・com
1995年1月	あゆみちゃん物語実写版	CORE MAGAZINE
1995年1月	色数向上委員会第10集	アーカムプロダクツ
1995年1月	性拳武闘妓史 王鑼	ピンキィソフト
1995年1月	スクールフェスティバル 〜秋桜祭奇譚〜	Ange
1995年1月	DOKI!!DOKI!!ぷりてぃリーグ第2話	タカラ
1995年1月	Mゥーンライトちゃんリンしゃん番外編	D.O.
1995年1月	DokiDokiバケーション 〜きらめく季節の中で〜	カクテルソフト
1995年1月	同級生2	エルフ
1995年1月	ESTATE	LIP☆STAR
1995年1月	わくわく麻雀パニック! 式・神・伝・承	フォア・ナイン
1995年2月	色数向上委員会第11集	アーカムプロダクツ
1995年2月	Engage Errands2 〜光輝を担うもの〜	ポニーテールソフト
1995年2月	Horny Sweeper 好色仕掛人	夢幻
1995年2月	DOKI!!DOKI!!ぷりてぃリーグ第3話	タケル
1995年2月	トラぶるCHASER第2話	タケル
1995年2月	V ZONE	DOLL HOUSE
1995年2月	天使たちの午後Collection	JAST
1995年2月	Chicks'Tale	りるひ
1995年2月	SEX	Aypio(アーヴォリオ)
1995年2月	DR2ナイト雀鬼	Leaf
1995年2月	のぞき屋稼業	T2
1995年2月	THEMM 〜はるかなる迷宮〜	ハーベスト
1995年2月	Virtua Call(0990)	フェアリーテール
1995年2月	Valkyrie	Discovery
1995年2月	黒の剣 Blade of Darkness	Forest
1995年3月	色数向上委員会第12集	アーカムプロダクツ
1995年3月	美 イラストレーションα	アーカムプロダクツ
1995年3月	柔肌美少女	イリュージョン
1995年3月	黒猫館CD-ROM	フェアリーダスト
1995年3月	31 〜いわゆるひとつの超らぶりぃな冒険活劇〜	アルテシア
1995年3月	if3	Active
1995年3月	桃色麻雀	R-RATE
1995年3月	エスカレーション'95 〜お姉さまって呼んでいいですか?〜	フェアリーダスト
1995年3月	サイバノイドアルファ	D.O.
1995年3月	サイバノイドアルファプレミアム	D.O.
1995年3月	WONPARAウォーズⅡ	ミンク
1995年3月	レッドコブラ	イリュージョン
1995年3月	七英雄物語	姫屋ソフト
1995年3月	ハレンチ学園	ダイナミックプロ
1995年3月	DOKI!!DOKI!!ぷりてぃリーグ第4話	タケル
1995年3月	曼陀羅家一族	Foresight
1995年3月	Mission	GREAT
1995年3月	タイムスリップ桃雀郷 〜女子校生の謎〜	MABOROSHI WARE
1995年3月	禁忌〜TABOO〜	SUCCUBUS
1995年3月	ぼわぞん	Trush
1995年3月	まなみのどこまでイクの?2 リターン オブ ザ 黒バック	ウェンディマガジン
1995年3月	S.A.3	田中ブラザーズ
1995年3月	TEEN	CUSTOM
1995年3月	転校生	スペースプロジェクト
1995年3月	雪猫 〜ゆがんだ記憶〜	JAST
1995年3月	Ce'st・la・vie	May-Be Soft
1995年3月	セクシーP/KパートⅡ ワールドカップ編	BIRDY SOFT
1995年3月	SEEK 〜地下室の牝奴隷達〜	PIL
1995年3月	VIPER-V6 RS	ソニア
1995年4月	色数向上委員会コンプリートコレクション1	アーカムプロダクツ
1995年4月	しんぷる野球拳	セカンド
1995年4月	アリスの館Ⅲ	アリスソフト
1995年4月	5時間目のヴィーナス	フェアリーダスト
1995年4月	バーディーソフトベストキャラクターズ	BIRDY SOFT
1995年4月	デュアル・ソウル	AIL
1995年4月	スクールガールズ	ScooP
1995年4月	失われた楽園	Silky's
1995年4月	誘惑	T2
1995年4月	濃縮ANGEL120%	カクテルソフト
1995年4月	VIPER-V6 TurboRS	ソニア
1995年4月	DOKI!!DOKI!!ぷりてぃリーグ第5話	タケル
1995年4月	ハイテク忍者 リリカ 九の一 第1話	タケル
1995年4月	なる麻雀	Libido
1995年4月	JONASON 〜傀儡の舞〜	XYZ
1995年4月	リング・アウト!!	Zyx
1995年4月	VIPER-V12	ソニア
1995年4月	夢幻夜想曲	apricot
1995年4月	セクシーP/K日本	BIRDY SOFT
1995年4月	いつかどこかで	FMC
1995年4月	麻雀河底撈魚〜ホウテイラオユイ	Queen Soft
1995年4月	令嬢物語	インターハート
1995年4月	ぱにぃはんたぁ零	JANIS
1995年4月	RONDO	フェアリーダスト
1995年4月	くりぃむレモン クライマックス全集 Vol1.〜5.	フェアリーダスト
1995年4月	欧州誘拐遊戯PINK☆TIGER	ペパーミントkids
1995年4月	Ribbon	ボンびぃボンボン!
1995年4月	MARGINAL POINTS	ルナーソフト
1995年5月	色数向上委員会コンプリートコレクション2	アーカムプロダクツ
1995年5月	セクスプレス	Ange
1995年5月	悶絶ファイター	Trush
1995年5月	難波康介イカせてなんぼ!	アルテシア
1995年5月	監禁	イリュージョン
1995年5月	エイミーと呼ばないでっ☆	C's ware
1995年5月	エルフスクリーンセーバーコレクションVolume.1	エルフ
1995年5月	恋姫 Mystic Princess	Silky's
1995年5月	X-エックス-	スタジオメビウス
1995年5月	VIPER-V8 RS	ソニア
1995年5月	マリアに捧げるバラード	フェアリーテール〜ハードカバー
1995年5月	やんやんの激闘同窓会	天津堂
1995年6月	色数向上委員会アートブック1	アーカムプロダクツ

発売日	タイトル	(メーカー名)
1995年6月	花の記憶	Foster
1995年6月	ベルズアベニュー123	ウェンディマガジン
1995年6月	VIPER-V8 Turbo RS	ソニア
1995年6月	TRUE LOVE 純愛物語	ソフトウェアハウスぱせり
1995年6月	けっこう仮面2 ～おしおき伝説の巻～	ダイナミックプロ
1995年6月	天使たちの午後 ～転校生	JAST
1995年6月	星の砂物語3	D.O.
1995年6月	逐電屋藤兵衛「秘録 恥辱之館」	ウェンディマガジン
1995年6月	セーラ	ハーベスト
1995年6月	ロマンスは剣の輝き ～THE LAST CRUSADER～	フェアリーテール
1995年6月	卒業写真 ～Naked Color～	JANIS
1995年6月	GIRL	Juice
1995年6月	麻雀プリンセスGO!GO!	リンガーベル
1995年6月	ミンクでらっくす	ミンク
1995年6月	メビウスロイド	Silky's
1995年6月	夢見坂	U・Me SOFT
1995年6月	ザ・ブロックバスター	シーライオン
1995年6月	ハイテク忍者 リリカ 九の一 第2話	タケル
1995年6月	琴緋ヶ丘物語	マイアミソフト
1995年6月	YES!HG	姫屋ソフト
1995年7月	色数向上委員会アートブック2	アーカムプロダクツ
1995年7月	トラぶるCHASER第3話	タケル
1995年7月	Trush Box	Trush
1995年7月	夢幻泡影	アリスソフト
1995年7月	尋問遊戯	フェアリーテール～RED-ZONE
1995年7月	イッパツJANG!	May-Be Soft
1995年7月	黒の断章 THE LITELARY FRAGMENT	Abogado Powers
1995年7月	淫魔制服狩り	AIL
1995年7月	真説・大江戸探偵神谷右京2	アルテシア
1995年7月	ジェラシー	インターハート
1995年7月	VIPER-V10 RS	ソニア
1995年7月	Horny Sweeper2 ～女子校危機一髪～	夢幻
1995年7月	DOKI!DOKI!ぷりてぃリーグFinal	タケル
1995年7月	プリンセスクエスト マージャンソード	Synchro-ni-City
1995年7月	DORADORAエモーション ～聖牌伝～	カクテルソフト
1995年7月	レモンエンジェル	フェアリーダスト
1995年7月	PERFECT BLUE	U・com
1995年7月	アルバイト ～二人の想い～	Ange
1995年7月	美乳ハンター	T2
1995年7月	くるみちゃん・にんじゃあ	JANIS
1995年7月	VIPER-V10 Turbo RS	ソニア
1995年7月	石原豪人のからくり美術館	フェアリーテール
1995年7月	De・FaNa～デ・ファーナ～	姫屋ソフト
1995年7月	Branmarker2	D.O.
1995年8月	色数向上委員会アートブック3	アーカムプロダクツ
1995年8月	Filsnown ～光と刻～	Leaf
1995年8月	DRAGON MASTER SilkⅡ	ギミックハウス
1995年8月	亜美 Love Letter	フェアリーダスト
1995年8月	Beast リバイバル版+おまけ	BIRDY SOFT
1995年8月	銀河遊侠伝説 トバッカー	ポニーテールソフト
1995年8月	霧島診療室の午後	May-Be Soft
1995年8月	乱交女体釣り ～もっこりまんのナニでヌシ釣り～	イリュージョン
1995年8月	METAL MOVER JASTLIKE	コーヒーぶれいく
1995年8月	エクシードジャック	ミスティ
1995年8月	SHOW DOWN	ペパーミントkids
1995年8月	V.R.デート 五月倶楽部[メイクラブ]	Desire/エクセレンツ
1995年8月	真・妖獣教室 ～エクスタシー・アドベンチャー～	DEZ CLIMAX
1995年8月	遺作	エルフ
1995年8月	FRONTIER	FRONTIER
1995年8月	レッスルエンジェルスV1	KSS
1995年8月	インモラルスタディ Vol.1 白川玲子	ScooP
1995年8月	TRIGGER2	Zyx
1995年8月	モラトリアム	グロリア
1995年8月	プレゼントデュオ	コーヒーぶれいく
1995年8月	ろしあんマージャンハラショー!	コーヒーぶれいく
1995年8月	猟奇の檻	日本PLANTECH
1995年9月	魔法のプリンセスミンキーモモ	タキコーポレーション
1995年9月	ヴァージン^2	フェアリーダスト
1995年9月	LOOP ～いざなひの回帰点～	Grocer
1995年9月	学園ソドム ～教室の牝奴隷達～	PIL
1995年9月	緊縛の館	XYZ
1995年9月	DAGVol.0	アーカムプロダクツ
1995年9月	Dangel	ミンク
1995年9月	麻雀幻想曲Ⅲ	Active
1995年9月	ガラスの運命	FMC

発売日	タイトル	(メーカー名)
1995年9月	たまご料理	ボンびぃボンボン!
1995年9月	リビドー7 Impact	Libido
1995年9月	真・妖獣聖戦ツインエンジェル	DEZ CLIMAX
1995年9月	卒業アルバム	Mayfer Soft
1995年9月	インモラルスタディ Vol.2 飯島由佳	ScooP
1995年9月	Vanishing Point 天使が消えた街	ティアラ
1995年9月	マリン・ルージュ	Discovery
1995年9月	Figure ～奪われた放課後～	Silky's
1995年9月	舞夢	STUDIO TWINKLE
1995年10月	帝都滅賊師団	アルテシア
1995年10月	牌牌パラダイス	JANIS
1995年10月	トラぶるCHASER最終話	タケル
1995年10月	吉永サユリがやって来る ヤァ!ヤァ!ヤァ! ～A HARD DAY'S NIGHT～	ハード
1995年10月	真奈美 ～愛と交換の日々～	フェアリーテール～RED-ZONE
1995年10月	魔女狩りの夜に	AIL
1995年10月	ここは楽園荘2	Foster
1995年10月	インモラルスタディ Vol.3 朝倉まなみ	ScooP
1995年10月	学園爆裂転校生!	Zyx
1995年10月	P.S.プレゼンツ	ウェンディマガジン
1995年10月	櫻の杜～さくらのもり～	Active
1995年10月	LEAP ～時にさらわれた少女～	Ange
1995年10月	シャレード	APPLE PIE
1995年10月	ソーサル・キングダム	Aypio(アーヴォリオ)
1995年10月	サイバーイリュージョン	PEARL SOFT/エクセレンツ
1995年10月	P.S.フォーエヴァー	ウェンディマガジン
1995年10月	XEDISS	デジタルトリックス
1995年10月	FAIRYTALE REMIX Volume.1	フェアリーテール
1995年10月	はいぱぁセキュリティーズ ～近未来美少女ポリス日誌～	メビオソフトウェア
1995年10月	パワースレイヴ	海月製作所
1995年10月	Briganty ～The roots of darkness～	戯画
1995年11月	MOON GATE	フェアリーテール
1995年11月	闘牌遊戯 ～雀鬼姫伝説～	ミスティ
1995年11月	妖獣戦記2 -黎明の戦士たち-	D.O.
1995年11月	D.P.S全部	アリスソフト
1995年11月	晴れのち胸さわぎ	カクテルソフト
1995年11月	VIPER-GTS RS	ソニア
1995年11月	麻雀夢	ポニーテールソフト
1995年11月	天使たちの午後Collection	JAST
1995年11月	VENUS SELECT	ソフトウェアハウスぱせり
1995年11月	EVE ～burst error～	C's ware
1995年11月	DAG No.1 色数向上委員会	アーカムプロダクツ
1995年11月	レッドゾーンのクライマックス大全集・第1巻	フェアリーテール～RED-ZONE
1995年11月	レッドゾーンのクライマックス大全集・第2巻	フェアリーテール～RED-ZONE
1995年11月	Memories 白い夜空に舞う天使	ぷち
1995年11月	こうかん日記第2章 ～聖夜をあなたと～	フェアリーダスト
1995年11月	μ-ミュウ	ハーベスト
1995年11月	メッセンジャー フロム ダークナイト	TOP CAT
1995年11月	OL捜査網	WITCH'S
1995年11月	3つの願い	APPLE PIE
1995年11月	Coming Heart	May-Be Soft
1995年11月	ミンクでらっくすⅡ	ミンク
1995年11月	JACK ～背徳の女神～	Silky's
1995年12月	パイパイお雀娘	ICE
1995年12月	放課後は別の顔	U・com
1995年12月	ランス4.1 -お薬工場を救え-	アリスソフト
1995年12月	ムーンライトエナジー2	インターハート
1995年12月	かんぺき赤ずきんチャチャ	インナーブレイン
1995年12月	スーパーエレクト大戦S EX	ダイナミックプロ
1995年12月	ぴぃどろドロップス	リンガーベル
1995年12月	ももこちゃん for me ～見習い看護婦編～	U・Me SOFT
1995年12月	ACE OF SPADES	LOVE-GUN
1995年12月	魅惑の調書	BLACK PACKAGE
1995年12月	FUTURE SEX	KUKI
1995年12月	Never Land	Tips
1995年12月	BLACK BIRD ～鳥達の遠吠～	Vi・Vi・an
1995年12月	ランス4.2 -エンジェル組-	アリスソフト
1995年12月	闘神都市Ⅱ そして、それから・・・	アリスソフト
1995年12月	カスタムメイト3	カクテルソフト
1995年12月	リバース	グロリア
1995年12月	VENUS&Mug-R	ソフトウェアハウスぱせり
1995年12月	拘束 ～悦びの淫声～	ペルシャソフト
1995年12月	ツーショットDiary2 memory1/4	ミンク
1995年12月	色数向上委員会アートブック4	アーカムプロダクツ
1995年12月	スーパーピンクソックスファイナル	ウェンディマガジン
1995年12月	緋色の姉妹	JANIS

発売日	タイトル	（メーカー名）
1995年12月	リリス	フォア・ナイン
1995年12月	クローン・ドール ～課外授業～	スペースプロジェクト
1995年12月	雷の戦士ライディ2	D.O.
1995年12月	アイドルプロジェクト2	KSS
1995年12月	レッスルエンジェルスV2	KSS
1995年12月	ジゴロ渇望編	KUKI
1995年12月	ジゴロ激闘編	KUKI
1995年12月	パラダイスコール	Mayfer Soft
1995年12月	牝猫秘書室	Melody
1995年12月	フェルミオン ～未来からの訪問者～	Silky's
1995年12月	V.G.スクリーンセーバー	TGL
1995年12月	VIPER-V16	ソニア
1995年12月	Parsley SELECT	ソフトウェアハウスぱせり
1995年12月	迷走都市	ティアラ
1995年12月	Virtua Call2	フェアリーテール
1995年12月	DOKI!DOKI!ぷりてぃリーグEX	タケル
1996年1月	Only You ～世紀末のジュリエットたち～	アリスソフト
1996年1月	ジグソーワールドforアダルト	R-RATE
1996年1月	Bacta1+2&VOICE	姫屋ソフト
1996年1月	麗獣 ～Twin Road～	APPLE PIE
1996年1月	電脳美女ン	SWAT
1996年1月	色数向上委員会アートブック5	アーカムプロダクツ
1996年1月	スノーメモリー	BIRDY SOFT
1996年1月	夢の精	13cm
1996年1月	ヴィーナスファイブDIGITAL FAN BOOK	DEZ CLIMAX
1996年1月	監獄カントリークラブ	DOLL HOUSE
1996年1月	タイムストリッパー真子ちゃん	Foster
1996年1月	雫	Leaf
1996年1月	インターハートコレクションVol.1	インターハート
1996年1月	娘々台風	カクテルソフト
1996年1月	ねこまーぢゃん	シーライオン
1996年1月	学園トライアングル	ジャニス
1996年1月	STAR TRAP	フェアリーダスト
1996年1月	CAL1・2+PAL	BIRDY SOFT
1996年2月	EXCITINGみるく 第1話	サイレンス
1996年2月	Guernica	BACK SPIN
1996年2月	エンジェル・クライシス	D.O.
1996年2月	バレンタイン・キッス ～バースデイズ2～	Silky's
1996年2月	PERSONA ～淫虐の仮面～	Sorcier
1996年2月	DAG NO.2 色数向上委員会	アーカムプロダクツ
1996年2月	MG BOX	エクスト
1996年2月	C's Break	C's ware
1996年2月	ストリート麻雀2	BLACKY
1996年2月	真・淫獣学園3 リアル☆バージョン	DEZ CLIMAX
1996年2月	セーラーウォーズwith4人打ち	Foresight
1996年2月	香奈子	フェアリーテール～RED-ZONE
1996年2月	殻の中の小鳥	BLACK PACKAGE
1996年2月	三姉妹	JAST
1996年2月	エスケイプ!	May-Be Soft
1996年2月	ツーショットDiary2 memory2/4	ミンク
1996年2月	美少女アニメ レモンエンジェルパラダイス	フェアリーダスト
1996年3月	SEX2	Aypio(アーヴォリオ)
1996年3月	NIGHT SLAVE	Melody
1996年3月	メリーゴーランド	mischief
1996年3月	VENUS VOICE	ソフトウェアハウスぱせり
1996年3月	亜美 ときめきパソコンプリンセス	フェアリーダスト
1996年3月	魔法少女B子	ScooP
1996年3月	色数向上委員会アートブック6	アーカムプロダクツ
1996年3月	エーゲ海の雫	イリュージョンコア
1996年3月	バナナ倶楽部 まにあ	エクシング
1996年3月	クローム・パラダイス ～銀白色の楽園～	ACID PLAN
1996年3月	麻雀スポーツライン	C-CLASS
1996年3月	アイドル雀士スーチーパイSpecial	VING
1996年3月	リィナ☆クリスタル	コロッサス
1996年3月	卒業旅行	JANIS
1996年3月	王鑼 源史の章	ピンキィソフト
1996年3月	赤い水晶の瞳	フェアリーダスト
1996年4月	くすり指の教科書	Active
1996年4月	GLO・LI・A ～禁断の血族～	C's ware
1996年4月	真・妖獣教室2 ASH☆RETURNS	DEZ CLIMAX
1996年4月	SEEK～地下室の牝奴隷達～実写版	MEGA Romance
1996年4月	BLUE RUINS ～遥かなるビバノンの秘宝～	Vi・Vi・an
1996年4月	拘束～淫曲壁紙集～	ペルシャソフト
1996年4月	拘束～画廊～	ペルシャソフト
1996年4月	拘束～濃縮版～	ペルシャソフト

発売日	タイトル	（メーカー名）
1996年4月	ツーショットDiary2 memory3/4	ミンク
1996年4月	みっくすキャンディ	カクテルソフト
1996年4月	if1・2・3 CD Collection	Active
1996年4月	LOVE PHANTOM	LOVE-GUN
1996年4月	堕落の国のアンジー ～狂界の牝奴隷達～	PIL
1996年4月	小鉄の大冒険	T2
1996年4月	DAG No.3 色数向上委員会	アーカムプロダクツ
1996年4月	X-GIRL	フェアリーテール～RED-ZONE
1996年4月	school days ～友里・理佳・かおり～	ミスティ
1996年4月	宝魔ハンターライム メモリアルコレクション	エクシング
1996年4月	大ひんみん王	ACID PLAN
1996年4月	脅迫	AIL
1996年4月	聖少女戦隊レイカーズⅢ	APPLE PIE
1996年4月	真・妖獣教室3 MIYUKI☆FINALECSTACY	DEZ CLIMAX
1996年4月	拘束超人	Foster
1996年4月	彼女達の事情	J box
1996年4月	声優ROM Revolution	O2
1996年4月	悪夢 ～青い果実の散花～	スタジオメビウス
1996年4月	煩悩予備校1・2・3 SELECT	ソフトウェアハウスぱせり
1996年4月	さくらの季節	ティアラ
1996年4月	FAIYTALE REMIX Volume.2	フェアリーテール
1996年4月	えんじぇる☆ないと ～闇夜を翔ける天使たちの物語～	フォア・ナイン
1996年4月	ハーレムブレイド ～The Greatest of All time～	戯画
1996年5月	女の子の仕組み	Libido
1996年5月	桃色麻雀 PartⅡ	R-RATE
1996年5月	EXCITINGみるく 第2話	サイレンス
1996年5月	ルージュの伝説	D.O.
1996年5月	雀姫 ～レディース・マージャン・リーグ～	SUCCUBUS
1996年5月	色数向上委員会アートブック7AB CGコレクション	アーカムプロダクツ
1996年5月	ときめきキッチン	KUKI
1996年5月	ツーショットDiary2 memory4/4	ミンク
1996年5月	夢見坂コレクションズ	U・Me SOFT
1996年5月	FILE:0 ～ゴーストキラー・神村 麗～	コロッサス
1996年5月	好き!	にくきゅう
1996年5月	春海	エクシング
1996年5月	摩天楼狂想曲	ペパーミントkids
1996年5月	卒業R	NECインターチャネル
1996年5月	スーパーリアル麻雀PV	SETA
1996年5月	ストレンジ・ワールド	Sorcier
1996年5月	パパラッチ	U・Me SOFT
1996年5月	Oh!きつねさま☆	きゅろっと
1996年6月	スティアン・フォーチュアン 羅教の儀	Discovery
1996年6月	彼岸花の追憶	JAST
1996年6月	EDEN	スタジオぷるぷる
1996年6月	下級生	エルフ
1996年6月	GROUNDSEED	EXIT
1996年6月	学園KING ～日出彦 学校をつくる～	アリスソフト
1996年6月	裏マンション発禁	イリュージョンプロ
1996年6月	試験に出る!?はるのちゃん	Mayfer Soft
1996年6月	文化祭	U・com
1996年6月	RE-NO STAY'IN ALIVE	ソフトウェアハウスぱせり
1996年6月	ポニーテールソフト アンソロジー Vol.1	ポニーテールソフト
1996年6月	ラヴィーニ	C's ware
1996年6月	DOR SPECIAL EDITION	D.O.
1996年6月	デリシャスらんちぱっく	ScooP
1996年6月	Esの方程式	Abogado Powers
1996年6月	Moderate party	Juice
1996年6月	トワイライトホテル	Zyx
1996年6月	キャロット・タイム	アクアリウム
1996年6月	まんぐり	イリュージョンプロ
1996年6月	フォーチュン・ラヴァー	インターハート
1996年6月	トラベル☆ジャンクション	カクテルソフト
1996年6月	バトルクイーン ～最強ファイターズ列伝～	スペースプロジェクト
1996年6月	THE BEAST BREEDERS	ぷち
1996年7月	色数向上委員会 for adult コンプリートコレクション4	アーカムプロダクツ
1996年7月	VIPER-BTR ～魔法の賭博師トトカル☆チョミ～	ソニア
1996年7月	花札でPON!	Active
1996年7月	星の砂物語バリューコレクション	D.O.
1996年7月	まじかる・パニック P	EARL SOFT/エクセレンツ
1996年7月	極楽麻雀 ～SM調教編～	Z-KILL
1996年7月	わくわく麻雀パニック!2 刻・視・夢・想	フォア・ナイン
1996年7月	ポニーテールソフト アンソロジー Vol.2	ポニーテールソフト
1996年7月	麻雀狂時代コギャル放課後編 for Windows	マイクロネット
1996年7月	トラブルキャッシュ	りるひ
1996年7月	WAVER ～The seeker2～	天津堂

発売日	タイトル	(メーカー名)
1996年7月	痕～きずあと～	Leaf
1996年7月	妖女乱舞　～汚された聖域～	ZONE
1996年7月	慾～むさぼり～	May-Be Soft TRUSE
1996年7月	注射器	Aypio(アーヴォリオ)
1996年7月	暗闇	Melody
1996年7月	PIL caSEX	PIL
1996年7月	妖鬼討伐忍法帳	Zyx
1996年7月	Pia☆キャロットへようこそ!	カクテルソフト
1996年7月	S.A.4	田中ブラザーズ
1996年7月	パニックドールズ	日本PLANTECH
1996年7月	Gurdian Recall	AGUMIX
1996年8月	エデンの香り	JAST
1996年8月	Cherry jam　～彼女が裸に着替えたら～	Jam
1996年8月	ぺろぺろCandy　～陽の章～	ミンク
1996年8月	蜃楼　～Transient Sands～	ハーベスト
1996年8月	ブルーアイズ	フェアリーテール～ハードカバー
1996年8月	ポニーテールソフト アンソロジー Vol.3	ポニーテールソフト
1996年8月	ギリギリ☆てれふぉんこーる	ミスティ
1996年8月	メモリーズリフレイン　～思い出はいつまでも～	ぷち
1996年8月	夕霧　～人形師の遺産～	Desire/エクセレンツ
1996年8月	人形使い2	Forest
1996年8月	淫獣教師	T2
1996年8月	館	インターハート
1996年8月	すすめ!超常現象研究部	にくきゅう
1996年8月	Gokko3参上完全版	ミンク
1996年8月	春海Ⅱ　～艶絵～	Trush/エクシング
1996年8月	COIN	Ange
1996年8月	小室友里お気に召すまま	J box
1996年8月	究極正義セクシーマーブル'95	Mayfer Soft
1996年8月	ビジターズ・ラプソディーVISITTE	mischief
1996年8月	ビ・ヨンド　～黒大将に見られてる～	Silky's
1996年8月	夢見坂collections	U・Me SOFT
1996年9月	神谷右京3　～Missing Link～	アルテシア
1996年9月	ZAP!The Magic	TOP CAT/エクシング
1996年9月	惑星ΩのQ王子	STUDIO TWINKLE
1996年9月	まじょっ子パラダイス	ティアラ
1996年9月	同窓会　～Yesterday once more～	フェアリーテール
1996年9月	Get!	BLACK PACKAGE
1996年9月	ROSE BLOOD　～血の渇き～	r.
1996年9月	漂流	イリュージョン
1996年9月	魔人形～マドール	フェアリーダスト
1996年9月	変身リング(D-MOTIONシリーズ)	マイアミソフト
1996年9月	麻雀幻想曲Ⅰ・Ⅱ	Active
1996年9月	麻雀幻想曲Ⅰ・Ⅱ・Ⅲセット	Active
1996年9月	あゆ	BELL-DA
1996年9月	格闘コスプレお雀娘	ICE
1996年9月	Blind Games	May-Be Soft
1996年9月	とらぶる あうとさいだーず	ぷち
1996年9月	棘	POISON BREATH
1996年9月	ピンクパイナップルパラダイス	T2
1996年9月	野々村病院の人々Win95.98版	エルフ
1996年9月	柊坂の旧館	U・Me SOFT
1996年9月	定番!!バーチャ麻雀	コーヒーぶれいく
1996年9月	エスカレーション エクステンション	フェアリーダスト
1996年9月	女医～美奈子	フェアリーテール～RED-ZONE
1996年9月	やんやんのクイズで激闘いっちょまえ	天津堂
1996年10月	PETいんが～★	PUMPIE
1996年10月	拘束～淫爛授業～　解かれたリボン	ペルシャソフト
1996年10月	Star Platinum	CUSTOM
1996年10月	虜	D.O.
1996年10月	PHANTOM LADY	Mayfer Soft
1996年10月	吉田昭夫作品集「SKIN CONSCIOUS」	Trush
1996年10月	聖少女戦隊レイカーズⅠ・ⅡFor Win	APPLE PIE
1996年10月	Angel Halo～エンジェル・ハイロウ～	Active
1996年10月	SCREAM	KUKI
1996年10月	家庭教師	インターハート
1996年10月	R・A・M.1　～NEW EVOLUTION ORGANIZE～	P'PRO
1996年10月	バウンティはんたぁルディ	ScooP
1996年10月	CHERRY MODARATE～チェリーマドレッド	U・com
1996年10月	生本●	イリュージョン
1996年10月	遥の空　～激闘麻雀大会編～	ルナーソフト
1996年10月	Gの極北	Bunny Pro.
1996年11月	純愛物語　～修学旅行の夜～	Art Soft
1996年11月	隷嬢セーラ	Guilty
1996年11月	バーバラに逢いたくて・・・	h.m.p.(芳友メディアプロデュース)

発売日	タイトル	(メーカー名)
1996年11月	女神降臨	HEXA soft
1996年11月	魔性の貌	ミンク
1996年11月	TANIA	Tips
1996年11月	隷愛	BLACKY
1996年11月	インターハートコレクション Vol.2	インターハート
1996年11月	魔法少女隊うぉ～ず magical jam	Jam
1996年11月	ジオスレイブ　～哀奴達の肖像～	Sorcier
1996年11月	まべっとぼっくす	まべっとぼっくす
1996年11月	追憶	BELL-DA
1996年11月	天使たちの微笑み	JAST
1996年11月	さおりんといっしょ	Leaf
1996年11月	ハイスクールDAYS	May-Be Soft
1996年11月	卒業写真2　～Raspberry Dream～	JANIS
1996年11月	V.G.Perfect Collections	戯画
1996年11月	せいんと★だいありぃ　～聖ちゃんの日記～	Desire/エクセレンツ
1996年11月	GIRL2	Juice
1996年11月	淫らな罪	XYZ
1996年11月	One Way Tickets　～不思議な片道切符～	アクアリウム
1996年11月	Fairytale REMIX3 with Virtua Call2.2	フェアリーテール
1996年11月	外道教師	ミスティ
1996年11月	ニチブツマージャンコレクション	日本物産
1996年12月	色数向上委員会アグライアVol.2	アーカムプロダクツ
1996年12月	拘束～淫爛授業～　メイド達の仕事	ペルシャソフト
1996年12月	乱蝶	Trush
1996年12月	いたずら～悪戯～	インターハート
1996年12月	for elise　～エリーゼのために～	クラフトワーク
1996年12月	東京0区　-SADISTIC MARY-	J box
1996年12月	クライスイーパー	D.O.
1996年12月	淫従の堕天使	Discovery
1996年12月	花の記憶 第二章	Foster
1996年12月	放課後恋愛クラブ　～恋のエチュード～	Libido
1996年12月	デンジャラス トイズ	LOVE-GUN
1996年12月	メル・メル(メルティー・メルヘン)	Queen Soft
1996年12月	教育実習 女子校生マニアックス	TETRATECH
1996年12月	無垢	にくきゅう
1996年12月	こうかん日記DX	フェアリーダスト
1996年12月	麻雀幻想曲CG集	Active
1996年12月	鬼畜王ランス	アリスソフト
1996年12月	淫獣学園La★Blue Girl EX	DEZ CLIMAX
1996年12月	SERAPHITA	スペースプロジェクト
1996年12月	ストレンジ・フルーツ	スペースプロジェクト
1996年12月	狂宴　悦楽のレクイエム	ベクター
1996年12月	BIND　緊縛尋問伝説	桜桃書房・淫・SIDE
1996年12月	この世の果てで恋を唄う少女　YU-NO	エルフ
1996年12月	きゃんきゃんバニープルミエール2	カクテルソフト
1996年12月	ぱじゃま☆Jam	Jam
1996年12月	卒業クロスワールド for windows	JHV(ジャパンホームビデオ)
1996年12月	Making Candy　～お気に召すまま～	きゅろっと

メーカー BIRDY SOFT　ジャンル AVG　発売日 1991年1月

CAL2

後に誤解された悲劇の名作。

**サントラまで発売。
可哀相な名作。
今に通じる作品。**

アダルトゲーム業界に彗星の如く出現し、年彗星の如く消えていったバーディソフトのデビュー作である「CAL」の続編。

当時としては巧みなシナリオ、現在でも通じる程のクオリティの音楽、当時のスペックでは最高レベルのCGを売りにして多いに売れまくった作品だ。後のアダルト系アドベンチャーゲームの元祖的な存在となった。

「CAL3完結編」や「CAL番外編」はメインのスタッフが抜けてしまったしまった状態で製作されたが為に完全に1や2とは別物となってしまったので事実上、2が最後の“CAL”だと言える。

当時、バーディーソフトはアリス、エルフに続くヒット商品を送り出すメーカーとしての地位を期待されていただけに、内紛で美少女ゲーム業界から消えてしまったのは非常に残念だった。

残念といえば、かなり後に発売されたNECより発売されていたコンシューマー機PCエンジンで、「CAL2」が発売されたのだが、出来があまりに酷かった為にパソコン版まで誤解されることが多い。が、パソコン版は断じて駄作ではなく名作である。手に入れることが出来ればぜひ一度プレイをしてみることをオススメする。参考までに友人は「よくもあの名作をこんな100円でも売れない出来にしてくれたものだ」と、非常に怒っていた。

今では、美少女ゲーム自体がCD-ROMで発売されており、オマケでCDが付いてきたり、音楽CDが発売されること自体珍しくないが、私が知る限り「CAL2」はサントラ盤が発売された美少女ゲームの最初の作品だ。

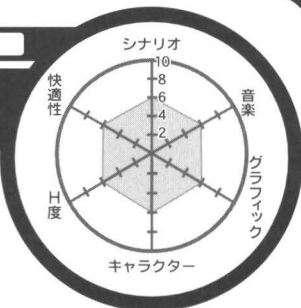
多分、それだけユーザーのゲームに対する評価と人気が高かったということだろう。(ご)

メーカー ポニーテールソフト　ジャンル AVG　発売日 1991年6月

ポッキー2

前作と全く同じ作りがが裏目に!?

期待外れの感が拭えなかった。出来は悪くないのですが……。

ヒット作となった前作から2年の歳月を経て発売された続編。前作の主人公が新聞部の女子達と一緒に、ポッキー学園に出没し女生徒を襲う「怪人赤マントK」を追跡するというストーリーで展開もノリも前作のままである。だがこの「前作のまま」というのがこの作品の最大の悲劇である。一般のゲームの方が分かりやすいと思うが2年前に遊んでいたゲームの続編が同じシステムで発売されたら古いと感じる筈だ。それと同じ現象がこの作品の評価をかなり押し下げてしまった。美少女ゲーム全体のレベルがガンガンと上がっていた時期だっただけにかなり目立った。店頭の一等地からワゴンセールに回されていく様は前作のヒットを知っているだけに哀れに見えたが私自身が安くなってから買い求めた記憶がある。実際、プレイ中も何だか中古ソフトをプレイしているような感覚が抜けなかった。しかしながら本当に中古でプレイするのであれば特に問題とはならない欠点なので前作と同時に入手できるのであれば躊躇わなくてもよい。ゲームとしての出来は本当に前作と大差ないから。(ご)

怪人赤マントの被害者が、また一人・・・

キーパーソン、増田美佐子。このあと、事態は急展開を迎える。

メーカー D.O.　ジャンル AVG　発売日 1991年3月

星の砂物語

ほのぼのだけど、Hも盛り沢山。

可愛い眼鏡っ娘登場
落とせない(泣)
最大の謎はタイトル

　ペンション「大津波」(なかなか凄い名前)で、バイトする学生「今井彦五郎」となり、ペンションで発生した殺人事件を解決するという推理アドベンチャーゲーム。

　なお蛇足だが、主人公の名前は“げんごろう”と読む。主人公は探偵というよりは助手役で、推理はもっぱら「大津波」のオーナーの娘で、可愛い眼鏡っ娘の「真実ちゃん」にお伺いをたててゲームを進めることになる。彼女には大学生で主人公と同世代のお姉さんもいるが、それはけっこうどうでもいい。でも、お姉さんとは肉体関係で結ばれていたりもする。

　ちょっとした行動ミスでゲームオーバーとなり、馬鹿扱いされてしまうが、よほど変な行動をしない限り事件を解決することができるハズ。

　賛否両論あったが、どうしても謎が分からない時には答がきちんと収録されている。

　彦五郎は真美ちゃんには“ちゃん付け”で呼ばれ完全に尻に敷かれている。落とせる女の子よりも絶対に落とせない女の子の方が可愛くて印象に残る。だが、このゲームは真美ちゃんとの会話を楽しむことがすべてと言っても過言でない。学生ということもあって意外と理性的な主人公は彼女に手が出せないでいるところが、かわいらしい。しかし、それ以外の女性キャラは簡単に口説いてしまう辺りが物凄い。殺人事件があったとは思えないほど、ほのぼの感が漂っているゲームだ。(ご)

彦五郎は、女の子たちと様々な会話を交わして事件を解決するのだ。

メーカー elf　ジャンル SLG　発売日 1991年4月

FOXY2

前作よりもステージ増でパワーUP

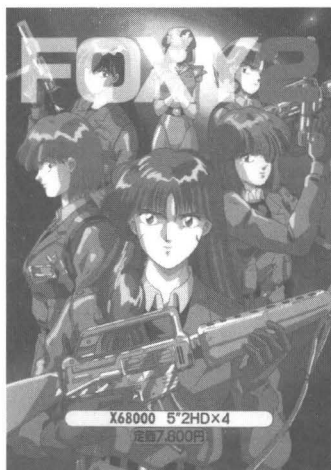
助け出した女の子たちの拘束シーンが、未だに忘れられない。

　前作の「FOXY」と同様、キャンペーン形式のシミュレーションゲームだ。しかし、グラフィックやシナリオは大幅にパワーアップしている。本作ではユニットの経験値やパラメーターなどを次のステージに引き継ぐことが出来る。これは、シミュレーションゲームとしては画期的で、面白みが倍増している。

　ゲームの目的は主人公ことキョウヘイが「レッド軍」を指揮し、全16ステージを制圧することだ。戦いに勝てば、捕虜となっている女の子たちのムフフなシーンをみることができる。椅子などに縛られている彼女たちの姿に思わずドキドキしたのはオレだけじゃないハズだ。

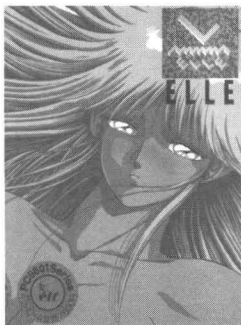
　それと、このゲームはマウスでもキーボードでも操作できて、ハードディスクにインストールすることもでき、フロッピーディスクでのアクセス速度も早く快適にプレイできた。

　余談だが、本作よりエルフの作品が400ラインのグラフィックに変更になった。もともとグラフィックには定評のあったエルフだが、この作品からは、よりグラフィックに力が入っている。君は100枚以上あるグラフィックを全部見たか?

　前作と比べて、使える兵器の数が18種類に増え、CPUの思考ルーチンも良くなっているようなので、やりごたえのあるゲームに仕上がっている。(み)

FOXY2のパッケージ。今どこかで見つけたら即ゲットするべし!

メーカー elf　ジャンル AVG　発売日 1991年6月

ELLE

そこには意外な結末が…。

死体含有率高し!

近未来サスペンス。

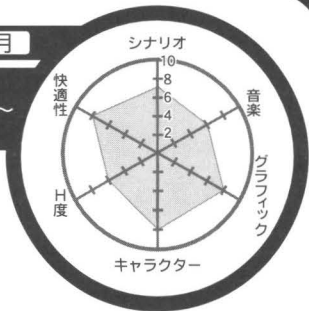
まるで、怪奇映画を見ているような感覚になるアドベンチャーゲーム。物語としては結構サクサクと快適にプレイできるのだが、最終的な展開はかなり凄い。実は物語り全体が引っ掛け構造になっているという巧みさでプレイ後は、凝ったシナリオに脱帽する。この結末を話すのは推理小説の犯人を教えるよりも酷いことだと思うので書かない。2000年9月29日にはWin版「el」が発売されるそうなので是非プレイしてみてはどうだろうか?(ご)

メーカー JAST　ジャンル AVG　発売日 1992年12月

天使たちの午後 V ～狙われた天使～

一発の銃声が運命を変えた…。

人間ドラマ AVG!

春日部信一が殺されるシーンから物語は始まる。人気ロックグループ『グラスオニオン』のバンド結成3周年記念ライブの開場で悲劇は起こった。舞台監督と言う名目だけの役職を利用して、プラチナチケットを数枚手に入れた主人公は、幼なじみの春日部美紀とその弟を招待していたのだ。バンドのシンガー如月美衣から預かった『鍵』がまさしくこの事件のカギだった。

そこには様々な人間模様が見え隠れするドラマがあった。(萩)

メーカー カクテルソフト　ジャンル AVG　発売日 1991年8月

きゃんきゃんバニースピリッツ

ナンパ・シミュレーションゲーム

モテモテ男に変身せよ

このゲームには「キャンバニパーティー編」と「世界一周ツアー編」という2本のシナリオがある。

パーティー編は今では懐かしくなった「ね○とん」形式で告白タイムを導入。一方海外旅行編ではクルーズ船の上で手当たり次第、女の子をナンパすることができた。Hシーンでは自分の好きなポイントにカーソルを合わせてキスしたり触ったりと自由自在。彼女たちの好感度をひたすら上げればやりまくれる。だけどブスな伊集院静とは絶対嫌だよね。(み)

※現在は発売されておりません

メーカー	elf	ジャンル	SLG	発売日	1991年8月

SHANGRLIA

美少女シミュレーションの傑作

甘くみたら泣き寝入り

エルフのシャングリラを知っている人ならば誰でも「ああ、2画面ぶち抜きスクロールを美少女ゲームで初めて採用した作品だよね」といったコメントを返してくるだろう。当時はこの640×800ピクセルで縦軸に広がるスクロール画面を見て「やるなぁ」という感想を持った記憶がある。肝心の内容は大戦略シミュレーションゲーム。美少女系のゲームだからと甘くみていたら、実はとても難しかった。ユニット部隊の女の子たちの名前は数字に関係する名前が多く付けられている。(み)

メーカー	BIRDY SOFT	ジャンル	AVG	発売日	1991年9月

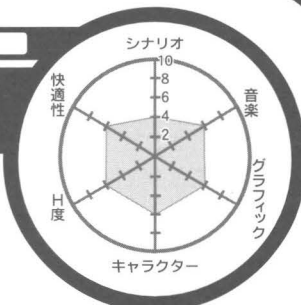
JOKER

ヒロインの名はの名は「ブランカ」

実は西部劇って鬼門なのかも。シナリオさえ良ければ……

西部劇調の世界観だ!

実は西部劇調の世界観というのは、ゲーム全体を見ても珍しいのかもしれない。何となく、最も有名なクソゲー(?)が、そんな世界観だったような気もするのだが。

困ったことに、かのバーディソフトの作品で2まで出ているのに結局、何がなんだったのか全然分からないソフトだった。どうも勢いだけで作った感じしなくもない。部分的にいい味が出ているだけに、余計にもったいない一作だ。

再版するなら、「ブランカ」というヒロインの名前だけは変えないとマズイだろうね。(ご)

メーカー	CUSTOM	ジャンル	PUZ	発売日	1991年12月

CYBERBLOCK METAL ORANGE

ロリ好きの友、CUSTOMの第1作

このロリぷに具合が最高。さすがはCUSTOMといえる。

餌に釣られてしまった

DOS全盛時代に数多くあった、パズル物エッチゲーの秀作がコレだ。いわゆるアルカノイドタイプのブロック崩しで、一定の面をクリアすると女の子が脱いでいくとゆーもの。開発元のCUSTOMというメーカーは、小さいながら技術力は高く、ブロック崩し部分だけを見ても充分面白い。……が、やはりCUSTOMといえば、柳ひろひこさんのキャラでしょう!お腹のぷっくり具合といい、おててのぷにぷに加減といい、ロリを描かせたら天下一品!! 新作出でないけど、頑張って欲しいな。(大)

メーカー アリスソフト　ジャンル RPG　発売日 1991年10月

ランス3 リーザス陥落

「ランス」オールスター総出演 シリーズ展開を決定づけた秀作!

解放軍を率いて戦うランスイベントもタップリのRPGの娯楽大作

「綺麗な絵だなあ……」

これが「ランス3 リーザス陥落」を初めてプレイしたときの感想だ。「グラフィックが綺麗」とアリスソフトの評判が高まったのは、この「ランス3」がキッカケだったと記憶している。

いや、グラフィックだけじゃない。シナリオも衝撃だった。突然リーザス王国が異勢力の奇襲によって陥落。リーザスの危機を救うのは、我らがランスしかいない! 「どうして、よりにもよってランスなんだ?」という疑問も胸に抱きつつ、ゲームが進んでいく。

解放戦争が舞台だが、それが明るいのはランスの人格のなせる技。「ランス1」と志津香やマリアら「ランス2」の人気キャラ、そしてリック、バレス、パットンなど、今後のランスシリーズを支えるキャラも多数登場している。その中でもとくにお気に入りは、魔剣カオス。聖刀日光とならんで魔人を倒せる武器。というよりも、ランスと名コンビのスケベ馬鹿剣との印象が強い。だがランスの世界を支える重要なキャラクターでもあったりするのだ。千年に渡って魔人ジルを封印し続けていたが、この世界に蘇ったことを、ファンとして大きく歓迎したい。「ランス3」は、ランスシリーズの奥行きを深めた、記念すべき作品なのである。(は)

リーザス解放軍を率いるランス。その姿はまさに悪の帝王(笑)。中央の戦車はマリアのチューリップ3

ワンポイントメモ

メインシナリオを突っ走っても良いがイベントも見逃したくない。ティティ湖を干上がらて、はにわ神殿に入るイベントは必見。これでコリンも攻略できる。

志津香とのH。お約束とはいえ、毎度犯される志津香が哀れ(笑)。

ランスに犯されるシィル、お馴染みのシーン。今回はハイパービルにて。

復活した魔人ジル。「キレイな姉ちゃん(ランス)」だが、じつは冷酷。

ここがイチ押し

「ランス2」のキャラとまた逢えたのが、なによりも嬉しかった。志津香やマリアなんて、メチャクチャ可愛かったじゃない。ところで、私の周りでは志津香派とマリア派に別れていたが(笑)、私は断然マリア派。発明狂・純真・眼鏡っ仔と、三拍子が見事に揃っているんだもの。

とにかく「ランス3」に出たことで、シリーズでの活躍が約束された2人。「3」って「スタ誕」だったんだなあ。

マリアを連行するランス。これでラジールを攻略するが、マリアはヘンダーソンの魔の手に……。

メーカー BIRDY SOFT　ジャンル AVG　発売日 1991年12月

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

JOKER II

中古で見つけたら1.2セットで！

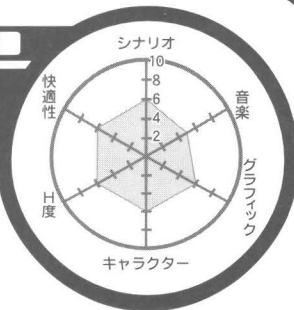
ジョーカーとは言っても、決してトランプゲームではありません。

　バーディソフトの代表作品のひとつ。完全に1の続編として製作されており、ストーリーとしては完全に繋がっているのだが、2だけをプレイしても特に問題なく理解できる仕上がりになっているのは素晴らしい。

　だが、西部劇世界的な設定といい、敵がコウモリだのオオカミの系統だということといいどうしてもかの有名な「デス・クリ○ゾン」を連想してしまう。ヒロインの名前がブランカというのも大変に気になる。

　当時はそれなりにヒットした作品。1では、伏線を張りまくっても2で消化すれば良かったのだが2では無理矢理にでも何とかしなければならず「おいおい」と思うような展開が多少目立った。が、全体を通してみればそれなりにまとまっており、それほど酷い破綻は見せていない。現実問題として、もっと酷い破綻を来しているゲームやコミックは数知れないぐらいあるのでその辺りはご愛敬だ。

　ひとつ注意点、中古で見付けても1だけの購入はさけ、2との同時購入をする事をぜひともオススメする。（ご）

ヒロインのブランカ。ブランカといえば、ストリート○ァイターじゃないか。

JOKERIIの主人公。バンダナを巻いてなかなかの美形だ。

サービスいっぱい！アリスソフトファンクラブ

　アリスソフトファンクラブ元会員のはまぐちしんたろうが、このコーナーを担当します（笑）。

　さて一時は「東のエルフ・西のアリス」と並び称され、美少女ゲーム2大メーカーのひとつだったアリスソフト。現在はLeafやKeyなど新顔ソフトハウスが勃興し、あたかも戦国時代と言えるが、それでもアリスソフトは独自の道を行くメーカーとして広く認知されている。たとえるなら、京都にのぼり天下統一、という野望から一歩引いていた毛利家みたいなものですか。違うって。

　チャンピオンソフトのメンバーがアリスソフトを立ち上げたのが1992年のこと。その年に出した『ランス』がアリスソフトのデビュー作。「面白いソフトがあるぞ」と噂になっていたものだ。

　私がアリスソフトを知ったのは、14ページで紹介した『ランス 2 反逆の少女たち』。「大●略」や「三●志」シリーズに夢中のシミュレーション青年だった私を一気にハメてしまったのだ。そこで「ファンクラブに入ろう」と思い立った。まだクラブの会誌が不定期発行で、会誌のタイトルが「ごはん」繋がりだった頃のことだ。

　で、驚いちゃったワケだ、ファンクラブの内容の豪華さに！　とくに「ランス3」で会員に「ランスBGM」のCDを配布したのにはビックリ。今でも私は会員限定発売の「ランス3」BGM集を持っているぞ。

　また、コピープロテクトをかけないのも感心した。プロテクトをかけるよりゲームを買ってくれた人には大きくサービスしたほうがゲームの売り上げが上がるという姿勢は、今日でも学ぶところは多いと思う。

　ホームページで会員限定ページを設立してたり、あの名作『Only You』もファンクラブ限定発売だったりと、会員へのサービスには感心しきり。

　美少女ゲームメーカーファンクラブの老舗であるアリスソフトファンクラブ。今後も他メーカーファンクラブの見本となっていってほしいものだ。

text=はまぐちしんたろう

メーカー BIRDY SOFT　ジャンル AVG　発売日 1991年12月

BEAST2

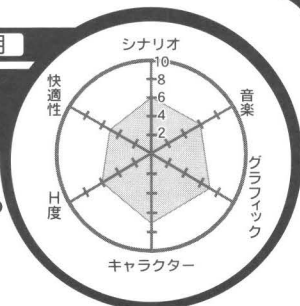
アニメーション採用の先駆ゲーム!?。

シナリオ／音楽／グラフィック／キャラクター／H度／快適性

ヒットは閃き一つ!

バーディソフト全盛時代のヒット作のひとつがこのBEAST2だ。謎解きの過程がシビアで非常に難しかった。動画2枚のパラパラ漫画か、動画GIFのちゃっちい奴みたいなフェラチオシーンのアニメが当時非常に珍しかった。今だとこき下ろしたような表現になるが、当時としては画期的で結構そそられたものだった。

このソフトも有名なM君事件の影響で、発売禁止処分を食らったソフトのうちの一本だった。

BEASTシリーズは、今では到底考えられないことだが、CGもシナリオもシステムもすべて1人の人が製作していた個人ソフトとして当時非常に有名だった。

参考までに、バーディソフトというメーカー名を知っていれば、結構な美少女ゲームマニアであると言ってもいいだろう。(ご)

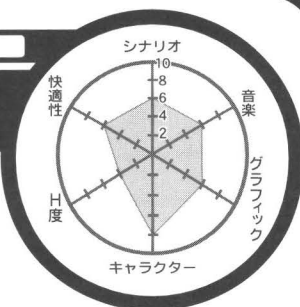
メーカー GREAT　ジャンル TAB　発売日 1992年2月

レッスル エンジェルス

美少女プロレスゲームの決定版

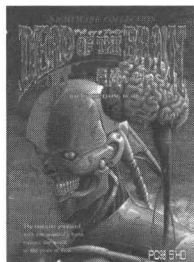
試合はカードバトル形式で展開していく。これがまた白熱するのだ。

試合に負けたら脱衣!

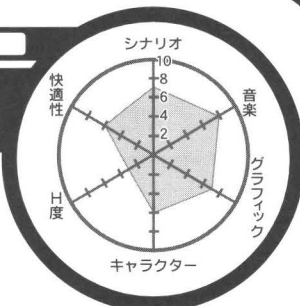
プロレスファンでもある人間としては、プロレスをテーマにした美少女ゲーム、なんて聞いた時からいろいろ心配してたのですよ。ところがこれが面白くて大安心。レスラーどうしの駆け引き、序盤から終盤まで徐々に盛りあがっていくところなどがしっかり再現されていたわけで、もちろん思いっきり熱中させていただきました。

続編も次々発売され、バッチリ名作と認識されたシリーズなのです。いろんなレスラーが登場して楽しかったなぁ。個人的には南利美と結城千種が好き。(茶)

メーカー フェアリーテール　ジャンル AVG　発売日 1992年4月

DEAD OF THE BRAIN

美少女とスプラッター夢の競演!

美少女ゲームとは思わせぬ本格スプラッターな作りのパッケージ。

美女とゾンビ?

フェアリーテールブランドの新しい試みとして、発売されたのが本作。スプラッターと美少女の夢の競演は、まさにマニア心をくすぐる組合せ。スプラッターとしての完成度も非常に高くそれだけでも楽しめる。あー脳味噌があ～とか、大腸が出てるよ～とビジュアルでも楽しめます。サウンドもなかなかハデな演出で、プレイヤーを飽きさせない。Hシーンもゾンビとのベットシーンとかではなく、シナリオの流れで自然に入ってくる。これぞ、現代版美女と野獣!?（萩）

※現在は発売されておりません

メーカー 天津堂　ジャンル AVG　発売日 1992年3月

MARTIAL AGE SUPER BATTLE ADVENTURE

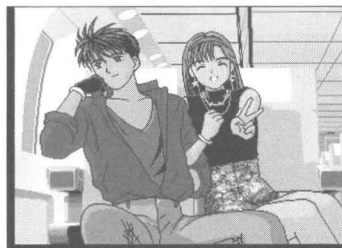
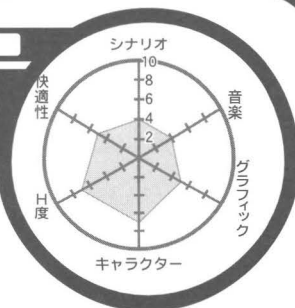
女ばかりの孤島にヤロウがひとり。

“ぺたぺた”から“ばいんばいん”まで勝てば美味しく食べられます

島を丸ごとひとつ買い占めた、史上最大の女子校「優愛女子総合学園」を舞台にした、闘いと勝利の物語がコレだ。……ほんのり愛も香っているが、本筋とはあまり関係がない。

縛られた新体操部の女のコ。レオタードの上から縛ってくれぃ!!

舞台設定を見ると、「蓬莱学園」あたりを彷彿とさせるが、生徒たちは生徒会長をバトルで決める以外、結構まとも。どっちかってーと、主人公の方がマトモじゃないんだから困ったもんだ。エッチゲーにしては珍しく、はっきり顔のある主人公なんだけど、コイツが顔に似合わず性欲魔人なんだよなぁ。しかも設定上、ヤればヤるほど強くなる、なんて免罪符までもらってんだから始末に負えない。外見は「超音戦士ボーグマン」のリョウっぽくて(歳がバレるっ!)マジ格好イイのに。

しかしコヤツの餌食になるコは可愛い~ぞ~。両手で掴んでも、指の隙間から胸のお肉が溢れちゃいそうなお姉さんから、冗談抜きでつるつるぺったんなロリ娘まで選り取りみどり。特にテニス部所属のロリ娘は必見! 今なら下手したら販売停止になるんじゃないかってくらいロリなのだ。(大)

コヤツが爆煩悩な主人公。指出しグラブは特撮ヒーローの基本だネ

美少女ゲームの歴史——エロゲーからギャルゲーへ

数年来18禁ゲームとして制作された作品を「もはやエロゲーではない」と評す声を頻繁に耳にする。こうした傾向がいささか興味深いのは、以上の台詞が一方でエロゲーがエロメディアとして蓄積し続けた価値を損なうとする嫌悪感の表明であり、他方でエロゲーからの逸脱を好意的に評価する意見として二重に発せられている点だ。

前者の反応はエロゲーの価値に誠実である。簡単に確認しよう。本格的なエロゲーの歴史は80年代末に開始された。ハードの普及と向上、ソフト的にはアニメ絵を発達させたエロ漫画とリンクして、エロゲーの市場と質は90年代にかけて成長し、多様化する。同時にその過程で有害批判は常に顕在化した。この粗暴な社会的抑圧に対してユーザー側がいかなる理論武装をしたか。単なる抜きゲー肯定ではない。誠実なユーザーほど、あのバタイユ的な＜禁止－侵犯＞がもたらすエロティシズムに彼らの矜持を委ねた。事実幾つかの作品(『SEEK』『雫』『殻の中の小鳥』etc……)は一定の強度を得、達成は評価された。

しかし後者はそのような価値をなんら特権視しない。彼らはエロゲーに濃密なエロティシズムを求めない。求めるのは濃密な恋愛＝関係性だけだ。恋愛を達成でなくコミュニケーションの一種と描いた『To Heart』以降、この流れは決定的になっている。『ONE』『Kanon』の二作品では性描写を設けることが障害になってすらいた。同傾向のゲーム需要は、エロゲーというジャンルに瞭かな断絶線を走らせている。しかしエロゲージャンル外の問題(キャラクター・ラブコメ・コンシューマ機の制約)とも密接であるがゆえに、エロゲーの「ギャルゲー化」とも呼べる傾向はしばらく続くだろう。

text=相沢 恵

メーカー アリスソフト　ジャンル AVG　発売日 1991年4月

Dr.STOP!

とりの長髪変態キャラ、長編初登場!

美緒とたくみのハッピーED。結婚も間近だが、美緒、苦労するな。

スチャラカ内科医・たくみがたまにマジに事件を解決。ホラー度・小の病院AVG。

アリスソフトの人気シナリオライター・とりの初長編がこの「Dr.STOP!」。とりシナリオには「長髪・美形・優男・変態」の4拍子揃った男性キャラが欠かせないが、「Dr.STOP!」でも、離れに怪しい研究室を構える綺羅博士、という名前で登場している。こんな変な奴を雇っているなんて、主人公のたくみちゃんではないが「こんな自由な病院は他にない」よ。

最後のドンデン返しも、他ならドロドロになるところだが、そこはアリス、楽しく読める。(は)

メーカー CUSTOM　ジャンル PUZ　発売日 1992年5月

CARAT

落ち物好きなら超ハマル落ちゲー。

ロリぷに系の開拓者CUSTOMが出した超ハマル落ちゲー。いや〜んっ。

これは秀作パズルゲーム!

落ちのものパズルゲーム。縦横消えモードと斜め消えモードをうまく操作できれば、超連鎖が快感だ。ブロックが、タバコの箱やジュースの缶の模様など、いろんなところに細かい遊びがあったりする。当時氾濫していた落ち物ゲームだが、パズルそのものの出来は秀逸の部類に入る。

グラフィックを全部見ようと思うと結構がんばらないといけないが、クリアできたころには、パズルそのものの面白さもわかるよう、うまく出来ている。(く)

メーカー Active　ジャンル 麻雀　発売日 1992年5月

麻雀幻想曲

超お手軽脱衣麻雀ゲーム

チョイ役のはずなのに、何度も登場する女盗賊。キャラが生きててストーリーが面白い。

イカサマ無しの本格派

「幻想」の名の示すとおり、ファンタジーっぽいストーリーモードは、エルフの「ラズベリー」と、悪の魔女を倒しに行くというストーリー。対戦モードでは、ストーリーモードとは全く別の6人の女の子を相手に、脱衣麻雀を楽しむ。

基本的にヤってるところ無しのソフトな絵だが、テンポはよく、結構楽しめる。肝心の麻雀の方も、イカサマ無しで、そこそこの出来にある。ただ、相手が何でもリーチしてくるのだけは、ちょっと勘弁してほしかった。(く)

メーカー	Forest	ジャンル	ACT	発売日	1992年5月

人形使い

格闘ゲームをPCで、という意欲作。

ストリート○アイターの美味しいところを集め上手に格闘脱衣に!

当時はやり始めた対戦格闘脱衣モノの流れで、後にヴァリアブルジオなどが代表作となるジャンル。「人形」と呼ばれるメカ同士を戦わせるもので、勝てばご褒美にエッチ画像が見られるという王道パターン。

ストリート○ァイター2の影響を受けまくり、コマンドから技の性格から、キャラのパターンまでパクリ要素が多い。目新しかったのは、宙に浮きっぱなしのボス的キャラだろう。

この手の性格のゲームは、テンキー入力がどれだけ巧いかによって、ゲームの難易度ががらっと変わりがちだが、このゲームに関しては当てはまらない。テンキーで操作するので、コマンド入力はほぼ完璧にできるのだ。格闘物を知っている人ならば、技が出せなくて死ぬ人は少ないだろう。

むしろ、当たり判定の設定と、不自然な敵の移動と攻撃が、ゲームを難しくしている。というか、飽きやすくなってしまっている最大の要素になっていて、なかなかやりこめなかった人も多いハズだ。

パッケージ画像にあげている人形使いの続編「人形使い2」では、その辺りが改良されており、非常に楽しめる作品に仕上がっている。ぜひあわせてプレイして欲しい。(く)

人形使い2

FOREST

これは人形使い2のパッケージ。

メーカー	D.O.	ジャンル	AVG	発売日	1992年6月

星の砂物語2

女子学生とお泊りでスキー!

前作の設定を引き継いだ良作。女子学生を口説きまくれ!

前作の設定を引き継いだ続編で真美ちゃんのお友達と、そのお姉さんと一緒にスキーに出掛けるという話。

お姉さんには手が出せるが、学生の二人には手が出せないのは同じ。女の子の数は増えたのだが、どうも簡単に口説き落とせるので印象が薄い。いや、学校の放送室でオナニーの見せ合いをしたり結構、凄いことをしているのだが、やはり落とせない女の子が気になる。今回は、お友達も一緒なので真美ちゃんが予想通り彦五郎のことが好きだとか話をしているシーンがあり、彦五郎自身も真美ちゃんのことで悩んだりする。浮気(?)がバレるとゲームオーバーになるが、首に縄を付けて引っ張られているCGがいかにもらしくて微笑ましい。

ちなみに星の砂物語3では、主人公が変更となるが真美ちゃん&彦五郎の探偵コンビは電話でオブザーバーとして登場する。仲が進展したのかは不明だが、一緒に行動はしているようだ。

女となると見境無しに口説きまくって、しかもモテまくってしまう主人公。友達にはほしくないタイプだが、学生の女の子の尻に敷かれてしまっているという情けない部分もあり非常に好感が持てる。(ご)

本命以外の女の子は全員落とせます。
がんばってオールコンプを目指せ!

メーカー elf ジャンル AVG 発売日 1992年6月

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

DE・JA2

アイコンでのHが楽しかった。まだエルフのHPで購入できるぞ!

迷って買った1本なだけに印象深い。操作方法が画期的だった。

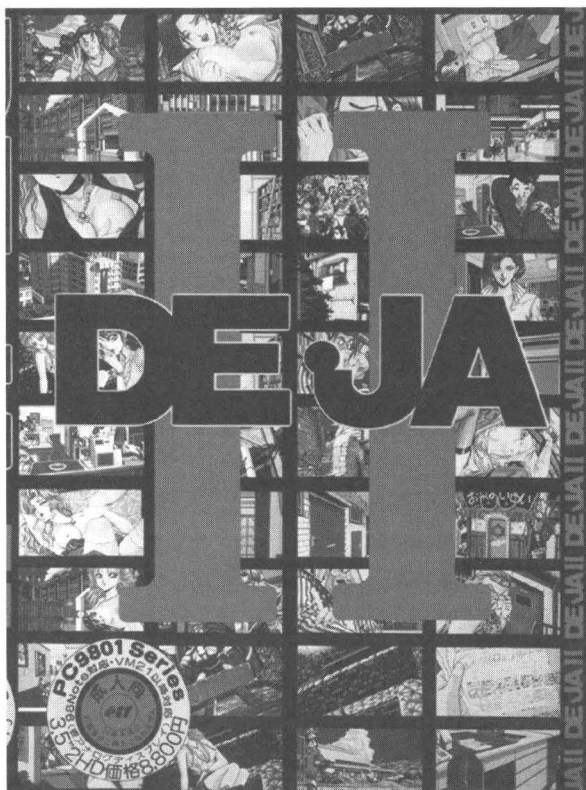
92年発売だから、かなり古いゲームの部類になるのだが、発売元であるエルフのホームページに行くと、なんとまだ通販で購入できるからちょっと驚いた。この原稿を読んで、興味を持った方は、ぜひエルフのホームページをチェックして見てはどうだろうか?だが、さすがに1は購入できないようだ。

当時のパッケージは、小さなCGをたくさん並べて、ストーリーなど書いていないにも等しい物が多かったので、雑誌などの事前情報無しにゲームを買うことはかなりの冒険だった。当時まだ学生だった私たちには、値段も決して安い物ではなかったし。

しかしながらエルフの作品は、クオリティーが高く、当時から定評のあったメーカーなので、キャラクターが好みだったり、面白そうなCGがあったりすれば、他社に比べて比較的安心して買うことができた。

実は当時、「DE・JA」の存在を知らなかったのでタイトルからしか、内容を判断することができず、かなり購買を迷った記憶がある。

「デジャ」という魅惑的な響きのタイトルに引かれて、パソコンショップの店頭で購入した記憶がある。

実際にゲームをプレイすると、タイムマシンや、考古学者などが登場してくる。なるほど、タイトルの意味が分かった。シナリオ的に非常に良くできたアドベンチャーゲームだった。

グラフィック上でアイコンを操作して女の子の身体に触ったり、舐めたりするHシーンが未だに強烈に印象に残っている。(ご)

ワンポイントメモ

当時NIFTY(パソコン通信)のFCGAMEPでの大変話題になったソフトだった。さすが蛭田作品の真骨頂、最後までまったく飽きさせない作り。

思いでコラム

原稿執筆にあたり、家の奥深くで眠りについて、ほこりをかぶったPC98君を久々に電源ON。起動音が懐かしいとともに心地よかった。

DE・JA2をプレイして思い出したことがある。本文でも触れたが、通常のテキスト操作で、アレコレとイジリ回すHシーンと違い、グラフィック上でアイコンを操りアレコレとやるHシーンの印象がかなり強かった。

好みのキャラの場合は、かなりハマった。

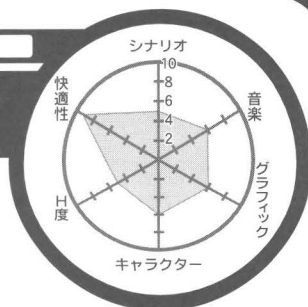
メーカー アリスソフト　ジャンル ETC　発売日 1992年7月

アリスの館 II

アリスのバラエティシリーズ!

内容充実、ヤルべし!

お馴染みアリスソフトのバラエティセット第2弾。「アリスの館」シリーズは「アリスの館3」、そしてWindows95になってから「アリスの館4・5・6」が発売されているので、ファンなら絶対に全部押さえないといけません。

オリジナルゲームが3つも入って盛り沢山の内容だけど、ワタシ的には「なぐりまくりたわぁ」がハマリゲーでした。ほかに私が徹夜したミニゲームといえば「にせなぐりまくりたわぁ（アリスの館3に収録）」と「ソリティア」。「なぐりまくりたわぁ」は「ランス3」で登場したパットンが主人公。というと「ランス3」プレイしたことがない人には敬遠されそうだが、そんなことはありません。単純で、なおかつ面白い。オリジナルのゲームとしても充分楽しめるハズ。ハンティに隠れてアダルト迷宮に入ろうとするパットン。男として、君の気持ちは理解できる!

ほかにも「婦警さんDX」なども面白いし、おまけもいっぱいで大満足の内容でした。（ご）

アリスの館シリーズはお買い得度満点。アリスファンなら絶対買いだ。

これが「なぐりまくりたわぁ」のバットンだ。面白いっすよ。

メーカー 天津堂　ジャンル QUZ　発売日 1992年8月

やんやんのクイズいっちょまえ

クイズに答えてあの娘を剥いちゃえ!

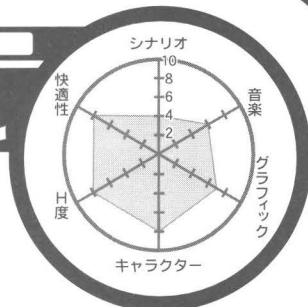
迫りくるカルトでディープな問題群と美麗なグラフィック

「マーシャルエイジ」でセンセーショナルなデビューを飾った天津堂。「16色でここまで塗れる!」と一世を風靡したウワサのメーカーが第2弾として発売したのは、カルトでマニアックな脱衣クイズゲーであった。

史上最強のクイズ王を決定すべく開催された大会。用意された『賞品』は7人の美麗ギャル。ロリキャラあり、巨乳キャラありとバラエティー豊かに取り揃えられた女の子たちが、煩悩全開な脱衣シーンを繰り広げる。もちろん、天津堂というブランドに対する期待を裏切らず、その描写はかなり執拗にしてディープだ。

クイズシーンは、一見手ごわいカルトでマニアックな難問がそろっているのだが、この手のゲームに手を出す層であれば逆に手応え十分に感じるレベルであろう。実際、硬軟粒のそろった問題群であり、非常にゲームバランスのいい難易度設定ということができる。

後日「クイズで激闘いっちょまえ」という「激闘同窓会」とのカップリングでWindowsに移植されたので、未プレイの向きも現在入手可能だ。(m)

ブルマー少女りかちゃん。明るくやんちゃな彼女も脱衣の憂き目に。

某クラブNo.1ホステスのトレーシー。102cmのど迫力!

メーカー ファミリーソフト　ジャンル AVG　発売日 1992年8月

魔法少女りな

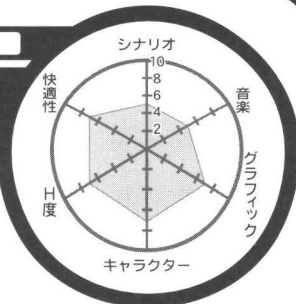
魔法少女はやっぱりアニメだよね

当時は絵がアニメしてるというだけで話題騒然でしたねぇ……

人気シリーズ第2弾

ファミリーソフトが「魔女っ子クミ」に続いて送り出した、魔法少女シリーズの第2弾。

ウリは、やっぱし本格的にアニメーションを導入したシステム。テレビの魔女っ子モノを見るようなドキドキが味わえる。

しかし、本作では1作目に比べるとアニメシーンが減っているのがちと悲しい。エッチシーンも、設定の都合で女の子どうしのシチュエーションに限定されていることもあり、少々淡白。なに、可憐で清らかな魔法少女が見られればそれで満足さ。(m)

メーカー Silky's　ジャンル SLG　発売日 1992年8月

48夜物語

あの娘がお好きな体位はどれ？

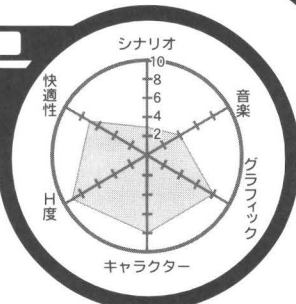
正常位にも脚の位置とかでバリエーションがあるのだ。知ってた?

圧倒的な物量で勝負!

日本には48手という文化がある。普通は相撲の決まり手のことだが、隠語ではまぐわいの体位のことだ。

で、女の子にインタビューして彼女のお好みな体位を当てることで、その体位でお相手つかまつることができるという虫のいいゲーム。48パターンものエッチシーンがこれでもかとキミに迫るぞ。

ボーナスで「金のしゃちほこ」や「松葉崩し」などの秘伝の体位を見ることもできる。

日本の伝統文化って奥が深いんですねぇ……。(m)

メーカー カクテル・ソフト　ジャンル AVG　発売日 1992年9月

電撃ナース

はちゃめちゃ戦闘ギャグコメディ。

攻撃は最大の防御なり

電撃ナースと物々しいタイトルだが、中身ははじけたゲームだ。カクテル・ソフトが送るはちゃめちゃギャグコメディ。戦闘がメインで進んでいくが、色々と面白いことができる割に、ただひたすら相手を攻撃しまくることが最大の攻略法。攻撃は最大の防御なりとは、正にこのこと! この単純だけど面白いという美少女ゲームの原点を見るようなゲームだ。特典で付いてくるシングルCDはなかなか面白い作りだった。(く)

※現在は発売されておりません

メーカー elf　ジャンル 麻雀　発売日 1992年11月

雀JAKA雀

エルフのスチャラカ麻雀ゲーム

登場する女の子は総勢10人。様々なコスプレ感覚が楽しめます。

こんな雀荘で遊びたい!

エルフが送る麻雀ゲーム。当然、女の子がジャンジャカ脱ぐ脱ぐ。

シナリオがまた笑える。エルフお家芸のすちゃらかな主人公が、欲望全開で手当たり次第に雀荘を荒らして回る。相手を務める女の子達は大迷惑……。

脱衣シーンの2画面ぶち抜きスクロールは、これまたエルフの代名詞だった。

現在、エルフのWin版脱衣麻雀ゲームで「エルフオールスターズ脱衣雀」が発売されている。こちらも2画面スクロールだ。ぜひお試しあれ。(m)

メーカー AGUMIX　ジャンル ACT　発売日 1993年2月

クィーン・オブ・デュエリスト

豪華なキャラデザイン陣を誇る、DOS時代の対戦格闘

中国武術使いの龍鳳ちゃん。デザインしたのは龍炎狼牙さんだ。

父の敵を討つんだ!!

父の仇を討つために、女性だけの格闘大会に挑む松田美由紀ちゃん。敗れた日には男たちの慰みものに……と、エッチゲー版対戦格闘のスタンダードとも言える本作。だがこの作品、キャラデザインが凄まじい。うたたねひろゆきに富士参号 拝狼と有名所がズラリと並び、その様は圧巻とも言えよう。

マシンパワーは低めに押さえられているが、この時代のエッチゲー版対戦格闘の例に違わず、問題なく遊ぶには環境設定を工夫する必要があった。これでDOSを勉強した人多いんじゃない?(大)

メーカー ソニア　ジャンル AVG　発売日 1993年6月

VIPER－V6

VIPERはここから始まった…

パイズリから胸に発射。かなり濃そうな色だねぇ

お薦めは悪魔…

友達に復讐するが為に悪魔を呼び出したまではよかった小川君。が、その悪魔は超がつくほど「淫乱な」悪魔だった…。というかこんな悪魔だったら誰でも召還したいよねぇ。自分のヤリたい事を希望して、その通りの事をしてくれる、それもアニメーションでしてくれるんだから間違いなく燃えるはず。しかし、小川君ってかなり絶倫だね…。他の2本は、1本道だけど各シナリオでレズ・ロリ系な仕上がりになってるから、そっちの方にも楽しめたかと(笑)。悪魔はその後も活躍中～。(秋)

メーカー アリスソフト　ジャンル SLG　発売日 1992年12月

DALK

可憐な乙女戦士たちを引き連れて挑むは難攻不落の大ダンジョン

アリスソフト得意のシミュレーションRPG大作

心優しき旅の修行僧・セイルは、ショートラムという町に立ち寄る。

そこで、恋愛の女神マーティスからの神託を受け、封印された彼女を助け出すべく立ちあがる。

しかし、セイル自身は僧侶の身、戦闘は門外漢。そこで、いっしょに戦ってくれる勇猛果敢な戦士を募集する。ところが、集まったのは14人の乙女たち……

美少女たちに囲まれながら長大なダンジョンに挑む主人公の前に、どんな強敵が待ちうけているのか?

かの名作「RANCE」「闘神都市」などのシリーズでご存知のとおり、アリスソフトはこの手のシミュレーションRPGをワリと得意にしてきた。本作も、主人公を司令塔に美少女ユニットを駆使して戦っていく本格派戦略シミュレーション。

しかし、何がすごいって、ダンジョンの広さ。総ステージ数100を超える地下ダンジョンってのは、この手のゲームにあるまじきボリュームである。

その分、女の子の数も14人と大盤振る舞いで、さらに敵側にもなかなか楽しませてくれる美少女戦隊が。ゲームシステムはハードだが、ウハウハなハーレムシチュエーションで魅惑の1本だ。(m)

吟遊詩人の彼女は、歌の魔力を使って戦闘に貢献してくれる。

ゲーム本編には関係ないけど、お約束のアリスちゃん。

ワンポイントメモ

本作はPC98対応だが、Windowsへの移植版が「アリスの館4・5・6」に収録されている。残念ながらこれ自体生産終了品であるが、大きめのソフトショップならまだ在庫があるだろう。

いたいけな少女に見えるが、頼りになる戦士ちゃんなのだ。

これ、敵モンスターなんです。倒すといろいろ遊べるんです。

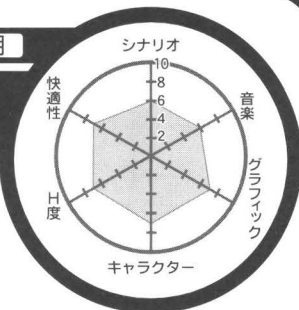
ここがイチ押し

主人公のセイルくんがワリと紳士なお坊さんなので、エッチシーンはけっこうソフトでウエットなものが多い。

ハードな鬼畜系をご所望の向きには物足りないかもしれないが、可憐な乙女たちが身も心も主人公に捧げていくシチュエーションは胸に迫るぞ。

女の子のタイプも、ロリからお姉さま・メガネから巫女さんと、多彩で豊富なバリエーションを誇る。

迷宮に捕われた美少女たち。陵辱されてしまうのか……ドキドキ。

メーカー	アリスソフト	ジャンル	AVG	発売日	1993年5月

ぷろすちゅーでんと G

日本最高のバカ・猿藤悟郎 男の純情を背負ってトコトン行け!!

近未来の超管理教育社会 はみ出し者たちが旅に出る ドタバタオタクコメディ

1999年(って、もう去年なんだなあ)「大日本総合教育本部」と「暗黒鳳凰団」。このふたつの争いのなか、最強のバカ+オタクの猿藤悟郎が、三蔵法子(物理教師・18歳!)とお供を2人を連れて「大日本総合教育本部」まで旅をする。西遊記のコメディ&エロという、とってもバチ当たりなお話。

とはいえ、日本最高のバカ・猿藤悟郎のキャラクターに引っ張られ、話がグイグイ進む。巨大ロボット(ヤ○ルトの空き瓶で作成……)が出現するわ、富士山は噴火するわ、「グレードビックお釈迦めっちゃか大要塞」に乗り込むわ……よくぞここまで、という話の連続なのが快感! その中でも、空飛ぶ戦艦「芭蕉船」に乗り、富士山の噴火を押さえる「芭蕉砲」を打つシーンは、宇宙戦艦ヤ○ト3で太陽の温度を下げるハイド○コスモジェン砲を撃つシーン(ああ土門……)を思い出させるのだあ!

上記以外にも、30歳前後のアニメや特撮ファンなら笑うしかないネタが満載。「涅○へ行け!」のネタ、この本読んでいる人には判るのかなあ。

女の子の絵にはクセがあるものの、ちょこも沙織も可愛いし(ついでにさん公もね)、法子センセイも健気だ。でも一番は「大日本総合教育本部」の秘書のお姉さんだったりする。(は)

セーラー服マニアの本部長が秘書に秘蔵のセーラー服を着せてフェラ。秘書って、いいなあ。

ワンポイントメモ

間違いようのないシナリオで、猿藤悟郎でもクリアー可能。ちなみにごろちゃんの声は銀河万丈、三条火呵留は塩沢兼人、ちょこはかないみか、らしい。時代だなあ(笑)

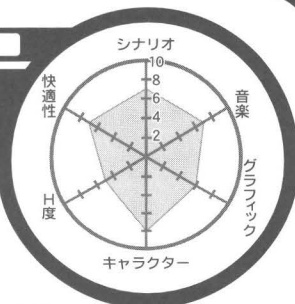
三蔵法子先生のセーラー服姿。この服を守るために旅をしていたのだ。

阿寒湖まりもと沙織のレズ。明日で男に戻るまりもに、沙織返り討ち。

みんなで女湯。3人の中では沙織が一番スタイルのよいことが判る。

思いでコラム

猿藤悟郎の歌があったことを、憶えているだろうか? 法子先生が三条にさらわれ、3人が探し回っていたときに、悟郎自身が口ずさんでいた。
「明日への希望枯れ果てた荒廃の大地に凄い男がやってきたぁ～あれは誰だぁ～?フーアーユーそうだぁ～奴の名は猿藤悟郎～ちょっとニヒルな凄い奴。悪党共を叩きのめし、弱い人々助けだすぅ～愛の戦士。」2番もあるが省略。ちなみに「ぷろすちゅーでんとGood」の主題歌が猿藤悟郎の歌の曲かとも思ったが、曲と歌詞が全然合わなかったりする。

メーカー	戯画	ジャンル	ACT	発売日	1993年7月

VG（ヴァリアブル・ジオ）

今やシリーズの本当の第1作目!!

勝って脱がせて Hなんてこれぞ PC格ゲーの醍醐味

何はともあれ武内優香だ！以上…って趣味の話しですな、これでは。今でこそ、DirectXやらなんやらを駆使してPCで格闘ゲームなんてのは結構当たり前になったけれど、

敗者には罰が…。巨乳な武内優香です。たまりません(笑)

当時は衝撃的だったんですよ。さすがにゲーセンにあるようにはいかなかったけど、必殺技を出したときに声が出たり(当時は珍しかった)さくさく動くキャラには脱帽。ただ、格ゲーとしては飛び道具さえ打ってれば倒せる大味さもあったけど。さて戦う皆さんはすべて某ファミレス制服着用(笑)。これだけでも燃えるってのに勝てば脱がせるんですぞ!!ただ脱がすだけなら1ラウンドを勝てばいいだけ。あのファミレス服を着ながら悶えるキャラを見るのはたまらんですな。「オイオイ、脱がすだけなのかよ？」と思いのあなた、焦っちゃいけません…そう、2ラウンドを勝てば相手の女性を犯れてしまうんです。いいんですか！？いいーんです！！犯るときは

ファミレスならではの道具でイスとお絞りで緊縛される増田千穂。

ファミレス服は大体脱いじゃってるけど、ファミレス内でというのがポイント。普通じゃありえないシチュエーションは間違いなくツボにはまります。(秋)

メーカー	elf	ジャンル	RPG	発売日	1993年7月

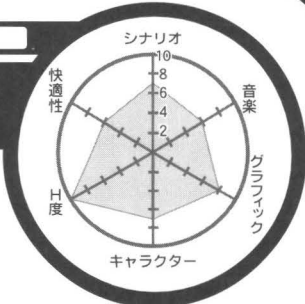
WORDSWORTH

影＝悪のイメージを払拭する

光と影の戦い しかし悪は どちらでもない

ワーズワースは元々DOS版で出ていたもので、この本の趣旨から読んでいる方は「ああ、懐かしいね」と思ってる人も多いはず。しかし、最近この手のゲームを始めた人

影の戦士「スタリオン(馬)」と「スカラ(骨)」の漫才コンビ(笑)

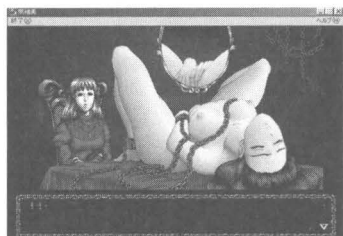
は、「あれ？ワーズワースはオリジナル作品じゃなかったっけ？」と思った人もいるだろう。なぜならば、エルフはWINDOWS版への移植の際にすべての原画を描き直したからだ。昔はストーリーは同じでも、全然違う原画により全体の雰囲気が変わっているのだ。どちらかというと、DOS版は当時のエロゲー指向からいかにも「エロゲーである」な感じで、かなりどのキャラも濃いHシーンや下ネタ系を含んだ会話など多かった。WIN版になってからはグラフィックの多色化、フルヴォイス化等により、Hシーンもよりリアルに演出されている。またダンジョンや戦闘シーンはポリゴンで表現されたりと変更点も多い。影の方の主人公

主人公の婚約者「シャロン」。強い男が好きなので弱い主人公は…。

として活動するわけだが、影が必ずしも悪ではない、というのがこのゲームのポイント。進めるうちにその意味が分かるだろう。(秋)

※画面はWin版のものです

メーカー フェアリーテール～RED-ZONE ジャンル AVG 発売日 1993年7月

奈緒美～美少女の館～

電気を消してお遊びください…

何の反応も見せない仮面をかぶった人の前で、感じまくる奈緒美。

怖さ満点のシナリオはエロスな世界

洋館に入って繰り広げられる奈緒美とミナのSMショー。女性同士特有の卑わいさがあって、たまらない。そしてマルチエンディングゆえに、サディストの奈緒美や、淫乱な奈緒美といった様々なシチュエーションが楽しめるのも嬉しかった。シナリオも奈緒美の視点から書かれているので、心理描写が絶妙。ゾクゾクする雰囲気をさらに盛り上げている。単なる美少女ゲームという枠におさまらない、おどろおどろしい世界観は不屈の名作たるゆえんといえる。(大)

メーカー カクテル・ソフト ジャンル AVG 発売日 1993年9月

カスタムメイト

理想の女の子をつくっちゃおうぜ!

仕込みがカンジン!?

このゲームには9つのシナリオが用意されている。ところがそれらを1つ1つPLAYしてみると「内容そのものはそんなに変わらないんじゃ?」という疑問が多少残る。ただし、これはあくまでもシナリオを進めていく段階でのこと。

このゲームの本当に面白いところは、女の子を自分で好みのタイプに設定できるところにあるのだ。髪の毛を長くしたり、目を細くしたりなどといったこだわりを少しでも盛り込んでいけるかに楽しさを見出すゲームだ。(み)

※現在は発売されておりません

メーカー D.O. ジャンル SLG 発売日 1993年9月

妖獣戦記

悲しき宿命の戦士“バイオソルジャー”よ永遠に!!

少女の悲鳴と触手という組み合わせは、妖獣シリーズで確立されたのだ。

妖獣どもを撃滅せよ!!

「D.O.＝妖獣」と連想する人は、古参の美少女ゲームファンといえるでしょう。しかも、趣味がかなり偏ってますね(笑)。この「妖獣戦記」は、D.O.の“妖獣モノ”の集大成ともいえる大作。妖獣の脅威にさらされて荒廃した未来世界を舞台に、バイオソルジャーと呼ばれる少女達の恋と戦いを描いています。システムは歯ごたえのあるタクティカルコンバットで、見所は妖獣VS美少女の絡みと、壮絶なバイオソルジャーの戦い。全3部作という壮大な物語を、あなたも堪能してみませんか?(L)

メーカー STUDIO TWINKLE　ジャンル AVG　発売日 1993年7月

分裂守護神トゥインクルスターAct1

美少女ゲームのセオリー満載。

抱腹絶倒アドベンチャーゲーム。元ネタは、セーラー○ーン？

ソフトメーカーのスタジオ・トゥィンクル自体がかのバーディソフトから分裂して出来たメーカーであることを考えると皮肉なタイトルである。だが会社の名前を使うだけの自信作であり、ラブコメ系の作品としては現在でも通じるぐらいに良く出来ていた。但し期待された2は同社の解散により遂に発売されなかった為に提示された謎などの伏線がほとんど消化されないままで半分しか発売されていないという感が強い。なお「分裂天使」というのは「スタールビー」という守護神が4つに分かれたという設定を示しており、エロゲにありがちな「全員が好き」という展開に一応の正当性を与えていた。主人公の元に現われた美少女の話によると彼は別世界の魔道師の生まれ変わりであり、世界征服を企む「破死裏獣」と戦う羽目にになるという筋の全4話からなる抱腹絶倒アドベンチャーゲーム。原稿を書いていて、何処かで聞いたことがあるような話だと思ってよくよく考えると「セーラー○ーン」であった。言われるとノリも多少似ているような気がしませんか？（ご）

4つに分かれた守護神の一人、るみな。抱き合うと、必殺技が伝授される。

守護神のもう一人、じにあ。「楽」の感情をつかさどる。

メーカー アリスソフト　ジャンル AVG　発売日 1993年9月

あゆみちゃん物語

どこまでも続く恍惚の物語

昔、源氏物語 今、あゆみちゃん物語 現代文学の水たまり

純情で可憐な女の子が、ドがつくほどのスケベちゃんになりはてること……その成長曲線が描き出す華麗なる軌跡を、愛してやまない一群のユーザーたちがいる……ここだけの話じゃが、かく言うわしも実はその一味なんじゃねー♪魔法（？）のアイテムであゆみちゃんを困らせたらマルキ・ド・サドも舌を巻くという二十世紀の遺物です。是非スミ○ニアン博物館にでも保管されてー。誰かブッ○ュ元大統領に掛けあってくれないかにゃー。新世界秩序の為じゃよ。

遠い目をしながら言わせてもらうで。あゆみのアソコはもーバツグンにフランス書院文庫で、教室だろうが弁当を頬ばりながらだろうが、ちっともお構いなしなんじゃよ。純情&可憐に見える一連のビヘイビアは、出来損ないのフィクションとかペルソナとか。旧約聖書によるとあゆみの聖地には常にエッチな蜜があふるるって噂。「約150枚のCG」という情報もわしには微妙に眉唾モノ。ホントは大容量の「よりぬきあゆみちゃん」がファイルの奥深くねむってると疑ってるんじゃよ。徳川埋蔵金とどっこいの価値じゃぜ？（相）

ウルウル……もうエッチは疲れたよーそんなコミカルな顔してもダメですな

伊集院みゆき、男の愛情。脇役にしてはキャラ立ちしすぎた悲運のオヤジ

メーカー C's Ware　ジャンル AVG　発売日 1993年11月

シナリオ　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性
10 8 6 4 2

禁断の血族

種馬・健也、女7人に囲まれやられ放題!! いやいや、「やりたい放題」が正解（笑）

速水財閥に養子に入った大学生・大里健也を巡る狂気と淫靡のAVG

すげーー家。

主人公の大里健也を養子として迎えた、速水家の7人の女性たち。だがどの女性も淫乱。ゲーム上とはいえ、皆あまりにもぶっ飛んでおり、プレイ中は言葉も出なかった。レディスコミックでもこんなひどい一家はいない。静香さん、唯一の救いだと思っていたのに、あなたという人は。

とはいえ健也も、速水家の女性たちに劣らぬ、精力絶倫ぶりを発揮。朝起きてから寝る直前まで、速水家を西に東に移動しながら、娘たちの部屋を訪問していく様は、肉に飢えた獣が徘徊しているように見えた。冒頭のナレーションでは「人生最大の悲劇」と言っておきながら、ハーレム状態を一番喜んでいたのは健也、お前だ! ということは、この状況を一番満

三女・裕子が出すクイズに答えるとこのシーン。某ゲームみたいだ。

麗香に浣腸される静香。唯一マトモな静香にも、こんな性癖が。

寝起きのフェ○チオシーン。いきなりこの画面が出てきてビックリ。「禁断の血族」を象徴する最高の一枚。

ワンポイントメモ

基本的には一本道のADV。展開に困ったら、全室回って最後に自分の部屋に戻ればOK。Windows版では声も入っているので、より興奮が倍増します。

喫していたのはプレイヤーである俺自身だったのかあ（笑）。

でも、シナリオもグラフィックも迫力があったし、絵のほとんどがHシーンというのも「淫靡なゲームにしよう」という気合いが見えて良かった。やっぱり禁断の血族は1がイイ。

「あなたは速水家の血を残す種馬なのよ」ラストで麗子が言うが、その割には、顔射をせがんだり、ア○スを差し出したり……。それじゃ子供は生まれないぞ、矛盾しているなあ。（は）

EDの1シーン。速水家みんな炎の中にいるのだが、助けなくていいのか。

思いでコラム

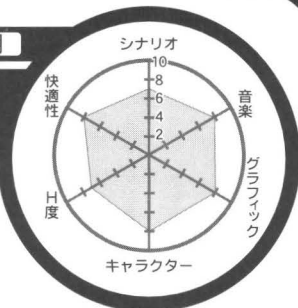
健也が朝起きるときのフェ○チオシーン。展開が唐突すぎて、度肝を抜かれたことを覚えている。ほかにも麗子さんには何度も縄をかけられムチ打たれるし、長女の麗香さんには靴に従属のキスをさせられるし、果ては健也にオシッコは飲まされるしと、もうやられ放題。いま流行の「メイド迫害系ゲーム」としても楽しめる。

考えて見れば、シーズウェアのゲームは、ヒロインになるほどトコトン迫害を受ける傾向があるが、それはこのさよりさんがハシリだと言えなくもない。さよりさんには迷惑な話だが（笑）。

メーカー アリスソフト　ジャンル RPG　発売日 1993年12月

シナリオ　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性
10　8　6　4　2

ランス4 教団の遺産

ランスの前に聳える聖魔教団の謎 シィルが滅茶苦茶カワイイぞぉ!

浮遊大陸イラーピュの隠された謎が明らかに 3年ぶり、シリーズ第4弾

前作「ランス3」のエンディングで、GODの怒りで飛ばされたランスたち。「異世界に飛ばされて、もうここに戻ってこれないかも……」とヤキモキさせられた。が、一応神であるGODのお慈悲か、とりあえず今までと同じ世界の中、それもリーザス地方の魔法ビジョンが見られるところに、2人はいた。

初めは野人と勘違いしてしまう恰好のランスとシィル。だが、少し待てばマリアや志津香、かなみといったお馴染みのキャラもキチンと登場する。ランスも喜ぶし、私も喜ぶ(笑)。

「ランス4」で明らかになったのが、魔人と戦う人間たちの集団「聖魔教団」の存在だ。かつて、英雄(と言っていいだろう)M.M.ルーンが率いた強力な魔法使いの集団で、智恵を結集して作成した超兵器「闘神」を用いて、魔人に対して戦争を挑んだ。この「魔人と人間の抗争」という見えざる横糸が存在することが「ランス4」で明らかになったのだ。

とはいえ、シリアスに浸るには新キャラが魅力的すぎる! ヘルマンの「いじめてちゃん」メリムやヒューバート、そしてあてな2号と、レギュラーに劣らない偉い奴らばかりなのだ。

だが、シンシアの処女を奪った「ヨウナシ様」。アイツだけは神であろうが絶対に許さん。(は)

イラーピュに向かう「ランス救出隊」ご一行様。
エンディングでは、救出隊に入れずにイジけるバレスの姿も見られる。

ワンポイントメモ

マニュアルに書いてある通り「ランス」は回を追うごとに難易度が下がる。しかし、豊富なサブイベントをすべて見てこそ真の攻略。ゲームの奥は、深いぞ。

イラーピュから脱出するランス。これで、ようやく元の世界に帰れるのだ。

ランスがおかゆ様を退治したので生け贄にならずに済んだ、マイ。

念願だった「普通の女の子の恰好」のかなみ。だが、ランスに見つかって……。

ここがイチ押し

「ランス4」の特長は、シィルが魅力的に描かれていること、これに尽きる。

今まで以上にHシーンやイベントの比重が大きいし、それにカワイイ絵も多い。ネズミから買ったシィルの盗み撮りは、もう抱きしめたくなるくらい。心底迷ったが、残念ながら割愛させていただきました。

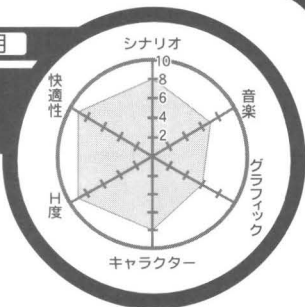
また、ランスを想うシィルの心境が語られるイベントも必見。ランスよ、君は本当に幸せ者だぜ。

メシ屋のメイドになって働くシィル。こんなに可愛ければ、ランスが襲うのも無理ないな。

メーカー Silky`s　ジャンル AVG　発売日 1993年12月

シナリオ　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性

河原崎家の一族

エッチ場面の多さに翻弄されて、袋小路に入ってしまう物語

なぜ河原崎家の一員になってもバッドエンドなんだ!?

二流大学がに通う主人公「斎藤六郎」が夏休み1ヶ月のバイトに河原崎家の住み込み使用人として働くことになるところから物語が始まり、10分も経たないうちに京子と南原によるSMシーンが見られるなど、終始狂った性活に翻弄されっぱなし（それ目当てのプレイヤーにはたまらんでしょうけど…笑）。そのおかげで、ストーリーが頭の中でこんがらがってしまって、ベストエンディングまで行くのに苦労したした！　最後の逃走劇になって、「免許のフラグはどのエッチの前だっけ？」なんて、エッチシーンを軸に考えている自分に気がついたときは愕然としたもの（苦笑）。とにもかくにも、南原と京子、みいなとさちこ、というようにSとMがハッキリとしている人間関係が織りなす、ダークな世界はついつい見とれてしまったものだ。エンディングの1つに、六郎が河原崎家の一員となって、欲望の赴くままの生活を始めるというものがあるが、これがバッドエンディングであるところが、なんだか納得できない。だって、そうでしょう、僕が本人だったら、そんな生活が1番ハッピーだもの！

PC98版で発売されたのは今から7年ほど前になるが、今でもさすが、と感心してしまう。（大）

※画面はWin版のものです

サディストさちこのフェラにこんな顔でフェラされても嬉しくないぞ。

六郎を助けようとした罪で一族から責められる麗。つい見入ってしまう…。

京子に媚薬を盛られ、されるがままに犯される。部分動画になっている舌の動きがたまらなく屋らしい!

ワンポイントメモ

フルボイスになったウインドウズ版。PC98版などで思い描いていたイメージを裏切らない、声のあて方はとてもイイ。フェラのときの効果音など、細かい演出も光るものがある。

一番古株のメイド栗栖。なにをされても刃向かおうとしないM女だ。

ここがイチ押し

だがそれ以上に、シナリオのどんでん返しが印象的。最後の最後になって、一族の意外な事実が分かったときは、あなたは必ず驚愕するだろう。

かの江戸川乱歩もビックリの鬱々としたミステリーワールドが、繰り広げられているのだ。シナリオこだわり派のあなたも必ずや満足してもらえるだろう一品だ。

この不気味な写真の列挙はいったい? ゲームをプレイすれば真相は明らかになる。

メーカー APPLE PIE　ジャンル SLG　発売日 1993年12月

聖少女戦隊レイカーズ

戦隊といえばお約束5人組!!

「橘 夏音」。巨乳というよりすでに完全に爆乳!!

勝っても負けても…

お約束の5人組戦隊モノのシミュレーション&アドベンチャー。ただのエロゲーが多かった中、予想以上に凝っていたシミュレーション部分は結構楽しむ事ができた。もし今家庭用機に登場しても、ぱっと見た感じエロゲーだったなんていうのは誰も分からないだろう。

基本的にHシーンはアドベンチャー部分で発生。5人もいるだけあってノーマル・ロリ・巨乳・爆乳等など、どなたにもお楽しみできるような素敵な仕様になっている。のちに2・3と続編も発売。実はその度に巨乳度が増す。(秋)

メーカー 戯画　ジャンル ETC　発売日 1994年3月

スチームハーツ

超弾避けシューティング!?

抗体を打つために・・・

ストーリーは普通のシューティングっぽいけどいかんせんウイルスを中和するための方法がSEXだというのがポイント。うらやましい治療だねぇ。どちらかといえばファラ中心でレズっぽいけど、きちんとファラにはモノがついてるので男性陣も楽しめます(笑)。「治療のためにクリアーするしか!」と思うけれどこれがまたあまりにも容赦ない弾の嵐。焦れば焦るほどクリアーできなくてHシーンも拝めないと欲求不満もたまる始末。クリアーしてHシーンを拝めたときの感動はなかなか。(秋)

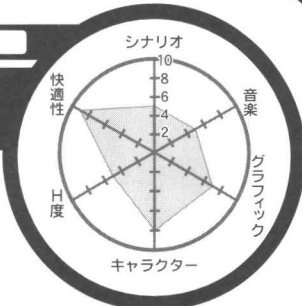
ファラにイかされるホウメイ
白いのは薬(笑)

メーカー Zyx　ジャンル ACT　発売日 1994年4月

Hercequary

伝説の戦乙女たちが目覚める!!

指に闘神を宿すのだ!

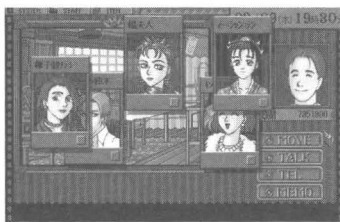
最近姿を消してしまった“美少女格闘ゲーム”。マシンスペックの向上が著しい昨今、コンシューマゲームを凌駕するような作品が出ないもんでしょうかねぇ。この「Hercequary」は、「ファーヴラ」という架空世界を舞台とした、横視点の本格的格闘ゲーム。多彩な必殺技や打撃技に加え、投げ技、掴み技、返し技に空中投げまであり、同時代の格闘ゲームに引けを取らないクオリティを誇ります。登場するのは、西洋や東洋、中世風の美少女。負かせばモ・チ・ロ・ン! お約束もバッチリです。(L)

難易度は高いです。こ～んなシーンを見るには、ジョイステックは必須かも。

メーカー ハード　ジャンル SLG　発売日 1994年1月

ようこそシネマハウスへ

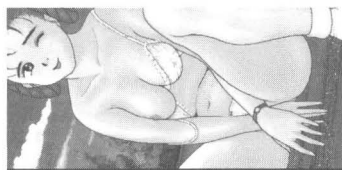
映画を撮るために、僕はやって来た

魅力的な隣人たちと惑星パライソでの生活を楽しもう

マニアの間で、未だに名作として語り継がれている作品。しかし、Hシーンが過激とか、そういうことではない。この作品が評価されているのは、ひとえに描かれているドラマの素晴らしさゆえだ。

原作、脚本、スタッフの組み合わせによって、映画の内容が変化する。

ゲームの舞台となるのは、小さな惑星パライソ。主人公はここで、スタッフや原作、脚本を集めて、映画を撮っていくことになる。

この星には、とにかく生活感があった。個性的な隣人、彼らと交わす会話の数々、ときたま起こるいろんな事件、すべてに重みがあった。決してシナリオは前面に出ないのに、人々との会話が積み重なって、ドラマを生み出していく。普通に暮らしていた自分の生活が、一本の物語になっていったのだ。

ゲームをクリアーした後、その記憶はそのまま思い出になった。パライソは思い出の地となり、登場人物たちは懐かしさを感じる友人となった。こんな感覚を味わえたソフトは他にはない。

映画作りもさることながら、日常における人々との会話が楽しかった。

かく言う私も、この作品の熱烈な賛美者のひとりである。今からではかなり難しいだろうが、ひとりでも多くの人に遊んでもらいたい、そんなゲームだ。（茶）

メーカー アリスソフト　ジャンル AVG　発売日 1994年4月

AmbivalenZ —二律背反—

有馬神父ってロリコンだよね

呪われの騎士と闇の娘 今に続く悲しき因縁は 壮大なる神話の一編か

僕はいまだかつて不老（不死）の力を授かりながら気が遠くなるほどの時間を生きた人間を完璧に描ききった作品に出会ったことがない。それはかような力を持つ人間がいずれにせよその生命に限りを有するからではなく、複数の時代を生きた証、本作を例にとるなら中世→絶対王政→近代と変遷した歴史の刻印が空白のように欠落しているからだ。かように魅力的な設定をロマンと割りきるのにはいつも軽い苦痛をともなう。

由羅・有馬・アスタロト揃い踏みー。悪魔が紛れ込んでるが幸せの瞬間だ。

とはいえ伝奇・幻想といった武器を最大限に生かしつつ、宿敵ディアドラへの復讐・シィアと修羅の時空を超えた愛を壮大な物語にまとめあげた手腕はさすがだろう。「アンビヴァレンツ」という思索を誘発するような主題も巧みな謎かけとして機能している。「悪の権化」でありかつ「ただの女」であるディアドラ。こいつの魅力はどうも一言では言いあらわせない。

奇跡の夜、二人の想いが今結ばれる。ちょっと右の男カッコ良すぎじゃん？

キャラの魅力と言えば一番好きなのはアスタロト。偉そうな語りと有馬との会話は最高。豊かなコミュニケーションはゲームプレイを実に快適にしてくれる。草薙丸も同様の理由でグッドだ。（相）

メーカー ミンク　ジャンル ETC　発売日 1994年4月

ツーショットDiary

まるで現代文の第二問である

配達中の久美子。このあと太巻きまでくわえさせられることになるとは……

素敵すぎるピザ屋さん

俺は女の子の書いたえっちで恥ずかしい日記が読みたいのだ――そんな最低の欲望を満たしてあげちゃう妄想爆裂系ゲーム。システムは入試英語の穴埋め問題に酷似しており、つまりこれによってプレイヤーの日本語能力が試されるのである（もちろん嘘だけどね）。ともあれ、かような日記を書いてのける少女のお馬鹿さ加減には比類なき愛嬌を感じざるをえない。とりわけ陵辱中にも関わらず、出前そばの「喉ごしの良さ」を指摘するピザ屋（久美子）の鋭敏なる神経には脱帽するばかりだ。（相）

メーカー C-CLASS　ジャンル 麻雀　発売日 1994年4月

麻雀エレガンス

強い…しかし勝てば!!

やはり一筋縄では…

脱がしてなんぼの麻雀。秘書にアニメーターにアルバイトにバニー等など、脱がせがいがある人ばかり!!1回勝てば乳だしは当たり前、勝ちつづければそこらのゲーセンの脱衣麻雀とは比にならない悩ましい肢体が…。が、よーく見るとヤってるシーンはほとんどなく、女性キャラの自慰がほとんどだけど、中枢を刺激する自慰はなかなか見どころあり!!ただ、麻雀は今は当たり前のオートツモ、チョンボ無しなどのシステムは一切無しの本格派!!麻雀を少々知らないとすぐチョンボでおあずけに。（秋）

ミルクをかぶる佐々木安菜。「あなたのミルクも…」とおねだり。

メーカー Zyx　ジャンル AVG　発売日 1994年6月

TRIGGER

ジックスのアニメはここから始まった!

女海賊ベティが登場。

当時、美少女ゲームではアニメシーンを入れるのが流行っていた。『TRIGGER』もその中の1つと言っていい。正直、アニメのクオリティだけで言えば特に抜きんでていたわけではない。ただ、このソフトに収録されているシナリオのうちの1つ『Let's! パイレーツ』に登場した女宇宙海賊、アサルト・ベティがインパクトの強いキャラで（このキャラで一本作られたくらいだ）それだけでこのソフトのことを覚えている人は多いだろう。逆に、他の2つのシナリオに関しては覚えている人はあまりいないかも……。（昇）

これが現在のZyxの美しいアニメの第一歩であったと思うと、感慨深いものがある。

メーカー Foster　ジャンル AVG　発売日 1994年4月

シナリオ 10 8 6 4 2　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性

ここは楽園荘

楽園…パラダイス…はかない夢だった元管理人、挫折を回顧する

やあ、みんな一緒に夢を見ようよとあいつは言ったのに

いくらアパートが女だらけだからといっても、こんなに調子よくエッチしまくれるわけねーよな、と思っていたら実は全員叔父さんの愛人だった——その瞬間、俺は驚愕に震え、雷鳴に打たれたことを、なぜだか微妙に憶えている。スゲーぜ、根本の叔父貴、悔しいけど惚れたぜッ!　俺もいつの日か、あんたに負けない「楽園」を絶対に築きあげてみせるよ……!

かくして時は経った。俺は未だ「楽園」を現しめていない。というか、その礎石さえも。なぜだ?俺の努力が足りなかったのか。ふと己の来歴を振り返ってみる。俺は結構頑張ってきたはずだ。携帯番号の羅列が、苦しい闘いの跡を物語る。しかしひとは事実に跪かなくてはならない。苦い味ばかりが喉にこみあげてくる。一緒にゲームで遊んでいた悪友のネモトは最近どうしているだろう。名前が名前だけに、あいつは「楽園」を手にした可能性がある。他方で俺が手にしているのは『ラ○ひな』とかいう奇妙な、かつ大変間違いまくった「楽園」の似姿だ……。

ふう感傷にひたってちゃだめだ。でもあんまり思い出せないんだよ、実を言うと。叔父貴のインパクトが強すぎて。たぶんショックで記憶を封印しちゃったんだ。だから俺は、醒めない夢のなかに今もいるんだよ、きっと。(相)

ゲーム開始後わずかでもうこの有様。実にやりまくっております。何ともおいしい管理人ですこと、おっほっほ。

ぐあー、ボンデージ恵子大暴れ。女王の上に君臨する女王を何と呼ぶべきか。

「顔射だーっ!」とベタな注釈が入る予定図。しかし、そうとは限らんよ?

ワンポイントメモ

『楽園荘』はウィンドウズにも移植されているが、実はこれが殺人的に重い。画像切り換えの異常なる怠慢ぶりに胃がキリキリと痛んで、遂に嘔吐してしまった。絶対許せない!

確かにこんなコスプレを見せられたら我を失うね。よって三上氏は無罪だ。

ここがイチ押し

根本の叔父貴の一粒種(?)で主人公の従妹にあたる美紗。いじらしいほどに熱心なラブモーションをかけてくる彼女と結ばれる部分が、このドタバタ劇における唯一まともな物語だといってよい。またポニーテールで意志の強そうな眉毛のキャラといえば、通称「バ○ビちゃん」が即座に思い浮かぶけど、チャート式思考法には往々にして落とし穴が存在するからこの連想は間違っていることにしておこう。俺たちは、星屑を散らしながら絶頂を迎える美紗の「ラストセックス・イン・楽園荘」に酔いしれるばかりだ。

メーカー Libido　ジャンル AVG　発売日 1994年6月

リビドー7

完全無欠の美少女ゲーム

少女チックな雰囲気な女の子達が繰り広げるアブノーマルな世界

究極の美少女ゲーム。それがリビドー7に与えられた最大にして最高の形容。つーか、これ以外の形容があるんだろーか？　と思うくらいのH主義のソフトだ。メッセージは丸文字、背景はパステルピンク、女の子は少女チックで可愛いのに……やってることは女の子同士のアブノーマルな絡み（涙）。しかも、かならずといっていいほど、スカトロやるし（号泣）。でも、このゲームで数々の変態プレイの中で、赤丸急上昇なくらい注目するのが、アイドルの薬師丸真子とエピローグ。薬師丸真子の得意技が花電車……一体、何に使うんだ、そんな技？　アイドルになるために、そんな技まで習得しなくちゃいけないのか？　俺ははっきり言って納得できないぞ！　と言いつつ、最後までやっちまうし……。そして、数々の変態さん達の絡みを見つづけて、すっかり彼女達のやることに慣れきってしまった最後に待っていたのが、エピローグ。誕生日のお祝いに、みんなでシャンパンかけならぬションベンかけと宇宙ステーションドッキング……ここまでくれば、立派な物。やっぱり、究極の美少女ソフトなんだなぁ、と彼女達のアブノーマルなHシーンを見て、涙するのであった。（亮）

お誕生日のお祝いに、みんなからおしっこをかけられる奈留。

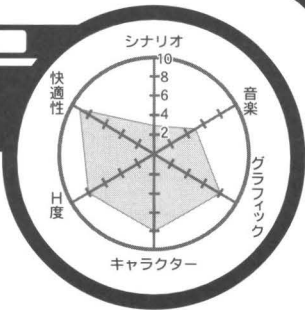
そして、これが宇宙ステーション。大掛かりな技だなぁ……

メーカー Silky's　ジャンル AVG　発売日 1994年9月

愛姉妹

美人姉妹をヤって脅して手なずけろ。

お手軽システムでも、ワンプレーは短いがヤリ込み必死だ!!

凄腕の親父の言いつけにしたがって、5日間に姉妹を完全征服する物語。姉妹は、実は主人公の同級生。学校できっかけを作って、学校以外のいろんなところでも、ひたすら調教するのだ。ロングヘアーで物静かな姉、留美は、1年上の上級生。おしとやかな外見と裏腹に、気丈なところがかわいいぞ。ショートヘアーの妹、智子は、見た目と違ってあんまり活発なタイプではない。主人公にほのかな思いを寄せているが、鬼畜な主人公はそんな事などお構いなしだ。違うタイプの2人、好みが分かれて友人とけんかする事は必至。個人的には、妹派を絶賛募集中（？）もちろん、姉妹である幸絵と親父の美人秘書も攻略可能。1ゲームは非常に短いが、CG達成率を100％にするには、結構な回数のやりこみが必要。ただし、1回読んだメッセージは早送りで飛ばせるので、ストレスを感じることはないだろう。

Windows版と98版では、キャラクターの印象が多少変わった。98で攻略済でも、やり直してみてもいいだろう。（く）

すべての物語は、彼女の起こした交通事故から始まった。

愛すべき姉妹。左が姉で、右が妹。どちらが好み？

メーカー フェアリーテール HARDCOVER　ジャンル AVG　発売日 1996年11月

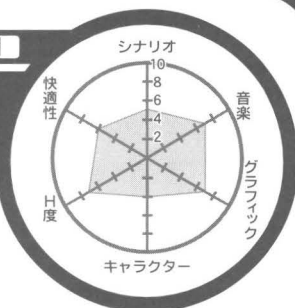
ネクロノミコン

クトゥルー神話体系を題材にした、シリアス&ダークな異色作

メインヒロインのコーデリア。エッチシーンはねちっこくていいぞ。

原典を知らないと楽しさ半減しちゃうかも？

人類誕生以前の宇宙に生まれた狂気の神々を題材にした、H・P・ラヴクラフトの著作群をご存知だろうか。本作はそれを題材にしたゲーム。システムはコマンド選択式のAVG。出会ったキャラと会話したり、画面上の品物を調べたりして情報を集めていく。謎解きもあるが、さほど難しくはない。しかし、本作の特徴はやはりエログロ。リアリスティックに描かれたキャラが腹から血ぶちまけて死んだりするのだ。免疫ないと、マジでキツイよ。(大)

※現在は発売されておりません

メーカー Abogado Powers　ジャンル 麻雀　発売日 1994年8月

つもバカ日誌

女の子を脱がすのは男の本能……

脱衣麻雀の本懐は女の子の恥らう表情である。断言。

「遊べる」脱衣麻雀

まあ、えてして脱衣麻雀なんてのは脱衣シーン以外はあまり注目されないもんだが、この作品では、ゲームステージに工夫がこらされているのでプレーヤー諸氏はそこんとこも気をつけてみてほしい。

本ゲームでも雀荘めぐりをセミリアルタイムのRPG仕立にしたり、ギャンブルミニゲームを用意したりと「遊ばせる」工夫が凝らされている。もちろん対局中の彼女たちの表情も豊か。

こういう工夫があってこそ、カワユイ少女たちの脱ぎ脱ぎシーンにいっそう萌えるというモノだ。(m)

メーカー フェアリーダスト　ジャンル AVG　発売日 1994年9月

こうかん日記

有名アニメ製作会社の力作!?

風呂場の看板娘、小百合ちゃん。主人公3人組以外とも楽しめる。

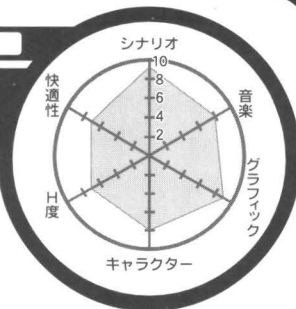
モテル男は辛いよね

フェアリーダストというメーカーはちょっと年季の入ったファンならアニメ「くりぃむレモン」の製作会社として記憶している。それだけに期待も大きかった。タイトルから、プレイヤーが女の子と交換日記をする話だと思われるかもしれないが、実は交換日記は女の子の間で行われている。つまり3人の女の子に同時に惚れられた主人公のことを日記に書きあっているのだ。それ自体はアイデアで恋愛ゲームとしても良くできてはいるのだが、ちょっと外してる感が拭えない。もう一工夫あればもっと良かったはずだ。(ご)

メーカー Silky's　ジャンル AVG　発売日 1994年6月

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

野々村病院の人々

譲治に千里を譲れるものかよ

松葉杖はノーハンディ 謎解きと看護婦脱がし リビドーに不可能なし

私の名前は海原琢磨呂。職業は私立探偵だ。美食界の黒幕と縁もゆかりもない私は、数年前の事件絡みで「野々村マスター」の称号を変なジジイからもらった。しかし全く自慢にならないうえにすべてのCGを集めるまでたっぷり嫌みを言われる始末。その口調を再現するとこんなだ——君はまだ○枚のラブリーなCGを見逃しておるぞ——たしかにCGはラブリーだったがジジイは最低だった。こいつに「くっくっく……」と下卑た笑いをされると、桃子ちゃんにお触りプレイした薄汚い手を肩にそっと置かれるような気味の悪さを覚えたものだ。とはいえあの事件ほど美しい看護婦に囲まれた経験も未だにない。これぱかりはジジイの功績がでかいな。感謝しないけれど。梨恵、美保、千里の三人か。おしとやかな梨恵、まさかあんな理由があるとは思ってもみなかった。三つ編みが似合っていたよな。ヤンキー美保。まったく人は外見によらない。あの優しい笑顔で私も少しは救われてることを祈ろう。

そして千里、無邪気で明るそうだが、実は深刻な悩みを持っていた。探偵が慰めを与えてはならない。私と千里はそういう立場におかれたんだ。でも私は、千里のおっぱい以外も嫌いじゃないさ。綺麗な顔で、必ずまた会おうか。（相）

幸せそうな美保。
少しひねくれた性格だと純粋な振る舞いが逆に相応しく見える。

衝突×激突の惨劇。涼子クンはぴんぴんしとるが、琢磨呂は大変なことに!

桃子ちゃんに破廉恥なことをする野々村院長。垂れ下がった眼が嬉しそう。

ワンポイントメモ

可憐な女性キャラにばかり目がいってしまうけれど、『野々村』の男性キャラは実に薄汚く描かれている。院長・勉造・栄作・御子柴。物語にベストマッチ。

そ、そんなウルウルした眼で見つめても私はダマされない……むぐぐぐっ!

ここがイチ押し

お題は『野々村』のヒロインは誰かな?……ハッピーエンドは涼子・梨恵・美保と三人揃ってたし、確かに紅茶はおいしかった。それに三人ともとっても魅力的。けど僕は「VS院長モード」で蛮勇おふりあそばされた千里を猛プッシュしたいんだ。だって僕、千里のこと「あいつは前科もんだぜヘッ!」とか絶対言えないもん。センチメンタルなやつだってバカにされても構わない。そっと待っていてあげたくなる。またあの可愛らしい上目遣いで、今度はくもりのない顔で微笑んでほしいから。

メーカー C's ware　ジャンル AVG　発売日 1994年7月

シナリオ 10 8 6 4 2　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性

DESIRE

絶海の巨大研究施設〝DESIRE〟その〝願い〟はかなわざる願いか

記憶喪失少女ティーナ 彼女に隠された秘密は 彼女の秘密でもあった

アム○・レイ宜しく「マルチナさーん!」と叫んで終わりそうな勢いだけど、『DESIRE』のメモリアルってどう転がっても結局「マルチナささーん!」しかないのだと思う。もしくは「ティーナぁ〜すりすり」とか。

その理由ですが〝悠久の螺旋〟に囚われて永遠の生を生きなければならないってことがよく言われている。ゲーム内で提示された、〝反応装置〟と呼ばれる謎の機械が全ての鍵だ。しかし僕はここで〝反応装置〟や〝悠久の螺旋〟についてSF的解釈を推論してもあまり意味がないと考えている。だってこれらの要素は「始まりがあって終わりがある」物語=ゲームにたいする批評性として導かれているから。それゆえ『DESIRE』の物語は終わりなき循環構造を描くほかないんだ。マルチナ=悲劇のヒロインという認識もこの構造が支えている。でも僕は『DESIRE』を一種の喜劇だとも考えている。マルチナがいったい何回目の生を生きたかわからないけど、この限りなく続く生の苦しみのなかで生の真理に到達する(かもしれない)と思えるからだ。でなければマコトに「アルのすべてが好き」とは決して言い切れないよ。悲劇性を嘆き〝悠久の螺旋〟の終焉を祈るマルチナはまるで永遠回帰に至る前のニーチェみたいだ。(相)

マルチナが自分に宛てた手紙を読むティーナ。そして抱きすくめるようにオーバーラップするもう一人の私。

ワンポイントメモ

本作のエッチ度を飛躍的に高めていたマコト編。堕ちていくマコトもどうかと思うが、やはり濃厚なエッチがありつつ読み応えあるシナリオも、ということなんだろうねー。

南の島なら泳がにゃ損よ。ちびっ子なんぞ素っ裸ではねまわっておるわい!

アルバート……、シャツの文字がそう教える。目覚めるのはいったい誰?

マコトを貫く波動がスピード線に変化10……20……どこまでも踏んでいける

ここがイチ押し

本作のヒロインであるティーナは、最初小学生くらいの記憶喪失少女としてアルの前にあらわれる。「すりすり」とか「タックル」とか、純真な子供ならではの無邪気な行動でアルを困らせ(喜ばせて)おもわず笑みがこぼれてしまった人も多いと思う。一緒にいて楽しい娘、そう感じさせてくれたからだろう。そのティーナは反応装置の暴走後、アルと二人っきりで過ごすことになる。これは数年が経ち、大人と言っても良い年齢になったティーナの写真。綺麗になったね、とまるで親心のように思ってしまうのだった。

メーカー カクテルソフト　ジャンル AVG　発売日 1994年10月

カスタムメイト2

遊び倒せるお薦めソフト。

長く遊べてとってもお徳。何度も作り直して楽しみました。

　実はこの「好みの女の子を作成してデートする」というシステムは、過去のナンパアドベンチャーゲームで既に試されていたが、女の子の好みに合わせて会話するというシステムの為にあまりウケなかった。だが、このカスタムメイトシリーズは大いにウケた。

　何よりバリエーションが豊富で確実に好みのタイプの女の子に出来るのがとっても良かった。だがちょっとCGに癖があるので、好みが別れるかも知れない。

　個人的に適当に作って「お前の性格を矯正してやる!」とか「その貧乳をデカくしてやるぜ」とか言いながら女の子を改造(正確には造り直し)するのが好きだった。

　冒頭の演出が期待を高めてくれる。システムはグッドだ。シナリオはショートで、展開がやや強引だが、違うパターンの女の子と何度も遊ぶことがコンセプトなので全く問題無し。

　ゲームとしての完成度は3が一番だが、楽しめるという点では2が一番かもしれない。

　なお、私は「お前さっきは学生とか言ってたじゃねえか、この大ウソツキ!」と、ツッコミを入れるというやや暗い遊び方に熱中していた。あの当時が懐かしく恥ずかしい。(ご)

メーカー SUCCUBUS　ジャンル SLG　発売日 1995年3月

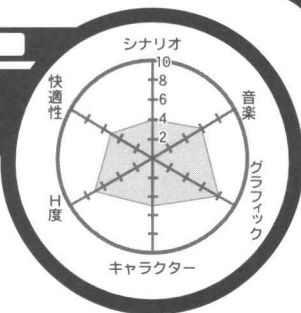
禁忌～TABOO～

緊縛プレイに特化した調教SLG

美人女教師となって女生徒をひたすら調教し続けるのだ!

　サディスティックな女教師が、3人のタイプの違う女生徒を調教していく、などという設定とかストーリーとかは、はっきり言ってどうでもよかった。僕がやりたかったのは、かわいい女の子を大画面でじっくりみっちりいじめること。僕が欲しかったのは、緊縛プレイのマテリアルとしての女の子。そしてこのソフトは、そんな希望に十二分に応えてくれたのだ。

ストーリーなど、あってないようなもの。ただひたすら調教しまくれ!

　このゲームでは、調教される側も女生徒なら、調教する側も女教師。まるで男性が介在せず、したがって射精という形のカタルシスも存在し得ない。絶頂、失神なんてのはあるけども、それはゴールではなくただの区切りにすぎない。要するに、シンプルなSMシミュレーターと言ってもいいような作品なのだ。ゲームに物語性を求める人には受け入れられなかったが、SMプレイ自体をだらだら続けたいという欲望を持った人には、うってつけのソフトだったのである。

緊縛グラフィックは実に豊富。も少し楽にHできたらもっとよかったのに。

　でもまぁ、あえて苦言を呈するなら、難易度はもうちょっと下げてもよかったんじゃないかと思う。あと、由利の声ももう少しなんとかして欲しかった……。(茶)

メーカー C's Ware　ジャンル AVG　発売日 1994年12月

XENON ～夢幻の肢体～

夢の話だが、思い出すのは胸ばかり

エンディング2・地球の覇王を目指すコウジ。魂は宇宙の大海賊。

4つのシナリオで遊ぶ

シリアスからお笑いまで、4つのシナリオで構成されている「XENON」。宇宙の大海賊と地球征服のエンディングがメインシナリオだろう。とはいえ、構成などはるか遠い彼方、とにかく圧倒されたのが、女性たちの胸! 地球の女性も負けてはいないが、宇宙船側に登場する女性たちの胸の大きさは、尋常じゃない。なんですか、あの物体は! 宇宙空間だと、バストが異常に発達するとでもいうのか。

巨乳ハ○ターの話もちょっと期待したが、それはなかった。さすがにホッとしました。(は)

メーカー CORE MAGAZINE　ジャンル AVG　発売日 1995年1月

あゆみちゃん物語実写版

当時はみんな度肝を抜かれたよね?

まあ、かなりがんばっていたほうだとは思います。実写のあゆみちゃん。

実写版ソフトの元祖

あの「あゆみちゃん物語」の実写版である。最近では美少女ゲームの実写版もそれほど珍しくなくなってきたが、当時はひたすらびっくりするしかなかったのだ。

実写化するにあたってCGの枚数が増えたりしているが、ゲームの基本的な部分はまったく同じ。あゆみちゃんとひたすらやりまくるゲームだ。というわけで、最初のインパクトが薄れたら、その後は通常版と同じようにプレイするだけではあった。あとは実写が好きか嫌いか、という問題があったぐらい。身もフタもないが。(茶)

メーカー フェアリーテール　ジャンル AVG　発売日 1995年2月

Virtua Call (0990)

テレビ電話で会話をしてみませんか?

出会いはテレクラで!?

テレクラをイメージしたアドベンチャーゲーム。テレビ電話という設定で、相手の姿が見えるのがミソだった。

恋人を探すとかいいながら次々と女の子に手を出す様はテレクラで恋人を探そうとする男性そのものである。女の子毎のシナリオはよくできているが残念なことにマルチエンディングではない。勿論、一回の電話で終わる筈もなく何度も何度も電話を掛けているうちに女の子たちに不思議と親近感が沸いてくるところがこのゲームの怖いところ。(ご)

メーカー CUSTOM　ジャンル AVG　発売日 1995年3月

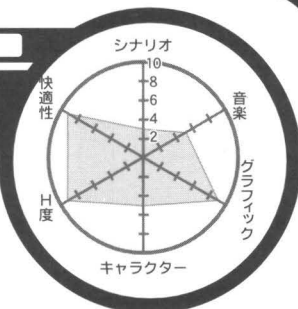
TEEN

ダブル・バイブの連立方程式

変数XにバイブAを代入
変数Yが直ちに定まり
香奈のサイズは……？

顔はロリロリで肌はぷにぷにでふたつのバイブに犯されてビチャビチャになった香奈ちゃんの気持ちよさそうな顔がものすごくやらしいくて、僕はその図像を見ているだけで思わずイッてしまうそうになった。でもそれは『TEEN』の紹介記事に載ったサンプル図像にすぎなくて、僕はまだそのころパソコンはかなり高価なコンピュータだという認識しかなくて、何より子供だった。僕にできることは精液にまみれた香奈ちゃんが、それでも少しだけうれしそうに口をひらいてヨダレをたらしている姿を、部屋のベッドに戻ってこっそり思い起こすことくらいだった。香奈ちゃんすごくえっちだよ……と、ちいさくつぶやきながら。

シナリオ1「愛ちゃんの憂鬱」の二人。右が愛ちゃん、モア・プリチーなりよ

それからしばらくして僕はパソコンを驚くほどあっさり手に入れた。『TEEN』を起動させる僕の手はハードディスクよりも激しく震えていた。ゲームはやはり雑誌で見るのとはだいぶ違い、香奈ちゃんは岡本香奈だとはじめて知った。それにたいへんなレズっ娘だということも。そのあと香奈ちゃんを親に見られた僕はあやうくパソコンを失うところだった。(相)

衝撃の告白か？　大汗をかくあゆみは「お姉さま」。しかしマジで大汗だな。

メーカー PIL　ジャンル SLG　発売日 1995年3月

SEEK ～地下室の牝奴隷達～

私は、これでSMを知りました

業界初のSM調教ゲーム
鬼畜系の、もうひとつの
元祖ゲームは超ハード!

「う、なんじゃこりゃあ!!」

ムチ打ち、水責め、ロウ責めと、女性をいたぶる調教とイベントの数々……。

初のSM調教ゲームと話題を呼んだ「SEEK」。だがSMというものに無知だった自分には、興味本位だけでプレイするには重すぎるゲームだったのだ。

調教の進捗状況を飼い主に報告する真梨乃。ここまで立派になりました。

「ううっ、エンディングを見るためとはいえ、こんなことを」と思いつつ数時間。パラメーターが上下するシステムは、育てゲーの感覚ですんなり入れたが……。

まあ正直、生意気な遙に成敗を喰らわしたり、天然で淫乱の桃美をいじめたりするのに、抵抗はまだ少なかった。だが真梨乃は性格も顔もいいじゃないですか。こんな娘を前にすれば、調教のムチも鈍る、浣腸器を持つ手も震える「ごめん、真梨乃ちゃん。いずれハッピーエンディングを見つけるからそれまで我慢してくれ」と謝りながらプレイを続けたのだが……。

生きた魚を使って調教される桃美。料理してないので活け作りではない。

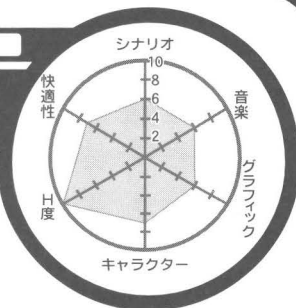
そんな純情青年も5年が過ぎ、「おう痛いか、そりゃ豚娘」と何の痛みも感じずに責められるようになりました。ああ、私も「SEEK」に調教されてしまったのねぇ、PIL様ぁ(笑)。(は)

メーカー	C's ware	ジャンル	AVG	発売日	1995年5月

エイミーと呼ばないでっ

配役交代制Hゲー!?

その髪型に対抗できるのは志村○みぐらい…

主人公「ザ・バターロール娘」って、まぁこの髪型は強烈でしたなぁ。だって、どうすりゃあの髪型に…今でこそあんな髪型のキャラは多いけど当時はショッキングでした。主人公「栄美」通称「エイミー」。ただ本人はエイミーと呼ばれたくないみたいで、それがそのまんまタイトルに。まぁなんというか、彼女が従弟の智美君を狙って、妄想しまくりの毎日。智美君は幸せな子だなぁ。学校・病院・お屋敷と3つのシナリオで進んでいくわけで、生徒・看護婦・メイドとエイミーは変わっていくんだけど、どこにいっても必ず犯される嬉し悲しきヒロイン。登場キャラがほとんど女性なせいか、レズだらけでどういうわけかほとんど巨乳…じゃなくてこりゃもう爆乳だな。また、面白かったのがエイミー以外のキャラはシナリオごとにまったく違った配役が当てられること。おかげで、毎回肉奴隷役の「瞳」が最後には鞭振るいまくって調教する側だし、かと思えば先生だった「すみれ」が病院編では思いっきりロリな少女だし…。しかし「肉奴隷」の言葉がよく出るゲームだなぁ(笑)。(秋)

肉奴隷化エイミー。
完全に男の性処理役状態。

爆乳「瞳」チャン。お屋敷編は逆に鞭を振るうことに…。

メーカー	Silky's	ジャンル	AVG	発売日	1995年5月

恋姫

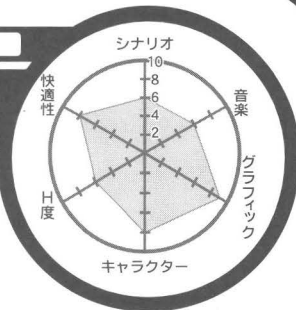
久々の里帰りで遭遇した出来事は…

主人公に想いをよせる4人の姫君。幼馴染みのはずだけど…?

優柔不断で誰にもいい顔をする。そんなラブコメ主役のカガミのような男が主人公。誘われるまま流されるまま、主人公を慕う美しき4人の姫君に手を出してしまったからさぁ大変! …ってまぁ、よくあるパターンの物語ではある。エロ度はそう高くないものの、演出の巧みさと萌え度たっぷりのキャラで物語へぐいぐいのめり込ませてくれた。

幼馴染みの彼女達と過ごした遠い日々の記憶を、なぜか無くしてしまっている主人公。確かにそこにあったハズの思い出が、大切な筈の言葉が、見つからない。伝える術がない。彼女は今そこに、キミの目の前にいるのに…。そんなもどかしさや切なさを、キミはいくつ見つけられただろう。

それにしても、こういった類のストーリー展開のゲームには味のあるオヤジキャラが出てこないとなんだか締まらないような気がするのはあたしだけ? やってくれます、天狗族首領オヤジ@朱雀! 実を言うとあたくし、この天狗オヤジが一番お気にだったりする(笑)。優柔不断でヤワなダメ男は、オヤジに鍛えてもらって出なおしてきなさいってぇの。(千)

悪気はないんだ、つい手が滑って…。このあとの展開はとても口にはできませ

幼い頃の記憶。仲良く戯れていた筈の日々…。どうして思い出せない?

メーカー ボンびいボンボン! ジャンル AVG 発売日 1995年4月

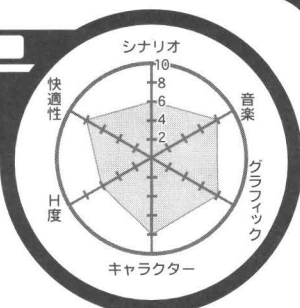
Ribbon

純情そうな女の子だが、超エッチ

美術部員である圭介に、自分の裸体を描いてもらう真琴。

とにかくヤリまくれ〜

純愛モノっぽいオープニングに騙された(笑)。出てくる女の子みんなハードな展開が望める、オイしいゲームだった。

なかでもヒロインの真琴。主人公とはお互い片思いの仲だったが、第2部の「Ribbon」で一波乱乗り越え、ようやく恋人になった。

ところがそれから第3部に入ると、カワイイ恋人と春夏秋冬まんべんなくヤリまくるだけ。ほかの展開なんて、一切なし(笑)。

ここまで開き直られると、逆にいさぎよい。ずっと2人で、仲良く過ごすことだろう。(は)

メーカー ジャニス ジャンル AVG 発売日 1995年4月

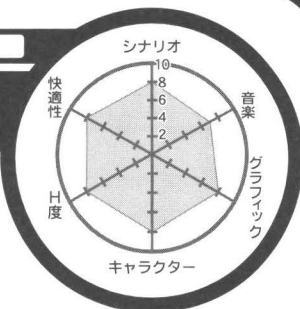
ばにぃはんたぁ零

ラテンの香る季節、情熱の予感

青春バニーだ。夕陽が勇気をくれた午後五時だ。ぜひ僕もまぜてー!

勝負だ、セニョリータ

バニーガール——彼女たちには男のロマンがあるという。本作はそんなバニーロマンを大爆発させつつ、全編に変身ヒーローノリを徹底させ、カルト的人気を誇った。

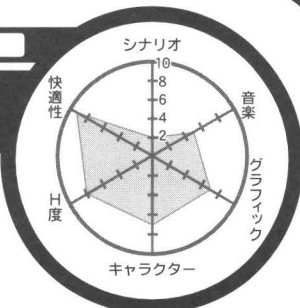
敵は悪の組織ネオバニーが送りこむ、ウサギ耳の可愛い刺客たち。宇佐美零一は、伝説のマタドールスーツを身にまとい、スペインの情熱(!)で彼女たちを撃退する。実に良いセンスだ! これをバカゲーと判断するのは早計だろう。「姉を知り、俺を知れば百戦危うからずだ」などの妙に格言めいたセリフもヒットポインツ。(相)

メーカー フォスター ジャンル AVG 発売日 1995年6月

花の記憶

一粒で何度も美味しい美少女ゲーム。

触手に口、前後を犯される萌。それから、このあと……

世にも奇妙な物語?

一言でいうと、美少女ゲーム版「世にも奇○な物語」。オムニバス形式だ。選ぶ女の子と選択によって、ストーリーやオチが色々と変化して行く。中には夢オチや無茶苦茶すぎて思わず「なんでやねん!」とツッコミをいれそうなシナリオがあったけど、それはお手軽ゲームとしての、ご愛嬌。しかし、永野萌の触手ネタは……一昔前の美少女ゲームを彷彿させて、このゲームで一際異彩を放っていたなぁ……いや、その触手を平然と受け止めてしまうあたりが「アニメオタク」の魂と認識なんだろうなぁ(亮)

メーカー Alice Soft ジャンル AVG 発売日 1995年7月

夢幻泡影

死を自覚すること、しないこと

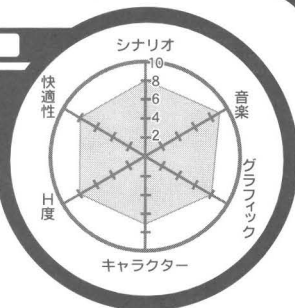
シリアスな問題系から抱腹ギャグ&ジョークの耽美派マルチエンド

主人公である久遠は「いつ来るかわからない死」をもたらす難病に犯されている。しかし久遠は病の治療を望まない。彼は豪奢な、だが酷く品のない地下室のような部屋で己の自由のままに「余生」を送ることに決めるのだった。

つまりプレイヤーは彼の自由を担う。とはいえパチスロを打つとか秋葉原に野田順子のシングルを買いに行くといった普通の行動を選択する自由ばかりはさすがに存在しないのだが、その代わりに和歌子の遺産と本人の才覚で築きあげた空前の大財閥のオーナー的自由を行使／不行使できるわけだ。

まずメイドを徹底的に虐めるなり。特にソバカスの方を。思わず不敵な笑みがこぼれてメイドは涙をこぼす。とはいえ過ぎたるは久しからず。一瞬、気を許した隙に窮鼠猫を噛みマウス。なるほど病気以外にも死ぬる道あり、か。

更に本作の世界観に酔い始めると（阿片の話が好ましくなる頃）描いていた問題系がリアルに見えてくる。生と死、その問題は女性キャラが宿す子の問題だ。できれば久遠×静の子も見たかったが、それは微妙にありえへん。（相）

世羅、儚くも可憐な妹。和服姿も良いが襦袢をはらりと落とした裸も良き哉。

久遠の死を看届けようとする静。失われし少年時代が甦る一場面ですなあ。

メーカー Abogado Powers ジャンル AVG 発売日 1995年7月

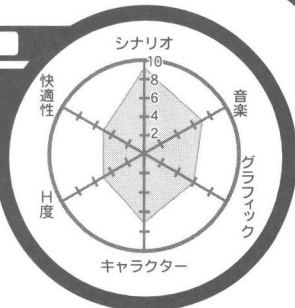
黒の断章

あまりにもハードボイルドすぎる男

繊細な草薙君も好き！でもこの男にだけは誰も敵わない気がする

黒の断章とは、三十数章に及ぶ稀代の魔術書『ネクロノミコン』第十四の書だという。よく知られているように本作はクトゥルー神話の多大な影響を受け作られているが、これは飽くまでオリジナルの架空書物だ。しかし最初にプレイした時は純粋に「そんな本あるのかな？」とボンヤリ考えていたものだ。本棚から溢れ出る耳慣れない用語に圧倒され、完全に置き去りにされたプレイヤーは僕だけではあるまい。無知をバラすようで恥ずかしいのだが、クトゥルー云々は後で知った。

それでは何を楽しみつつプレイしていたかというと、涼崎の異常なまでのハードボイルドぶりだ。黒ずんだ肌はエボニー（山田詠美）というよりは端的に血色が悪くて小学校にあがる頃には既に酒の味を覚え、程なくしてタバコ、女遊びを極めていった少年時代を雄弁に物語る。以後グラサンとヒゲがチャームポイントの中学生に成長して涼崎スタイル確立。十年以上ハードボイルドしてないと、あの渋さは決して出ないのだ。渋さの限界を越えた涼崎には悪趣味な服も恐ろしいほど似あうぜ。（相）

涼崎覆いかぶさる！ もうつま先立ちだ！ ちらりと覗くポニーが可愛い！

ガイジンが相手でも涼崎は涼崎だ。己の黒さに絶大なる自信を持つゆえか。

メーカー フェアリーテール ジャンル RPG 発売日 1995年6月

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性（10・8・6・4・2）

ロマンスは剣の輝き THE LAST CRUSADER

お姫様か幼なじみか？ どっちも萌えるがやはりオイラはお姉様（爆）

可愛く、エッチで、ゲーム性も結構高い、一粒で3度オイシイ良作ソフト

たった一度、森の泉で出会ったお姫様に再会するため、主人公が幼なじみと育てのお姉さんを引き連れて冒険の旅に出るという、なかなか一途な物語が本作である。……が、そのわりにゃあ主人公、行く先々でナチュラルにスケベをブチかましてくれて、オイラはとっても嬉しいぞ。

フェアリーテールの作品全体的に言えることだけど、エッチ自体はかなり濃いのに、嫌みがないというのはありがたい。バンパイアに連れ去られ、山の頂の妖し気な館でSMプレイに興じてる女の子たちを助けに行った時なんか、罪悪感0で過激なグラフィックを拝ませてもらえて2倍お徳な感じがしたもんだ。

RPGのシステムも、SFCのソードワールドっぽいタクティカルコンバットシステムを採用してて、意外（失礼!）に攻略のし甲斐があった。……前半だけだけど。後半になると全体魔法の一撃で、敵が全滅しちゃうんだもんな。アレはどーにかして欲しかったぞ。

とはいえレベル上げに苦労する、ハードなRPGが苦手って人には丁度良いくらいだった。

ちなみにこのゲーム、お姫様一途に攻めるか、幼なじみの魅力になびくかでエンディングが分かれるんだけど、個人的には主人公の育てのお姉さんとのエンディングが欲しかった。……なんで死んじゃうんだよミネル姉さぁ〜ん!!（大）

※現在は発売されておりません

お姫様と孤児の戦士の恋。しかも好きな子を救うついでに世界まで救っちゃうという、ロマンスの王道ですな。

敵の女の子、ディーナのオシオキエッチは魂揺さぶられます（笑）

ヒロインその①、お姫様のセシルさん。セクシーですぅ。

ワンポイントメモ

良く練れたシステムなんだけど、セーブポイントの少なさがネック。できれば今のF&Cのシステムとグラフィックで、リメイクして欲しい所なんだけどね。

ヒロインその②、幼なじみのミルフィちゃん。平らな胸に愛を感じます。

ここがイチ押し

すでにこの頃、可愛いキャラならフェアリーテール／カクテル・ソフトという評価が定着していたハズだが、その中でも『ロマ剣』ピカイチだったと思う（好みに左右される部分だけどね）。特に女の子たちのリアクションがいちいち可愛くて、わくわくしながらプレイしたものだ。特にお気に入りなのが→のヤツ。普段気の強い幼なじみのミルフィが、突発アクシデントで「やん!」と頬を紅くする。うむ、これもまた浪漫。なんとゆーか、この微妙な腰のラインと腕の角度が良いんだよね。嗚呼、そのお尻に顔を埋めたい!

メーカー 日本PLANTECH　ジャンル AVG　発売日 1995年8月

猟奇の檻

失踪事件の謎を解き明かせ!

本格派美少女サスペンスゲームの決定版。

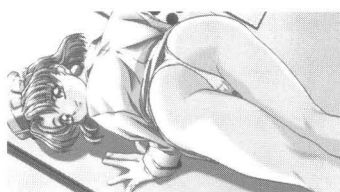
最近第3弾もでた人気のシリーズ「猟奇の檻」。原画家「横田守」氏による本格派サスペンスアドベンチャーゲーム。シナリオは佐野一馬氏が手がけている。

物々しいオープニングがこれから始まる物語を象徴している。

物語の舞台は全国に16もの支店を持つ大手デパート、零式百貨店の本店。もともと支店勤務だった主人公は突然、女総帥の零式真琴から本店勤務に配置換えされる。

そしてその真琴からの特務により、デパート内で発生している失踪事件を7日間という期日限定で究明することを依頼される。

登場人物にはお約束なヒロインの精肉フロア担当の武中つかさをはじめ、前述の女総帥零式真琴、ボンデージが似合う高野玲、妖艶なお姉様の綾本環、その娘である高校二年生の美鈴など、個性的な女性たちが登場する。

秘密裏に行われている臓器売買の話が主人公により徐々に解明されていく。淡々とした話を飽きさせないところはシナリオの腕がいいということの証明だ。

こんな格好のエレベーターガール高○屋でも採用しないかな(笑)

個人的には一番人気と言われたつかさちゃんよりも眼鏡をかけたボンテージの玲が脅迫されるシーンが一押し。(萩)

メーカー PIL　ジャンル AVG　発売日 1995年9月

学園ソドム ～教室の牝奴隷達～

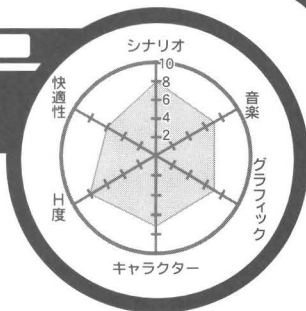
教室を舞台に暴虐の宴が始まる!

プレイヤーすらも抑圧する、悪の波動で満たされた作品

PILが送り出したソフトの中でも、もっとも挑戦的なソフトと言える本作。暴力をもって女の子を陵辱するという構成でありながら、プレイヤー＝主人公もまた命令によって強制させせられる立場であるということが特異である。

灰田の命令で生徒を辱めていく主人公。逆らうと殺されるとは言え、ツライ。

教育実習生として女子校に赴任していた主人公は、その最終日に、脱走してきた凶悪殺人犯灰田に、クラスの生徒たちとともに人質として捕らわれてしまう。以後主人公は武器を持った灰田によって、彼の手先として使われる。具体的には、灰田の命令に従って、女の子たちを辱めていくわけだ。

普通のAVGにある、女の子の機嫌をとるような選択肢など、まるで登場してこない。直接ハッピーエンドに向かわない選択肢ばかりが次々と現れ、どれを選んでもジリジリと自尊心が削られていく結果になる。これは、主人公に感情移入すればするほどツラくなる。

選択肢も救われないものばかり。どれも選んでも根本的な解決にはならない。

エロ的な部分のポテンシャルは相当高いが、スカッと物語を楽しませてくれはしない。まるで、メーカーとプレイヤーで一種のSMプレイが行なわれているかのような、重い雰囲気を持った作品。(茶)

メーカー XYZ　ジャンル SLG　発売日 1995年9月

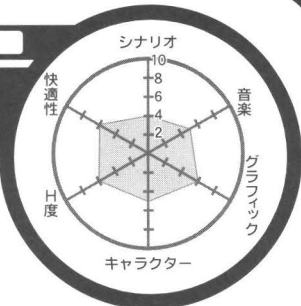
緊縛の館

俺の調教ムチを食らいやがれ!

半年間の飼育の結果で 兄との勝負と 少女の運命が決まる

調教師の皆様、緊縛の館です。記憶喪失の少女を奪いあうブルジョア兄弟の調教合戦はお楽しみ頂けましたか。FD3枚組ですけど結構おもしろかったでしょ……?

鍛えた尻を実践する。できることならラバーナース姿で調教したかったな。

ポイントはやはりプレイヤーと兄貴(コンピュータ)が無闇に張りあうところではないかと思う。兄弟の確執の理由なんて説明不足もいいところなんだけど、自分の完璧な調教の後で兄貴が「感じさせることができない」状態でヘコヘコ腰振ってるのを見ると、もう思いっきり見下してやりたい気分になる。「ザマーみろ!」ってな感じで。当然兄貴の方はストレス溜めて喧嘩ふっかけてくるわけだけど、自慢(?)のムチで痛めつけてやれば優越感は幾何級数的に増えていく。普通に考えれば、ストレス爆発させて兄弟喧嘩=対戦格闘をおっぱじめるなんてあまりにバカすぎるかも知れないけど、これは完全にアイディアの勝利なんですよ。鬼畜度は平

記憶が戻った西脇貴美子。彼女の選択で話の結末が決まる。緊張の瞬間だ。

凡で『第○草』を思わせる派手な雷鳴以外にダークな雰囲気を演出する退嬰的ギミックが乏しくてストーリー自体は薄っぺら。でも、これだけで拍手したくなる。パチパチパチ。(相)

メーカー Foster　ジャンル AVG　発売日 1995年10月

ここは楽園荘2

おつゆは味噌汁だけにしてくれよ

ヒロイン交替します 根本美紗に変わって 麻生珠美、背番号69

ぜひとも指摘すべきことは前回単なる書割りでしかなかったキャラクターたちが、今回ではそれなりの存在感を持つに至ったということなんだ。具体的に言えば、新ヒロインの珠美。クリクリとした瞳に大きな三つ編みが特徴のドジっ娘さん。うーん、誰かに似てる外見だけどチャート式思考法は時に深刻な錯誤に陥るから止めだ。俺は、彼女に似た看護婦に会ったこともない。それよりも「このお茶目さん」とか言ってしまうボケっぷりや、開発アップを徹夜で応援する一生懸命さ(+寝顔)などのギャルゲー的な魅力に注目すべきだろう。エッチしないままゲームが終わってしまうのも、逆に好感がもてるくらいだった。

主人公に片想いしてる珠美。自室にあげても緊張しっ放しの困り顔なのだ。

実際、俺はしつこいエロ描写に飽き飽きしたんだよ。やれ「ムスコ」がどーの、「Hなおつゆ」があふれちゃうだの、白痴スレスレまで迫ったポルノテキストを読まされる身になってくれ!ってマジギレする自分もどうかしてるけどエロ語彙の貧困さは致命的だ。これじゃ立つモノも立ちませんよ。美紗の海外逃亡はその点全く賢明な選択だったのだね……。(相)

仕事中に居眠りとはけしからんニャ!
罰として呪いのシャツをかけるニャ!

メーカー カクテル・ソフト　ジャンル AVG　発売日 1995年11月

晴れのち胸さわぎ

楽しい学園生活は彼女付きだ〜っ

明るさが魅力的。お手本的ドタバタ正にラブコメ世界

学園コメディとしてはかなり秀作の部類に入る。シリーズが計3本も製作され、どれも高く評価されたカクテルソフトのヒット作。

ラブコメの王道らしく、主人公は無節操でお調子者。でも生徒会長であり、同級生「千尋」の経営するアパートに下宿しているというおいしい設定で、お姉さん「千秋」まで登場しちゃうからもう大変。

こんな目で見つめられたら…。うっそれだけでもうイキそうっす。

ある日、いつものように生徒会をサボって道端で千尋にドツかれていた主人公の元に「月美」と名乗る少女が登場し、学園まで案内する事になる。しかし、その後の2日間の記憶が消えており、月美は主人公のことを「ご主人様」と呼び許婚であると主張し従順に仕える……というシナリオも凝っている。が、基本的に一本道で校内をウロウロしていれば事件は無事に解決する。

だが、稀に分岐している個所があるので注意が必要である。正しい楽しみ方は「楽しい学園生活」を楽しむことであり、その種のコメディを楽しめない方には辛いかもしれない。

なお、前半部ではほとんどHできない。参考までにロリっ娘や眼鏡っ子、美人教師などのお約束的キャラもしっかり登場するのでご安心を。（ご）

メーカー JANIS　ジャンル AVG　発売日 1996年3月

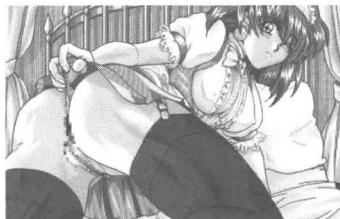
卒業旅行

高校時代に片をつけなきゃああーッ

全体的に小粒ながら丁寧な仕事が目立つ職人性を感じる佳作

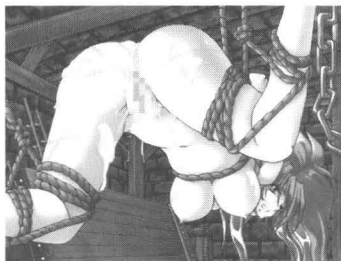
ある特定の季節とイベントが組み合わされば、どこからともなく恋の予感が漂う。本作の場合それは卒業旅行の春スキー。恋愛関係とは無縁の楽しい時間を過ごしてきた仲良し四人組（朱奈・美穂・唯・貴之）にも恋は、足音静かにやってくる。ただの「お友達」でしかない関係性からの「卒業」というテーマは、短く小粒なシナリオながらも本作の立ち位置をしっかり支えていた。主人公（貴之）への想いを隠さない一途な美穂、対照的に「好き」という気持ちを最後まで疑い続けてしまう朱奈。ともすれば照れや臭みに繋がりうる、あまりにもストレートな感情表現をする二人。だが丁寧に書かれたテキストのおかげで、二人の率直な態度が私には逆に清々しく思えた。そこに嫌らしい青臭さはない。

誰よりも悲しい思いをしていたのは、誰よりも気丈に振る舞っていた朱奈だ

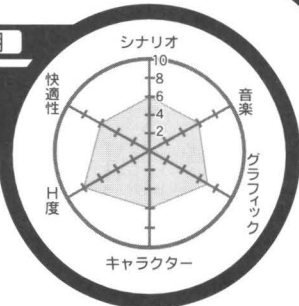
また旅は、新しい出会いを生むものでもある。傷心旅行中の涼子は典型としても、あからさまなロリっ娘＝らめみが物語上決して浮いてないのは好印象だった。個人的にはお嬢様キャラ＝優里奈のコスプレエッチにビンビン来たが、それは端的に最低な話だ。（相）

露軍の最新鋭潜水艦を沈めたお尻です
あああ、味ポンつけて一食べさせーて

メーカー	戯画	ジャンル	ACT	発売日	1995年10月

BRIGANTY

DOSでも本格アクションゲーム

個人的ベストショット。縛られ巨乳吊るし(笑)

コントローラー必須!

あのバリバリ動きを見せる「VG」を作ったメーカーだけあって、期待してプレイしたが文句無しの動きを見せてくれた!!が、アクションがよくできすぎているが為に、キーボードでのプレイははっきり言って難しくて死にまくった人も多いハズ。かといって、当時はPC98用コントローラーってすごく高くて、買えなかった人も多かったはず。ただ、戯画は原画は木村氏を中心とした作品が多かったために、あの巨乳のオンパレードを期待していた人にはちょっと物足りなかったかも…。(秋)

メーカー	海月製作所	ジャンル	AVG	発売日	1995年10月

パワースレイヴ

ハリセン一発で覚醒!!

最初のお相手の「真奈美」。トレーニングと称したHをされる(笑)

毎回旅に出される彼女

姉の借金の為に、いやいや戦わされる主人公。が、無理やり戦わせるために本来の自分に戻されるわけなんだけど、方法が彼女「里香」のハリセンとは…。戦闘はちょっと頭は使わないと勝てないかもしれないけど、勝つと待望のHシーンが…。が、ハリセンで覚醒するって事は彼女が近くにいるって事で、主人公は何かと理由をつけて里香を「旅に出す」。これが面白かった!!主人公に、絶対ありえないものを必要だなんて言われて異国へ。それも何故かそれを見つけてくるんだから。(秋)

メーカー	TOP CAT	ジャンル	AVG	発売日	1995年11月

メッセンジャーフロムダークナイト

TOP CATの処女作は隠れた名作!!

TOPCATの第一弾にして掛け値なしの名作。筆者にとってのベストゲームです。

壮大な恋愛物語

ノベルタイプと呼ばれるゲームがいくつか登場し始めた頃、リーフの成功の影に隠れた名作があった……このゲームが、それだ。

このゲームには3人のヒロインにそれぞれテイストの異なるシナリオが用意されている。共通して言えることは、物語のスケールのデカさ! 大味という意味ではない。日常とか常識とか、そういったものを超えた状況での物語は、予想を超える展開を見せ、衝撃を与えてくれる。特に千秋シナリオは、史上類を見ない壮大な恋愛物語。はっきり言って、泣けます。(昇)

メーカー アリスソフト　ジャンル RPG　発売日 1995年12月

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性 (10・8・6・4・2)

ランス4.1 お薬工場を救え
ランス4.2 エンジェル組

遊る、殺る、姦る。3拍子揃った男。今回はエンジェル組の解体だ!!

ランス「普通」の冒険劇 新しい仲間も手に入れた 満足のいく実験作

世界を救う、というキャンペーンも好きだけど、冒険を普通にこなす気軽なパンピーシナリオもいいね、というお話。魔王と戦い、世界を救うのもランス。そして、普通の冒険者として依頼を受け、クエストを解いていくのもまた、ランス。「ランス4.1」「ランス4.2」の2部作は、ランスが普通の冒険者の仕事をこなしていく。

でも、普通に冒険者をしないところが、ランスなんだよねえ(笑)。あてな2号がシィルの代わりにお供をしても、やりたい放題が変わるわけがない。しかも今回は言裏というテクニシャン坊主とパーティーを組み、ボルテージはさらに上がりっぱなし。それでも言裏が、なぜかランスに絶対服従なのも面白い(そういえば鬼畜王には出ていなかったな、アーチボルトとの兄弟キャラは)。そのおかげで、捕らえられたパーティちゃんは拷問を繰り返される、ゲーム中で一番不幸になってしまった。

でもゲーム中で一番うらやましいキャラは、ジョセフのガキ。聖女モンスターのウェンリーナをさらうとい、非道なキャラなのに、子供であることを武器にしてローズさんに抱きつくなんて! あのガキ、ますます許せん。

これまでで一番気軽に遊べた「ランス4.1」「4.2」。ああピンク仮面、また逢いたいな。(は)

迷宮に現れた謎の天使、ピンク仮面。って、ランス以外には正体バレバレだって。

パーティ拷問中のランス。この後も浣腸をたてに拷問を続けられてしまう。

ジョセフに捕らわれたウェンリーナ。彼女の涙が幼迷腫の原料だった。

ワンポイントメモ

終盤のエンジェル組のアジトを引き払うときには、ほかのふたつの冷蔵庫を接着剤で固めておこう。そうしなければ逃げられて×。あとは言裏を見張りにすれば大丈夫。

ハピネス製薬第2研究室のローズさん。こんなに美人なのにランスに……。

ここがイチ押し

「ランス4.1」「4.2」では、戦闘パートが「ランス4」とはまた違っている。というより、純粋なコンピュータRPGのシステムなのは「ランス2」まで。それ以後は徐々にSLGがランスシリーズに影響を及ぼしてくる。ところが「ランス4.1」「4.2」は過去のコンピュータRPGに似た戦闘画面だった。ゲーム自体がサクサク進むものなので、戦闘も極力シンプルになっているのだろう。ここにも工夫が施されているのだ。

公園でピクニック中のランスご一行様。言裏の影で湯呑みを持つキサラが可愛いね。

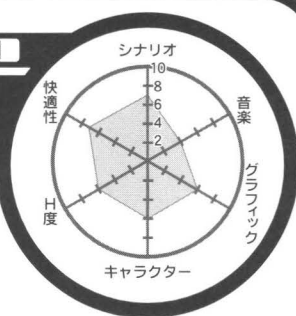
メーカー BLACK PACKAGE ジャンル AVG 発売日 1995年12月

魅惑の調書

SEXのアンケートからベッドにGO!

結構難しい。メッセージをきちんと読み、正しい調書を作らないと即アウト。

100人切りまで……

美少女ゲームに登場する女性は（お姉さん系キャラでないかぎり）ほとんど処女というお約束がある。だがこのゲームの目的は、女性にセックスに関するアンケートを取るというもの。だから、登場する女性はほとんどが非処女。初対面の女性ならまだいいが、このゲームには、お約束の「世話焼きな妹」がいる。主人公に好意を持つ妹だが、最後は彼女からもアンケートを取る。可愛い妹も非処女だったのだ。そして主人公にそのことを告げると、謝って泣くのだ……くはぁ。この痛み、心地よき痛みというべきか。（昇）

メーカー スペースプロジェクト ジャンル AVG 発売日 1995年12月

クローン・ドール ～課外授業～

気になる子をクローンにし愛肉人形に

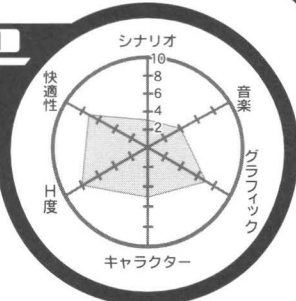
ここまでやっちゃう？思うがままのクローンドール

欲望の赴くままに

もし、あなたの理想どおりの女の子が手に入れられるとしたら？

そう、このゲームはそんなお話。片思いの女の子そっくりのクローンをつくり、調教しちゃう!のだ。

毎日彼女とHすることで、徐々にマニアックなHもできるようになるのが楽しい！　最後にはス●●ロ寸前までいっちゃうなど、どんなことを強要されても応えてくれる彼女の姿勢にもうクラクラ。お手軽さも手伝ってGOODだった。

しかし、片想いだった子と両想いになれるってのはちょっと出来すぎじゃないかと…。（ゆ）

メーカー アリスソフト ジャンル AVG（ファンクラブ会員限定） 発売日 1996年1月

Only You 世紀末のジュリエットたち

タイガージョーの正義の拳に惚れた!!

タイガージョーに指導される勇二。まゆの弁当を粗末にした罰!

男なら正義を貫け!

たしかにヒロインの秋月まゆは可愛かった、健気な仁藤美咲に淡い恋心を抱いたとしても全然おかしくない。だがそれでも、この男の魅力にはかなわないのだ。

男の名はタイガージョー!

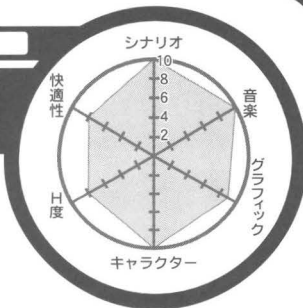
勇二を熱く導く姿こそ、まさに正義の権化！ つねに高所からあらわれたり、まゆにもらったお弁当を大事にしなければ殴りもするが、これも正義の権化にとっては、当然のことなのだ。

「タイガージョーよ、君のことは忘れない。」彼はいまも、俺の心に生きている。（は）

メーカー Leaf　ジャンル NOV　発売日 1996年1月

シナリオ 10 8 6 4 2 / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

雫

言葉では伝わらない言葉 だから、いつまでも届かない

爆弾を描いたノートは狂気に犯されたぼくの「十七歳の地図」だ

裕介、僕は君なんだよ（わかってる、いまや全世界は僕たちのものだ）そうかな、誰もいないから僕たち二人だけがいる（それは孤独じゃない、でも瑠璃子さんに会いに行こうか？）――これが合図だった。僕たちはいつだって狂気の扉を二人で開いた。そして何度も知った。赤と青が微笑み、色と音を失う、幸せと悲しみが棲み分ける全世界を……完璧なまでに！

しかしいまその冒険は頼りない追憶でしか辿れない。僕たちがどちらを選んだのか僕は憶えていない。幸せを選べるひとは幸せだと思い、悲しみを選べるひとは悲しいと思った、それだけのことだ。

瑠璃子さんに関する思い出をひとつ。（言葉より賢い術があるなら僕はそれが欲しい）そんな考えに憑かれ僕がひどい頭痛に悩まされていた頃のことだ。瑠璃子さんはまったく唐突に〝それ〟を僕に教えてくれた。言葉では不可能なヴィジュアルイメージの交換を可能にする毒電波を。（ひとは互いに理解りえない、言葉の世界に生かされているからだ）でも瑠璃子さんは僕を知り、僕は瑠璃子さんを完璧なまでに知った。

無論これが錯誤だったと僕は後に気づかされる。「わたしたち、おなじだね」瑠璃子さんが裕介に語り僕に語った同じ言葉がまるで違う意味を持ったように。（相）

満月を背に微笑む瑠璃子さん。
僕は膝枕をされてそれを見つめている。風がそよぎ瑠璃子さんの髪を揺らす……

僕が触れると瑠璃子さんは、あ……と子犬のような鳴き声をあげてふるえた

うぅ……みずぴーはやっぱり僕よりも香奈子ちゃんの方が良いんだね……。

ワンポイントメモ

『雫』のマルチエンドは秀逸。例えば瑠璃子ハッピー／トゥルーエンド。前者はカタルシスを満たしつつ、後者は小説的達成を可能にする。また何回もプレイしたくなるしね！

瑠璃子を抱き締める月島兄。二人が触れあう胸には癒せえぬ心の傷がある。

ここがイチ押し

冒頭から人類を皆殺しにする爆弾だとか色と音が失われた空間だとか『雫』の世界は大変暗い。太田さんが放送禁止用語連発で血がブシューッとなる場面で更に奈落の底。これはなにか救いが欲しいところだ。そんなときダークな画面に咲く大輪の花がさおりんこと新城沙織ちゃん。巧みな話術で会話をがぜんもりあげるし、ころころ変わる表情＝立ち絵は見ているだけで楽しくなる。裕介と会う前にシャワーで部活の汗を流してから来る女の子らしい気配りには撃沈されたよ。おっけー火の玉スパイクをレシーブするよ！

メーカー BLACK PACKAGE ジャンル SLG 発売日 1996年2月

シナリオ 音楽 グラフィック キャラクター H度 快適性

殻の中の小鳥

幸せはすべて外にあって 中にはわたしだけがいる

少女は濃紺に纏われ、敗者は厭世をつぶやく さあ、死ぬまで踊れ!

メイドはいまや現代エロゲーの一大トレンドである。中でも本作は先行する洋館モノ(『夢幻夜想曲』等)で描かれていた彼女たちの営みそれ自体に特化したメイドゲームの嚆矢として他の流行とは明らかに一線を画すことだろう。本作と『雛鳥の囀』以外認めたくないとする意見をかつて耳にしたことがあったが、そこまで言わしめるだけの理由を私は明快に指摘することができる。

理由。完璧なまでの設定。時代は一九世紀、舞台は産業革命の下で我が世の春を謳歌した大英帝国。繁栄の裏面では退嬰的文化が徒花を咲かせ、権力者専用の高級娼婦(しかもメイドスタイル)が要請される背景としては申し分ない。評価の分かれ道は主人公のフォスターが名うての調教師であり、肝腎のメイドと主人ー奴隷関係を持たないこと。だが私にはむしろこの曖昧な関係性に宿る「隙間」が魅力的。無償の愛に支えられた隷属関係などありはしないが、少なくとも奴隷は愛をも虚構として生きる。しかしフォスター=私はそのような愛を嫌う。すべての愛は偽りである——その前提に立つ限りない戯れのなかにこそ生は存在する。傷をつくるだけの鞭と感情のない瞳が生む、教師ー生徒関係がもたらした偽りの愛(エンディング)が刹那的で泣かせる。(相)

金髪の猫、アイシャ。世知に長けた賢い女性という雰囲気だが礼儀作法に欠ける。確かにメイド向きじゃあない。

ワンポイントメモ

メイド服は斯くあるべし、みたいなこだわりは誰しもが持つという。僕は濃紺ひとすじですね。保守的・右側・ファシズム……たぶん違う。でもカラフルなのはちょっと……

本当に小鳥みたいなレン。フォスターの強ばった顔が見てやりたいなりね。

クレア、実は相当な無表情キャラだ。叫ばすに泣くというから、忍び系?

リースはかわいそうなくらい幸薄だが時折見せる家庭的な顔が好ましげなり。

ここがイチ押し

結城恋、駅の隅っこに居た黒髪の少女。橋に佇む娼婦というアイシャの場合もそうだが、『殻鳥』は出会いのシチュエーションに雰囲気がある。薄汚れた日本人の少女が薄汚れた駅にぽつんと一人。屋敷に連れて行くといきなり髪をばっさりやって、ザクザクした髪のレンが。その瞬間、心が動いてしまった。いつも他人面して私をやり過ごそうとするレン。決して私の瞳を見まいとする彼女の冷めきった横顔が、尚のこと私を刺激する。この繰り返しだった。人間失格。ま、これは愛じゃなく恋なのだとごまかそうか。

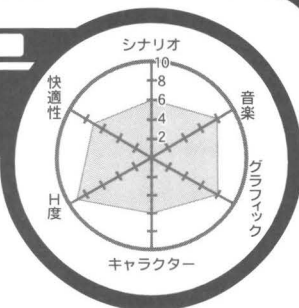
メーカー Scoop　ジャンル AVG　発売日 1996年3月

魔法少女B子

私のために、処女を襲うのよっ!

光の国のプリンセスもこうなっては形無しですねぇ。ふふん

俺ってアヤシイ?

わがままで、ぶりっ子で悪知恵がきいて、だけどどこか憎めない(本当か?)、光の国プリンセスB子。タイトルロールになっているわりにはちょっと出番が少ないのが気がかりですが、グラフィックも美麗で声優さんも割合マッチしていて、ある程度時間があれば(MAP移動方式なのでそう言う意味では時間を食ってしまう)かなり遊べるソフトだと思います。個人的には、B子の使い魔で事実上の主人公とも言えるアルファ君のような、嘘臭くて恥ずかしい台詞回しを実際に聞いてみたいな。(向)

メーカー Active　ジャンル AVG　発売日 1996年4月

くすり指の教科書

これで萌えなきゃ何で萌える?!

大好きな人の為に尽くすともみちゃん。彼女の姿勢に胸がキュン。

あまりに純粋な彼女達

最強の萌えゲーといっても過言でないかもしれない。それくらいに初めてプレイした時には心揺さぶられた。あまりにも純粋で健気な彼女達の心……なんとも言えない気持ちになってしまう。その中でもとりわけ輝いて見えたのが、小生意気で男っぽい性格の田中ともみちゃん。幼馴染の彼女の心に秘められたピュアな気持ちには、こみ上げてくる感情を押さえきれず、ゴロゴロと転がってしまったものだ。各々のキャラクターはどれも癖があるが、主人公を一途に思う心に泣かされた。(ゆ)

メーカー PIL　ジャンル AVG　発売日 1996年4月

堕落の国のアンジー

変態なソフトの頂点です。

イケイケお姉さんのアンジーと、眼鏡っ子のルビーは対照的なキャラだ。

普通には戻れない

不思議議の国のアリスをベースにした超が付くような変態世界で開発されちゃう女の子二人組の涙と笑いなくしては語れないAVG。

ちょっとイケイケのアンジーより眼鏡っ子でウブなルビーの方が見ていて面白いです。「そうかこれはそういう使い方をするものだったのか」と何回思ったことか。正しい又は正しくない道具の使い方が分かる調教プレイのオンパレード。こんな世界にいたらもう普通の女の子には戻れないだろうなあ。実生活で応用する人がいそうで怖い実用的なソフト。(ご)

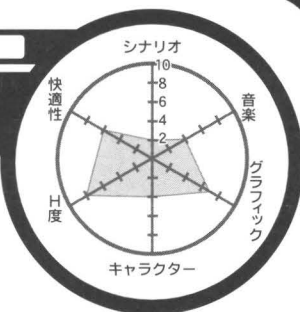
メーカー スタジオメビウス　ジャンル AVG　発売日 1996年4月

悪夢 ～青い果実の散花～

泣け！ 喚け！ そして……終わりだ

抜きゲーの最高峰
お嬢様バスをジャック
楽しい旅行をぶち壊せ

　一説によると業界の基準を遙かに越えて売れたそうだ。それもこれも単純極まりない「抜きゲー」というコンセプトが、かなり徹底されていたことによる。すぐヤレる、つーかヤリまくるだけのゲーム。「痛い、痛い！」と泣きわめく処女を三回ばかり犯して、後は肉人形一丁あがり！　素晴らしきお手軽さ。AVの代替品。走り屋で鳴らすダチの兄貴部屋で『悪夢』を見つけた時は死ぬほど笑い転げたものだ。（そりゃー売れますわ）たぶん制作者の狙い通りだから、企画書には「大変よくできました」スタンプを押してあげねばなるまい。やれやれ。（以下フォロー）まあ、休息抜きで凌辱三昧してると厄介な持病が時限装置のように発動して主人公殿がおっ死んだり、「実は引率教師の悪夢なのじゃ！」っつー夢オチで良心の呵責に配慮したり、いろいろ頑張っとったんですよ。てなわけで「コマンド総当たりがウゼー」と文句たれるよりも自家発電にいそしむのが正しい態度なんだ。とはいえ一日五回までが目安だと？　まったく余計なお世話だ。安心してくれ。俺にはそんなに出来ないから。（相）

財閥令嬢も虚ろな人形の目をしながらあれほど嫌悪した男性器を舐める。

ストライプのパンティと、ボンボンのついたソックスが倒錯心を擽るぜー。

メーカー アリスソフト　ジャンル RPG　発売日 1996年6月

学園KING ―日出彦 学校をつくる―

周りの迷惑顧みず天津神日出彦、学園統一に乗り出す！

学園キング
個性的なキャラや物
語に酔いしれろ！

　大金持ちにして世間知らず。だけどその裏付けが後押しして、目的のためには手段を選ばぬ、引くことを知らない無敵（主に精神的に）の御曹司・天津神日出彦が、5つの学校がひしめく人工島に、全ての学園統一を目指して乗りこんで来た！

　ゲームシステムはRPGで、大胆かつ狡猾で冷淡な手口で順に各学園を統一していくのだが、その中でも際立った特徴のひとつとして、ドタバタなストーリーを構成するキャラクター達の存在が上げられるだろう。中でも特に素晴らしいのが執事の小林。レベルは優に255を超え、常識を無視したこの島にあってさえ、ほとんどのコトに精通するほどの博識を誇るクセに、役どころはあくまで日出彦のサポートに徹している辺りがニクイ。

　他の脇役達も個性的な者が多いが、チョイ役や存在に意味があるのかすら疑ってしまうような面々までそうなのだから、彼らが織り成す物語が単調になるワケがない。

　破天荒で無茶なストーリーが際限なく続いて、いつのまにか終わってるような作品でした。（鋼）

初めて自分の頬をぶった相手、小夜子に惚れてその場でゲット！（力ずく）

男子校のヤツらをおびき寄せるために、味方の女性陣で罠を張るのだ。

メーカー	戯画	ジャンル	RPG	発売日	1996年4月

ハーレムブレイド

進むべき道はひとつではないのだ。

一押し女性キャラルッシェ。
やはり乳がでかい!!

巨乳キャラが多いぞ!!

カインとアベル、行方不明になった幼なじみを先を争いながら探す兄弟とありがちなような話だけどこれはあくまでもカモフラージュ。実際は時間や人との出会いや道、そしてストーリーが決まるかなり斬新なRPGでしたね。出てくる女性キャラは魅力的なのばかり、それもほとんどが巨乳なのはうれしい限り(笑)。ただ、時間にシビアすぎたのが唯一の難点だったかな。すべてがヒロインになりえるゲームだけど幼なじみショコラの時間を超えたストーリーは間違いなく感動モノ。(秋)

メーカー	アイル	ジャンル	AVG	発売日	1996年4月

脅迫

来る日も来る日も不幸…

明日香と妹「未来」との4P。みもふたも無いです(笑)

幸せを見るほうが難しい

と、上に書いたとおり「幸せ」を見るほうが非常に難しかった。なぜなら95%ぐらいが「不幸」しかないからだ。タイトルのとおり、主人公の明日香は自慰の写真をネタに脅かされるわけだけど、これがまた友人・家族を巻き込んで凌辱の嵐に!! しかも1人1人がやられるというよりは、どういうわけか3P・4P、へたすればそれ以上とかなり濃い。特に、家族を巻き込んでのストーリーはすさまじく、妹+母親+男2人の4Pは圧巻。はっきり言って、実用度はかなり高いだろう。(秋)

メーカー	きゅろっと	ジャンル	AVG	発売日	1996年5月

oh! きつねさま♥

写乱は色褪せない永遠のアイドル

夏の物語では、写乱はナンパ野郎どもに犯られちゃう……可哀想だけど、萌える!

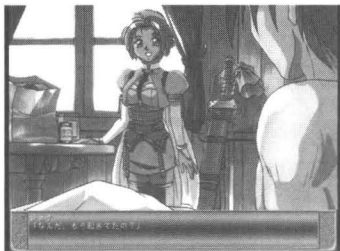
エッチな神様ここにあり

このゲームは、可愛い3級きつね神、写乱と一緒に生活する物語。3月から12月まで、月ごとに別れた10章構成になっている。春に出会い、夏には海、秋には運動会、そして冬には別れ……ただ1人のヒロインである写乱と一緒に暮らす日々が、プレイヤーの心に彼女の存在を大切なものとして印象付けて行く。

ちなみにこの作品を語る際、原画家の故きゃろらいん☆ようこ先生のことを忘れるわけにはいかない。彼女の遺作はこの作品のコミックス版だ。(昇)

メーカー ZONE ジャンル RPG 発売日 1996年7月

妖女乱舞 ～汚された聖域～

迷宮に野外に王女を求め大迷い！

色々とお世話になるジェナ。いや、色んな意味で。

方向音痴には辛いぞっ

幼馴染みの五人の姫との約束を果たすために、追放された大地に帰ってきた主人公。しかし、そのわりには可愛い女の子を連れて（というよりついてきている）、好き放題だし……それじゃ、王女様たちも怒って襲いかかってくるわなぁ（ほんとは違うけど）。でも、助けた王女の中で、一番のお気に入りは地のノーティ。丸顔で活発そうに見えるけど、大人しくて、人見知りの激しい女の子。そのわりにメンバーの中で怪力。このギャップがいいっす。でも、彼女に会うために、ダンジョン迷うのは勘弁です。（亮）

メーカー アグミックス ジャンル RPG 発売日 1996年7月

ガーディアン・リコール ～守護獣召喚～

人気漫画家デザインの本格SRPG

天ちゃんの尻尾が…。

スタート時に、蘭宮涼デザインキャラが活躍する「天の章」と龍炎狼牙デザインキャラが活躍する「地の章」の2通りからシナリオを選択。謎の組織を倒すという王道のシナリオがなかなかグッド。各美少女キャラの守護獣のネーミングセンスがとてもよい。「天の章」のヒロイン美由紀は天ちゃんだし、「地の章」の裕子にいたってはポチだ。ゲーム自体は、戦闘の合間にあるムービーシーンや、守護獣のシステムなど非常にいいが、プレイしていて多少リズムが悪いと感じる人もいるかも？（な）

地の章開始直後。始めての戦闘が控えているが、ちょっと面倒。

メーカー Silky'S ジャンル AVG 発売日 1996年8月

ビ・ヨンド ～黒大将に見られてる～

豪華16色！ とはコレいかに？

エッチはあるが、そんなに濃くはない。キャラはみんな可愛いぞ

気が付いたら『魔王』

シルキーズブランドの最高傑作と誉れ高きタイトル。計らずも世界を滅ぼす『魔王』として復活してしまった主人公と、彼を追う婦警エヴァさんの（他にも居るけど）笑いと涙の物語。濃ゆいギャグゲーであり、同時に落涙必至の感動ゲーだ。……コレをエッチゲーと呼ぶのは俺的不許可。とにかく笑わせることに力を注いだ作品で、PC98版のパッケージはとにかくユニークなイメージだ。2000年7月にはエルフからリメイク版が発売されたので、何も言わずに買え！（大）

※画面はWin版のものです

メーカー Abogado Powers ジャンル AVG 発売日 1996年6月

Esの方程式

欲望の方程式に解答はない

11年前・3年前・現在 交錯する三つの事件 涼崎、がんばります!

涼崎&草薙コンビが活躍するオカルトミステリーの続編。とにかく圧倒的な情報量を誇り、18禁ゲームの中ではかなり異彩を放っていたことが印象深い。クトゥルー神話

希ちゃんとエッチ、飛び散った様子。それにしても草薙先生は奥手ですなー

も精神分析も知らなくて単純にサスペンス性だけで楽しんだ人も多いと思うけど、これだけ引用が多岐に渡ると「衒学性が鼻について…」といった感想が出るのも頷ける。僕は嫌いじゃないけどね。

またシナリオ部分ばかりに目が行きがちだけど、テキストの見せ方に凝ってみたり演出面も優れている。とりわけ明滅する遮断機と後に続く惨劇を描いた導入部には正直言って痺れた。スタッフ紹介もセンス良いし。これくらいテンションの高い演出がもっとたくさん見れて良いはずなのに、稀にしかお目にかかれないのは実に残念なことだよ。

ところで「波動関数が発散する」って普段の会話で使ったことがある人はいるだろうか。なんかネタ的に使った気がしたんだ。あちら側の世界に行きっ放しの方を揶揄して「波動がー!」みたいに。でも「電波出てる」と蔑まれた僕に言う資格があったかは謎だ。(相)

超能力探偵(歩&操姉妹)VS並能力探偵(涼崎聡)の最終ラウンド——ッ!

メーカー D.O. ジャンル SLG 発売日 1996年10月

虜

“愛”とか“やさしさ”だけじゃない!

美少女たちとの熱い魂と魂のせめぎ合いが今、始まる……。

鬼畜系はまるでダメ。そんな筆者が唯一、ハマりにハマりこんだ調教ゲームの秀作。それがこの「虜」です。少女を拉致監禁し、徹底的に性的調教を施す……犯罪行為

うなる鞭や少女の悲鳴が、あなたの中の“鬼”を目覚めさせるかも……。

そのものを題材にした、マスコミのヤリ玉に挙げられそうな内容ですが、そんな表面的な部分だけに注目していては、本作の恐るべき魅力に気付くことはできません。その魅力とは少女たちとプレーヤーの、魂のせめぎ合いとでも言うべき、凄まじいばかりの闘争なのです。

肉体を無惨に蹂躙されながらも、精神崩壊ギリギリの瀬戸際で、必死に抵抗を試みる少女たち……そんな彼女たちを身も心も屈服させようと、恐怖と苦痛と快楽を思う存分駆使するプレーヤー……狂気の狭間で繰り返される駆け引きは、あなたの心を、暗くて暖かいよどんだ淵に引き込みます。ただ単に、痛さや異常さだけを見せつけたり、欲情を煽るだけの薄っぺらなゲームに飽きたら、ぜひとも「虜」で遊んでみて下さい。面白さは保証します。ただし、あなたの“心”や“魂”が壊れてしまっても、筆者は責任を負いかねますけど……ね。(L)

アニメをふんだんに使用し、エッチシーンは興奮度120%の出来です。

メーカー TETRATECH　ジャンル AVG　発売日 1996年12月

教育実習女子校生マニアックス

女の園は今日も今日とて花咲かり？

アダルトゲーム界初! フィギュアつきのマニアックパッケージ

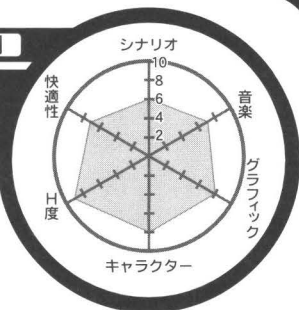
店頭でこのパッケージを見たとき、思わず目を疑ったものだ。

26×19.5×8cmというジャンボサイズの箱は、フロッピー5枚組というゲーム内容にそぐわぬ堂々たる風格。ゲームに登場する女の子をフィギュアにして付録してしまったというから驚くというか呆れるというか。よほどその筋のツワモノが企画に携わったと見える。

オナニーマニアのめぐみちゃん。見られてないとイケなくなっちゃって……

で、この鬼面人を驚かすパッケージが単なるコケオドシに留まらず、ゲーム内容も充実の1本。

システムは単純至極なアドベンチャーなのだが、濡れ場の描写が濃い。オナニーから露出症、レズから3Pと、キョウビの女子校生はここまで乱れきっているのかと心配になるくらいの学園風景である。

もっとも、ストーリーはあっけらかんと大らかなもの。逆に日常風景の描写にほとんどシナリオが割かれていないので、本当にHシーンだけが存在意義のゲームとなっていた。

卓球部の特訓と称しレズにおぼれる2人を、教師として更正させねば!

ま、要するに、フィギュアもゲームも男の煩悩を凝縮して記号化したものにすぎないってこと?(m)

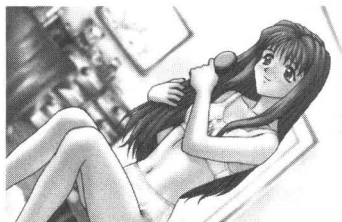
メーカー Libido　ジャンル AVG　発売日 1996年12月

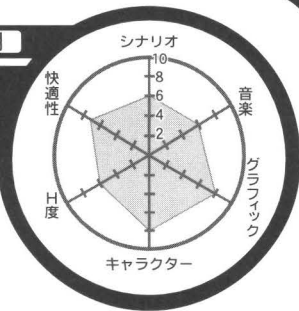
シナリオ　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性　10 8 6 4 2

放課後恋愛クラブ ～恋のエチュード～

恋愛を楽しみつつ、Hをするのだっ

十二人の女の子達の恋模様を堪能をしよう

気軽に恋愛できるクラブ、それが恋愛クラブ。……なんだか、いかがわしいなぁ。風俗のお店みたいだぞ、という無粋なツッコミは置いといて、舞台となるファミレスへ。

早苗とツーショット。この単語も死語になりつつあるなぁ。

最初はメンバーも少なく、活動もぼちぼち。まぁ、最初の頃は様子見と女の子の物色がメイン。もちろん、女の子と仲良くするのは忘れない。ひとまず、ヒロイン（だよなぁ）の早苗とほんわかムードの雛子にアプローチ。ななせはうるさそうなので、パス。しかも、ほったらかしても、なんにも言ってこない。なんだよ、俺にラブラブじゃないのか？ ちょっぴり残念な俺は、しばらく様子を見てると、杏奈が登場。元気で大人に憧れている、可愛い女の子。ひとまず、この娘と付き合ってみるかと、アプローチ開始。しかし、この娘は最初は生意気。まぁ、中学二年で近所に操みたいなお姉さんがいれば、こんな感じになっちゃうのか？　まずは彼女の事を大人のように扱いつつも、彼女のわがままに付き合う。だけど、少しづつ恋愛に目覚めていく彼女には、しまいには愛おしさを感じました。うーん、これが恋愛倶楽部の真の意味だったのか、と思う俺でした。（亮）

杏奈と念願のH。狂おしく抱く主人公と杏奈。

PC9801の時代

どうも、このコラムを担当させてもらう秋葉光太です。今はあまり「PC98」を知らない人がいるのでどういうものだったかと簡単に書いたコラムとなっています。

さて、今では DOS/Vといわれる方が中心となっていますが、当時では国民機と名前がつくぐらい「PC98」がメジャーでした。自作 PC等というのは今でこそメジャーになりましたが、PC98全盛期はどちらかというと自作ではなく、企業レベルでのカスタマイズPCとしての色が強かったのです。気になる「PC9801」スペックとしては CPUは V30か i286、FDDが 2機、音源は搭載されていないか良くて「26音源」というもので、グラフィックは 16色が使えるぐらいのマシンです。そう、気になるのは「なんで HDD がないの? どうやってインストールするの?」と思うかも知れませんが、当時は HDD なんてものは超高級品で 20~50メガぐらいで10万円なんてのもざらではなかったのです。起動方法はゲームのディスクを FDD に入れるだけ。

そう、いまや遅い以外の何者でもないものでゲームをやっていたのです。よってゲームも全体的に絵よりエロでした(笑)。次の時代に入り、HDDとCD-ROMドライブが PC に付くようになっていきます。このことからマルチメディア時代といわれるようになり PC98も「PC9821」新シリーズがでます。CPUも i486に変わり、グラフィックも 256色が使えるようになりました。音源も「86音源」と音数を増やしたものに変わります。このころから多数の美少女ゲームが登場します。ただ色数が増えたことにより、256色のソフトが増えたと思いきや、ごく一部の会社が行っただけで、大半は16色のままでした。ソフトの進化などにより、16色でもうまく使うことにより多数の色があるように見せる等、ゲーム会社の技術の向上が見えた時期でもあり特に HDDの一般化は大きく、これに伴い大容量のソフトもインストールにより快適に遊べたり、CPUパワー向上により今までできなかった表現ができる様にもなりました。

しかし最近の人では当たり前の「CD-ROM」供給に関しては、当時一般化したとはいえ旧式マシンには付かない、高すぎるなどの難点もありまったくといっていいほど普及しませんでした。そして、次に WINDOWS 時代がやってきます。新たな OSという事で「WINDOWS95」が登場します。今までの主流は文字で命令コマンドを出す「MS-DOS」でしたが、この OSは当時 MACがすでに主流としていたアイコンをクリックしたり、グラフィック的に操作する「GUI機能」を搭載していました。ニュースでもかなり騒がれていたので、PC を持っていなかった人でも記憶にあるでしょう。「使いやすい・簡単」の触れ込みで急激に広まりましたが…なんといってもこのOS「処理が重い」のです。当時の主流 CPU ではどうにか動く程度、そしてメモリーが大量に必要との事でした。このころからメモリーという言葉が主流となったのです。今では「必要メモリー64M 以上」と平気で言ってますが、PC98の DOS時代では「640K(1M以下)」であのクオリティーが動いてたことを考えると脱帽するばかりです。結局、WIN95が重いということでPC98での美少女 DOSゲームは滅びず長く続く結果をもたらしました。

その後、今でもおなじみの「Pentium (ペンティアム)」が登場します。WIN95 における処理も上がり、徐々に WIN95での機能を生かした美少女ゲームが増えていきます。使える色数がはるかに多い(1677万色から使える)という事が大きく、絵を命とする美少女ゲームとしては好材料。他にもGUI機能により、DOSの様に複雑な命令をしなくても簡単にゲームを動かせるようになったのが大きかったのです。

WIN95におけるPCはとにかく部品を性能の良いものに載せ変えれば、さらに快適になる事が、逆にPC98を追い詰めることになりました。そう、PC98は元々家庭向けに作っているために余計にいじれないようになっていたのです。それが仇となり、独自の規格のせいで部品が合わない等、いわゆる「使えないマシン」となってしまったのです。お得意であった DOSも、そのころではすでにパーツも進化しており DOS の方がそれを扱いきれず廃れていきました。そして、PC98も「PC98-NX」と新しいラインに変わりDOS/V規格を軸としたラインに変わりました。よってPC98とPC98NXとはほとんど別物になります。(NXでは PC98 DOSゲームは出来ない)。

この様なPC98の歴史を経て、今の美少女ゲームがあるといっても過言ではありません。今ではPC98本体もソフトも手に入れるには中古でしか方法はありません。それでも、やってみる価値はあるのでこの本を見ながら、プレイしてみるのも一興だと思います。

text=秋葉光太

美少女ゲームはこうして作られる

日夜、読者諸氏の熱い心を満たしてやまない美少女ゲームの数々……年間数百タイトル発売されるこれらの作品は、どのようにして作られているのだろうか?

1. 企画

一般に企画というと、新しい計画だとかアイデアを立案することを言うが、ゲーム業界ではゲームデザインやシナリオなど、ゲームの骨子となる部分の仕事を慣習的に企画と呼んでいる。「企画屋」といえば通常はゲームデザイナーのことと考えていい。

まず、企画会議でどんなゲームにするか決まったら、それに準じたシステムの設計にかかる。

アドベンチャーならストーリーの分岐やパラメータ・フラグ設定、RPGならマップの設計や戦闘シーンのデザイン、自キャラ敵キャラのパラメータ設定や成長難易度曲線作成……さらにそれらを司る画面構成やシナリオスクリプトの作成など、やらなければならないことは山ほどある。

多くのメーカーでは、ゲームデザイナーがシナリオライティングも手がけている。外部のシナリオライターを呼ぶこともあるが、ドラマやアニメのシナリオライターではゲームのシナリオは書けないのが普通だ。分岐やドラマ進行のリズムが独特であるゲームのシナリオライターは、ほとんどゲームデザイナーと同じスキルを要求されるからである。

さらにゲームデザイナーは、グラフィックデザイナーとプログラマーの橋渡しやすり合わせ、苦情処理やケンカの仲裁なども背負わされる。ゲームの企画といえば聞こえはいいが、たいていは他の人員からこぼれた作業が押し寄せる雑務処理や交通整理のパートだったりするのである。

それでも、「このゲームは自分でデザインした」と胸をはって言える重要なパートなのは確かであり、いまだに青少年がなりたい職業のナンバー1だったりもする。

2. グラフィック

グラフィックといえば、美少女ゲームの根幹を成すポジションである。

昨今のゲームでは、美少女グラフィックも最低百枚は用意される。ビッグタイトルともなると数百枚は必要だ。この甚大な数のグラフィックをひとりで描くのは、はっきりいって物理的に不可能である。当然、アニメ制作のような分業制が必要になってくる。

まずキャラクターデザインだ。

これは、美少女コミックなどの人気マンガ家を起用することもあるが、多くの場合は専門のキャラクターデザイナーが手がける。世の中には、美少女キャラデザ専門の絵描きというものがいるのだ。かわいい女の子を描くことに命を賭けている猛者たちである。

次に原画。

企画の注文に合わせて、実際にエッチな絵を紙に描いていく作業である。キャラデザイナーがそのまま手がける場合もある。

多くのゲームにおいては、エッチシーンのように固定された構図でフル画面に表示される「一枚絵」と、ゲームシーンやアドベンチャー画面で背景と人物を別々に組み合わせて表示する「立ちキャラ絵」が必要になる。エッチシーン描写用の一枚絵に比べ、一般に立ちキャラ絵は仕事の扱いとしては軽いが、ストーリーやキャラの表情を見せる重要な素材である。

原画の次は彩色である。

たいていの原画は紙に黒線(鉛筆が多い)で描かれているので、これをスキャナで取りこみ、コンピュータ上で着彩していく。

現在の Windowsマシンでは、ちょっと前までは256色どまりだったが、現在ではすでに1600万色のフルカラーが標準となっている。美少女ゲームもこの流れに乗り、美麗で萌え萌えなグラフィックが大量に生産されるようになった。色数制限がない分フルカラーの方が描くのははるかに楽なので、生産性も向上したのである。

ところで、最近新たな流れとして注目されているのが 3Dグラフィックである。

長年培われたアニメ絵・ドット絵手法を、発想の根本から変えなければならないため、手がけるメーカーはまだまだ少ないが,3Dデザインソフトも安価で使いやすいものが増えてきた。折りからのフィギュアブームもあり、ポリゴンでグッとくる美少女を表現できる若き天才デザイナーたちが台頭してくれば、この業界にも新たな潮流として定着するかもしれない。

3. サウンド

ちょっと前までは、サウンドは美少女ゲームの中でもいちばん面白みのないパートであった。シナリオやグラフィックが思う存分煩悩を炸裂させ、女の子の痴態を描きまくっていた横で、パソコンの貧弱な FM音源相手にピコピコ音楽をプログラミングしていたのだから……

しかし、媒体が CD-ROMになり、サンプリング音源が普及し、

美少女ゲームはこうして作られる

Windowsがマルチメディア OSとして洗練されてくると、美少女ゲーム界でがぜんサウンドが注目を集めることとなる。

そう、キャラクターのボイス化だ。

もっとも、ボイス入りゲームも当初はかなりお寒い内容が多かった。なにせ空想の産物であるグラフィックとちがい、ボイスは生身の女性声優さんが必須。それも普通の演技でなく、あられもない濡れ場を中心に演じなければならない。予算も限られたアダルトゲームに、まっとうな声優さんが簡単に出演してくれようはずもなかったのである。

現在では、アダルトゲームもボイス化されるタイトル数が増え、ひとつの市場として認知してくれる声優プロダクションが出てきた。アダルトゲームに出演することで人気を博するアイドル声優もおり、質・量ともになかなかの充実ぶりを見ている。

ただし、メーカーによっては、ボイスが入るとゲームのリズムが損なわれるという理由で、あえてボイス化を拒みつづけているところもある。確かに、ボイスが入ることでゲームやドラマの没入性に支障をきたすという局面は多い。制作サイドもやみくもにボイス化を進めるのでなく、まだまだ研究開発に血道を上げる必要はある。

CD-ROMに収録できるサウンドデータにはいろんな形式があるが、ボイスデータはその容量を抑える必要から、比較的サンプリングレートも低く(16~22kHz)収録される。人間の声の周波数帯域だけカバーできればいいので、あまり高品質なデータは必要ないのだ。

また、BGMはゲームの他のデータ容量によって、ボイスのようにナマ音でやるか MIDIデータのみにするか決定される。最近のWindowsはソフトウエアMIDI音源が標準で搭載されているので、あたかもナマ音で鳴らしているかのようなMIDIのBGMを楽しむことができる。

いずれにしろ、PCゲームのサウンドがピコピコ音だったのは遠い過去の話だ。現在の美少女ゲームでは、サウンドもハートをゆさぶる強力な武器となっているのである。

4. プログラム

ゲームデザイン、グラフィック、サウンド、いずれも最高のものができたとしよう。しかし、それを生かすも殺すもプログラマー次第なのがゲームの怖いところだ。

プログラムはゲームを形にする作業である。ゲームデザインは単に紙に書かれた設計図であり、グラフィックやサウンドはただのデータでしかない。プログラマーの手によって初めてそれらは紡がれ、命を与えられ、ゲームという最終形態へと昇華させられる。

まあ、美少女ゲームというジャンルは比較的プログラムへの依存度が低い。かわいい女の子が表示されればたいていのプレーヤーはそれで満足してしまうので、あまり凝ったソフトウエア処理は要求されないのも事実だ。

しかし、画面のフェードイン・アウトや目パチクチパクのアニメーションひとつとっても、プログラムが繊細な気配りをしているかどうかは、如実にプレーヤーに伝わる。それらが積もり積もって、最終的にプレーヤーがゲームをコンプリートしたときの満足感に大きな差となって現れてくる。

PCでは、はるか以前から Cというプログラム言語が標準となっている。Windowsではさらに環境が整備され、豊富な関数ライブラリを組み合わせるだけで簡単なプログラムなら完成してしまう。しかし、ちょっと古いコンシュマー機では未だに機械語レベルのプログラム技術が必要とされる。そういう草の根な現場からたたき上げたプログラマーの仕事ぶりは、やはりひと味ちがうものがあるだろう。

プログラムは地道な作業である。ハタから見ていると、日がな一日ディスプレイに向かってキーボードをカタカタやっているだけだ。健康にもいいわけない。

しかし実際には、彼らこそ本当にゲームを「作っている」と言える最後のパートであり、仕事の内容もアーティストと呼ぶにふさわしい職能集団なのである。

text=m-a

ノベルゲームの未来が見たい?

ノベルゲームとは、元来チュンソフトが開発したアドベンチャーゲームの発展型を意味する。これを美少女ゲームの世界に導入したのが、リーフビジュアルノベル三部作である。96年に『雫』を発売して以降、同三部作のヒットでリーフというブランドは瞬く間に業界を席巻した。それと同時にノベルゲーム(もしくはノベル系ゲーム)もジャンルとして確立していく。昨年はあのエルフも『Refrain Blue』を発表した。私が知る限りで、これらは実に大きな変化だった。美少女ゲームの歴史、それも後期−現在までのパラダイムを決定づけた要素としてノベルゲームはある。

たしかにリーフビジュアルノベル三部作以前にも、良いシナリオ・綺麗なグラフィック・雰囲気のある音楽を誇るゲームはいくつか存在した。これに異論はない。だがパラダイムを変えたのは個別の要素にはない。では何が決定的に違うのか。それはノベルゲームが「限りなくゲームから遠いゲーム」だからである。いっけん単純にしか見えない選択肢とシナリオ分岐だけで構成されたゲームシステム。プレイヤー自身の意志が反映される「自由度」は選択肢に限られ、ないに等しい。

これを研ぎ澄まされたゲームの形式化だと、修辞的に述べても嘘ではない。ある種のゲームにおいてプレイヤーが求めていたものは、結局のところ感情移入がもたらす主人公=プレイヤー状態での物語経験以外なにものでもなかったのだ。それは少なくとも一種の諦念だろう。これまでしかけられてきた多くのゲーム性が――好感度上げでもコマンド総当たりでもよい――フラグを立てる為の作業、ストーリーを進める為のパズルだと言っているのだから。

仮にこの諦念を覆すならば、パズル要素とストーリー内容のあいだに完璧なまでの関係が巧まれねばならない(たとえば『YU-NO』・『雛鳥の囀』)だが大抵、失敗する。『こみっくパーティー』で同人制作がルーティンに堕した記憶を思い起こすがよい。また、人間関係が複雑になればなるほどに、こうしたパズル要素=攻略が困難となっていった『同級生』的作品では、ゲーム性はやはり障害でしかなかった。

さて、話をノベルゲームに戻そう。「限りなくゲームから遠いゲーム」とは「ゲームならざるゲーム」と呼んでもよい。が「これはゲームとは呼べない」と言い換えるつもりはない。同様の批判は間違っている。『アトラク=ナクア』をプレイしたとき私はそのことを確信した。『アトラク』はノベルゲームとしては例外的に三人称描写を採用しているが、この選択は一人称語り(僕or私)への積極的な感情移入で物語を経験させる仕組みからは遠い。とはいえ単に読める。一編の小説以上の何かとして。このことが何を意味するか。私の考えはこうだ。ノベルゲームはメディア的にゲームなのである。単純にコンピュータを使った遊戯でなく、絵画・文章・写真・映画・音楽など従来のあらゆる表現形式一切を、バイナリーデータに変えてコンピュータ上に統合、再現し、かつそこにプレイヤーが介入することが出来る、最先端のメディア。むろん以上は可能性かもしれない。だが『アトラク』の自由かつタイミングよく動く文章・画面効果には、こうした可能性の芽を感じることができた。

またノベルゲームが小説以上の何かである理由。それはノベルゲームの核でもある、マルチシナリオに求められるだろう。たとえば『雫』の瑠璃子シナリオの場合だと、ハッピーエンドでは瑠璃子との幸せな日常が開ける。そこで狂気は癒される。しかしトゥルーエンドでは、兄妹で病室に眠る瑠璃子をただ見つめることしか出来ない。僕=裕介からは他者にあたる月島拓也の存在が、このとき名状しがたい"力"でシナリオ全体を拘束する。僕−瑠璃子の物語である『雫』が、同時に拓也−瑠璃子の物語でもある事実を知ること。そのとき狂気は、あるいは癒されないかもしれない。

ともあれ、ノベルゲームとはコマンド(選択肢)とマルチシナリオ(分岐)をストーリー内容に折りこみつつ、プレイヤーの物語経験に特化したゲームだと整理されたわけだが、最後に未来の話を。個人的な期待を述べるなら、『To Heart』が描いた「日常の楽園」それ自体に特化したゲームをやってみたいと、変なことを考えている。つまりキャラごとの恋愛的エンディングすら残っていない、会話ばかりがテンポよく交わされ、日常的シナリオがいくつも分岐している世界のゲームを。参考例をあげれば『あずまんが大王』をゲーム化するようなものだが、それをノベルゲームと呼ぶかどうかはいささか謎だ。

text=相沢 恵

1997-2000
美少女ゲーム全盛期

the golden age.

CD-ROMの普及により、
640MBという膨大なデータ量を簡単に発売できることになった。
だが、それまでフロッピーディスクの容量を気にしながら作成していたのが、
いきなり640MBをフルに活用することは困難である。
この膨大なデータは、まずCD-ROMを音源する方法で活用され、
これによってBGMが一気に向上した。
その次は画像。
1677万色の表現も可能なWindowsマシン、画像1枚あたりのデータは増えたが
PC98時代後期の256色と比べ画質が大きく向上した。
さらに音源ボードの性能アップは音声の再生も可能にした。
多量の音声データも丸ごとCD-ROMが飲み込んだ。
「雫（Leaf）」の発売がきっかけとなって、
アドベンチャーの発展型といえる「ビジュアルノベル」が出現した。
選択肢によってプレイヤーにリアリティを感じさせようとするアドベンチャーと違い、
ビジュアルノベルはプレイヤーを客観として隔離する。
だがプレイすること自体が主観的作業でもある。
自分の主観と客観が、シナリオで
都合良く入れ替えられるのがビジュアルノベルの魅力だ。
プレイヤーの口コミがインターネットを通じて拡大、
当初は日の目を浴びなかったゲームが再評価されるようになった。
この例が「One 輝く季節に（Tactics）」である。
美少女ゲームがメディアミックスの核になる「To Heart（Leaf）」現象も起きた。
昔は日陰者だった美少女ゲームが、ついにメディアの表舞台に立った瞬間であった。

1997-2000 全盛期

美少女ゲーム全盛期 the golden age.

発売日	タイトル	(メーカー名)
1997年1月	クローンドール課外授業ベストコレクション	スペースプロジェクト/グリーンバニー
1997年1月	私	PEARL SOFT/エクセレンツ
1997年1月	メモリーズリフレイン	ぷち
1997年1月	猟奇の檻 第2章	日本PLANTECH
1997年1月	FILE	May-Be SOFT
1997年1月	女郎蜘蛛 〜呪縛の牝奴隷達〜	PIL
1997年1月	めがきゅーとVol.1(色数向上委員会アグライア別冊)	アーカムプロダクツ
1997年1月	真説神谷右京 象牙の塔	アルテシア
1997年1月	VIPER-CTR 〜あすか〜	ソニア
1997年1月	X-GIRL	レッドゾーン
1997年1月	Cherry Jam〜彼女が裸に着替えたら〜	Jam
1997年1月	デジキャラファン	Lyceen/メディアカイト
1997年1月	きゃんきゃんバニーリミテッド5	カクテル・ソフト
1997年1月	みっくすキャンディ2	カクテルソフト
1997年1月	ルーキーズ	海月製作所
1997年2月	チェリーマドレット	Ucom
1997年2月	Let's!パイレーツ とらぶる・ばかんす	Zyx
1997年2月	聖翼学園seraphita	スペースプロジェクト
1997年2月	エクドラード 〜鏡の中の王国〜	BLACK PACKAGE
1997年2月	男(ヤツ)の名はダイヤモンド	Piston Soft/エクセレンツ
1997年2月	魔界	イリュージョン
1997年2月	花の記憶 第二章	フォスター
1997年2月	淫DAYS〜いんでぃーず〜	ルナーソフト
1997年2月	真奈美	レッドゾーン
1997年2月	SILENT CHASER狩神	Bunny Pro.
1997年2月	SILENT CHASER	Bunny Pro
1997年2月	黄昏の境界	ティアラ
1997年2月	歪み	May-Be Soft TRUSE
1997年2月	人間昆虫・覗き	POISON BREATH
1997年2月	M HARD	r.
1997年2月	TAXI幻夢譚	Sorcier
1997年2月	僕は圭一 〜女雀士の悪戯〜	セグエラボラトリー
1997年3月	なお	BELL-DA
1997年3月	官能教習 sensual Training	TETRATECH
1997年3月	ハーレムブレイド Perfect Collection	戯画
1997年3月	あやかし忍伝くの一番	翔泳社
1997年3月	天使たちの微笑み	JAST
1997年3月	瑠璃色の雪〜るりいろのゆき〜	AIL
1997年3月	STARS	Aypio(アーヴォリオ)
1997年3月	Hi・To・Mi〜瞳〜	Guilty
1997年3月	デスクトップのメイドさん第1巻メイファン	HEXA soft
1997年3月	Melody 〜恋のメッセンジャーガール〜	Melody
1997年3月	Melody〜恋のメッセンジャーガール〜	Melody
1997年3月	PilcaSEX	PIL
1997年3月	Ucom CGセレクションVol.1	U・com
1997年3月	Ucom CGセレクションVol.1	Ucom
1997年3月	Diva X UltraVixen	ピクシーズ
1997年3月	拘束 淫欄授業パンドラBOX	ペルシャソフト
1997年3月	ひょ〜い天国	マイアミソフト
1997年3月	加奈子	レッドゾーン
1997年3月	アイドル麻雀 ファイナルロマンスR	ビデオシステム
1997年3月	恋のアンサンブル -放課後恋愛クラブ オプショナルCD-ROM-	Libido
1997年3月	ぱ☆じゃまJam Hairs	Jam
1997年3月	アラベスク	フェアリーテール
1997年3月	リバース	Grolia
1997年3月	お嬢様を狙え!! Get Lady!!	ScooP
1997年3月	雛鳥の囀	STUDiO B-ROOM
1997年3月	悪夢95 〜青い果実の散花〜	スタジオメビウス
1997年4月	いけないかつみ先生 患者さんおいたはだめよん	アリスソフト
1997年4月	さよならの向こう側	Foster
1997年4月	ランスIV	アリスソフト
1997年4月	精神的外傷 〜トラウマ〜	にくきゅう
1997年4月	ID(アイディ)	ピンキィソフト
1997年4月	しゃぶり姫 〜陰の章〜	Mink
1997年4月	みさとちゃんの夢日記	Active
1997年4月	ルームメイト	BELL-DA
1997年4月	デスクトップのメイドさん 第1巻メイファン	HEXA soft
1997年4月	カナン 〜約束の地〜	フォア・ナイン
1997年4月	みあ	BELL-DA
1997年4月	メイド物語	C's ware Blitz!

発売日	タイトル	(メーカー名)
1997年4月	かおりクライマックス	h.m.p.(芳友メディアプロデュース)
1997年4月	マジカル ディープ☆ワン	Vanilla
1997年4月	学園性白書	Vision
1997年4月	うきうきアイランド	フェアリーダスト
1997年4月	エクドラード 〜鏡の中の王国〜	BLACK PACKAGE
1997年4月	天使の眸 〜Sapphire Eye〜	Accept
1997年4月	ときめいて誘惑	Candy Soft
1997年4月	無人島物語R	KSS
1997年4月	ZEST to fantasy	r.
1997年4月	狂拳伝説クレイジーナックル	Zyx
1997年4月	探偵・苫米地研介 普通はこうだぜ!	アルテシア
1997年4月	晴れのちときどき胸さわぎ	カクテルソフト
1997年4月	あっとホーム	ミスティ
1997年5月	特選! 美少女ゲームセレクション SEEK PILcaSEX	B.M.P.
1997年5月	寿	C's ware
1997年5月	ちよみちゃん for Me 〜家庭教師性教育編〜	U・Me SOFT
1997年5月	アイスクリーム	h.m.p.(芳友メディアプロデュース)
1997年5月	淫欲の迷宮	MOTION
1997年5月	めがきゅーとVol.2	アーカムプロダクツ
1997年5月	To Heart	Leaf
1997年5月	クエント 〜忘れ得ぬ日々に〜	M'(エムズ)/エクセレンツ
1997年5月	脳力者May-Be Soft	TRUSE
1997年5月	淫心魅娘	T2
1997年5月	性鬼 〜凌辱の仮面〜	アウトロー
1997年5月	クエント〜忘れ得ぬ日々に〜	エムズ
1997年5月	復讐	クラウド
1997年5月	VIPERイラストレーションズ1〜5	ソニア
1997年5月	同棲	タクティクス
1997年5月	女卍 水角蛇淫之章	イメージクラブ
1997年5月	Hiすく〜るJam 〜ザ・スクール・プレジデント〜	Jam
1997年5月	週刊フロムH	JAST
1997年5月	妖女乱舞2	ZONE
1997年5月	EVE〜burst error〜(移植・R指定)	C'S WARE
1997年5月	柊坂の旧館 collection	U・Me SOFT
1997年6月	CARD	Ange
1997年6月	奴隷婦(かせいふ) SEXメイド	インターハート
1997年6月	バーバラDon't Stop!	h.m.p.(芳友メディアプロデュース)
1997年6月	文化祭2	U・com
1997年6月	ディアボリックルーン	エムワイケイ
1997年6月	Highschool TerraStory	URAN
1997年6月	放課後マニアクラブ -濃いの欲しいの-	Libido
1997年6月	めぐり逢い	Art Soft
1997年6月	超らぶらぶじゃん	D.O.
1997年6月	V.Rデート☆五月倶楽部2	Desire/エクセレンツ
1997年6月	発情生	Vision
1997年6月	DIABOLIC LUNE	アズロクス/M・K・Y
1997年6月	ステラ DAPHINA作品集	スペースプロジェクト
1997年6月	秘花集 魔北葵作品集	スペースプロジェクト
1997年6月	RE-NO STAYIN'ALIVE	ソフトウェアハウスばせり
1997年6月	亜美〜傷心の天使〜	フェアリーダスト
1997年6月	JINN〜永遠の勇士〜	天津堂
1997年6月	スチームハーツ Perfect Collection	戯画
1997年6月	魔女狩りの夜に	アイル
1997年6月	轢愛(れきあい)95	Blucky
1997年6月	愛が見えはじめたら	C's ware
1997年6月	Funny Honey	J box
1997年6月	竜機伝承2	KSS
1997年6月	FOR WINDOWS95教育実習	TETRATECH
1997年6月	White Diamond	システムソフト
1997年6月	AKIKO HARD	フェアリーテール〜RED-ZONE
1997年7月	特選!美少女ゲームセレクション 〜学園ソドム/堕落の国のANGIE〜	B.M.P.
1997年7月	色数向上委員会アグライアVol.3	アーカムプロダクツ
1997年7月	Graffiti	ぷち
1997年7月	First Step! 「キミに向かって歩いて行けたら・・・」	Bunny Pro.
1997年7月	Queen of Darkside 〜魔の家〜	ハーベスト
1997年7月	続・妖獣戦記 〜砂塵の黙示録〜	D.O.
1997年7月	Rabid Helix	r.
1997年7月	ChaosQueen遼子 STORY#1 二宮美衣編	ScooP
1997年7月	カオスQueen遼子 Story#1 二宮美依編	ScooP
1997年7月	拘束〜淫欄授業〜アクセサリー集	ペルシャソフト

発売日	タイトル	(メーカー名)
1997年7月	拘束～淫爛授業～下巻画廊	ペルシャソフト
1997年7月	拘束～淫爛授業～上巻画廊	ペルシャソフト
1997年7月	花の記憶 第三章	Foster
1997年7月	全国制服美少女グランプリ きせかえふぁっしょんタウン	Lyceen/メディアカイト
1997年7月	Aethyr ～天使の領域～	LOVE-GUN
1997年7月	星のない街 ～少女たちの夜明け～	POISON BREATH
1997年7月	ぷりてぃきゃっと ～リリィとカイルの大冒険～	アクアリウム
1997年7月	For You	BELL-DA
1997年7月	麻雀・教育的指導	Blue Bell
1997年7月	お兄ちゃんへ	Guilty
1997年7月	アエティール ～天使の領域～	LOVE-GUN
1997年7月	や・く・そ・く	May-Be Soft
1997年7月	淫従の堕天使	ディスカバリー
1997年7月	Virtua Call3	フェアリーテール
1997年7月	バーチャコール3	フェアリーテール
1997年7月	ふぁっしょんタウン	リセアン
1997年7月	くすり指の教科書2	Active
1997年7月	みお&みほ	BELL-DA
1997年7月	誓いのESSENCE	BLACK PACKAGE
1997年7月	拘束～淫爛授業～アクセサリ集/上巻画廊/下巻画廊	ペルシャソフト
1997年8月	追跡者-ストーカー-	にくきゅう
1997年8月	48 -図形の恋-	13cm
1997年8月	総務部庶務課	h.m.p.(芳友メディアプロデュース)
1997年8月	唯香ちゃんとのべつまくなし	MOTION
1997年8月	密猟区	ZERO
1997年8月	クローンドール課外授業 My Favorite	スペースプロジェクト
1997年8月	パープルCAT'97	パームツリーSOFT
1997年8月	朱鷺色の末裔	ぱれっと/CD BROS
1997年8月	淫DAYS2	ルナーソフト
1997年8月	淫魔大都市 BEAST CITY	P-MAN
1997年8月	ROSE BLOOD	r.(アアル)
1997年8月	な・い・しょ	Guts!
1997年8月	Highschool TerraStoryコレクション 思い出の旋律	URAN
1997年8月	Highschool TerraStoryコレクション 純愛のサプリメント	URAN
1997年8月	Highschool TerraStoryコレクション 追憶のアルバム	URAN
1997年8月	討魔浄怨:日暮優也yu-yah!!	A2
1997年8月	デジキャラファン2	Lyceen/メディアカイト
1997年8月	かえるにょ・ぱにょ～ん	アリスソフト
1997年8月	同級生2 Windows95	エルフ
1997年8月	すいーと♪ハート	メディアザウルス
1997年8月	revEnge ～青き血族の復讐～	XYZ
1997年8月	超・天然隊	PNC
1997年9月	悪霊学園レイコ	TOMBOY
1997年9月	ウインターキス	U・com
1997年9月	淫内感染	Zyx
1997年9月	しゃぶり姫～陰の章～	ミンク
1997年9月	Branmarker Twin	D.O.
1997年9月	ブランマーカーTwin	D.O.
1997年9月	ハートの破片(かけら)	Seal Staff/エクセレンツ
1997年9月	戦え!セクティー1	JHV(ジャパンホームビデオ)
1997年9月	小鳥の羽根飾り	STUDiO B-ROOM
1997年9月	Be Happy 恋舞う学園	スペースプロジェクト
1997年9月	黒山羊 ～子羊たちへ捧げる小夜曲(セレナーデ)～	E.G.O
1997年9月	メタドールAI Fighting Mapets META-DOLLS	ぷち
1997年9月	CD Girls -歌姫達の恋物語-	C's ware Blitz!
1997年9月	自慰(おなにー) -Peeping Boy-	Candy Soft
1997年9月	97年制グラ第1章「イノセントフォール」	Lyceen/メディアカイト
1997年9月	快刀乱麻	イマジニア
1997年9月	おねえちゃんビデオ	セグエラボラトリー
1997年9月	無人島物語X～外伝～	ピンパイ
1997年9月	META-DOLL AI	ぷち
1997年10月	もにもにっくす	Active
1997年10月	さや/すみれ	BELL-DA
1997年10月	デスクトップのメイドさん 第2巻シンディ	HEXA soft
1997年10月	地獄SEEK	PIL
1997年10月	DOOP～ドォープ～	May-Be Soft TRUSE
1997年10月	カオスQueen遼子 Story#2 杉浦夏澄編	ScooP
1997年10月	聖少女戦隊レイカーズ」	APPLE PIE
1997年10月	テイルスナイツ -夢鏡の巫女-	ティアラ
1997年10月	帰還-RETURN-	R.A.N Software
1997年10月	Rhythm 恋の律動 -Shinc Renewal-	Libido
1997年10月	FOR WINDOWS95 官能教習Sensual Training	TETRATECH
1997年10月	解剖狂室	イメージクラブ
1997年10月	テイルスナイツ-夢鏡の巫女-	ティアラ
1997年10月	式神伝承	フォア・ナイン

発売日	タイトル	(メーカー名)
1997年10月	かりん	BELL-DA
1997年10月	なぎさ100%	BELL-DA
1997年10月	試験休みは蜜の味	Candy Lip
1997年10月	まじかる・バニー	アクアリウム
1997年10月	Xchange-エックスチェンジ-	クラウド
1997年10月	誘拐白書	ピンパイ
1997年10月	月光獣	ブルーゲイル
1997年10月	戦巫女 vestal virgin	アリスソフト
1997年10月	SATYR95	Aypio(アーヴォリオ)
1997年10月	Sweet Days	PEARL SOFT/エクセレンツ
1997年10月	サティア95	アーヴォリオ
1997年10月	Pia☆キャロットへようこそ!2	カクテルソフト
1997年10月	SweeperS!	ぷち
1997年10月	すい～ぱぁず!	ぷち
1997年11月	ラブ★シグナル	BELL-DA
1997年11月	ツーショットDiary95	Mink
1997年11月	ピュア・ハート	U・com
1997年11月	ツーショットDiary95	ミンク
1997年11月	OLD1000	BISHOP/XYZ
1997年11月	Hybrid Angels	システムソフト
1997年11月	コレクター ～制服の目覚める時～	Melody
1997年11月	カオスブラッド	Ange
1997年11月	告白	Guilty
1997年11月	97年制グラ第2章「グローイングプリティ」	Lyceen/メディアカイト
1997年11月	ちよみちゃん collections	U・Me SOFT
1997年11月	禁じられた遊び	Vision
1997年11月	卒業写真 Nacked Color	JANIS/ｱﾎﾟﾛﾝｸﾘｴｲﾄ
1997年11月	女神の微笑み	ぱれっと/CD BROS
1997年11月	研修医	ベクター
1997年11月	娘々ドリーム	ミスティ
1997年11月	Nails ～Begining of Your "Heart Beat"～	Jam
1997年11月	RK～リバーシブルカルテ～	BLACK PACKAGE
1997年11月	虜2	D.O.
1997年11月	LOFTY FORM	r.
1997年11月	XENON-夢幻の肢体-	C'S WARE
1997年11月	刻視夢想	フォア・ナイン
1997年11月	Xtasy～エクスタシー～	DOLL HOUSE
1997年11月	VIPER-F40	ソニア
1997年11月	ときめき聖サクラ学園 めざせコスプレクィーン	ペパーミントkids
1997年11月	MOON.	タクティクス
1997年11月	涙 流星のサドル	ZERO
1997年11月	真説神谷右京 untrue	アルテシア
1997年11月	幻影調教倶楽部	J box
1997年11月	初音のないしょ!!	Leaf
1997年11月	LOFTY FORM	r.
1997年11月	夢限	Trush
1997年11月	獣の棲む校舎	ピンパイ
1997年12月	ここまひイラスト壁紙集 電脳(デジタル)カニカニ倶楽部	HEXA soft
1997年12月	嫉～そねみ ～報復の章～	D'z(deep zone)
1997年12月	雪降る季節へ ～想い、あなたに～	Blue Bell
1997年12月	わるっ!!(悪) ～いたずら～	インターハート
1997年12月	思春記 and I love her	MINT
1997年12月	エロでん	JAST
1997年12月	マッド・パラドクス2	Queen Soft
1997年12月	あいる・みすてぃ～く	アズロクス/M・K・Y
1997年12月	卒業写真2 Raspberry Dream	JANIS/ｱﾎﾟﾛﾝｸﾘｴｲﾄ
1997年12月	さんしょくコロッケ	ミスティ
1997年12月	マーシャルエイジ	天津堂
1997年12月	96年制服グランプリ ザ・グランドファイナル	Lyceen/メディアカイト
1997年12月	未来世紀バーバラ	h.m.p.(芳友メディアプロデュース)
1997年12月	ANGEL LIPS	Lyceen/メディアカイト
1997年12月	ZEST to Fantasy.	r.
1997年12月	美少女サイトえくすぷろ～ら～ず2	アーカムプロダクツ
1997年12月	きゃんきゃんバニーPrimo	カクテルソフト
1997年12月	無垢弐	にくきゅう
1997年12月	乞天使	ピンキィソフト
1997年12月	ねこねこずう	プチフォレスト
1997年12月	マージナルポイント	ルナーソフト
1997年12月	Girl Doll Toy 魂をください	URAN
1997年12月	聖麗学園SERAPHITA あくいれじあ白書	スペースプロジェクト
1997年12月	帝都奇譚 ～道士探偵の事件メモ～	スペースプロジェクト
1997年12月	HEART WORK Symphony of Destruction	Active
1997年12月	逢いたい時に君はいない	BELL-DA
1997年12月	黒い衝動	Violate
1997年12月	Fall Love Story	アウトロー

発売日	タイトル	（メーカー名）
1997年12月	アリスの館4・5・6	アリスソフト
1997年12月	DES BLOOD	イリュージョン
1997年12月	邪淫獣伝JEVALD	バーサーカー
1997年12月	前夜祭	ベクター
1997年12月	えねま	まんぼう小屋
1997年12月	センチメンタルグラフィティ デスクトップコレクション	ムービック
1997年12月	ミンク大作戦	ミンク
1997年12月	同窓会ArtCollection	フェアリーテール
1997年12月	朧月都市(ろうげつとし)	ボンびいボンボン!
1998年1月	デュアルソウル(WIN95/98)	AIL
1998年1月	戦え!セクティー1　ACT2獣愛	アリスJAPAN
1998年1月	ブラッドシード2 第2次淫獣接触	イメージクラブ
1998年1月	ポム^2プリてぃパフェ(お子様用)	ジャスト
1998年1月	DiceKiss	メイフルハウス・かれん
1998年1月	BLOOD SEED2　第二次淫従接触	イメージクラブ
1998年1月	久遠　～側にいてほしいから～	M'(エムズ)/エクセレンツ
1998年1月	ポムポムプリてぃパフェ　お子様用	JAST
1998年1月	プライベートガーデン	TETRATECH
1998年1月	みっくすキャンディ3	カクテルソフト
1998年1月	堕天使之住処　やさまたしやみスクリーンセーバー	APPLE PIE
1998年1月	制服グランプリ97 第3章　シャイニングシャイ	Lyceen/メディアカイト
1998年1月	迷子の気持ち	Foster
1998年1月	アドラステア	BELL-DA
1998年1月	DIVI-DEAD	C's ware
1998年1月	ぎりぎりパラダイス	May-Be Soft
1998年1月	Dice kiss	メイフルハウスかれん
1998年1月	飼(かう)	13cm
1998年1月	世紀末退魔伝つむぎちゃんSOS	Desire/エクセレンツ
1998年1月	裸唇 ～RASHIN～	PiAS
1998年2月	Nature ～身も心も～	フェアリーテール
1998年2月	夢のゆくえ	フェアダンス
1998年2月	Natural　身も心も	フェアリーテール
1998年2月	あひるのパンツ	セグエラボラトリー
1998年2月	TAXI幻夢譚	ソルシエール
1998年2月	Art Works　放課後ファンくらぶ	Libido
1998年2月	SADISTIC MEDICINE	PIL
1998年2月	クレイジーナックルⅡ	Zyx
1998年2月	はぷにんぐJOURNEY	Euphony Production
1998年2月	女神の雫～JONASON95～	XYZ
1998年2月	骸　メスを狙う顎	SAGA PLANETS
1998年2月	マーズ★ボール	Vanilla
1998年2月	放課後はフィアンセ	スィートバジル
1998年2月	VIPER - V16	ソニア
1998年2月	コーチ!教えて	ヌーヴェル
1998年2月	獣の棲む校舎 ～真章～	ピンパイ
1998年3月	Changin My Heart　～心を変えて～	MESA
1998年3月	いまじねぃしょんLOVE	U.Me SOFT
1998年3月	マーシャルエイジ2	天津堂
1998年3月	Girl Doll Toy Collection	URAN
1998年3月	She'sn -シーズン-	accent
1998年3月	Shift!	Trush
1998年3月	いまじねぃしょんLOVE	U・Me SOFT
1998年3月	She'sn	アクセント
1998年3月	雪色のカルテ　-Karte von Schnee-	Peach
1998年3月	スタープラチナ	Altair
1998年3月	制服グランプリ97 チェリーブリーズ	Lyceen/メディアカイト
1998年3月	Changing My Heart	MESA
1998年3月	空白の記憶	パウダー
1998年3月	MARTIAL AGE2　悪鬼咆哮	天津堂
1998年3月	くすり指の教科書Duet	Active
1998年3月	臭作	エルフ
1998年3月	ムチムチセクシぃパフェ(お姉様用)	JAST
1998年3月	逃亡者	ZERO
1998年3月	淫Days3	ルナーソフト
1998年3月	マーシャルエイジ2悪鬼咆哮	天津堂
1998年4月	Nineteen	BELL-DA
1998年4月	そぷらの　～恋のハプニング～	Bunny Pro.
1998年4月	化粧桜　～けしょうざくら～	MBS TRUSE
1998年4月	P.D. The Gate City	PlatinumSoft
1998年4月	RUNNERS	STUDIO B-ROOM
1998年4月	アスガルド　歪曲のテスタメント	ZONE
1998年4月	ぷりんせすでんじゃあ2ポチのドキドキ大作戦	JANIS
1998年4月	壊館～かいかん～	ハイパースペース
1998年4月	ProjectVC+フェアリーテールREMIX Vol.4	フェアリーテール
1998年4月	天使降臨　～DIABOLIC LUNE EPISODE 2～	ラッグ

発売日	タイトル	（メーカー名）
1998年4月	王道勇者	アリスソフト
1998年4月	Nineteen	BELL-DA
1998年4月	Nineteen	BELL-DA
1998年4月	ガイナロックR	ソニア
1998年4月	ぷりんせすでんじゃあ√2　ポチのどきどき大作戦	JANIS
1998年4月	三夜物語　～それぞれの思い出	MOTION
1998年4月	桜色の手紙	Blue Bell
1998年4月	カオスQueen遼子 Story#3 森山郁美編	ScooP
1998年4月	眠れぬ夜に・・・	Seal Staff/エクセレンツ
1998年4月	ラブ・エスカレーター	海月製作所
1998年4月	そぷらの　～ボクの初恋ハプニング～	Bunny Pro.
1998年4月	ASGALDH(アスガルド)　歪曲のテスタメント	ZONE
1998年4月	天使光臨　ディアボリックルーン エピソードⅡ	Logg(ラッグ)
1998年4月	転校生2	スペースプロジェクト/グリーンバニー
1998年4月	燃える真紅の月に	BLACKY
1998年4月	Highschool TerraStory PREMIUM PACK	URAN
1998年4月	Gu(ぐぅ)☆も～ん遊戯　乙女達への悶問責め	インターハート
1998年4月	刻(とき)のもとへ　WERXXIAR	アクアリウム
1998年4月	罪 ～ギルティア～	h.m.p.(芳友メディアプロデュース)
1998年4月	ProjectVC+フェアリーテールリミックスvolume4	フェアリーテール
1998年4月	護人	ボンびいボンボン!
1998年4月	傾城(けいせい)	Ange
1998年4月	壊館 KAIKAN　よろこび	HANAMARU
1998年4月	デスクトップのメイドさん 第3巻アニエス	HEXA soft
1998年4月	化粧桜May-Be	Soft TRUSE
1998年5月	WHITE ALBUM	Leaf
1998年5月	キャッスルファンタジア	Studio e.go!
1998年5月	紺碧塔組合　～Guide of Emerald Tower～	アウトロール
1998年5月	サイコセラピスト眠	ジェイボックス
1998年5月	ここは楽園荘3	フォスター
1998年5月	MIND	まんぼうソフト
1998年5月	宵桜	メイフルハウスかれん
1998年5月	紅い瞳のセラフ	BISHOP
1998年5月	邪淫獣神伝 JEVALD J-COLLECTION	バーサーカー
1998年5月	サキュバス　～堕ちた天使～	あかとんぼ
1998年5月	P.D.The Gate City	プラチナソフト
1998年5月	堕ちた天使 サキュバス	あかとんぼ
1998年5月	かなちゃんの完全吸血マニュアル	セグエラボラトリー
1998年5月	ぱすてる☆ノート	PUMPIE
1998年5月	VIRGIN　遊人 COMPUTER GRAPHIC WORKS	SAIBUNKAN(彩文館出版)
1998年5月	砂時計	BELL-DA
1998年5月	闇のささやき　Dark Whisper	ミスティ
1998年5月	犬どもの地獄	Vision
1998年5月	Sepia　逢魔ヶ刻の物語	レイヴ
1998年5月	生足くらぶ5×5　てゆーか恋の濡れ濡れ大作戦みたいなー	Jam
1998年5月	錬金術の娘	BLACK PACKAGE
1998年5月	DiaboLiQuE -デアボリカ-	アリスソフト
1998年5月	RONRON 3 on 6　美少女マージャンバトル	HANAMARU
1998年5月	Reborn's Day　～月夜の出来事～	ピンパイ
1998年5月	ONE　～輝く季節へ～	タクティクス
1998年5月	DAWN※SLAVE　期せず擒とされた姫の虜と心と拠	U・Me SOFT
1998年5月	ガーディアンリコール&デジタルデータ集　Winで召喚	AGUMIX
1998年5月	もんもん学園　～ten.ko.sei～	JAST
1998年5月	サイコセラピスト・眠 J	box
1998年5月	ツーショットDiary2-大全集-	ミンク
1998年5月	スーパーリアル麻雀P6	SETA
1998年5月	月下美人	SPEED
1998年5月	Trush Box3	Trush
1998年5月	MIND	まんぼうソフト
1998年6月	堕ちた天使が詩う歌　Song of innocence	PiAS
1998年6月	ザ・グランドホテル	JANIS
1998年6月	MORMOTTE	OUTGRID
1998年6月	はじまりの季節　～居酒屋冬物語～	R.A.N Software
1998年6月	えーんじぇる!!	Triangle
1998年6月	陵辱　～好きですか?～	アイル
1998年6月	きわめて!スキャンダル!?	イメージクラブ
1998年6月	VIPER-M1	ソニア
1998年6月	My Dear アレながおじさん	ブルーゲイル
1998年6月	吊(つるし)	D'z(deep zone)
1998年6月	DESIRE完全版	シーズウェア
1998年6月	Find Love　全国制服美少女グランプリ	Lyceen/メディアカイト
1998年6月	はじまりの季節　～居酒屋冬物語～	R.A.N Software
1998年6月	ないん☆らいぶす　はニャ札するニャン!	apricot
1998年6月	キミにSteady	D.O.
1998年6月	quadrant	inspire

発売日	タイトル	(メーカー名)
1998年6月	え〜んじぇる!	TRIANGLE
1998年6月	みせたがり	ZERO
1998年6月	恋のフローティングマイン	Active
1998年6月	トロピカル・メモリーズ 〜夏色のシンフォニー〜	h.m.p.(芳友メディアプロデュース)
1998年6月	再会 卒業旅行'98	SAINT
1998年6月	きわめて!スキャンダル!?	イメージクラブ
1998年6月	凌辱 〜好きですか?〜	AIL
1998年6月	VIPER-M1	ソニア
1998年6月	狂※師 〜狙われた制服〜	クラウド
1998年6月	フォレスト・イン・ザ・ダーク 暗き森に集う夢	SPEED
1998年6月	魔薬	FLADY
1998年6月	ACE of SPADES2	LOVE-GUN
1998年6月	下級生 Windows95版	エルフ
1998年6月	The Grand Hotel	JANIS
1998年6月	あっぷで〜と	ピンパイ
1998年6月	BEAST BREEDERS BURNING	ぷち
1998年6月	MORMOTTO	OUTGRID
1998年6月	VIPER-M1	ソニア
1998年6月	レディ・レディ〜God-damn Night〜	ハイパースペース
1998年7月	暗闇2 閉ざされた迷宮	Melody
1998年7月	滅 愛と死びと	POISON BREATH
1998年7月	MISSING RING 〜Cosmi historia Von Crain	AGUMIX
1998年7月	リエゾン	BELL-DA
1998年7月	美しき獲物たちの学園	ミンク
1998年7月	ひいらぎ荘はおおさわぎ!	PiAS
1998年7月	LAST CHILD	PIL
1998年7月	白昼夢3	アリスJAPAN
1998年7月	Poket Dream-First-	ヴィジョンソフト
1998年7月	学園ハーレム	エムズ
1998年7月	狂気	ゴンドラ
1998年7月	ダブルフェイス	JANIS・アポロンクリエイト
1998年7月	竜帝戦争 Perpetuum Amor	スプラッシュ
1998年7月	無残	ハーベスト
1998年7月	夏色ディスティニー	ミルキーファム
1998年7月	UP!	メイビーソフト
1998年7月	エンジェルパラサイト	ラブレス
1998年7月	ロンド(輪舞)	BELL-DA
1998年7月	GUARDIAN	r.
1998年7月	めい・king	にくきゅう
1998年7月	天使のほほえみ	マシス
1998年7月	星降る海に 〜恋の三重奏	Blue Bell
1998年7月	CARAT(キャラット)	bags
1998年7月	UP!	May-Be Soft
1998年7月	拘束 淫爛授業 濃縮版〜下巻〜	ペルシャソフト
1998年7月	拘束 淫爛授業 濃縮版〜上巻〜	ペルシャソフト
1998年7月	エンジェル・パラサイト	Loverace
1998年7月	冬虫夏草	ぷち
1998年7月	臨界点 〜クリティカル・ポイント〜	スィートバジル
1998年7月	Pocket Dream-FIRST-	ヴィジョンソフト
1998年7月	下級生 スクリーンセーバーコレクション(15禁)	エルフ
1998年7月	龍帝戦争〜ペルペトゥームアモル〜	スプラッシュ
1998年7月	luv wave	C's ware
1998年7月	魔女になりたい!	Trush
1998年7月	TEEN	カスタム
1998年8月	デザート・タイム 夢幻の迷宮	ソフトウェアハウスぱせり
1998年8月	エース 白球の行方	アクアリウム
1998年8月	き・ず・な	ACTRESS
1998年8月	プレジャー・サーキット	ISF
1998年8月	星のささやき	JANIS
1998年8月	しおかぜのメモリー	MESA
1998年8月	Revolver	PIL
1998年8月	火焔祭	Sorcier
1998年8月	思い出坂	U.Me SOFT
1998年8月	College Terra Story	URAN
1998年8月	過激ゲーム1	イリュージョン
1998年8月	面会謝絶	シリウス
1998年8月	Believe in heart	スクランブルハウス
1998年8月	学校の亡霊	ダークソフト
1998年8月	十六夜	ティアラ
1998年8月	すもも白書 〜あなたといつまでも〜	デザイアー
1998年8月	EDEN	フォレスター
1998年8月	ナースコール	メイフルハウス
1998年8月	歪んだ赤い糸	日本プランテック
1998年8月	総務部庶務課Ⅱ	h.m.p.(芳友メディアプロデュース)
1998年8月	しおかぜのメモリー	MESA

発売日	タイトル	(メーカー名)
1998年8月	MOON.Renewal	タクティクス
1998年8月	風色のロマンス	Logg(ラッグ)
1998年8月	檻(おり)	MBS TRUSE
1998年8月	Fall Love Story	アウトロー
1998年8月	VIPER-DIGITAL MUSEUM	ソニア
1998年8月	流謝祭	まんぼう小屋
1998年8月	制グラ97第5章 ラストブライト	リセアン
1998年9月	お願い蓮宝	Blue Bell
1998年9月	幼なじみ	CANDY SOFT
1998年9月	白薔薇の名前	GRANZ
1998年9月	My Girl	Jam
1998年9月	Lag	r.
1998年9月	淫内感染 真夜中のナースコール	ZyX
1998年9月	楽園の夏	アンジェ
1998年9月	With You 〜みつめていたい〜	カクテルソフト
1998年9月	カーボナイト	ぱれっと
1998年9月	学園性白書2	ビジョン
1998年9月	Ribbon2	ポンぴいポンポン!
1998年9月	美しき獲物たちの学園	ミンク
1998年9月	Sweet Tears	リセアン
1998年9月	Fifteen すくうるがあるずデジタル読本	Libido
1998年9月	CYBER MODEL CLUB	h.m.p
1998年9月	闇の密猟者	Jade
1998年9月	魔法少女B子〜りにゅーある〜	ScooP
1998年9月	想ひ出坂	U・Me SOFT
1998年9月	院内感染 真夜中のナースコール	ZyX
1998年9月	拘束〜アルクイユの狂宴〜	ペルシャソフト
1998年9月	おねがい! 蓮宝	Blue Bell
1998年9月	暗闇坂の家	h.m.p
1998年9月	LIGHT MY FIRE-はじめまして-	TAKE
1998年9月	わくわく☆惑星プリンセス	バンピー
1998年9月	わくわく惑星プリンセス	バンピー
1998年9月	学園性白書2	ビジョン
1998年9月	縛 ばく	ZERO
1998年9月	For Season.〜めぐりゆく季節の中で〜	戯画
1998年9月	ブラッディ・ロマンス〜レディ・レディVOL.2〜	ハイパースペース
1998年10月	彼女はメイド	BELL-DA
1998年10月	魔淫の宴	BLUCK PACKAGE TRY
1998年10月	超キミステじゃん	D.O.
1998年10月	WARG 〜SEXダッチロイド戦記〜	h.m.p
1998年10月	Physical Lesson 〜乙女たちのラプソディ〜	Logg
1998年10月	なりゆきRomance	PiAS
1998年10月	迷宮無頼漢(ダンジョンぶらい)	SPEED
1998年10月	プライベートガーデン2	TETRATECH
1998年10月	いちょうの舞う頃	Types
1998年10月	春風少女	アクアリウム
1998年10月	GONE 〜過ぎ去りし日々〜	アクティブ
1998年10月	神魔降臨	イメージクラブ
1998年10月	悶(もだえ)	うえぽん
1998年10月	Eye's 〜あなたの瞳にうつるもの〜	エクスード
1998年10月	ぴあきゃろToy Box	カクテルソフト
1998年10月	Believe in heart	スクランブルハウス
1998年10月	偽善	ダブルクロス
1998年10月	永遠の都	ちぇりーそふと
1998年10月	黒い波紋	チェリーブラッサム
1998年10月	まにあなおんな	フォスター
1998年10月	奇跡〜迷子の天使〜	E.G.O
1998年10月	えっちのススメ	シールスタッフ
1998年10月	白薔薇のなまえ〜ハイパー・ジュエリー・スピリッツ〜	GLANZ(グランツ)
1998年10月	EVE The Lost One	C's ware
1998年10月	PRIVATE GARDEN2	TETRATECH
1998年10月	明日世界が終わる夜に	さくらソフト
1998年10月	THE LOST ONE〜Last Chapter of EVE〜	シーズウェア
1998年10月	Diamondは傷つかない	ピストンソフト
1998年10月	世界の果ての物語	Purple
1998年10月	College Terra Storyコレクション	URAN
1998年10月	幻想雀遊記〜Fantasic Sparrow〜	アルテア
1998年11月	SEVENTH RUSH	[K]RIMZON FAKE
1998年11月	フローライト 〜ほたる石〜	AIR PLANTS
1998年11月	まゆ	BELL-DA
1998年11月	せ・ん・せ・い	D.O.
1998年11月	不夜城 〜引き裂かれた純潔〜	Desire
1998年11月	プリティクライシス	inspire
1998年11月	やさしい雨	JUICE
1998年11月	RADICAL	MBS TRUSE

発売日	タイトル	(メーカー名)
1998年11月	マージャン魔女ッ子大戦	Queen Soft
1998年11月	Motif ～セピア色の素描～	SPEED
1998年11月	キャッスルファンタジア 聖魔大戦	Studio e.go!
1998年11月	SSS-Three S- Slapstick Sweet&slave	Triangle
1998年11月	許婚	ZERO
1998年11月	生贄	アルテミス
1998年11月	DES BLOOD 2	イリュージョン
1998年11月	悪戯 ～常習者たちの宴～	インターハート
1998年11月	美少女奴隷クラブ	ギルティ
1998年11月	しちゅえーしょん	バーサーカー
1998年11月	Missing ～いつかきっと～	ピンパイ
1998年11月	PALETTE	フェアリーテール
1998年11月	おきらくHEAVEN	メイビーソフト
1998年11月	危ない百貨店	日本プランテック
1998年11月	ザ・ハッスル	h.m.p
1998年11月	Castle Fantasia ～聖魔大戦～	Studio e・go!
1998年11月	ぱすてるチャイム -恋のスキルアップ-	アリスソフト
1998年11月	夢幻夜想曲 リニューアルボイスバージョン	アプリコット
1998年12月	入院	13cm
1998年12月	Wishwell	AGUMIX
1998年12月	ほたる	BELL-DA
1998年12月	プレシャスLOVE	BLACK PACKAGE
1998年12月	銀色の樹 ～粉雪のフォトグラフ～	Blue Bell
1998年12月	flowers ～ココロノハナ～	CRAFTWORK
1998年12月	お医者さんといっしょ	Guts
1998年12月	乾杯	h.m.p
1998年12月	僕の為に鐘は鳴る	IMAGE CRAFT
1998年12月	めでぃかるFellows	Kingdom
1998年12月	メイド育成館	Melty Lip
1998年12月	MAID IN HEAVEN ～愛という名の欲望～	PIL
1998年12月	5th Luna	Platium Soft
1998年12月	判決	SPEED
1998年12月	がんぶる!	STUDIO B-ROOM
1998年12月	SANATORIUM	ZyX
1998年12月	脅迫 ～終わらない明日～	AIL
1998年12月	バスガール 激・大宴会旅情編	インターハート
1998年12月	P.S.	URAN
1998年12月	ヤングシャクティ1	シャクティ
1998年12月	ヴァンパイア東京へ行く	スイートバジル
1998年12月	Corsage ～コルサージュ～	スタジオフィリオ
1998年12月	デザート・タイム 夢幻の迷宮	ソフトウェアハウスぱせり
1998年12月	天使人形	ティアラ
1998年12月	はるあきふゆにないじかん	トラビュランス
1998年12月	となりのお姉さん	にくきゅう
1998年12月	ドラゴンの姫冠	ピンキィソフト
1998年12月	sonnet ～心かさねて～	ブルーゲイル
1998年12月	シャーマニックアイドル みるきぃはみんぐ	メデューサ
1998年12月	淫獣のいけにえ	モーション
1998年12月	けっこうスキかも	リップ
1998年12月	コ・コ・ロ・・・	r.
1998年12月	Love Seed	VOICE
1998年12月	ドラゴンの姫冠(ティアラ)	ピンキィソフト
1998年12月	BIND リニューアル	淫SIDE
1998年12月	フィフス・ルナ	プラチナソフト
1998年12月	入院	13cm
1998年12月	めでぃかるFellows	Kingdom
1998年12月	放課後Xmasパック	Libido
1998年12月	ミルキィ・ハミング	MEDUSA
1998年12月	魔法のランチ(一般)	Peach
1998年12月	ロストメモリーズ	ヌーヴェル
1998年12月	美貌ヴィンテージ～壊館2～-早川ナオミ-	ハイパースペース
1998年12月	Septem Charm まじかるカナン	デリオス
1998年12月	とらいあんぐるハート	JANIS
1998年12月	さつきのキモチ	OPTIMIST
1998年12月	少女	きゅろっと
1998年12月	Re.leaf	シーズウェア
1998年12月	けっこう好きかも?	リップ
1998年12月	Girl Doll Toy PREMIUM	URAN
1998年12月	サナトリウム	ZyX
1998年12月	花の記憶 第四章	フォスター
1999年1月	カスタム奴隷	kiss
1999年1月	ひいらぎ荘～同じ屋根の下で～	PiAS
1999年1月	悲劇 ～Nightmare come true～	SAINT
1999年1月	あいちゃんfor me ～メイド調教編～	U.Me SOFT
1999年1月	まあじゃん黙視録	WestGate

発売日	タイトル	(メーカー名)
1999年1月	ゆれる想い ～Triangle Love Story～	エアフィールド
1999年1月	戦女神	エウシュリー
1999年1月	ときめきCheck in!	クラウド
1999年1月	散櫻 ～禁断の血族～	シーズウェア
1999年1月	VIPERアイランドVOL.1	ソニア
1999年1月	GRAY JUDGE	ソルシエール
1999年1月	蛍舞う夜	メイフルハウス・かれん
1999年1月	SweetSummerDreamin' ～この夏・夢見る娘たち～	七珍万宝
1999年1月	ぷろすちゅーでんとGood	アリスソフト
1999年1月	森のにゃんこ	セグエラボラトリー
1999年1月	樹木姫	デザイアー
1999年1月	Sweet Summer Dreamin'～この夏・夢みる娘たち～	七珍万宝
1999年1月	全自動最終処理人形クルルちゃん	A2
1999年2月	嬌烙の館	13cm
1999年2月	しつれん	acute
1999年2月	箱入り娘	D'z
1999年2月	エンドレスセレナーデ	DISKDREAM
1999年2月	マシンメイデン	evolution
1999年2月	異神伝心	Grafix
1999年2月	Iwish... ～とどけ、この想い～	JANIS
1999年2月	召喚者MBS	TRUSE
1999年2月	ぷれ	megami
1999年2月	RISE-ライズ-	RISE
1999年2月	WORKSDOLL	TOPCAT
1999年2月	吐溜 ～TRASH～	ZERO
1999年2月	あえぎの館	アクエリアス
1999年2月	セデュース ～誘惑～	アクトレス
1999年2月	P.S.2 ～真実の扉～	URAN
1999年2月	CAMPUS ～桜の舞う中で～	エーテル
1999年2月	AcidWare	シーズウェア
1999年2月	理由 ～二人だけの秘密～	ドラコニウム
1999年2月	無人島物語XX	ピンパイ
1999年2月	The.ガッツ!	メイビーソフト
1999年2月	芸夢	海'z
1999年2月	愛色の関係	日本プランテック
1999年2月	吐溜(はきだめ)～TRASH～	ZERO
1999年2月	Sweet Happiness	for
1999年2月	淫打	ハイパースペース
1999年2月	The・ガッツ!	メイビーソフト
1999年2月	Silver Moon	R.A.N software
1999年2月	SilverMoon	R.A.Nsoftware
1999年2月	アクティブ恋愛方程式	アクティブ
1999年2月	穢れなき君を	バニラ
1999年2月	SATOMI 闇の胸像	おてもと
1999年2月	V.G.CUSTOM	戯画
1999年2月	Machine Maiden	エヴォリューション
1999年2月	I wish…	ジャニス
1999年2月	無人島物語XX	ピンパイ
1999年2月	BRIGANTY(ブリガンティ)	戯画
1999年2月	琥珀色の涙	アンジェ
1999年3月	ON AIR	BROWNIE
1999年3月	ねがい	RAM
1999年3月	守り神様	アリスソフト
1999年3月	ワーズ・ワース(win98)	エルフ
1999年3月	アイサの涙	ピンパイ
1999年3月	ぬきのべ	イザベラ
1999年3月	LOVE PRODUCER	シーズウェアブリッツ
1999年3月	天使に恥辱の洗礼を…	ビジョン
1999年3月	Touch me～恋のおくすり～	ミンク
1999年3月	PON'Z THE HUNT FOR S.D.W	Cheri
1999年3月	夢幻～虚実と真実～	Purple
1999年3月	アイ・ゴースト	SAINT
1999年3月	リトルMyメイド	Sweet Basil
1999年3月	W～血塗られた花嫁～	デザイアー
1999年3月	さよならの微笑み	k'Night!
1999年3月	Sweet Stuff	RAVE
1999年3月	the CARD Novel KURENAI～紅～	夢幻
1999年3月	ワーズ・ワース WORDS WORTH	エルフ
1999年3月	CROSS～恋の陽射～	SPEED
1999年4月	虚像庭園 ～少女の散る場所～	BLACK PACKAGE TRY
1999年4月	LOVE FOREVER	Bunny Pro.
1999年4月	My Friends	Euphony Production
1999年4月	心のかけら	FISH CAFE
1999年4月	マリオネット ～傀儡～	SAGA PLANETS
1999年4月	略奪 ～緊縛の館 完結編～	XYZ

発売日	タイトル	(メーカー名)
1999年4月	警備員	インターハート
1999年4月	淫獄の学園　～美聖徒調教～	ギルティ
1999年4月	リップスティックアドベンチャーEX	フェアリーテール
1999年4月	Girl Friends	Libido
1999年4月	穴座悪奴～Another World～	G-Crazy
1999年4月	NIGHT FACE～背徳の貴公子～	Infinity
1999年4月	魔法少女メルル～神々の至宝を求めて～	あかとんぼ
1999年4月	贄～NIE～	ハイパースペース
1999年4月	週末の過ごし方	Abogado Poers
1999年4月	虚像庭園～少女の散る場所～	BLACK PACKAGE TRY
1999年4月	微熱・情熱	CAT'S PRO
1999年4月	Angel Court	R.A.N software
1999年4月	終末の過ごし方	アボガドパワーズ
1999年4月	堕天使牧場	エムズ
1999年4月	深紫(ディープパープル)	スタジオねこパンチ
1999年4月	Surface Zone	モーション
1999年4月	クランクアップが待てなくて	シールスタッフ
1999年4月	SPACE OFERA アッガ・ルター～恐怖の宇宙魔女～	MENU
1999年4月	SEVEN	Types
1999年4月	NA・NA・MIワンダーランド	アルシーヴ
1999年4月	幻影戦隊 MISTY-KNIGHTS	風露
1999年4月	美貌ヴィンテージ・REAL	ピーターパン
1999年4月	30DAYS	海月倶楽部
1999年4月	おにいちゃんといっしょ	FISH CAFE
1999年4月	東京九竜(トウキョウカオルーン)	JANIS
1999年4月	GIRL FRIENDS	Libido
1999年4月	Ultimatic Gambling Battle夢・天・使	Triangle
1999年4月	選抜警備隊	アウトロー
1999年4月	鬼コーチ!!～勝利への凌辱～	APPLE PIE
1999年4月	淫獄の学園～美聖徒調教～	ギルティ
1999年4月	ねいちゃあトリップ	ザウス
1999年4月	VIPER-F50	ソニア
1999年4月	Sweet Love Concerto	アンジェ
1999年4月	ねこぱら～ねこそぎ・ぱらダイス～	ミンク
1999年4月	夏の終わりに	deeps
1999年4月	Mirage Special Box	ディスカバリー
1999年4月	MOSQUITO～モスキートの陰謀～	MESA
1999年4月	マリオネット-傀儡-	SAGA PLANETS
1999年4月	Trouble Travel	テルル
1999年4月	ぱすてるBOX「ビーチ」	リセアン
1999年5月	無人島物語RR	KSS
1999年5月	華の滴	MBS TRUSE
1999年5月	おねがい!メイド☆ロイド	NEON
1999年5月	ぎゃるふろ　-Gal's Frontier-	PiAS
1999年5月	学園ソドム　remasters	PIL
1999年5月	聖戦・恋愛遊戯　～TACTICAL LOVE WARS～	Rare
1999年5月	ひかりの中で抱きしめて	Sepia
1999年5月	続月下美人　～夜桜の頃～	SPEED
1999年5月	PYTHIAN(ピュティア)	Studio e.go!
1999年5月	性痕	T-STAFF/CAT
1999年5月	ぬれぎぬ	TAKE
1999年5月	カウボーイベイベ～	Triangle
1999年5月	暁の岩礁	U.Me SOFT
1999年5月	Girl Doll Toy外伝　～AZAMI～	URAN
1999年5月	P.S.ONLINE	URAN
1999年5月	淫内感染2	ZyX
1999年5月	ヴィーナスレボリューション	あーるクラブ
1999年5月	Me for You	アクアリウム
1999年5月	尾行　～夜の帰り道～	イリュージョン
1999年5月	一罰百快	おてもと
1999年5月	ジグゾーの街	さくらソフト
1999年5月	5月の頃…	セイレーン
1999年5月	大人のおもちゃ屋さん	デザイアー
1999年5月	Corridor　～迷回廊～	ピコリ
1999年5月	PILE☆DRIVER	ブルーゲイル
1999年5月	さくら日和	May-be Soft
1999年5月	FLORA Festa	淫SIDE
1999年5月	For Season. Perfect Collection DX	戯画
1999年5月	Girl Doll Toy外伝～AZAMI～	URAN
1999年5月	6インチまいだーりん	あいりゅ
1999年5月	P.S. ONLINE	URAN
1999年5月	超KiMiSuTeじゃん ぷいぷい-Voice Version-	D.O.
1999年5月	無人島物語RR(R指定)	KSS
1999年5月	華の滴(はなのしずく)	MBS TRUSE
1999年5月	鈴がうたう日	タクティクス

発売日	タイトル	(メーカー名)
1999年5月	夜食	テルル
1999年5月	こみっくパーティー	リーフ
1999年6月	Fresh!　～ティーンズ・メモリー～	BELL-DA
1999年6月	エスカレーション	Melody
1999年6月	SEEK2	PIL
1999年6月	Kissより…	あいりゅ
1999年6月	LOST MIND　～歪んだ世界～	アクティブ
1999年6月	いきなり無人島!?	イメージクラブ
1999年6月	ADAM THE DOUBLE FACTOR	シーズウェア
1999年6月	トラッシュメモリアル	トラッシュ
1999年6月	姉妹いじり　～散ル花、二輪～	にくきゅう
1999年6月	憧れ	フォスター
1999年6月	上海侍女物語	ライトプラン
1999年6月	Kanon	KEY
1999年6月	チューして…	Kur-Mar-Ter
1999年6月	対戦麻雀 やる雀	WAFFLE
1999年6月	性癖～サクセス～	ビークラブ
1999年6月	夕陽の中で君は	鯖(さば)
1999年6月	クレイジーナックル「ボイス・バトルロイヤル	ZyX
1999年6月	玩弄～思いのままに～	おぷてぃむ
1999年6月	Mighty	お茶の水研究所
1999年6月	Stay with…～カレンがくれた季節～	天津堂
1999年6月	メイド白書	SWeet
1999年6月	ホワイトパンツ	セグエラボラトリー
1999年6月	You&I	ティアラ
1999年6月	エクリプス～新月館の娘～	フロントホック
1999年6月	KISSより…	あいりゅ
1999年6月	プレゼントプレイ	デジアニメ
1999年6月	加奈　～いもうと～	D.O.
1999年6月	上海幻想譚～帝都奇譚外伝～	deeps
1999年6月	甘い奸計	Logg(ラッグ)
1999年6月	エスカレーション～蒼い抱擁～	Melody
1999年6月	SEEK2～SADISTIC BABYLON～	PIL
1999年6月	自慰(おなにー)～覗きの報酬～	キャンディソフト
1999年6月	WARNING!	テルル
1999年6月	トラッシュ メモリアル	トラッシュ
1999年6月	幻獣屋	ピンキィソフト
1999年6月	痴漢研究室	ピンパイ
1999年6月	手戯～てあそび～	ミンク
1999年6月	らぶ☆わ～くす	静(SIZZ)
1999年7月	フロレアール　～すきすきだいすき～	13cm
1999年7月	うつせみ	BLACK PACKAGE
1999年7月	ソーサレス・エンパイア　～帝立魔法院～	Blue Bell
1999年7月	永遠の館	for
1999年7月	DOLL	FORESTER
1999年7月	兇館　～永遠の命を求め～	Infinity
1999年7月	ちょ～イタ　～素晴らしき超能力人生～	LIAR SOFT
1999年7月	どきどきサマーレッスン　～教科書は教えてくれないっ～	MEGAMI
1999年7月	ドライブ・ミー・クレイジー!! ～The School of Pain～	PIL
1999年7月	7Days Girl	POCKET
1999年7月	DEEP	Selen
1999年7月	フィルムノワール	Sophia
1999年7月	くるみちゃんとあ・そ・ぼ	STUDIOねこぱんち
1999年7月	淫声(うぶごえ)	SUCCUBUS
1999年7月	Labrum　～優しい傷～	TETRATECH
1999年7月	Girl Doll Toy2　～使者～	URAN
1999年7月	ばぐべー	ZENOS
1999年7月	バレリーナ	ZERO
1999年7月	君がいた季節　～Primary～	アージュ
1999年7月	ママトト　～a record of war～	アリスソフト
1999年7月	堕楽(だらく)	アルテシア
1999年7月	彼女のキモチ	ウエディングケーキ
1999年7月	Dearest Vampira	エア・プランツ
1999年7月	メイド狩り	エヴォリューション
1999年7月	Hyper Brocken　～魂のチカラ～	エスクード
1999年7月	GREEN　～秋空のスクリーン～	ジェリーフィッシュ
1999年7月	Be With	ジュエル
1999年7月	ヒロイン	ちぇりーそふと
1999年7月	聖☆淫魔　～いじめてインクちゃん～	デザイアー
1999年7月	リリエンタール	ドールハウス
1999年7月	儚想　～あねもね～	パールソフトR
1999年7月	えねま2	まんぼう小屋
1999年7月	Find Love.EX　マインドブローイング	リセアン
1999年7月	BALDRHEAD　～武装金融外伝～	戯画
1999年7月	バルドヘッド　～武装金融外伝～	戯画

発売日	タイトル	（メーカー名）
1999年7月	バレリーナ～背徳のくるみ割り人形～	ZERO
1999年7月	Hyper Broken～魂のチカラ～	エスクード
1999年7月	恋のスィートタルトはいかが?	LOVE-GUN
1999年7月	どきどきサマーレッスン～教科書は教えてくれないっ～	MEGAMI
1999年7月	鬼コーチ!! スペシャルバージョンアップキット	APPLE PIE
1999年7月	Girl Doll Toy「～使者～	URAN
1999年7月	DESIRE　完全版(DVD-ROM版)	シーズウェア
1999年7月	EVE burst Error(R指定DVD-ROM版)	シーズウェア
1999年7月	luv wave(DVD-ROM版)	シーズウェア
1999年7月	THE LOST ONE～Last chapter of EVE～(R DVD版)	シーズウェア
1999年7月	閉鎖病棟の女神たち	アルシーヴ
1999年7月	偽タクシー	ビジョン
1999年7月	とらいあんぐるハート2　～さざなみ女子寮～	JANIS
1999年7月	Men at Work!	Studio e・go!
1999年7月	幻影調教倶楽部2	ジェイボックス
1999年8月	隷嬢キャスター真璃子 Guillty	
1999年8月	WAM xxxnovel-wetandmessy.com	PIL
1999年8月	たたかえ!プリンセス	Triangle
1999年8月	DAWN SLAVE2　～紅の刹那・純白の刻～	U.Me SOFT
1999年8月	M.E.M.　～汚された純潔～	アイル
1999年8月	Xchange2	クラウド
1999年8月	バイトへ行こう!	bags
1999年8月	湾岸	DREAM Dreams
1999年8月	Jelly～ゼリー～	IMAGE CRAFT
1999年8月	THE保健室	Logg(ラッグ)
1999年8月	遊女学園	アクアハウス
1999年8月	ないん☆らいぶす オールグラフィックス	アプリコット
1999年8月	久遠 オールグラフィックス	エムズ
1999年8月	Maid to Maze～あなたのそばに～	戯作座
1999年8月	はじめてのおつかい	Force
1999年8月	カレイドスコープ～万華鏡～	アンジェ
1999年8月	Pia?キャロットへようこそ!!1・2・TB	カクテル・ソフト
1999年8月	ジャスティス・スレイブ～星となれ!!悪組織～	ティアラ
1999年8月	淫グリッシュ	ハイパースペース
1999年8月	狂拳伝説クレイジーナックル マッドボイス	ZyX
1999年8月	せ・ん・せ・い生声	D.O.
1999年8月	BOOK ART SELECTION	Fix
1999年8月	メイド学園狂騒曲	Ralf
1999年8月	ヴァイオレットブラン-陥穽の隷女-	RAVE
1999年8月	たたかえ! プリンセス	Triangle
1999年8月	学園ハーレム! オールグラフィックス	エムズ
1999年8月	終ノ空	ケロQ
1999年8月	すもも白書 オールグラフィックス	デザイアー
1999年8月	BMP GO GO West!	テルル
1999年8月	無人島物語XXX	ピンパイ
1999年8月	淫影～フレームの中の天使	ペンギンワークス
1999年8月	僕は子羊?!	May-be Soft
1999年9月	eve haze　～媚薬の王様～	BROWNIE
1999年9月	アルバムの中の微笑み	Curacube
1999年9月	幽閉	D'z
1999年9月	EA MIND	LiLiM
1999年9月	Berries　～輝く季節が終わる前に…～	POCKET
1999年9月	Blow　～満ちた月、欠けた月～	Rock Climber
1999年9月	女神の破瓜	SPEED
1999年9月	悪っ外伝　悪夢のラッシュアワー	インターハート
1999年9月	かぜおと、ちりん	シーズウェア
1999年9月	絶望　～青い果実の散花～	スタジオメビウス
1999年9月	コートの中の天使達	ピンパイ
1999年9月	まにあなおんな2	フォスター
1999年9月	Fu.shi.da.ra	ミンク
1999年9月	ラブレッスン	Melody
1999年9月	L-エル-	TOPCAT
1999年9月	エスケープ～秋空のルーフガーデン～	テルル
1999年9月	Smile for me	〔k〕RIMZON FAKE
1999年9月	リトルMyメイド～パンドラBOX～	Sweet Basil
1999年9月	DEEP(移)	URAN
1999年9月	スウィートパレス	ZERO
1999年9月	ファイブカード	クロスネット
1999年9月	淫打2	ハイパースペース
1999年9月	Be-Reave「Primary」	ユニゾンシフト
1999年9月	Be-Reave「Secondary」	ユニゾンシフト
1999年9月	V.G.MAX	戯画
1999年9月	傀儡(かいらい)の辱めを君に	風露
1999年9月	東京魔迷奴～東京マーメイド～	竜人社
1999年9月	彩季憧～幸せな明日の迎え方～	イメージクラブ
1999年9月	うぃずゆーTOYBOX	カクテル・ソフト
1999年9月	パラダイスee	ハイパースペース
1999年9月	とりあえず えあぷらんちゅ!	エア・プランツ
1999年9月	SNOW WHITE～the veil of my heart～	EDEN
1999年9月	天使の罠	MBS TRUSE
1999年9月	こすちゅ～む	OPTiM
1999年9月	LOE	r.
1999年9月	怪奇! ドリル男の恐怖	TETRATECH
1999年9月	ENTRANCE-エントランス-	Tinker Bell
1999年9月	盗撮マニア ACT1・テレビ局	WAFFLE
1999年9月	淫内感染 ボイス・トリップ	ZyX
1999年10月	days	innocent inspire
1999年10月	女王様とお呼び!	Side-B
1999年10月	月光	URAN
1999年10月	体験告白～聞いて欲しいの～	シールスタッフ
1999年10月	スクール・クエスト～ヒロイン～	ハイパースペース
1999年10月	悪霊学園レイコ2～比目島天女伝説～	トラッシュ
1999年10月	ゼロ時間へ…	EasyMode
1999年10月	Silent Duel Scramble	HOUSE
1999年10月	虹色シーズン さりげなく	Peach
1999年10月	瞳裸(どうら)	クロスネット
1999年10月	世界が君に夢みてる	スタジオトリップス
1999年10月	鋼の鬼～機動歩兵VS女忍者軍団～	スタジオねこパンチ
1999年10月	ファインドラブ1	リセアン
1999年10月	全国制服美少女グランプリファイナル	リセアン
1999年10月	幻魔戦記レクシオン	LOZE
1999年10月	想い出のフォトグラフ	あいりゅ
1999年10月	スタ★グラ-Star Graduation-	アクティブ
1999年10月	夏祭～なつまつり～	DISKDREAM
1999年10月	TRUSE原画集Vol1・Vol2・Vol3	MBS TRUSE
1999年10月	犯らせろ～藤原沙織の場合～	NOISE
1999年10月	かすみ遊戯	Purple
1999年10月	Limit168	SWeet
1999年10月	ハンドメイド	telluru
1999年10月	リフレイン・ドリーム	美遊
1999年10月	堕楽	RATI
1999年10月	マイトイ(MY TOY)～お嬢様の調教日誌～	H・WORKS
1999年10月	RenegadE(レニゲード)	URAN(CODE:M)
1999年10月	憂淫の虜～魔淫の宴より～	BLACK PACKAGE TRY
1999年10月	%%(ダブルパーセンテージ)～封印の乙女～	Infinity
1999年10月	Harem Racer～恋のレギュレーション待ったなし!～	Jam
1999年10月	みずいろの地図	JANIS
1999年10月	Fifth～フィフス～	RUNE
1999年10月	DIVI・DEAD(DVD-ROM版)	シーズウェア
1999年10月	Re-Leaf Plus(DVD-ROM版)	シーズウェア
1999年10月	Promise(プロミス)	ちぇりーそふと
1999年10月	ツグナヒ	ブルーゲイル
1999年10月	DEVOTEでぽーと	13cm
1999年10月	マジカル☆トレジャー ～彼女はメイド2～	BELL-DA
1999年10月	サークルメイト	Bonbee!
1999年10月	夢の手枕(ゆめのたまくら)	DNA
1999年10月	バウンティはんたぁルディ+	ScooP
1999年10月	PSYCHO RHYTHM	VISIONSOFT
1999年10月	持ち物検査	ZERO
1999年10月	開運戦隊巫女サンレンジャー	アクアハウス
1999年10月	こうふくのカタチ	イージーオー
1999年10月	あんごるモア～大予言の結末～	オーサリングヘヴン
1999年10月	Partner～世界でいちばんたいせつなひと～	シェイプシフター
1999年10月	ハートに火をつけて…	フェアリーテール
1999年10月	舞菜 MAINA～破邪の血族～	河童堂
1999年10月	PureMind～Prelude to Haremblade～	戯画
1999年11月	はっちゃけあやよさん1-2-3	ハード
1999年11月	しちゅえーしょん2	BERSERKER
1999年11月	イザヨイ～姫巫女選歌～	Force
1999年11月	バニーなヒップ	アクアリウム
1999年11月	Crooss Herix	システムロゼ
1999年11月	贄・リアル フルアニメバージョン版	ハイパースペース
1999年11月	罠-TRAP-	ビジョン
1999年11月	淫慾～ようこそ 淫虐の花園へ～	ベンテン
1999年11月	Essence Lost	R.A.N software
1999年11月	熱血!～最強部活宣言～	Passion
1999年11月	五重奏	Soleil
1999年11月	メイドにおまかせ!	Triangle
1999年11月	魔女っ娘マリエルン	エスクード
1999年11月	こすぷれアイドルはじめました♪	マックスQ

発売日	タイトル	(メーカー名)
1999年11月	紅蓮(ぐれん)	ZONE
1999年11月	DARCROWS～ダークロウズ～	アリスソフト
1999年11月	鎮花祭～はなしずめのまつり～	ミスティ
1999年11月	ラブメーション	アイスナイン
1999年11月	ティナは精霊使い	ピンパイ
1999年11月	トゥインクルレビュー	フェアリーテール
1999年11月	PARTS SQUADRA	D
1999年11月	おもちゃ妻	h.m.p
1999年11月	鬼神草紙	Jade
1999年11月	カスタム隷奴+	Kiss
1999年11月	蒼刻のノクターン(ソウコクノノクターン)	PL+US(プラス)
1999年11月	転任教師	RED-ZONE
1999年11月	わがままカラミティ	RUNE
1999年11月	漂泊者(ながれもの)の子守唄	SPEED
1999年11月	夜華の褥(やかのしとね)	Spiral
1999年11月	プライムナイト～女子アナ白書～	telluru
1999年11月	ふたり	URAN
1999年11月	暴走!じゃすてぃす	アウトロー
1999年11月	星のピアス	アクトレス
1999年11月	縛ってみたいの!	エスプレッソ
1999年11月	Refrain Blue リフレインブルー	エルフ
1999年11月	らーじ・PONPON	オーバーフロー
1999年11月	Spell～メイドの囁き～	セレネ
1999年11月	魔女っ娘シルク	トラヴュランス
1999年11月	アウトライン	ぷちX
1999年11月	猟奇の檻 第3章	ペンギンワークス
1999年11月	H研究会!	May-be Soft
1999年11月	フォークソング	リューノス
1999年12月	SPARK!	Cat's Pro
1999年12月	恋愛組曲	Libido
1999年12月	Alive	Witch
1999年12月	ラヴィドシャトゥ	アーティファクト
1999年12月	なないろ☆デイドリーム	アルシーヴ
1999年12月	VIST(ヴィスト)	シーズウェア
1999年12月	POW～捕虜～	ルーフ
1999年12月	蜘蛛使い	悪美
1999年12月	恋路	Cliff Edge
1999年12月	義理姉妹	RED-ZONE
1999年12月	すいーとじぇみに-僕の妹-	Ripe
1999年12月	タイムサーフ	telluru
1999年12月	湮滅～闇に潜む眼差し～	ZERO
1999年12月	てのひらの雪	アンジェ
1999年12月	悪戯III	インターハート
1999年12月	BLOOD ROYAL	ちぇりーそふと
1999年12月	プレゼントプレイ(DVD版)	デジアニメ・コーポレーション
1999年12月	Innocent	ドラコニウム
1999年12月	聖女ヴァンパイア	ピンキィソフト
1999年12月	装甲姫バルフィス	戯画
1999年12月	シャランラ～写乱裸～	猫球
1999年12月	人形哀歌	Ciel
1999年12月	Anxious～悠久のメモリー～	Crime
1999年12月	女の子どうし -Girl Playing Game-	Jam
1999年12月	いちょうの舞う頃2	LOZE
1999年12月	My Diary～君が僕の妹だったら～	POCKET
1999年12月	D～その景色の向こう側～	Pure Platinum
1999年12月	連鎖～裏切りの鎖～	selen
1999年12月	Paradice Paradox	specious
1999年12月	紅涙～くれないのなみだ～	Studio e・go!
1999年12月	縛鎖～Chained heart～	ZENOS(ゼノス)
1999年12月	淫内感染2～鳴り止まぬナースコール～	ZyX
1999年12月	LOVE?LOVE?ロボッ娘～その娘、鋼鉄!～	APPLE PIE
1999年12月	マシンメイデン外伝～シンシア～	エヴォリューション
1999年12月	Say Yah!	オーサリングヘヴン
1999年12月	夢幻一夜～Julia～	おてもと
1999年12月	angel snow	シーズウェア
1999年12月	白の物語	Infinity
1999年12月	Stray Sheep～彷徨う子羊たちの夜～	アルテシア
1999年12月	ロマンスは剣の輝き「(R指定)	フェアリーテール
1999年12月	夜勤病棟	ミンク
1999年12月	VOICE～君の言葉に僕をのせて～	Tinker Bell
1999年12月	恋姫	エルフ
1999年12月	EDEN「	フォレスター
2000年1月	Kanon(全年齢対象版)	KEY
2000年1月	HUNTER	AST
2000年1月	依頼人	Factor
2000年1月	INNOCENTな天使たち	for
2000年1月	みんと ～かすかに香る、風を感じて～	k'Night!
2000年1月	聖域 ～嘆きのウサギ～	MESA
2000年1月	螺旋回廊	Ruf
2000年1月	プライベートガーデン2 バリューパック	TETRATECH
2000年1月	DES BLOOD3	イリュージョン
2000年1月	DES BLOOD3(DVD版)	イリュージョン
2000年1月	さんくすきぴんぐSpecial	エクセレンツ
2000年1月	夕焼け ～November～	タクティクス
2000年1月	VIPER-GTB -RISE AFTER-	ソニア
2000年1月	VIPER-GTB -RISE AFTER- EX版	ソニア
2000年1月	あえぎの館2	アクエリアス
2000年1月	鬼斬伝(R指定)	Jupiter/ユピテル
2000年1月	夢・天・使R	トライアングル
2000年1月	化石の歌	age
2000年1月	天使のひな	BELL-DA
2000年1月	逢魔ヶ刻の記憶	BLACK PACKAGE
2000年1月	ROSE or LOSE	Ciel
2000年1月	虜2虜(DVD版)	D.O.
2000年1月	Forever My Love～君を忘れない～	F&C
2000年1月	Night of Blind	Fang
2000年1月	White Angel	light
2000年1月	Lien ～おわらないきみのうた～	Purple
2000年1月	魄冬 -はくとう-	ZENOS(ゼノス)
2000年1月	淫内感染 Collection Box 2in1(DVD)	ZyX
2000年1月	恥辱遊戯	アクアリウム
2000年1月	White ～セツナサのカケラ～	くるみ
2000年1月	プライベートアイズ	ジェイボックス
2000年1月	VIPERアイランド vol.7	ソニア
2000年1月	ぱらえてぃたくちくす!	タクティクス
2000年1月	LARENTIA ～情熱の都～	にくきゅう
2000年1月	覗 -のぞく-	ハイパースペース
2000年1月	あきらめ	ぴい・えふ
2000年1月	トゥインクルレビュー SPパッケージ	フェアリーテール
2000年1月	Treating 2U	ブルーゲイル
2000年1月	ドキスロ2	メロウ
2000年1月	さおりんといっしょ リニューアルパッケージ版	リーフ
2000年1月	初音のないしょ リニューアルパッケージ版	リーフ
2000年1月	猪名川でいこう!!	リーフ
2000年1月	トワイライトシアター	駒屋
2000年2月	家元 ZERO	
2000年2月	Vist(DVD版)	シーズウェア
2000年2月	メタモルフォーゼ～Fifth Entrance of For Season.～	戯画
2000年2月	Cherry Works ～僕が妹を抱いた理由～	Guts!
2000年2月	Hidden ～秘められた欲望～	Melty Lip
2000年2月	Rainy Blue ～6月の雨～	RANソフトウェア
2000年2月	Webの中の彼女 ～パスワードに秘められた謎～	セレネ
2000年2月	催淫術	ぴーにゃん
2000年2月	花の記憶 ～第5章～	フォスター
2000年2月	ゆ・る・し・て 結城瞳の場合	デジタルメディアネットワーク
2000年2月	2nd LOVE	Force
2000年2月	LUVLLATIO*MANIAX	Another Room
2000年2月	Cave Castle Cavalier	DALL
2000年2月	MAID iN HEAVEN ～愛という名の欲望～ 生乳版	PIL
2000年2月	いいなり	ZERO
2000年2月	誘拐 ～令嬢調教～	デジタルメディアネットワーク
2000年2月	HEXA ～肉欲の二十日間～	ソシエッタ
2000年2月	迷図 -メイズ-	BISHOP
2000年2月	P.S.3 ～ハーレムナイト～	URAN
2000年2月	Moon Light ～おもいでのはじまり～	Clear
2000年2月	ロードラブストーリー	CORETT
2000年2月	Holmes! ～でっちあげ名探偵～	deeps
2000年2月	使用済 -CONDOM-	Guilty
2000年2月	ファントム オブ インフェルノ	Nitro+
2000年2月	Future Doll	Spiral
2000年2月	原罪 ～innocent guilt～	Studio 久遠
2000年2月	ブレイブブレイド	TO BE
2000年2月	D+VINE[LUV]	アボガドパワーズ
2000年2月	Follow Me ～恋するきもち～	くるみ
2000年2月	とらいあんぐるハートラブラブおもちゃ箱	ジャニス
2000年2月	葵屋まっしぐら	ソフトハウスキャラ
2000年2月	KAERI 家隷	ソルシエール
2000年2月	月夜の瞳は紅に	ディスカバリー
2000年2月	尽くしてあげちゃう	トラヴュランス
2000年2月	ECHO	ハードカバー

発売日	タイトル	（メーカー名）
2000年2月	偏愛	バニラ
2000年2月	GUN GRAVE	まんぼーる
2000年2月	Wonder Parallel Wars 1&2	ミンク
2000年2月	Moe -萌黄色の町-	ユニゾンシフト
2000年2月	MY☆フェアりんく ～妖精白夜物語～	ライトプラン
2000年3月	放蕩仙女 ～甘い汁の誘惑～	MEGAMI
2000年3月	Memories ～夏色の記憶～	おてもと
2000年3月	Rendezvous ランデブー	Melody
2000年3月	制服パラダイス	ハイパースペース
2000年3月	ハーレムブレイド2 ～Darkangel～	戯画
2000年3月	Messege ～届けこの想い～	ワッフル
2000年3月	犬	D-XX
2000年3月	加奈 ～いもうと～(DVD-ROM版)	D.O.
2000年3月	魔法使いの♀弟子	deeps
2000年3月	光を…	LiLiM
2000年3月	ばらバラ	STUDiO B-ROOM
2000年3月	Vergin Snow	くるみ
2000年3月	淫声2 DANCE MIX	サキュバス
2000年3月	Into Your World	マーメイド
2000年3月	メイドねこさんはいかがですか?～機会じかけの恋物語～	マシス
2000年3月	夜陰ニ咲ク華	覇王
2000年3月	SEEK ～remasters～	PIL
2000年3月	ゆきのかなた	RUNE
2000年3月	紅蓮 -ぐれん-(普及版)	ZONE
2000年3月	Elise -エリーゼ-	あいりゅ
2000年3月	悶 ～もだえ～ 感謝版	うぇぽん
2000年3月	鬼門妖異譚	ちぇりーそふと
2000年3月	V.G. Adventure	戯画
2000年3月	有限会社ロンドン☆スター ～恋のダブルクリック～	JANIS
2000年3月	Grief ～眠れぬ想い伝えたくて～	AngelHearts
2000年3月	オルゴール ～消せないメロディー～	JUICE
2000年3月	魔女ッ娘ロイド★クルルちゃん	A2
2000年3月	Baby Face	Oz Project
2000年3月	シンクロ	Sheep
2000年3月	Piaキャロ!1・2TB Limted Edition 3CD SET(再販売)	カクテル・ソフト
2000年3月	With You&TOY BOX New Age Pack	カクテル・ソフト
2000年3月	4m	くるみ
2000年3月	Rebirth	ピンパイ
2000年3月	School Days	フェイス
2000年3月	パズルDEメイド	まりも
2000年3月	しるくど～ろ	鯖
2000年3月	Over the rainbow	風露
2000年3月	淫打3	ハイパースペース
2000年3月	エルフオールスターズ脱衣雀	エルフ
2000年3月	絶滅キング -世紀末淫乱狂想曲-	Jam
2000年3月	Dolls Front ～人形達の戦場～	ゾンビーズパラダイム
2000年3月	加奈の郵便屋さんfor SmartVoice(一般指定)	D.O.
2000年3月	加奈の郵便屋さんfor SmartVoice/G-set(一般指定)	D.O.
2000年3月	加奈の郵便屋さんfor SmartVoice/half(一般指定)	D.O.
2000年3月	悲愛	Euphony Production
2000年3月	契約	Pochette
2000年3月	虹のありか	Tea-Project
2000年3月	天藍の夏	U・Me SOFT
2000年3月	ぎりぎりでぃと	アクティブ
2000年3月	fern ～だからきみのこと～	アップルパイ
2000年3月	性奴手帳	うぇぽん
2000年3月	聖フェアリー学園 女子寮	ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾒﾃﾞｨｱﾈｯﾄﾜｰｸ
2000年4月	PERSIOM -約束の集う場所-	アリスソフト
2000年4月	Snow Memoria ～忘れえぬ想い～	AIR PLANTS
2000年4月	Repeat ～繰り返される刻そして…～	シリウス
2000年4月	檸檬 ～影絵亭ノスタルジヤ～	13cm
2000年4月	真・瑠璃色の雪 ～ふりむけば隣に～	アイル[チームRiva
2000年4月	Rumble ～バンカラ夜叉姫～	ペンギンワークス
2000年4月	偽スカウ ト～偶像夢悲伝～	ビジョン
2000年4月	贖罪の教室	Ruf
2000年4月	シンクロナイズ・ドリーム ～夢の中で会おうよ～	Tinker Bell
2000年4月	パラノイア ～狂気の闇～	ZERO
2000年4月	Maid Lesson ～恋～	スタジオねこぱんち
2000年4月	家庭教師	びーにゃん
2000年4月	Natural Premium Package	フェアリーテール
2000年4月	こすちゅうむ☆パラダイス	ラプソディ
2000年4月	エンジェリーズン 天使のいいわけ	スピカ
2000年4月	隣人妄想 ～団地妻の昼下がり～	Sepia
2000年4月	自慰2 ～小羊達の眠れない夜…～	キャンディソフト
2000年4月	俤 ～おもかげ～	Jade

発売日	タイトル	（メーカー名）
2000年4月	キャッスル・ファンタジア ～エレンシア戦記～	Sutdio e・go!
2000年4月	同心 ～三姉妹のエチュード～	CROWD
2000年4月	将姫	シーズウェア
2000年4月	不確定世界の探偵紳士	デジアニメ・コーポレイション
2000年4月	猥(わい)	ハイパースペース
2000年4月	真夏の夜の夢	ぴぃ・えふ
2000年4月	さくらんぼステーション	マールージュ
2000年4月	バーチャル投稿倶楽部	猫球
2000年4月	すみれ	ひよこソフト
2000年4月	恋ようび	アクトレス * 初回版 *
2000年4月	恋ようび	アクトレス * 初回版 *
2000年4月	恋ようび	アクトレス *お手頃版*
2000年4月	恋ようび	アクトレス *お手頃版*
2000年4月	いつまでも… ～神長さん家の春夏秋冬～	E.G.O
2000年4月	彼方の森	TEAM POP UP
2000年4月	LoveMate ～恋のリハーサル～	ミンク
2000年4月	ナイトワーク ～夜蝶のイ・タ・ズ・ラ～	Mutation
2000年4月	NET STALKER -脅迫から陵辱へ-	ルネ
2000年4月	Fugue -きみとぼくのうた-	シーズウェア
2000年4月	Aries ～アリエス～	Circus
2000年4月	まじかる☆アンティーク	Leaf
2000年4月	行殺☆新選組	LiarSoft
2000年4月	PinupGirls	LIBIDO
2000年4月	せんぱい	MOON
2000年4月	あめいろの季節	Zyx
2000年4月	皇帝陛下になろう!	アアル
2000年4月	性春謳歌	アップルパイ
2000年4月	ボディハッカー	くるみ
2000年4月	極楽VIPER PARADICE	ソニア
2000年4月	ファントムナイト 夢幻の迷宮II	ソフトハウスぱせり
2000年4月	花霞	ぴんくぽすと
2000年4月	虐撮	七味とうがらし団
2000年4月	ぐれえとハンティング	大吟醸
2000年5月	pin-up	AIR
2000年5月	こすちゅうむ☆パラダイス	ラプソディ
2000年5月	陵辱バスツアー	ZERO
2000年5月	Paradox ～破戒の螺旋～	D'z
2000年5月	忍ノ華 ～くの一姉妹の挑戦～	アクアハウス
2000年5月	幽世ノ門 ～かくりよのもん～	AIR PLANTS
2000年5月	鬼ノ棲ム桜	Another Room
2000年5月	START	BELL-DA
2000年5月	少女サーカス	evolution
2000年5月	夜這いマニア ACT.1 中世編	WAFFLE
2000年5月	秘打	電脳CLUB
2000年5月	トワイライトホテル ～夜鳴の詩～	Zyx
2000年5月	Last Scene ～僕が君にできること～	MAIKA
2000年5月	愛姉妹 ～二人の果実～	エルフ
2000年5月	WhiteAngel FanDisc ～天使のこばこ～	light
2000年5月	CARTAGRAN ～少女狩猟機～	Soleil
2000年5月	ギャンブル王 ～勝ってハーレム～	ハローたあとる
2000年5月	UTAGOE.COM 淫声秘蔵設定資料集	SUCCUBUS
2000年5月	人形の匣 ～愛のディテール～	PiAS
2000年5月	運命の振り子 ～Pendulum of Fate～	IMAGE CLUB
2000年5月	微風(そよかぜ)の詩 ～Breez passed us by～	ピンパイ
2000年5月	北麻鞍博士の憂鬱	Project-μ
2000年5月	S.N.O.W	Xuse
2000年5月	アヴァロン	ZONE
2000年5月	Hello Again	アクティブ
2000年5月	PURE PURE	アンジェ
2000年5月	スキャンダル	くるみ
2000年5月	Natural2 ～DUO～	フェアリーテール
2000年5月	エスケープPLUS	メイビーソフト
2000年5月	D*S 1&2	ユーミソフト
2000年5月	上海侍女これくしょん	ライトプラン
2000年5月	アトリエ	雅
2000年6月	もう好きにしてください ～陵辱と鎖と秘密の穴～	システムロゼ
2000年6月	めるふぇんメイド地獄 ～不思議な絵本とゆかいな仲間たち～	アルシーヴ
2000年6月	Lavender	for
2000年6月	楽園迷宮 PET	SPEED
2000年6月	帝都のユリ	SweetBasil
2000年6月	美貌2000	ハイパースペース
2000年6月	依頼人2 ～童僕～	Factor
2000年6月	記憶の海から ～Watermark～	LOZE
2000年6月	Night of Blind	FANG
2000年6月	めいどいんぱに～	エウシュリー

発売日	タイトル	（メーカー名）
2000年6月	黒瞳皇 ～瞳裸II～	クロスネット
2000年6月	青の扉 白の鍵	サイク
2000年6月	夜想夢	メロディ
2000年6月	8th Angel ～終末の天使～	EYE
2000年6月	聖白薔薇学園プチ☆MAHJONG ～江波理菜の巻～	iris
2000年6月	Maykick Online	ZENOS
2000年6月	母娘(おやこ)どんぶり	ぴーにゃん
2000年6月	かるめす	DALL
2000年6月	CLOSE2U ～最後の夏休み～	赤ちゃん倶楽部
2000年6月	性略 ～後宮での秘め事～	Mutation
2000年6月	SadisticWedding ～汚された純白～	くるみ
2000年6月	アージュマニアックス -伊隅四姉妹最期の日-	アージュ
2000年6月	デバガ ～ServiceAngel～	SWeet
2000年6月	ぺろぺろCandy2 ～LoveryAngels～	ミンク
2000年6月	贄3	AIR
2000年6月	Mirror	Alloe
2000年6月	家族の絆	BIND
2000年6月	チャットしようよ!	BLACK PACKAGE
2000年6月	エナメルパニック!!	F&C
2000年6月	電脳M奴隷・麗美	Guilty
2000年6月	BluelightMagic	light
2000年6月	聖コスプレ学園 ゲーム分校	STONEHEADS
2000年6月	淫内感染2 ボイスプレイ	Zyx
2000年6月	トイレの女神様	オーサリングヘブン
2000年6月	せつない	まりも
2000年6月	ING	メルロー
2000年6月	警備員 ～歪んだ警備日誌～	インターハート
2000年6月	グランドフィナーレ -FinalFunfairin7Days-	Lily-z
2000年6月	失くした時間へ	Ciel
2000年6月	神語 ～かんがたり～	EuphonyProduction
2000年6月	EDEN3	FORESTER
2000年6月	アンビエンス	inspire
2000年6月	レンズの向こう側	MINA
2000年6月	千秋夜(せんじゅうや)	riot
2000年6月	果てしなく青い、この空の下で…	TOPCAT
2000年6月	淫内感染 ナースコールCB	Zyx
2000年6月	さくらんぼ海岸	フェアリーテール
2000年6月	マテリアガール	駒屋
2000年6月	風輪の詩	創美研究所

発売日	タイトル	（メーカー名）

メーカー 日本PLANTECH ジャンル AVG 発売日 1997年1月

猟奇の檻 第2章

システムそのまま。舞台は遊園地!

遊園地で起きた殺人事件の真犯人を見つけだすのだ。

猟奇の檻の第2弾。第2章とはいうものの前作との関連は全くない。ただ、システムが同じというだけだ。

今度の舞台は遊園地。職場仲間の死をきっかけに、その事件を解決していく。前作と同じように、会話をしたり場所の移動で時間が経過していく。しかし、今回は広い遊園地内をいくら歩き回っても時間は経たない。会話やイベントによってフラグをたてて真相を究明していくわけだが、フラグがたつ話やイベントに遭うかどうかは今回も運任せ。全ての行動を覚えておくか、メモするかして何時に何処でどんな話が聞けるといったことを知っておかないと、前作同様に先に進めない。

遊園地での不可解な死。全てはここから始まった。

登場人物やゲーム内での日数が前作よりも増えたのでボリュームは言うことなしだが、犯人が誰であるかという最後の答えが名前指定ではなく、フラグがたったかどうかによって自動的にイベントに移るという方法なのが多少残念だ。前作のような名前指定のほうがシステムとしては面白みがある。

ヒロイン牧子との騎乗位シーン激しく感じる牧子にビンビン。

前作同様、シナリオもよくできているし、キャラクターの個性の付け方もいい、非常にいい楽しめるシリーズ。(萩)

メーカー カクテル・ソフト ジャンル AVG 発売日 1997年4月

晴れのちときどき胸さわぎ

ひたすら殴られ、それでもHだ!

愛とギャグの嵐! それでも最後はラブコメディ!

カクテルソフトの「晴れ」シリーズの第三弾。基本的にラブコメが大好きな俺としては、この手のゲームを外すわけにはいかない。特にヒロインの千尋ちゃん。彼女はいいっすよ。なんてったって、一昔前のヒロインって感じで。可愛くって勝気で、妬きもちやきで、Hも積極的だしさぁ。でも、なんの因果か、惚れたのが無節操スケベ男。見る女全てに、抱きつき、乳もみ、服脱がすし……。そして、飛んでくるのが千尋ちゃんの鉄拳制裁。殴る、蹴る、こめかみグリグリ……他の女の子に手を出す度に増えていく、ヒット数。でも、これが愛の形なんだよ、彼女なりの。しかし、一番最初が幽霊、前作が龍神、そして、今回は時をかける少女と不思議の国のアリスを足して、二で割って、さらにミキサーにかけて、面白くしたようなもの。いつも分けの分からないものに巻き込まれるのは、主人公達の運命なのか。それとも、類は友を呼ぶ、という言葉通り、個性的すぎるキャラに事件の方が寄ってくるのか。面白すぎるからいいや。ちゃんと、ラブコメらしくて、胸が切なくなる場面もあるし。でも、Hシーンはちょっと物足りないかも。スケベな主人公のくせにさ。(亮)

ベットに横になる千尋。こうしてみると、ラブラブなのに。

このゲームの特徴、「鉄拳制裁」。オラオラですか?

※現在は発売されておりません

メーカー ALTACIA　ジャンル AVG　発売日 1997年1月

真説 神谷右京 ～象牙の塔～

愛する人を殺された悲しみを越えて

若き名探偵神谷右京になりきり高度な謎解きとHを楽しむ!

タダのHゲームではなく、正統派推理ゲームとしても、充分に楽しむことが出来る仕上がりになっている。探偵ものが好きな人にはたまらない。

23歳のこんなに美人が、処女だったなんて信じられないが、事実なのだ。

主人公神谷右京は、めちゃくちゃスケベだけれど、頭脳明晰で男らしい。そんな彼に、だんだんと自分を重ね合わせてしまう。これは完全なシナリオの勝利だ。プレイを始めてオープニングから、完全にのめり込んでいた。

登場する女性たちもまた魅力的だった。それぞれが個性的で、微妙な女心が複雑に絡み合っている。そんな女性たちの中で、右京はひとつひとつ事件への確証をつかんでいくのだ。

その他の登場人物も個性派揃い。オカマのマスターや、スキンヘッドの金貸し、敏腕刑事(?)。そうそう、それにピンホールカメラ苫米地くん(笑)。それぞれのキャラクターが、ゲーム性をより豊かにしていた。

一押し女性は、玲子さんでしょう。大人の色気が、ムンムンムラムラっす。

けれど、登場人物一押しは個人的には、玲子さん。科学捜査研究所での白衣姿と、夜のスーツ姿のギャップ。これが、実に堪らなかった(笑)。(萩)

メーカー アイル　ジャンル AVG　発売日 1997年3月

瑠璃色の雪

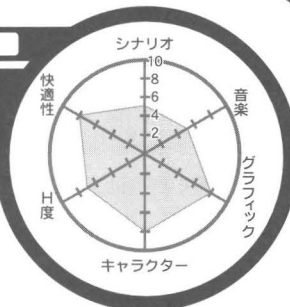
一家にひとり、天然風味の雪娘はいかが?

純愛AVGに見せかけて、実は鬼畜も可だったりする

眼鏡で巨乳の幼なじみにオカルトマニアの可愛い後輩、スポーツ少女と優等生の双子姉妹にM気たっぷりのお姉さん、終いにゃ天然ボケで記憶喪失の雪女。とまあバラエティ豊富な女の子たちとの恋愛が楽しめる、AILの良作AVGがコレだ。

お風呂で水垢離中の瑠璃ちゃん。張りついた体操服がなんとも。

しかも純愛風味のお話と見せかけて、選択次第じゃ鬼畜も可能。開発コマンドを使って大人のオモチャを作っておけば、エッチシーンの追加もアリと至れり尽せり。ほのぼの学園恋愛物を楽しみたい人にも、オカズウェアを求めてる人にも対応するという、なかなかどーして侮れない。

ちなみにメインヒロインは、壷に封印されてた雪女の瑠璃ちゃんなのだが、この子がまた可愛い。熱さに弱い体質を改善しようと、一人暮しの男の部屋で、赤ブルマ&体操服着て、腕立て腹筋、果ては水垢離までするんだからどーしてくれよーかね。

眼鏡な幼なじみの陽子ちゃん。選択次第でレイプも可(汗)

システムが物凄く使いやすいのもポイント。セーブ個所は大量にあるは、ヒント機能はついてるは、数あるエッチゲーの中でも群を抜いた使いやすさ特筆物だ。(大)

メーカー STUDiO B-ROOM　ジャンル SLG　発売日 1997年3月

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性
10 8 6 4 2

雛鳥の囀

価値は金貨か愛か、それとも……

ウェラクスタ家の野望 またはキャロルの野心 うぐー良い女じゃん！

前作の『殻鳥』を引き継ぎつつフォスター節＝地の文は相変わらずの雰囲気で、クセのある独特な言い回しやセリフの部分はむしろ磨きがかかっていたようだ。また前回、伝統主義的とも言える深い紺色に染められていたメイド服は若干の変更を見、クレアとリースは深緑のそれを身に纏っている。

クレア、三時にエクレアを呉れあ……フォスター様は自失あそばされました。

調教に関して。実は惰性に陥りかねない危うさを孕んでいた。と言うのもクレアは不動のヒロインを譲らないし、たとえ新キャラを充実させたとしても調教・接待で愛と忠誠を得、ポンドを稼ぐシステムには何も変わりはない。同じことの繰り返し。口では偉そうなことを言っていてもこれではフォスターはただの調教師に過ぎない。

ところが『雛鳥』は尋常ならざる難易度を備えることでただのゲームにはなれなかった。新たな主人として君臨するキャロルを攻略するまでに経る手続きは、フォスターをいささか気狂いじみた領域まで追いこんではいなかったか。赤髪のメイと交わしている会話だけで満足しかねない私などは、結局のところキャロルに跪く身分相応を受け入れることだろう。（相）

メイ、五月になる度思い出す。最初はメイに報酬払うだけであっぷあっぷ！

メーカー アリスソフト　ジャンル AVG　発売日 1997年4月

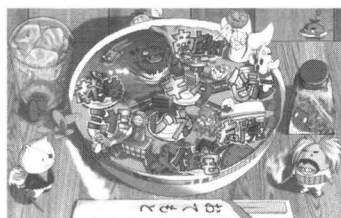
いけないかつみ先生

可愛い女の子、下僕、マッド科学者、なんでもアリ！

大阪ナニワテイスト満載ソフト。ギャグを楽しんでぇなぁ～。

一言でいうなら大阪。このソフトは大阪のゲームである。無理無茶無謀に見えて、誰よりしたたかなかつみ先生。そんな彼女のあばれっぷり（？）を描いたこのゲーム、日数制限や明確な目的があるタイプではない。そこかしこに仕掛けられた細かいイベントやギャグを楽しんでゆくタイプのゲームだ。しかしそのギャグの多くは……大阪なのである。南港に移動して「アーバン●リス（旧部長●事）を見てると……」って話をされても……知らない人にはナニ、ソレ？　である。このように関西ローカル番組や大阪の地理を知らないとわからないネタが満載。さすが通販でのみ入手できるソフト、さすがアリスソフトである。

肩パッドまで入れた特注の白衣をひるがえし、かつみ先生は我が道を突き進む！

実際にすべてのイベントを見ようと躍起になると、ランダム要素が多いので結構困る。もっとも、エンディングが用意されているとはいえ早解きを目的にするゲームではないのだから当然か。可愛い女の子を見ると片っ端から手にいれたくなる困った正確のかつみ先生と共に、コテコテに盛りつけられた大阪風味を腹一杯楽しんでみよう。（昇）

舞台は大阪。移動では時間は過ぎない。かつみ先生の意志でのみ流れるのだ。

メーカー ミンク　ジャンル SLG　発売日 1997年4月

しゃぶり姫

あなた好みの○になりたい♪

純粋無垢な少女を服従させ、汚す。男の本能と、征服感が満たされる瞬間だ。

箱入り娘を責めろ!!

純真無垢な少女を自分色に染め上げる喜び。深窓の令嬢・箱入り娘の姫乃にしつけを施し、性的に熟した女性に育てあげるのがプレーヤーに与えられた役目だ。

だからと言って、処女にいきなりバイブやムチはキツイんじゃないですかね（笑）。同じパターンの責めが延々続くのもちと苦痛な感じ。コスチューム、道具、体位ともに選択の自由度も低く少々欲求不満気味か。もっといろいろ遊びたかったなぁ。それでも、犬責め調教シーンや地下室でセーラー服ってシチュエイションには、かなりグッときたけどネ。（千）

メーカー URAN　ジャンル AVG　発売日 1997年6月

High School Terra Story

♪も～すぐ○ぁ～○ですねえっ

グラフィックは線、塗り共にややこってりした感じのタッチ。

OPにあの名曲が!

予備知識なしにインストールしたもんで、いきなりキャ○ディーズが流れた時は、まさかデータ改竄されたブツを掴まされたのではないだろうかとパニックを起こし、「このやろっ!　このやろっ!」とPCにチョップ食らわせてしまった。しかしプレイ当時にPCを買い換えたばかりだったため、チョップの威力が心持ちソフト。ちっ、小心者め。

ところで、天使マル&悪魔マルの声を思い出そうとすると『美味○ぼ』の出っ歯課長になってしまいます。待て山岡ァッ!（紀）

メーカー Libido　ジャンル AVG　発売日 1997年6月

放課後マニア倶楽部 ～濃いのが欲しいの～

変態、鬼畜が大好きな方へ

杏奈とデートでの一幕。いいの、下着見せて？　このあとに……。

そうだ!鬼畜になろう

前作が清く、正しく、美しい恋愛とHが売りなのにたいして、こっちのマニア倶楽部はそれこそ鬼畜。主人公が変わると、ここまで変わっちまうのか？　と言いたくなるほど激しいプレイの連続だ。スカトロ、なんでもあり。しかも、極めつけは、実のお姉ちゃんとヤっちゃうのだ。ほんとに鬼畜だよなぁ。やり口も汚いし。女の子をおとしめていって、思う存分、犯りまくちゃうの。まぁ、ちょっと（ちょっとなぁ？）羽目を外したい人には、どないなもんでしょう。（亮）

メーカー フェアリーテール ジャンル SLG 発売日 1997年7月

VirtuaCall3

テレクラ型恋愛ゲーム

現実にあったら電話代が……でもハマるかも

現在のチャットに、テレビ電話が対応しているような感じで、なかなか良い。登場する女の子10+3人(一人地球外生物みたいなのもいるが・・・)の内、Hまでいけない女の子が結構存在するのがちょっと残念かな?確かに実際のチャットでは女の子と個人的に仲良くなる確率は低い(チャットしたことのある男なら分かるはず!)ので、現実に近いと言えば聞こえはいいが、せめてゲームの中くらいは欲求を満たして欲しいものだ。特に、エプロン姿の皐月やポニーテイルのいずみに萌え萌えの人は多いはず!地球外生物の可憐はともかく、せっかく出会っても、この2人のHシーンがないのは問題。その以外の女の子では、とにかく可愛いヒロイン光海に、凶悪なまでにロリロリでフリルだらけの人妻るりあ、お姉様美弥子、メガネっ娘の英理奈など萌え萌えポイント(?)の高いあたりが攻略(H)できるキャラなのはよい。女の子との会話は3種類×4回できるが、3種類全部終えないと次に進めないのがちょっと面倒くさい。けど、これがまたハマるんだよね。(な)

自分の部屋でヒロイン光海と一晩過ごしたからこそ見れる萌え萌えカット。

攻略最難関キャラの深川まどか。苦労して見れるHシーンはもうすぐだ!

メーカー クラウド ジャンル AVG 発売日 1997年10月

Xchange!

謎の薬で女の子になっちゃった!

隠れた変身願望を刺激されてしまうやられまくりゲーム

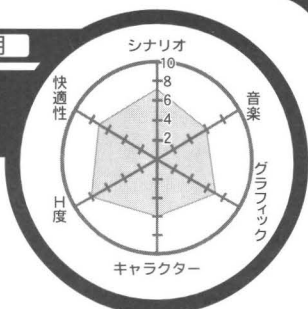
化学部に所属する主人公の拓也くん。ある日、変な薬を全身に浴び、女の子になってしまった!

とまぁ、そういう設定で始まるこのゲーム。とにかくもう、これがすべて! この設定を最大限に活かし切っているところが素晴らしい作品なのです。

女の子になった拓也くんは、ルックスのかわいさと体つきのいやらしさが災いして、男性女性に関わらずどんどん迫られ、ばんばんいやらしいことをされてしまうのです。これが基本的に、拓也くんが受け身で無理やりやられちゃうシーンばっかり。しかもお話は、女言葉の一人称で進んでいく。これがなんとも新鮮でありました。

思えば、世の美少女ゲームというのは、ほとんどが男を主人公にしており、しかも自分から攻めていくものばっかり。その中でまったく正反対のスタイルをとっているというわけで、そのへんはアイディアと実行力の勝利でしょう。

ストーリーもあっけらかんと明るく、それでいらHシーンの描写はなかなかいやらしい。お手軽に楽しみたい人向けかもしれないけど、なかなかの良作です。(茶)

女の子に変身した拓也くんは、ひたすらやられまくってしまうのでした。

全編を通じてのカラッとした明るさが楽しい。軽いゲームが好きな人向き。

メーカー ピンパイ　ジャンル SLG　発売日 1997年9月

無人島物語X～外伝～

文字通り、命を懸けたサバイバル！

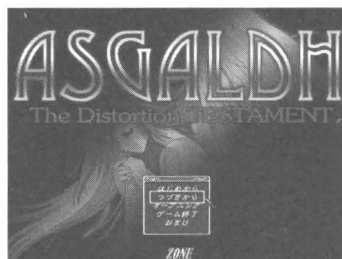
ここから全ては始まった。約90日間繰り広げられる地獄に君は耐えられるか。

電波○年的生活？

無人島でサバイバル生活を強いられた人間と言えば、まずあの口○コツマニアの2人を思わず思い出してしまうあたり、"超お約束!"人間なワタクシですが、しかーしここでも、よーしゃない酷い仕打ちが待っておりました。とにかくほおっておくとどんどん女の子は死んでいくし、あげく勝手に拉致られるわ、これまたお約束の多重人格殺人鬼登場だわ、難易度もそこそこ高くて割とじっくり楽しめた感じ。命を懸けたサバイバル、そんじょそこらのヤワな男じゃ一務まらないわよ。弱虫坊やは引っ込んでなさい。（千）

メーカー ZON　ジャンル RPG　発売日 1998年4月

アスガルド

私が一番守られる場所へ…

タイトル画面これから始まる長い旅を予感させる。

恋と正義を秤にかけて

Hなゲームというと AVGが主で作る側も遊ぶ側も手間がかかるRPGは嫌煙されがちですが、このゲームは、かなり面白い方だと思います。大筋のストーリーは割とありふれた印象を受けますし、Hなシーンにたどり着くのにもかなり時間がかかったりするのですが、主人公と一緒に旅をする女の子たちのキャラがきちんと立っていて、それぞれに魅力的というのがかなり評価が高いです

敵もかわいい女の子が多いです。でも、ぷにぷにしているのが多いのはなぜなんでしょうね？（向）

メーカー インターハート　ジャンル AVG　発売日 1998年4月

Gu（ぐう）も～ん遊戯 -乙女達への愚問責め-

私の悩み聞いてくれますか？

少しだけ、少しだけですよ…
私の秘密…もっと知りたい?

人の秘密は蜜の味…

プレイヤーはカウンセラーとなって女子高生のお風呂の秘密やナースの仕事中の出来事など6人の人に言えない、悩みを抱えた女性達にさまざま質問を浴びせ掛けてゆき、過去の秘密を探り出し、心の傷を少しずつ取り除いてあげ無くてはいけません。

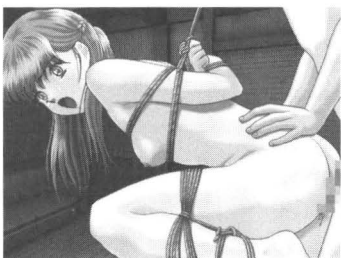
ゲームの性質上skipは出来ませんが、あやふやでも一度クリアしてしまったあなた。そんなあなたのために間違った答えを選んでも正しい答えが返ってくるという、漫才モードなる機能が搭載されています。ぜひご利用ください。（向）

メーカー D.O. ジャンル AVG 発売日 1997年11月

虜2

再び繰り返される苦痛と悦楽の饗宴

調教ゲームの決定版！満を持しての登場!!

前作の「虜」のシステムを若干変更し、よりゲーム性を高めて登場した「虜2」。その面白さと完成度は、万人が認める調教ゲームの決定版と言えるでしょう。「誉めすぎだ!!」と言う人は、一度プレイして下さい。あなたのまだ知らない、心の奥に秘められた"欲望"や"残忍さ"に気付かされます。「虜」シリーズは、人を変えてしまうほどに恐ろしいゲームなのですから。

過激な調教シーンは健在。喜びと苦痛に喘ぐ少女は、絶望で輝いて……。

さて、本作のもうひとつ魅力として、キャラクターが挙げられるでしょう。筆者は特に、その絵柄に惹かれます。初期D.O.作品を支えた広崎氏の描く女の子は、よく見かける美少女とは一線を画した、独特の雰囲気を持っています（絵柄が取っつきにくい原因と言われれば否定はしませんが）。それが、「妖獣」や「虜」シリーズのダークな雰囲気に不思議とマッチして、他に真似のできない孤高の世界を構築しているのです。本作は広崎美人の集大成ともいえる作品。反抗から服従へと激変する少女の内面を、見事に描ききっています。あなたも少女の悲しい瞳に包まれてみませんか？（L）

快楽で支配するか、苦痛で服従させるか？　少女はあなた色に染まります。

メーカー タクティクス ジャンル AVG 発売日 1997年11月

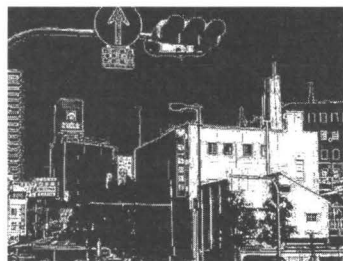
MOON.

過去との邂逅、何度も到来する

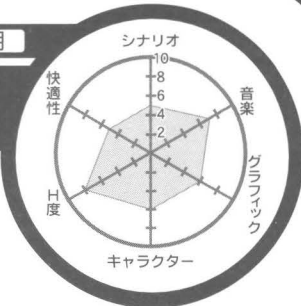
不可視の力を求めて人々が狂ってゆく世界クラクラするプレイ感

折戸伸治作曲「おもひで」の悲しげな旋律ではじまる序章。取り戻すことのできない失われた時間を埋めあうかのように、郁未と母がつかの間の家族を演じている。あるいは郁未にとってそれは演技でもつくりごとでもなく、未来を予感させるたしかな出来事だったのかもしれない。が、この一瞬はいまや「いい迷惑だ」と否定され消えることのない痛みを残しつつ物語は幕を開けるのだった。

威圧する赤い月と対峙する郁未。怯まない、それだけのものを得たからだ。

僕はこのオープニングを何度も見た。郁未・晴香・由衣、そして葉子が悲劇を反復させ、しかし最後に得る小さな希望の光（＝新しい生命）を垣間見たその後も。繰り返し再生させて「クリームシチュー」という単語をうんざりするほど読んだ。それは家族愛を象徴させ、それは僕に絶望を物語る。本当に「いい迷惑」だ。葉子さんの左手にないもの。郁未と僕はそれを手に入れなくてはならないはずなのに。だから僕は何度も涙したんだ。愚鈍な条件反射犬になりさがったとしても僕はこぼれ落ちるものをとめることはできない。「月」は悲劇の傍観者だが、僕は当事者でもあるのだから。（相）

接続・因果関係の捻れたテキストが延々と続く世界。一番おもしろかった。

メーカー	インターハート	ジャンル	AVG	発売日	1997年12月

わるっ!!（悪） ～いたずら～

電車の中はヤツのフィールドだ

オレのテクにかかって平気だった女などひとりもいないのさ!

AVなどではジャンルのひとつとして定着し、一定のシェアを占めている痴漢モノ。が、美少女ゲーム界では、このテーマを扱っている作品はわりと少ない。そんな中

獲物を見つけたら、すかさず背後に忍び寄る。狩りの始まりだ!

ただひとつ気を吐いているのが、「悪戯」シリーズである。

本作は、そのシリーズ第2作。前作のラストで逮捕され、更正したはずの天才悪戯師本田勝彦だが、小悪魔的な女子校生天野勇にそそのかされ、町で女の子たちの情報を集めつつ、バス、電車、地下鉄などの交通機関の中で獲物を毒牙にかけていくというわけだ。

それにしても、車内で堂々とセックス、中出しまでしてしまうその行為は、もはや“痴漢”の域を超えてしまっているような気もしないでもない。最初は人目をはばかっている彼女たちも、本田のテクニックに陥落してからは、全裸に近い姿で乱れるわ、大声は出すわで、だんだん大変なことになってくる。

車内でここまでやっちゃっていいの？とプレイヤーが不安になる瞬間も。

多少不安にすらなってくるが、それさえ気にしなければHシーンはねちねちしつこくいい感じ。フルボイスもかなり粘っこく、濃い目のHシーンが好きな人には嬉しいソフトでしょう。（茶）

メーカー	にくきゅう	ジャンル	SLG	発売日	1997年12月

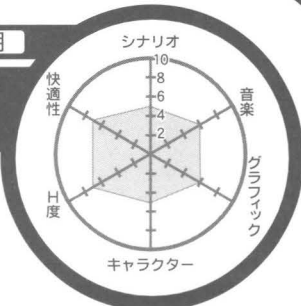
無垢弐

デザイナーズ・ブランド・メイド

フェチ心をくすぐる着せかえ&調教プレイ相手は無垢な女の子

主人公は世にいう天才デザイナー。金&名誉を欲しいままにした彼は何か非常に渇ききっている。もうちょっとやそっとのカンフル剤じゃピクリとも動けないのだ。そろそろ

背後から胸を掴まれ、アレを突き上げられる。む、黒ニーソックスですな。

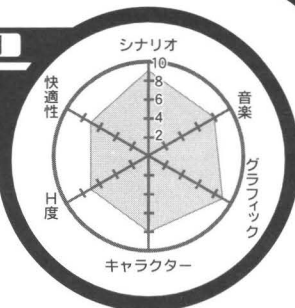
ダメ人間コースへ誘う甘い囁きが空からやってくる頃……「にいさんや、この際らぶりぃ～なメイド服をつくって、もう一発ボロ儲けじゃよ？」……そう、本作は主人公が「もう一発ボロ儲け」した後のストーリーではないかと思われる。すっかりメイドフェチになった天才デザイナー。しかし直営ブチックへお忍びの際、彼自身「ダイヤの原石」と評する少女美雪と出会うのだ……（この娘なら俺の乾涸らびた心を潤してくれるのでは？）……天才が決断したら事は早い。美雪パパ経営のお店はたちまち経営危機に陥り、例の禁じ手で美雪はデザイナーの屋敷にメイドとして雇われることになる。ここからは性奴隷にするも、デザイナーに育てるもプレ

デザイナーの勉強に励む美雪。真剣な眼だ。夜遅くまで頑張りますねえ。

イヤー次第。ゲームの楽しみどころは、さすがデザイナーだけあって種類豊富なコスチュームを着せかえられる点かな。このこだわりは服フェチにはたまりませんね。（相）

メーカー アリスソフト　ジャンル ETC　発売日 1997年12月

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

アリスの館4・5・6

内容充実のスーパーソフト。名作揃いのソフト3本に感動せよ!

古いゲームから新作までアリスがこの1本で判る超お得なゲームパック

箱のボリュームにまずビックリ、CD-ROM4枚にまたビックリ、そして「アトラク=ナクア」をプレイしてさらにビックリと、「アリスの館4・5・6」には3度も驚かされてしまった。

初めて「4・5・6」と聞いたときは「また訳判んねえタイトルをつけたもんだな」と思ったものだが、このボリュームを見たら即買い。電車の中で箱を眺めながらニヤニヤしていたのを憶えている。あの時の俺、相当気持ち悪かっただろう(笑)。

ロボットダンジョンものの「零式」や、エロいパーティーゲーム風味の「人間狩り」も面白かったが、やはり一番は傑作の呼び声高い「アトラク=ナクア」でしょ!

A棟の1階に巣くった女郎蜘蛛の化身・初音によって、次々に捕らわれていく八重坂高校の生徒たち。銀との対決に備え、若者の精気をすすり結界を強固にする。初音に攫われた生徒たちは、そのためのニエなのだ。モニターの前にいた自分も、いつしか初音と同化し、犠牲者を選択することに楽しみを憶えていたりする。そしてニエたちの生きかたに共感を覚えるのだ。

それにしても、銀は自分が正義ではないことを自覚しているが、それにしても悪い役回りである。某マンガの白銀はあんなにイイ者なのに、この違いは何なんだろ。(は)

和久に抱きつく深山奏子。かなこを気に入ってチョッカイを出す和久が良かった。大阪弁もイイ味出してた。

ワンポイントメモ

「人間狩り」は奥が深い。
はじめに罠をドンドン仕掛け、めぼしいところを集中して狙う、というのが正統派だ。が、全員を自分で操るのが一番早かったりする。

サドでマゾの夢緑小百合に襲われる羽純。人間の言葉を言え、小百合。

身体の自由を失った高野沙千保を、疑似男根を使って犯す初音。

プールの中でイタズラを受けるつぐみ。水泳部だったのが運のツキか。

ここがイチ押し

ロボット好きなら「零式」をプレイすべし! あの零式戦闘機(「艦上」はないぞ)のフォルムとカラーがそこはかとなくレトロ。武器のオプションも豊富。イベントにもうひと練りあれば言うことなし。

さらにゲームを引き立たせているのが、グァンさんの存在だ。なおみとグァンが仲良く出かけるのを見るあかねのシーンが泣かせる。美人で制服の似合う女性の軍人さん、どこかにいませんかぁ(笑)。

グァンにSMを仕掛け、その姿に興奮してレズる鳳姉妹(笑)。グァンをいじめる奴は俺が許さん!

メーカー バニラ/すたじお実験室 ジャンル SLG 発売日 1998年2月

マーズ☆ボール

野球でエロゲーで!?

野球のようで野球でない。それがマーズボール

「野球のようで、野球でない」。見かけは誰がどう見ても野球なんだけど、ルールがかなり違うのがポイント。ゲームはカードを使ったバトル制で「野球ではない」とはいっても根本的には野球がベースなので知ってればできる…なんだけど、なぜかタッチプレイではなく「格闘」でセーフかアウトを決めるのがルール…っていうかルールというよりかなり理不尽だったけど(笑)。よって、キャラクターのパラメーターでかなり左右されるので下手な育て方すると、どう考えてもアウトなのにセーフの嵐を目のあたりにした人も多いはず。しかしまぁ、格闘をした時にアウトになったときのキャラのバストアップが、ヤられた後のようなグラフィックなのはなぜだろう?(謎の液体も飛び散っているし)。育成パートも含まれているので、そこで各キャラクターとのアドベンチャーが発生。物語的には、基本的には1本道タイプで、数人に一部マルチシナリオ方式がある感じ。でも、ご安心を。どのキャラクターにもきちんとHシーンはあるので。しかし、監督がうらやましいなぁ。(秋)

チームの主力5人組。この他にもイベントで仲間が増える。

気になる(?)お約束の入浴シーンも、もちろんあります(笑)。

メーカー アリスソフト ジャンル RPG 発売日 1998年4月

王道勇者

失った記憶と、大切な想い、安らいだ日々を取り戻すために!

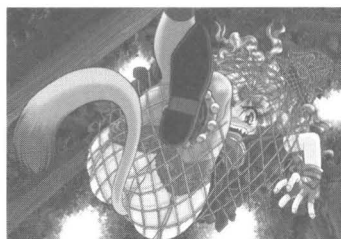
もう失うものなど何もないののだから……

記憶を失い、行き倒れていたところを竜人族に救われた主人公が、それから1年の後、気を失いながらも決して手放さなかったアミュレットを手がかりに、自分の過去を求めて大陸へと渡る。

まさに王道とも言うべき出だしで始まるストーリーだが、王道は何もそれだけに留まらない。ゲームシステムはRPGなのだが、そのシステムもオートマッピング付きの3Dダンジョンや、1度通してプレイするだけじゃ、絶対に全てを見ることなどできない豊富なアイテムの数々など、ちょっとディープに遊びたいマニアをも閉口させる王道さを備えている。

また、大陸に渡る途中で、渡った後で起こる多くの人々との出会いや、彼らが置かれている境遇と主人公が抱く想い、そして巻き込まれていく事件等、ストーリー展開も徐々に大きな渦に巻き込まれていくという、良い意味で王道的なものでまとめられている。

手軽さと重厚さの中間で、微妙なバランスを取りながら作られた、中級クラスのユーザー向けの一本だろう。(鋼)

草原で花を摘む少女。その面影に、失った記憶を甦らせる鍵が……。

猫耳少女もやはり王道。宙に揺らぐお尻と尻尾に視線はくぎ付け。

メーカー	STUDiO B-ROOM	ジャンル	SLG	発売日	1998年4月

RUNNERS

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

らららら、らんなーず 陸上少女に昌平ちゃん大喜び!

部じゃなくて同好会 これがポイントです 爽やかな汗を流そう

俺のランナーズ体験はいきなり待ったをかけられるところからはじまった。俺たちの呼吸はまるで噛みあわなかったらしい。と言うよりVRAMのせいだ。「VRAMがたりないみたいですぅ～」とヘコみ声で言われる。一瞬「頭がたりないみたいですぅ～」と指摘されたのかと勘違いして俺は少しヘコんだ。

ビデオボードを変えた。今度は大丈夫なはず。だがふたたび繰り返される「VRAMがたりないみたいですぅ～」……悔しすぎる。準備は万全なのに飛行機が運航中止で陸上大会にまにあわない、そんな物理的な壁に阻まれた気がした。だが待てよ。そのとき俺のなかでピーンと何かがはじけた。VRAMがたりない「みたい」ということは「たりないですぅ!」と断定されたことにはならない。もしかしたら動くんじゃないか。ええいままよ。俺は起動ボタンをクリック。するとさっきとはうって変わった声で「きょうも元気にしてたー?」……おお、可愛いぜ。こんな声の娘が出てくるんだねーっ!(出てきませんでした、とほほー)プレイした感想。とにかく長くて、女の子とのイベントで暖まった心と身体が冷めてしまうよーん。新井和崎原画の少女はみんな可愛くて指導しがいがあるにゃーと精神注入棒を握りしめていたのに先生の仕事はあまりにタフだった(相)

舞の本分はバスケ。ファールすれすれの先生攻撃にさすがの舞もたじたじ。

ち、ちょっと味見を……裸エプロンの白銀透に先生の食指が動く動く動く。

体操着そのものが大変優秀なデザインであることがよくわかる写真。また下は緑色だが制服のジャンバースカートも同色。この色選択は感動したなー。ともあれこの四人良いね!

ワンポイントメモ

陸上同好会という「亜流」に設定したことで物語は拡がる。この方針は良い。小夜や恵たち陸上エリートが「亜流」に所属するズレが、単純な育成ゲームにはない幅を生む。

オリンピック・アスリート養成ギプスを装着。陸上道に妥協は許されない?

ここがイチ押し

中学時代に百メートルと二百メートル、そして走り幅跳びの三競技を制してついた愛称は「トリプルケイ」こと水島恵。人間関係の折り合いが悪くて陸上部から離れたというはぐれ狼みたいなキャラ。縦関係が厳しい部活では致命的な性格だ。しかしそれもこれも恵まれた才能ゆえ。そうなると先生として指導の手(ちょっかい)を出したくなる。しかもレズ癖が判明。こうなると先生のティーチング・スピリッツに火が点ったと言ってよい。制服の着崩し方も堂に入ってるし先生のお気に入りキャラです、恵は。(相)

メーカー 海月製作所　ジャンル AVG　発売日 1998年4月

ラブ・エスカレーター

動き出したラブ・エスカレーター もう誰にも止められやしないぜ

人間模様に恋模様と終始ラブコメチックな純愛＋エロ路線の傑作

PC98最後の大作と言われた愛の成長物語。どんな成長を望むかはプレイヤーの選択に委ねられていて、たとえば健全デートにつとめれば純愛を貫いたことになる、というわけだ。しかしどのツラ下げてこんな健全プレイを選べるのか俺には全く疑問だった。エロの扉は開かれてるのだから、青少年の健全育成を訴えるおばちゃまが眼を剥くようなセックスライフを送るのが筋ってもんだろう。みんなもそう思うはずだよね?

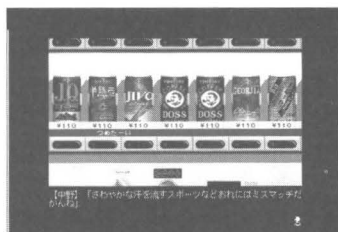
ところがいざプレイしてみると彼女である河合理恵が、そう簡単にエッチ大好きっ娘へと成長してくださらないという衝撃的事実が判明する。「さーて、今日は理恵ちゃんのオナニーをとっくり拝ませてもらうぜ!」と勢い込んでもいきなりピーピー泣かれる始末。困り果てる俺。そうなんだ。理恵とのエッチは一種の調教プレイになっているんだ。つまりきちんと段階を踏まなきゃならないというわけ。ラブ・エレベーターじゃないんだもん、しかたないよね。なだめすかしながら、調教プレイで頑張りましたよ。そうしたら遂にアブノーマルプレイまでマスターしてくれる理恵ちゃん。ブルマやテニスウェアでエッチする日が来るとは正直びっくりだ。卒業式を待たずに卒業する勢いを感じつつ今度は俺が泣く番だった。(相)

体育祭はサッカー対決という男の闘いが待っているはずなのに……
若い二人は止まることを知らないご様子。

ドッギャーン! パンティ丸見えー!こんなの載せないでー!(河合理恵)

ダンディな理恵オヤジ。こやつの都合で理恵は転校の危機に立たされる……

ワンポイントメモ

『ラブエス』キャラに占める野郎率の高さはギャルゲーとしてみた場合破格の試みだった。でも全編に漂う青臭さに青春を感じられる人には堪らない要素だったのかもしれない。

缶コーヒーへの飽くなき執着が本作の特徴。やっぱりアラビカ豆ですか?

ここがイチ押し

主人公の親友、脇谷の男道に惚れてしまう田代美紀ちゃん。主人公の大学受験時期と並行して描かれる彼女と脇谷のラブストーリーは、物語をぐっと盛りあげている。というか俺はこの娘が好き。ちょっとはすっぱでヤンキーっぽいところとか最高だ。たぶん脇谷にたいするフォローとして登場したんだろうけど、あのバンダナ野郎にはもったいないくらいだね——と、ここまで魅力的に思わせるキャラを登場させといて攻略できないのはゲームとしては失格ポイント。理恵なんかもうどうでもよくなってしまったよ。

メーカー	Sutdio e.go!	ジャンル	SLG	発売日	1998年5月

キャッスルファンタジア

伝説はここから始まった！
聖と魔の戦いを継承する者達へ

聖魔との戦いの中で 交錯する愛と憎悪 勝利するのは……

いやぁ、このゲームはキツイ。女の子は可愛いし、シナリオだって、笑いあり、涙あり、シリアスあり、とエンターティメントの要素をふんだんに盛り込み。

Hシーンもストーリーに絡んで、納得の一品。やってて、面白いんだけど……なにがキツイというと、SLG場面。いや、このゲームには戦闘も売りなんだけど、どうもタルくて……いや、「美少女ゲームのくせにぃ」と言いたくなるくらい難しい。しかも、Hシーンまでの道のりが長い。その分、キャラクターの個性とかHまでの物語が描かれていて、ストーリーとかを読みこむ俺のようなプレイヤーには嬉しいけど、やっぱりHなシーンも楽しみだしぃ。何度か戦闘とイベントをこなして、ようやくHシーンだ、と思ったときには燃え尽きてたというのが、二、三回ありました。それでも、このゲームは面白かった。すべてがシナリオの許容内におさまって、納得だし。ただ、難点があるとすれば、個人的にはSLGで苦労したんだから、もう少し激しくてもいいじゃんってのが正直な感想。もう、SLGは勘弁してくれ〜、と言いつつ、SLG部分に夢中になる俺でした。（亮）

だまされて、こんな目に。ロリな娘になんちゅーことを。

目を離した隙にナンパしたのでお仕置き。古典的ツッコミで……

窓辺でロマンチックに決めてみました。幻想的です。

ワンポイントメモ

このゲームの基本はSLG。女の子のイベントも、全てはSLGを終わってから。そして、その攻略法は、「待ち」。ひたすら、待ちに徹して敵を倒そう。ちょっと面倒だけど。

レズです。やっぱり、女の子だらけですからねぇ。これくらいは。

ここがイチ押し

このゲームはストーリーがいい。女の子やキャラクターの魅力を十二分に発揮するシナリオは感涙もの。ヒロインはもちろんだけど、悪役や脇役もいい味を出している。あと、女の子の胸が大きいのが特徴かなぁ。右を見ても、左を見ても胸の大きな女の子が多いし（寄せて上げてるって見方もあるけど……）。でも、その胸をあんまり活用してない。巨乳ファンにはちょっと物足りないかなぁ……

愛で結ばれる二人。やはり、イクときは一緒にね。

メーカー	ジャンル	発売日
Foster	AVG	1998年5月

ここは楽園荘3

トラブル続きもここまでかな？

主人公は最後まで無責任ぶりを発揮あんたが大将だよ

シリーズ第三弾は海外留学から帰国した美紗と、晴れて主人公の彼女となった珠美が楽園荘で衝突することになる。困った主人公はまたしてもフラフラと優柔不断にエッチし放題。いくら俺の分身とはいえ呆れ果てるばかりだ。三角関係に陥った原因を省みるつもりは毛頭ないらしい。わかったよ、勝手にやってくれ。お前の仕事はそういうものだよ！

幸せな日常の陰で、楽園荘復活を夢見てほくそ笑む主人公。恐ろしい方だ。

てなわけで、俺は分身たる主人公がテメーの分身を軽快に操る様を眺めることに専念。ウォータービジネスとか、イケイケを快調に撃破する主人公。イケイケは三石みたいな声で喋るから一瞬焦ったけど、こんなゲームに出るわけないよな、琴ちゃわん。「有名声優を起用」って書いてあるけど俺はそんな言葉は信じない。

かんじんの三角関係がどうなったかというと、俺は珠美ちゃんを選んだよ。もちろん美紗を振るときはちょっと心が痛んだけど。これで楽園荘の人間関係も清算されて、足かけ四年のシリーズもひとまずめでたく完結ということなんだろう。思い出深い人ならちょっぴり泣けるラストかもね。（相）

インポの徳ちゃん。浣腸プレイで人生革命したナイスオヤジ。かなり変態。

メーカー	ジャンル	発売日
アリスソフト	AVG	1998年5月

DiaboLiQuE ーデアボリカー

同族殺し、そなたはどこへ行くのだ

主人公を食う脇役たちロードデアボリカはとにかくカッコイイ！

最強のロードデアボリアカであるアズライトだが、記憶を失うことでグズグズと——まるで人間のように——自分の同一性を思い悩み、同族を狩り続けている。この揺らぎがアズライトとプレイヤーを近くしている。感情移入を誘う術はいくつも考えられるだろうが他者の欠落した最強の存在に自分の理想自我を仮託するよりは、遙かに好ましい感情移入のさせ方だったのではないだろうか。むろん終始自意識に囚われっ放しでないところがまさしくかんじんなのだが。

こんなに美しい男のキスはグッきますなあ。でも牙は立てないように？

本作はまた『アンビヴァレンツ』の世界観を踏襲しているとも言われている。が、そうだろうか。私の考えでは本作はテーマ（たとえば転生や永遠の愛）を踏襲しつつも世界観は違っていると思われる。『アンビ』が現在を舞台とした一方で、本作はあくまでも異世界ファンタジーに徹する。この態度が良い。こうしたテーマにプレイヤーを巻きこむには、特にいまこの世界を舞台としたとき、慎重かつ大胆な態度が要求される。その点本作の場合、異世界ファンタジーというオーソドキシーに徹したことで、作家性が生きた。（相）

独特の絵柄だけど実はスゴイ好き。しかもこのシーンばかりは、うぅ……

メーカー BISHOP　ジャンル AVG　発売日 1998年5月

紅い瞳のセラフ

思いっきりハートフルAVG

主人公が大変な目にあってるってのに、このセラフの暢気ぶり。

愛しいキミをもっと知るために…

　女の子の心理って、ホントに不思議。あるときは聖母、時には娼婦。まるで心の奥に棲まういくつもの人格が入れ替わるかのように鮮やかに色を変える、男には理解不能な複雑怪奇な乙女心。そんな女体の神秘ならず、女心の神秘をこの作品に垣間見た気がする。って大袈裟でもなんでもないぞ。

　愛が抱えるトラウマが具現化したとされる登場人物は、キミの中にも棲んでいる。思わず共感を誘うストーリーにジンときた、てな人もきっと多いハズ。エッチはそこそこ。でも1プレーの価値はアリ。（千）

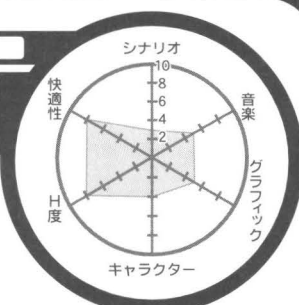
メーカー U・Me SOFT　ジャンル SLG　発売日 1998年5月

DAWN＊SLAVE ～期せず擒とされた姫の処と心と拠～

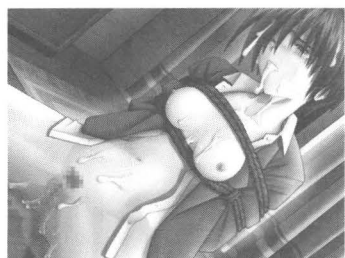
サクサク進む豊富なHシーン

奉仕としてご主人様の大きな逸物をお口いっぱいで咥える。

御主人様の御要望ならば…。

　このゲームの醍醐味を語るとしたら、多彩で豊富なHシーンと爽快にプレイを進められる点に尽きる。ただ特殊な条件が揃わないとHシーンが拝めないというヒネリもきかせてあり、単に簡単なゲームに終わってないところがポイント。 1回のプレイ時間が短いけれどもそのわずかな時間に全ての要素が濃縮されていて調教ゲームとしてはかなり見応えがあった。よく配慮がなされている。ちなみに数あるHシーンの中でも、体を洗いながらソーププレイをしてくれるファナが最も印象的。（ゆ）

メーカー アイル【チーム・ラヴリス】　ジャンル AVG　発売日 1998年6月

凌辱 ～好きですか?～

つゆだくOK?!　汁マニアも満足

吸い出すと汁気のないCGになるが、中には汁の量が固定されているCGも。

アイディア勝ちの一本

「ほら、CG中の精液量をコンフィグで設定できるってヤツがあったでしょ」っつう説明で思い出すヤツの多いアイディア作。

「ヘアの有無」って項目もあったけど、モザイクの下じゃね。やっぱ精液量のほうが印象に残る。

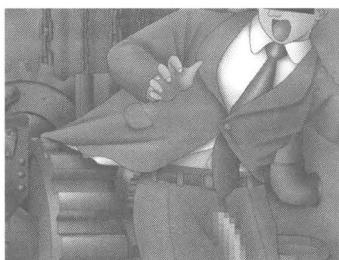
　でも、「CGはSu○ieで一ファイル残らず吸い出すんじゃあ!」ってユーザーにはちょいとツラかったんだよな。増量分の汁が別オブジェクトになってんだもの。いや、トンチ効いたことしないで素直にCGモードからキャプチャすればいいんだけどさ。（紀）

メーカー ブルーゲイル　ジャンル AVG　発売日 1998年6月

My Dear アレながおじさん

憧れのおじさまの正体は…

アレの長いおじさまは紳士に見えてただのお馬鹿?

発売当日、この作品をお店で見かけたときは「ププッ」と笑ったものだ。アレが長い!んだから。足長おじさんのパロディとはすぐ気づいたけど、こうもタイトルにインパクトがあったゲームはそうないと思う。おかげで、ブルーゲイルという名を聞く度に「アレなが」のイメージが蘇り、発売からかなりたった今でもこのイメージが残っている。それだけインパクトが強かった作品なんですわ。

女のこを追うがあまり、歯車に足をすくわれる。なんともお馬鹿なおじさま。

さて、タイトルから連想されるとおり、アレの長いおじさまの心温まる作品です(え?)。おじさまのなが〜いアレのお怒りを静めるべく、逃げ惑う女の子達を追い掛け回す……。このシュチュエーションだけでも笑えるのに、おじさまの眼差しは常に真剣。そりゃ〜笑えますわ。さらには途中でおじさま、アレが切られてしまったり、ワニの"アノードル"君の餌食になってしまう姿も、みっともなくてゲラゲラゲラ。というわけで、常にバカまる出しのおじさまには大変満足♪　ストーリーや絵は期待すべくもなく、好みが別れちゃうけど面白い作品だったと言っていいだろう。(ゆ)

巨大な逸物を泣く泣く咥える。あまりにも巨大な為、お口に入りきれません。

メーカー クラウド　ジャンル AVG　発売日 1998年6月

狂*師 〜ねらわれた制服〜

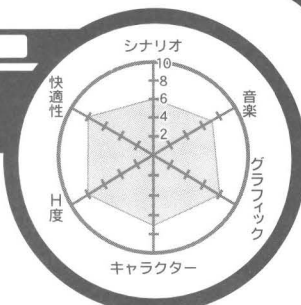
聖職行為はたのしいなっ!と。

手取り足取り、ついでに腰まで取って、女子校生としちゃいましょ

冒頭から「大抵の女はこのテクとモノで一度寝ればこの俺の虜だぜ」などという、ちょっと聞き捨てならないというか、ちょと勘違い系のぶっ飛んだ台詞を吐いたりはするものの、憎みきれないキャラクターです。

河合の弱みに付け込んで
約束破ると後がこわいですよぅ

ちなみに、「狂*師」というちょっと鬼畜そうなイメージのするタイトルの割には、シナリオの選び方によってはその台詞が冗談に聞こえるような善人になったり、悪魔のような男になったりと、マルチエンディングのゲームはこうでなくては!!というぐらい、3Pありの痴漢ありのレズありの、ついでに親子どんぶりまであったりして、かなりバラエティには富んだ内容になっているので、手軽にいろいろなシチュエーションを楽しみたい方にはかなりお勧めなゲームです。どの教科の教師になるかというのも、体育・美術・生物から選べますしね。

しかしこのゲーム、返す返すもおしいなと思うのは、キャラクターに声が付いていないことです(賛否両論ありそうですが)。個人的に電車内で痴漢にあって嫌がる里穂の声が聞きたかったですね。(向)

篠原さとみのスランプ解消のため…
麗しきかな教師愛(本当か?)

メーカー FLADY　ジャンル AVG　発売日 1998年6月

魔薬

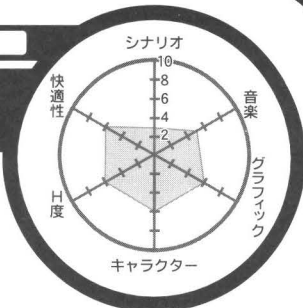
薬に翻弄される少女達

己の欲望の為 薬漬けにしてまでも 犯したい

魔薬を用いたゲームと聞き、かなり狂った凌辱シーンを期待して挑戦！　が、実際は薬によって激しく壊れるわけでもなく、性的描写も泣き叫びながら快楽におぼれる

薬に翻弄され強引にもぶち込まれる。快楽の果てに見たものとは？

というものでもないのには少々残念。主人公もすべてを捨てて女性を欲望のままに犯す!!という汚れきった性格ではない為、ドロドロで悲鳴の聞こえる凌辱シーンにはなりようがなかった。

しかし媚薬効果のあるヒトフェロモン「魔薬」を使って女の子を欲情させちゃう!ってシチュエーションは楽しい。特に友人の彼女を己の欲望を満たす為に奪うシーンなんかは下半身がきっちり反応。やはりこの手の性的描写には他人のものを奪う達成感がオイシイ。科学教師がこんなものを開発することもできないだろうし、女生徒に次々に試しちゃうなんてのもムチャクチャだけど、こんなクスリがあったらほんとヤり放題だね。合意のもとにできちゃうんだから……そんな夢を垣間見せてくれたゲームということで。多少塗りに荒さを感じたがCGも官能的で、実用性十分だった（ゆ）。

泣く泣く奉仕。泣きじゃくる娘を見るとなにかと達成感が…。

メーカー ミンク　ジャンル AVG　発売日 1998年7月

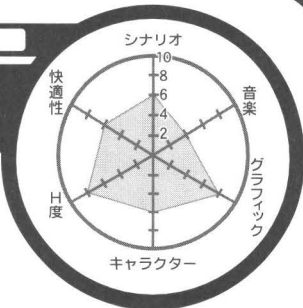
美しき獲物たちの学園

明日菜、スレーディを狙え

奴隷調教は高尚な趣味 ハイソな方々は変態が多い（←庶民の偏見）

おかしいなあ、あの由利香ってお姉様タイプのヒロイン、絶対に縦ロールだと思ったんだけどなあ。なんか『エースをね○え』と混同してたらしいです。記憶違い。

お姉様自ら調教。君はブタじゃない。上流階級に食される高貴なるブタだ。

それはさておき、これって進め方によってヒロイン二人の主従関係が変化するんだけど、やっぱ王道は明日菜がMで由利香がSってルートだよね。そこらの庶民が超名門の金持ち学校（それも調教用の地下牢や、仮面被った謎の学生部隊まで存在する変態学校）へ入ってしまった以上、そりゃいじめられても仕方ないってえの。
どこへ出しても恥ずかしくない立派な性奴隷＝スレーディに育てるべく、来る日も来る日も男たちの相手をさせられる明日菜の姿は、関○宏なら「残酷な光景に見えますが、これも大自然の掟なのです」とナレーションを入れるところ。ボンテージ姿で犬のエサを食わされるところなんか、なんとも様になっています。頭踏んづけちゃおっと。ほれ、ぐりっとな。
グラフィック数も多めだし、調教、陵辱、多人数プレイなどの鬼畜系が好きな人には割とお薦めできる一本。（紀）

主従逆転の図。なんのかんのと言って、仲のいい明日菜と由利香であった。

メーカー BELL-DA　ジャンル AVG　発売日 1998年7月

リエゾン

今一度、自分を見つめなおす

変哲のない日常に飽きてきた…。そろそろ男でも見つけようかなぁ〜

苦くて切ない物語。

パッケージに書いてある「ほろ苦青春恋愛アドベンチャー」というキャッチに惹かれてプレイ。主人公が前向きな性格ではない上、年上の 2 人のヒロインがともにかなり暗い過去を抱えている……。この状況はキャッチ以上の痛々しさがあった。そこから主人公は、少年から大人へと成長していく。誰かと別れることで一回り大きくなった主人公の姿は、今でも非常に印象に残っている。

こんなことがあったら、私も人生観が変わるかも……そんな気がした作品だった。(ゆ)

メーカー r.　ジャンル AVG　発売日 1999年9月

GUARDIAN

魅力的なキャラとファンタジー性

こんなにも晴れた空の下で。新たな旅立ちを迎え、清々しい表情のアイン。

失われた記憶を求めて

記憶を失った騎士という設定と全90種類におよぶエンディング。そんな謳い文句にひかれてプレイしてみたものの、どうやらこれらは両立しえないものだった気がする。「失われた記憶」をめぐる一種の謎解きを期待していたわけだが、あまりに多様な展開に「記憶」への興味は断たれてしまった。とはいえキャラの魅力はなかなかのもの。近衛隊長レニーが恋人の時に見せる素顔は、恥じらいがちで実に可愛い。また数多くのエンディングの中でも混沌と化した旧帝国領を目指すナンバー13は印象的。(相)

メーカー にくきゅう　ジャンル SLG　発売日 1998年7月

めい・king

女の子とともに国を発展させろ!

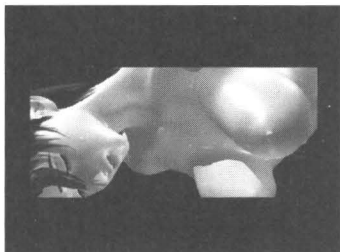
一生懸命ご奉仕するメイドのティアちゃん。御主人様は満足してるのかな?

今までには無かった試み

プレイ時間がやたらと長くて、ちょっとメゲかかったものの『SI○Town』のように町を築き上げていく物語に新鮮味を感じた。美少女ゲームと組み合わせたこの試みは充分評価したい。もちろん出来具合もすばらしく、刻々と発展していく町を眺めているのはなにかと達成感があって気持ちの良いものだ。キャラクターの魅力もなかなかのもので、メイドとして雇い入れたティアに「御主人様ぁ」と色っぽく囁かれながら、一生懸命奉仕してくれるその姿は愛らしく印象的。(ゆ)

メーカー Forester　ジャンル AVG　発売日 1998年8月

EDEN

ポリゴンビューティー登場!　新時代の幕開け

この質でダイナミックに動く!　アニメとも実写とも違う、まさに新時代の美しさ。

使えるポリゴンゲー。

ポリゴンで描かれた女性キャラを使ったエロゲーは結構前からあったんだけど、皆どこか人形っぽくてイマイチだったんだよね。そんな中に登場したこの『EDEN』はいきなり先入観を吹っ飛ばしてくれた。ポイントはやっぱ絶妙なデフォルメ。大きめな目、ぶるんぶるん揺れる胸、ギュっとくびれた腰……それらを3DCGならではのシャープなイメージを崩さずにデフォルメして仕上げる、そのさじ加減が絶妙!『"使える"ポリゴン美処女ゲーム』としての一歩を示した偉大なソフトだ。(昇)

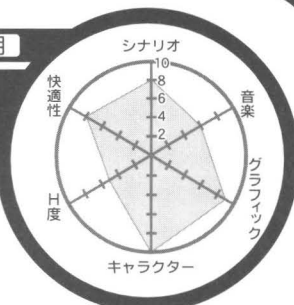
メーカー パンピー　ジャンル AVG　発売日 1998年9月

わくわく惑星プリンセス

タイトルだけでも心高まる!?

女の子はたれ目でロリーな女の子が多いぞ。

イクイクパワー最高!

なにはともあれ、最高なのはタイトルのネーミングセンス!これだけでも、確実に歴史に名が残るだろう。当時、私もこれに惹かれて思わず手に取ってしまった。ヒロインとも言える宇宙人のプリンセス・パムは惑星「むんむん」の出身で、乗ってきた宇宙船の原動力は「イクイクパワー」とくるからもうたまらない(笑)主人公は彼女を助けるため、より多くの女の子をイかせ、宇宙船の原動力を集めなくてはならない。パムのために頑張ろうっ!!(ゆ)

メーカー フェアリーテール　ジャンル AVG　発売日 1998年11月

PALETTE

四人の美少女との恋物語

告白を盗み聞きして、驚く翠。いやぁ、わかり易いリアクション。

やっぱり恋愛は一直線

翠の隅っこで見せている表情とかリアクションが大好きです。大人しくて、引っ込み思案なくせに、そのリアクションは、全然そうは見えない。恵理が主人公に告白したときに、ド派手な音をたてて、弁当箱落とすし、恵理の料理を食べ比べて、神妙な顔をしてるし……いやいや、表情豊かだよ。でも、ヒロインは、恵理。やっぱり、明るくて、料理の上手な恵理が……。でも、どうして翠は料理が下手なんだろう?　永遠の謎だ。(亮)

メーカー カクテル・ソフト ジャンル AVG 発売日 1998年9月

With You ～みつめていたい～

シナリオ 音楽 グラフィック キャラクター H度 快適性

巫女さんの生足ってなんか良いよね

二択のギャルゲー？最後は絆が選ぶダブルヒロイン

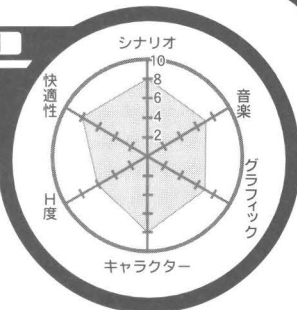
女の子を天秤にかけて、どっちの娘とラブラブするか「う～ん」と考えるゲーム。「両手に花」状態の主人公。6年間離れていた初恋の女の子と、いつもそばにいてくれた口うるさい幼なじみ。結論はプレイヤーしだいなんだけど…この主人公のまわりいつも女の子に囲まれてる気がするなぁ…（嫉妬）中でもサブキャラのミャーコちゃんがかなり良い感じ!ヒロインとのHシーンよりミャーコちゃんのパンチラの方がムラムラするのは何故なんでしょうか。（病気です）主人公の妹の乃絵美ちゃんも最後までぬぎぬぎしてくれませんでした。（残念!）そんでもって章と章をつなぐ次回予告!なんかドラマチックな演出が私の心をくすぐってくれました。とりあえず達成率100%を目指してたんですが、コンフィグが結構充実してまして、自分好みの環境に合わせることが出来てストーリーも達成率もさくさく進んでくれました。

どっちにしようかなー。火と水の様に対照的な二人、会話を選ぶ時迷います。

う～ん暗く狭い空間でミャーコちゃんのパンツ!ムラムラするなぁ、君はどう?

後半の（真奈美ルート）ストーリー展開がかなり序盤と比べて非現実的でビックリしたけど、純粋なストーリーもたまには良いなぁと思いました。（汚れた私の心を洗ってくれる様で…）（LA）

メーカー LOZE ジャンル AVG 発売日 1999年12月

いちょうの舞う頃2

高校時代の終わりに見たセピア調の思い出

わがすりあ氏の描く、切ない雰囲気に酔いしれてしまう

高校2年生の秋9月1日から物語はスタート。2学期の始まりって、なんだかとってもノスタルジックな気持ちになっていたのを思い出してしまう。そんな、秋独特のセピア調なイメージにわがすりあ狂介氏のキャラクターがマッチしていて、なんとも言えない切ない気分が味わえるという不思議な作品。ただ、この美少女ゲームにあるまじき画面感覚を、生理的に受け入れられないタイプのプレイヤーが多かったのは事実。だが、あえてその部分につっこんでみたLOZEに敬意を表したいと思う。それにしても主人公のかずきってやつは、よくもてるなあ～と嫉妬を覚えてしまう。だって、黙っていても、水那ちゃんがお昼を用意してくれるし、有樹先輩はヌードモデルになってくれるし。それに比べ自分の高校時代を思い出すと……はうぅ。かわいい子揃いの中で、いつもネコかサルかわからん耳型のかぶりものをしている藤崎美子。「この娘はいったなんなんだ!」と、初めは思っていても、徐々にかわいく思えてしまうなんていう演出がとても好きだったりする。それでも、僕の心は有樹せんぱいのものッス!（大）

主人公のためにヌードモデルをしてくれる有樹先輩。感動ッス!

日頃は変テコキャラな美子も、かずきの前では1人の女だった!

メーカー	ZyX	ジャンル	PUZ	発売日	1998年9月

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

淫内感染 真夜中のナースコール

淫内感染がアクションゲームに。Hシーンにダイレクトアプローチ!

感染率を上げて病院を我が手に!?

一言でいうと『ク●ックス』。画面をうろつく敵キャラクターを避けながら、画面を切り取って行き、規定の条件を満たしたらクリア、とうもの。このゲームでは、Hシーンのビジュアルが1話につき複数にわかれていて、次のシーンを見たければこの『クイッ●ス』のようなアクションゲームをクリアしなければいけないのだ。

ちなみにこのゲームはただの『クイック●』のもどきでは終わらず、各ステージに設定された条件がいいアクセントになっている。制限時間が10秒しか無いステージがあったり、敵キャラを囲んで閉め出すテクニックを要求されるステージがあったり……単純に囲むだけのゲームも、こうすることで飽きさせない工夫をしているのだ。クリアしたステージは後でまたプレイすることも出来るし、純粋にアクションゲームとして楽しんでみるのもいいかもしれない。

このゲームでもうひとつ忘れてはならないのが、パッケージにもでかでかと書いてある"みるドラモード搭載"というのキャッチ。これは何かと言うと、実はただのHシーン回想モード。当時、家庭用ゲーム機で"やるドラ"という単語があったので、それに引っ掛けたのだろう。それはわかる。しかし見るドラマ、って……普通ドラマは見るものだろう。というツッコミはみんなオトナだから口にはしなかった。(昇)

Hシーンでは、美しいアニメーションでゆっさゆっさと揺れます!

しかし看護婦さんを狙っている患者って多いと思うんだけどね。こういう事って実際には無いのかなぁ。

ワンポイントメモ

背景を囲むごとに次のシーンの絵が現れる手法は『ヴォ■フィード』で取り入れられた。『ギャルズ▲ニック』もこれに近い(シルエットを囲むと女の子が見える)手法を使っている。

囲むごとに下の絵が見えてくる。次の展開はどんなかな〜♪

ここがイチ押し

すでにジックスの看板ソフトのひとつとなっている『淫内感染』が、アクションゲームになるとは意外だった。しかし実際にやってみると、これがなかなか熱くなってしまうのだ。手軽に始められ、手軽に終ることができるのも気が利いている。

また、枠線に沿って移動するボスクラスな敵キャラが婚約者である明日香といのもシャレがきいている。外道内科医師の坂口とは言え、明日香に嫌われると次期院長の座が危うくなるからね。

ラインに沿って移動してくる明日香は、素早く囲んで一定時間画面外に消えていてもらおう。

メーカー BLACK PACKAGE TRY ジャンル AVG 発売日 1998年10月

魔淫の宴

悦楽という名の暴虐魔淫パーティ

黒き肉棒と赤き女性器 喘ぎ、痛がりながら 魔淫は旨くなるのだ。

魔肖エロの皆様、貴族の嗜みといえば魔淫パーティーに限られますニャー。当店ズバリ赤マインがお薦めですよ。川島な○美も腰から崩れんばかりの美味だと皆さんお誉めいただきます。渋みも苦みも味のうちと申しまして、その洗練された大人の味わいは鑑定団の折紙付き。なんじゃったら不肖のソムリエこと、このワシが御相伴に与らせて頂きたく存じますが、ウィ・ムシュー？

姉妹の悲痛な叫びが、主人公にとって最上のハーモニーを奏るのだ。

さてさて、冗談はさておきまして、ゲームの紹介をしよう。

たとえ貧困な理由であっても仕事関係の人間に憎しみを抱くのはよくあることだ。ボーナスや残業手当、出世競争に不当な労働条件と数えあげればきりがないだろう。中堅商事に勤める主人公も、一流大学出身のエリート同僚に激しい憎悪を抱いている。しかも彼は獲物である宮舞千鶴の夫。つまり職務（表の顔）上の不満対象であり、かつ性奴隷計画（裏の顔）の障害。主人公が持つ二つの顔を同時に脅かしうる存在なのだ。千鶴の理性喪失を目的とした凌辱で宮舞を徹底して痛めつける理由もそこにあるのだった。（相）

三角木馬でもがき苦しむ恵理。パカパカ走り出したらどうなるのかニャー？

メーカー SPEED ジャンル RPG 発売日 1998年10月

迷宮無頼漢（だんじょんぶらい）

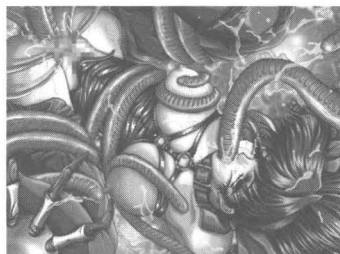
突然庭にできた迷宮の謎を探ろう

「ローグ」タイプの ダンジョン自動生成 ギャグRPG！

冒険に出るたびにダンジョンが変わる。落ちているアイテムも基本的にランダム。とまあ、ひと口で言ってしまうと「ローグ」タイプ、あるいは「風来のシレン」タイプというほうが通りがいいのかもしれないけど、これもまたそういうゲームであるわけです。

4人のキャラクターの中からひとりを選び、ダンジョンを冒険していこう。

ところが、操作性が悪くていきなり閉口。この手のゲームは、ユーザーインターフェースの出来がよくないと、大変ストレスがたまる。せめて移動にキーボードを使えるようにはしてほしかったんだけどな……。ゲームとしての完成度や、Hシーンのボリュームも、もう少しがんばって欲しかった、というのが正直なところ。

だけどね、ついつい遊んじゃう。「ローグ」システムに抵抗がない人なら、だらだらと楽しくプレイできてしまうのですよ。最初のハードルさえ乗り越えれば、キャラクターも愉快な連中ばっかりだし、ギャグシナリオもテンポがいいしで、かなり楽しめる作品なのです。気軽に、何かの合間にちょこちょこってプレイするようなソフトとして……、だったらいいんじゃないかと。（茶）

誰を使って敵を倒すか、によってHシーンの展開が変化するのだ。

メーカー Triangle　ジャンル AVG　発売日 1998年11月

SSS すりーえす

フジヤマゲイシャ、ダイスキデース

忠実な奉仕者アル&イルのダブルフェ○チオ。相当気持ちいい、らしい。

お手軽Hが嬉しいね

ザビクシル連邦王国の王子がなぜか日本で嫁捜し。大切な王妃をたった1カ月の日本滞在で決めていいのか？ といった細かいことはさておき、これが現実の話じゃなくてよかったとホッとしている。だって、クラス1の美少女（もしくは美人先生）が、ある日いきなり首輪を巻いて登校して、王子に「ご主人様…」とか言い出せば、もう大ショック、即攘夷決行ですぜ（笑）。

Triangle特有のお手軽さから、すぐにエロシーンにいけるのが嬉しい。ある意味エロゲーの王道ソフトといえるだろう。（は）

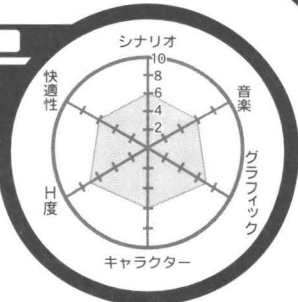
メーカー クラウド　ジャンル AVG　発売日 1999年1月

ときめきCheck In!

10名の個性的な女性たち

巨乳な乳をやりたい放題。好き勝手にできる主人公がうらやましいぜ～。

巨乳好きにはたまらん!

登場する女の子が総勢10名!!どの娘も魅力的で、かわいいことかわいいこと。貴方はどの子がお好み？　やっぱりメイド好きな貴方はヒロインのあゆみちゃん？私は、そんなあゆみちゃんを差し置いて佐倉舞ちゃんにときめきCheckin! ころころ変わる彼女の表情と小鳥と戯れている時に垣間見せる自然な彼女の笑顔はと一ってもキュート。そのうえ、『とき○きメモ○アル』の○織ちゃんを想像させるその容姿にはもうたまらない！　もちろん彼女も巨乳で、乱れている表情もGOOD!（ゆ）

メーカー Pias　ジャンル AVG　発売日 1999年1月

ひいらぎ荘 ～同じ屋根の下で～

あったかラブリィホームドラマ

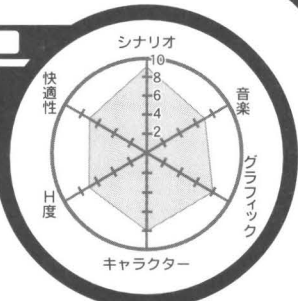
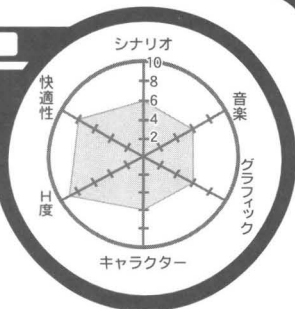
悲運の少女、綾。立場なんてかなぐり捨てても彼女を幸せにしてやりたいッ!!

ロリ好きには最高!!

一昔前よくあったような、ハートウォームなホームドラマ。そんな印象の本作。思わずマウスを握り締めながら「ええ話やぁぁぁ～ッ!!」と涙した人も多数とか。

エッチしながら、女の子の傷ついた心を解きほぐしていくといった、あったかストーリー。それなのに、常に罪悪感が付きまとうような気がするのは何故だろう？　主人公の置かれた立場上、てのもももちろんだが、女の子がみんなロリロリ大全開だから？　だって、先刻までランドセル背負ってたようなルックスの娘ばっかなんだもん。（千）

メーカー インターハート　ジャンル SLG　発売日 1998年11月

シナリオ　音楽　グラフィック　キャラクター　H度　快適性

悪戯 ～常習者たちの宴～

狙った獲物は食らい尽くせ!

車内ドアの死角に追いつめろ!雑踏の中で、か弱き乙女達を犯しまくる快感

痴漢。発覚したら即連行の紛れもない犯罪行為だ。だが、痴漢をする側される側、お互いの肉欲と快楽が完全にシンクロしてしまったら…?　女達は表面では嫌がりながらも、与えられる刺激に次第に身体を任せ、自ら求めるようになる…って、現実にはあり得ないことだけどね。そんな電車の中でのムラムラはこのソフトで発散させときましょのココロ。女の子の性感フルボイス&愛液タラタラ垂れ流し体験告白モードとSLGモードの親切二重設計で、劣情はスッキリ解消されたかしら?

ホラホラ、そんな処でなにしてる…皆が見てるぞ…。今日の獲物はコイツに決まりだ。

それにしても、美和子ちゃんみたいなおとなしい女の子ってこんな時ソンよね。押し寄せる快感に顔を真っ赤にして、ひたすら耐えてる姿はいじらしいったらありゃしない。

しかしついでに言わせてもらえばこの作品、告白体験モードのメニュー追加にちと不満。いちいち最初に戻ってお尻から痴漢しなおしじゃ、臨場感もなにもあったものじゃない。一度走り出した電車と欲望は、目的地につくまでノンストップ。おさわりから本番まで一気に持ち込めれば、興奮度も更にアップしたかも。(千)

泣いても喚いても、誰も助けてはくれない。あんな格好をして、挑発したお前が悪いんだ。

メーカー アリスソフト　ジャンル RPG　発売日 1998年11月

ぱすてるチャイム ～恋のスキルアップ～

RPG へのこだわり

ゲームとしては手応えがあるがギャルゲーとしては果たして?

美少女ゲームのRPG は簡単な作りが多く、やり応えの無い作品が多い。そんな中で珍しく「ゲーム」として楽しめるタイトルの 1本だ。なによりシステムが実に練られている。2回目のプレイではダンジョンの形も変わり、飽きを感じさせない。このあたりに新たなる発見への楽しみを感じて、当時かなりはまった覚えがある。その他、肝心の戦闘シーンでは、前列後列などの配置の区別や武器の命中率・攻撃力の限界能力など、コンシューマーのRPG ゲームにはごく当たり前に用いられている戦闘システムが、美少女ゲームで採用されていることに驚いた。とりわけその中でも目立っていたのが命中率であろうか。なかなか敵にあたらなかったり、時にはちょっとだけクリティカルヒット、かするだけ等のこだわりぶりに満足満足。

ほとんどHがない上で唯一そそられたCG

ただ、システムの作りにこだわりすぎてキャラクターに萌える要素が少なくHシーンも少ないあたりに不満が残る。美少女ゲームとして一般ウケする作品ではなかったとは思うが、ゲームとしては十分な手応えを感じた。(ゆ)

円満♪お料理のことなら私にお任せ!!

メーカー BELL-DA　ジャンル AVG　発売日 1998年12月

ほたる

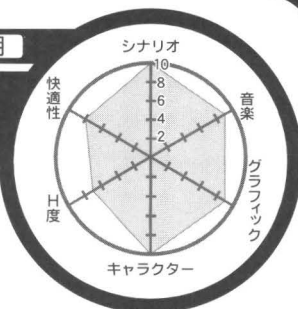
マルチ病院（変態）ミステリー

天才教授が突然変態教授に。早く正気を取り戻してぇ～!!

やぁ、オラ宗清！　地球の平和を守るため、今日も悪の組織・タクランダーと闘う、正義のヒーローなんだ！　って、何度言ったらわかるのだ、この藪医者め!!　はッ!!　キサマは、いつか見た看護婦！　キサマもタクランダーの戦闘部員なのかッ!!

…どっちにしても、宗清先生には早く正気を取り戻してもらいたいものですな。ついでに全ての謎を解明し、あっと驚くドラマティックなエンディングを迎えて欲しいものであります。

そんなこんなで、ボケとツッコミが効いたノリのいい会話、小気味よいテンポで進むシナリオに夢中になった人も多いはず。え？　違う？　そんなものより、あのよくわからないモグラ叩きのほうが面白かった…？　そうですか、貴方とは気が合いませんね。残念です。あらでもベストカップル賞は宗清×翼ですか。なかなか見処ありますね。え？　六波羅も捨てがたい？　貴方も巨乳好きですか？巨乳娘いっぱいで、よかったですよね。（千）

右、六波羅。彼こそ影の主役。巨乳好き。どんなに虐げられても、僕負けない！

院長室でコスチュームプレイ。これも悪の組織・タクランダーの陰謀なのだ(嘘)。

メーカー r.　ジャンル AVG　発売日 1998年12月

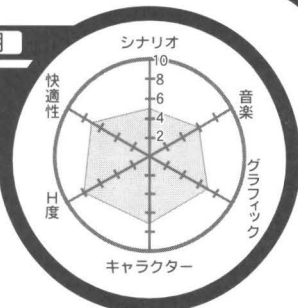
コ・コ・ロ…

壊れまくった記憶のなかで

理性の限界に挑戦？良くも悪くもかなりの問題作です

そうとう壊れた話だと耳にしてたから、その手の描写に多少なりとも期待をかけていた覚えがある。実際は幼児虐待が原因のトラウマ話で、主人公の久遠寺宗治が快調に近親相姦や同性愛に耽るばかりの単線的な展開に、いささか退屈しながらプレイしていたところソフトが発禁になった。

ところでこのゲームには、主人公の性格が変化するというオプションが存在する。何度かプレイしても基本的には「外道」の烙印を押されてしまうことにガックリと肩を落としたものだが、剣道部の真琴さんイジメに熱をあげているようではこの評価に甘んじるほかないのだろう。けれど袴を乱した真琴さんに上目づかいで睨まれると、竹刀を固く握りしめた自分が想像できてしまう。「別に……」とか言ってスカしてる場合じゃないんだ。男言葉で抵抗されると、なぜこんなに燃えるのか。妹とのウェディングセックス以上に楽しませてもらいました。思うに絵柄の評価が結構ポイントかもしれない。鼻のない顔とか液飛び散りのエロシーンとか、かなり癖があるけど個人的にはぐっと来た。（相）

決闘に敗れてデカ乳大露出の真琴さん。袴ギャルの太股は大いにそそられます。

妹の明日香と婚礼衣装のまま。これだけフリルがつくと違う生き物みたい？

メーカー テリオス　ジャンル AVG　発売日 1998年12月

Septem Charm まじかるカナン

かわいい魔法少女が大活躍！

変身を解くカギは、ズバリ「セックス（笑）」

魔法の王国のナツキが、女王のもとから盗み出された「種」を奪還すべく人間界に派遣された、という設定は、この手のアニメにありそうなごく普通のものだけど、その種を植え付けられた人間はエロエロになってしまい、女性を襲ってしまうっていうのが、いかにもエッチゲームっぽい（笑）。しかも、ナツキが魔法戦士カーマインに変身するためには、主人公とのキスが必要で、さらに変身の解除にはナツキとセックスしなくちゃいけないっていうのが、なんか無理あるんだけど、必要に迫られたエッチっていう感じで、とてもナイス！　ツルペタな感じの女の子がいっぱいでてくるので、「萌え〜」ってな具合に楽しめるのも魅力だなあ（爆）。原画・キャラクターデザインを担当しているのが「慟哭そして…」や「野々村病院の人々」で有名な横田守氏によるものなのでCGのクオリティはめっちゃ高い。さらに、おまけとしてついてくるサブシナリオ「ジュバンチッチ編」は結構笑えたりしちゃうんだな、これが。今ひとつのシナリオだけど、とにかくCGに納得の1本だ。（大）

いろんなシチュエーションで変身解除！どっちが本当の目的……

ツルペタ萌え〜な娘が、こんな霰もない姿に！　こんなのいいんですか!?

メーカー C's ware　ジャンル AVG　発売日 1998年12月

Re.leaf

「ループするシナリオ」の説得力

とにもかくにも時車を集めるのが先決。難易度は少々高めだ。

結構遊べた覚えがあるのにヒロインたちを思い出せないのはなんでだろうと思ったら、どの娘も明確なエンディングってもんがなかったからなんだよなあ。トゥルーエンドに辿り着かないと物語のスタートにループして、ぐるぐる回り続けてしまうってシステム。

でもこのシステム、「コンプするまで何回もプレイすることになる」っつうギャルゲーの構造を巧くシナリオに絡ませてあるともいえ、お見事っす。

難易度はちょい高めだったかな。イベントの発生確率がランダムなんだけど、攻略スケジュールがタイトで、余計なイベントに割り込まれるともうダメ。しかも最初のうちはセーブファイルが少なくて、慎重さを要求されるし。

とはいえセーブ＆ロードを死ぬほど繰り返さなきゃならないってほどではないし、攻略面での面白みが「少ないセーブポイントを上手く使いまわす」ことにあると考えた場合、これはこれで十分バランスが取れてるともいえる。

しかし、桜に関しちゃHシーンはおろか脱ぎCGすらなしというのはツラい。（紀）

レズモノ……といっていいのかな。ときどきフタナリに変身するけど。

成長後の桜。力入ったキャラクターだってえのに脱がないんだから、残念。

メーカー West Gate　ジャンル 麻雀　発売日 1999年1月

まぁ黙 Remix

シナリオ 音楽 グラフィック キャラクター H度 快適性

オレの名前を呼んでみろ! 正義の牌闘士(パイント)見参!

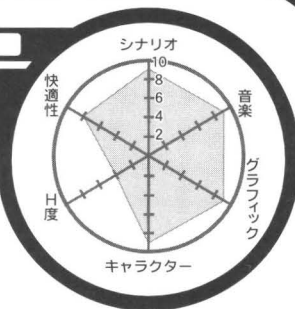
熱血無敵豪腕必殺爆裂超絶痛快無比な脱衣麻雀ドラマ

その日……牌王は倒れた。

世界制覇を目前にして、覇王の名をほしいままにした大西十段は、名も知らぬ刺客の手によって完膚なきまでに叩き伏せられた。ここに麻雀界の安定は崩れ去り、下克上・群雄割拠の戦国時代が訪れた…．

という背景の元、表と裏の麻雀組織が百鬼夜行に入り乱れる中、牌を握らせりゃめっぽう強いが女の子にゃめっぽう弱い関西テイストな麻雀野郎が、自身の過去に秘められた驚天動地の秘密を探し求めつつ、麻雀界の正義と平和のために、しかし実際は女の子がらみという極めてパーソナルな理由のために、次から次へと襲いくる強敵雀士を迎え撃ち、ちぎっては投げ投げてはちぎり、笑いあり涙あり痛快無比の大活躍を繰り広げる熱血大河麻雀アドベンチャーである。ああ疲れる。

昨今の脱衣麻雀では、縦画面スクロールはお約束。じっくりご堪能あれ。

原画は、人気キャラデザイナーのしぃけんしゃる氏。ピンクの下着がたまりません……

ワンポイントメモ

麻雀部分の難易度は、中盤くらいまでは相当ヌルい。キャラごとの打牌に個性を演出した結果であろうが、女の子を脱がせるという目的にはちょうどいいかも?

残念なのは、こういう濡れ場が少ないこと。実用性がイマひとつ。

ふと思ったんだが、これ脱衣麻雀である必要がどこにあったのか?　普通に麻雀ドラマとして見ただけでも相当おもしろいぞ。

しかし、麻雀ゲームである以上は女の子が脱がなければならないという人類共通の鉄則は曲げようがないのだろう。あたりまえのように娘たちが脱ぐわ脱ぐわ…….

かなり緩めのうれしい難易度とあいまって、男のたぎる血潮にコアヒットする熱い1本だ。(m)

ここがイチ押し

すごいのはフルボイスによるドラマ部分。テレビアニメでおなじみのあの声優やこの声優が総出演である。アダルトゲームでありながらこの豪華さはいったい何なの?

さらに、連続ドラマを模した演出が気分を盛り上げる。1エピソードごとに挿入されるオープニング主題歌はあの宮内タカユキだぜ、どうすんのいったい。これで燃えなきゃ男じゃない!

白虎の紋章を持つ最強雀士・章一の弱点は、女に弱いこと。迫りくる女雀士にどう立ち向かう?

メーカー アリスソフト　ジャンル SLG　発売日 1999年1月

ぷろすちゅーでんとGood

ロボット乗れても、馬鹿は馬鹿（笑）。

巨大ロボット+アニパロ ギャグ満載のシナリオと、意外に硬派の戦術SLG

「あの猿藤悟郎が、巨大ロボットに乗って帰ってきた！」

この一文だけで傑作と信じ、発売日に勇んで買った私もまた、相当なバカですな。

悟郎と紫音の最初の出会い。悟郎を人として扱った最初の女性です。

戦術パートの出来は、シミュレーション好きの私も大満足。キャラクターとロボットの特徴もシステムに上手に表現されているし、戦闘に飽きたら合体して爆猿皇になって、敵雑魚ロボットをバキバキ踏んづけて進むという、親切設計もGood。

さらに私のココロを揺り動かしたのが、ギャグとアニパロに満ちたシナリオだ。

行列に並んだオタクどもを踏みつぶしまくったり、香港もどきでジャンク漁ったり。「普段はそんなにバカなのに、どうしてオタク知識だと凄いんだあ!?」。まさに「悪魔（バカ）にもなれれば神（天才）にもなれる」という言葉を猿藤悟郎を見て思い出しました。悟郎の育ての親、魔窟堂野武彦サマ、貴方は我がししょーです!

閃真流皇応派の伝承者・桜小路牡丹を、卑怯道で落とす悟郎。

しかし、宇宙戦艦ヤ○トなどのオールドアニメギャグ、30歳の私は笑えたけれど今のプレイヤーには判るのかね？（は）

メーカー DISKDREAM　ジャンル AVG　発売日 1999年 2月

エンドレスセレナーデ

息をもつかせぬシナリオ展開

制服のよさだけでない 2部構成で魅せる シナリオと設定の深み

派手な制服と「お弁当はあたためますか？」というキャッチ。これはどう考えても、有名ファミレスゲームの向こうを張ったライトなコンビニゲームだと思っていた。

温泉にて。美姫の胸を抱きしめたい!

しかし、プレイしてみると壮絶。一目惚れした彼女・皐さんは兄の婚約者。ある日夜遅く帰ってくると、兄の部屋では睦み事…ショッ〜ク！　その兄も、突然事故死してしまい…と冒頭から飛ばす飛ばす。中盤はコンビニを舞台にバイトしながら話が進むので平和な普通のゲームになるけど、後半以降は再び重いお話に…。ここまで先が読めなかったゲームは他にない。

しかし中身が悪かったというわけではない。むしろ魅力的なキャラクターと息をもつかせぬシナリオ展開は絶品だった。ヒロインの皐さんの魅力は捨てがたいし、美姫の引き込まれる話も良かった。その他のキャラクターもそれぞれがいい味を出していて、作り手の作品への愛情の感じられるゲームだった。

我らが店長・皐さんが自ら備品の整理 スカートの中が見えてまっせ〜☆

エロゲーではなくラブゲーを作るという「ラブゲー宣言」をした制作チーム、今後もこんな作品を楽しみにしたい。（さ）

メーカー エーテル　ジャンル AVG　発売日 1999年2月

CAMPUS ～桜の舞う中で～

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

大切なものは、春に見つかる

暖かい春の中で 心の中に残る 出会いの温もり

　これはなんとなく泣けるゲームか？　と感じたけど、これは優しさの物語だなぁと実感した。切なさを、うまく優しさで包みこんでいる。主人公や女の子との何気ないやり取りや心情の動きがいい。本編のヒロイン、義理の妹である舞子は、主人公の為に、健気に尽くす。それは、自分のことを大切にしてくれる相手と、そして自分が大切に思っている人に精一杯尽くすことで、喜んだ顔と気持ちに触れるのが嬉しいんだろうなぁと思うのです。まぁ、彼女みたいな女の子に一生懸命、健気に尽くされたらたまらないけれどね。だって、家事全般をそつなくこなしてくれるし、料理は上手そうだし。

料理を作る舞子。やっぱり料理上手が一番だ。

巫女の彩女。いつも清楚なお姿だけど、性格はズレてる。

幼馴染みの麻由美。なんかいつもこいつには振り回されてる。

ワンポイントメモ

　大学ののんびりした中で楽しむ恋。そのせいか、何度もプレイしないと真のエンディングにたどり着けない。まぁ、八方美人にならない程度に女の子と付き合おう。

　あとは、巫女さんの彩女。いや、言っとくが、巫女さんだからじゃないぞ。だって、彼女のシナリオは、ちょっと現実離れした転生の恋物語。彼女と主人公は悲恋を繰り返し、現代で主人公の前世なんて関係なく、今の彩女を愛していると言い、彩女もそれを受けいれ、結ばれる。いやぁ、こういう話が大好きな俺にはたまんないっす。しつこいけど、断じて巫女さんだからじゃないぞ。（亮）

最初はぎこちなかった彼女も、次第に乱れてくる。

ここがイチ押し

　舞子とのHシーンはパターンが豊富。ちょっと、「外道」な感じがするけど……まぁ、ヒロインだし、色々と尽くしてくれるからいいか。あとは彩女との幻想的な話で感動するのもいいけど、あとはお奨めなのはお嬢様の奈穂。年上ですけど、小首を傾げたりする仕草が最高です。どの話もいいですけど、この三人っすね。

大好きな人のため、一生懸命尽くそうとする舞子。健気だ。

メーカー ACTRESS　ジャンル AVG　発売日 1999年2月

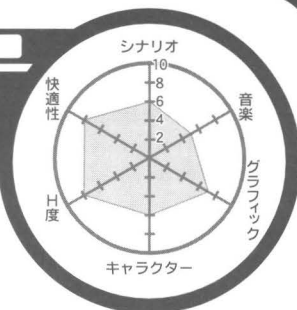
シナリオ
音楽
グラフィック
キャラクター
H度
快適性

セデュース ～誘惑～

次々に繰り広げられる近親相姦

義妹とその友達からせがまれて、部室で即エッチ…うらやましい！

夢の親子どん……

父親の再婚で、お色気ムンムンの奥さんとかわいい3人の姉妹とひとつ屋根の下で生活するという設定…。とくれば、好き放題のやりたい放題…（反省）。おしとやかなひとみ義姉さんと、ロリロリー直線のみなみちゃんとを相手にする3Pなど、お好みにあわせた取り合わせで、乱交状態できるっていうのは、もう男冥利に尽きる…たまりません！（笑）。賢一と茂の両方から、彼女たちのそれぞれ違った痴態が見られるっていうのも嬉しい。こんな生活一度でいいからしてみたいものです。（大）

メーカー ピンパイ　ジャンル AVG　発売日 1999年3月

アイサの涙

悲劇の「人魚伝説」の秘密とは？

気が強いお嬢様、希。身体は極上。しかしHの時もちょっぴりタカビー（笑）。

一粒で三度美味しいぞ

まず、大まかな筋は一緒でも、選択によってホラーモード、アドベンチャーモード、ファンタジーモードと、それぞれ3つの味付けが楽しめちゃうシステムに拍手。ヘタに小難しい謎解きもないしプレーもサクサク進むから、全ての女の子とのエッチと、エンディングを充分堪能したって人も多いんじゃないかな？

個人的には、AVGモードの希ちゃんにラヴ一票。憎まれ口を叩きながらも、1人孤独な闘いを挑む一八を心配して海底まで追ってきてくれるなんて、泣かせるじゃーないですか、ねぇ？（千）

メーカー Euphony Production　ジャンル AVG　発売日 1999年4月

My Friends

ペンションで起こる一夏の思い出

呑み過ぎて平常心を失っちゃった。けど、悪酔いは程ほどにね…。

コテコテした恋愛に思わずクラッ

クサいクサい……とにかくプレイしていてこっ恥ずかしい作品だ。登場する女の子は全員が主人公にゾッコンベタ惚れ!!　そのうえコテコテ&ラブラブな恋愛模様……ほのぼのとして良かったものの、主人公のキザな台詞にはちょっと寒気も感じたかな。

主人公を妬ましく感じるほど、登場する女の子の魅力はたっぷり。ぷちから発売された『グラフティ』の美咲と真弓も登場しているところもポイント。『グラフティ』の主人公が忘れられない中で主人公に揺れる心の葛藤に注目！（ゆ）

メーカー MEGAMI　ジャンル SLG　発売日 1999年2月

ぶれ

鬼畜シナリオに進んでしまう自分が悲しい(笑)

ヒロインの愛か、それとも世界征服か。決めるのは自分自身だ。

強すぎる超能力のため周囲から迫害され復讐心の固まりとなった主人公が、ヒロインたちの愛の力で人間らしい温かい心を取り戻す、という純愛シナリオが「ぶれ」のトゥルーエンディング。

立林翔子センセイを調教中。人とは思えぬ胸の大きさに注目。

だが、そんな純愛シナリオなど見向きもせず、ヒロインたちを次々に捉えては調教し、人格を崩壊させ、ラストは僕として周りに侍らす、という鬼畜シナリオに夢中になった人のほうが多いはず。なかには「純愛エンディングなんて見たことがない」と豪語するプレイヤーもいるはずだ。そうだろ!!

シナリオ進行中のバストアップでは、それほど美人だと思わなかったヒロインたち。だが、陵辱シーンになるとイキナリ可愛くなってビックリさせられた。ボケキャラの翔子センセイ(じつは意図的にボケを演じていたのだが)が、犯されるときには、あんなに魅力的になるなんて!

そういった良い裏切りのある、一筋縄でいかないところがこのゲームの魅力。

純愛系No.1のED、勇&優との3Pシーン。イジメ合うより仲良くやろう

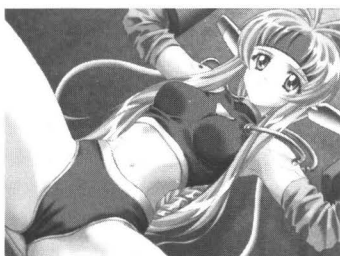
個人的には、勇と優の双子姉妹がお互いをイジメ合う調教イベントがお奨めだ。(は)

メーカー evolution　ジャンル SLG　発売日 1999年2月

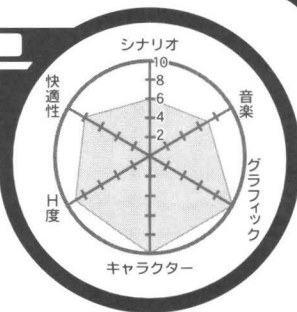
マシンメイデン

純真無垢な究極のロボット美少女…その名はアルシア!!

“つなぎ目”に胸がキュンとしちゃったら……!?

自分を見つめ直すと、驚くべき事実を見い出すことがあります。筆者が自身の秘密(笑)に気付いたのは数年前。リ◯ットちゃん～キュー◯ィーハニー～メー◯ル～イ◯リータ～ラ◯ム……筆者の恋の遍歴です……。

知識だけでなく、運動能力も鍛えよう……ロボットに効果あるのかなぁ?

「みんな人間じゃないぞ」
ご名答!!　サイボーグだったりアンドロイドだったり、みなさん“機械”なんですねぇ。私はマルチを遡ること20年以上前から、生粋の“ロボ美少女フェチ”だったんです。

当然アルシアにもときめきました。しかも彼女は、自身が機械であることを誇示するかのごとく、腕や脚に“つなぎ目”があるのです。どんな宝石よりも、美しくアルシアを飾るつなぎ目は、これからのロボ美少女のトレンドとなるでしょう。前置きが長～くなりました。本作はアルシアを育てる育成SLGです。昼は様々な知識を教え、夜は愛を育みます。ロボット少女と毎晩｜…

経験を積み、アルシアは様々なテクニックを身につける。触手がラブリ～♥

…もうウハウハです。でも彼女は実験用アンドロイド。育成に失敗すると、哀れ廃棄処分です。さあ、気合いを入れて、アルシアを立派なレディに育てましょう!!(L)

メーカー R.A.N software ジャンル AVG 発売日 1999年2月

Silver Moon

俺もGeoにいたら真琴に会えたのになぁ

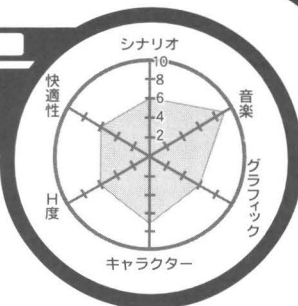
孤高の天才・日吉亮と悩み深きヒロインたちの純愛学園AVG

強烈なパンチじゃない。が、ジワジワと夢中になり「もう一度」とか言って、またプレイしてしまう「Silver Moon」。ボディブローばりに効いたゲームだ。

亮と、学園で愛し合う安岡寺真琴ちゃん。声がなかったのが惜しい。

深刻な悩みを抱えた少女たちが、他人よりも一段も二段も視点が上にある(さすがは天才!!)亮に惹かれて集まってくる。そのままでも魅力的なヒロインたちなのに、ようやく前向きになれたときの晴れやかな姿(とくに忍)といったら! ホント、死んだ甲斐があったよね、亮ちゃん。

さらに上手く使われた音楽が、ジャブの連打バリによく効くのだ。知らず知らずのうちにゲームのペースにはめられた、という心地。ジャムセッションのシーンでは、俺も楽器抱えて飛び込みかった。演奏が終わって、真琴ちゃんと話せるなら、死んでもイイ!!

亮が復活という、都合のいい終わりもこのゲームなら許す。可愛いヒロインたちには、やっぱり明るい未来がよく似合うのだ。

亮の秘密を聞くため、校舎から飛び降りた忍。ケガしなくて、良かったね。

「立て、立つんだリョー!!」

10カウントぎりぎりでハッピーエンドに間に合った亮。俺の叫びが聞こえたか。(は)

メーカー アリスソフト ジャンル AVG 発売日 1999年3月

守り神様

我が家の守護神は役立たず?

一発ネタ多し? 冴えるギャグセンスと奥さまに萌えろ!

いや〜このゲーム、率直な感想は「馬鹿げー」(笑) プレイ開始直後にド○ゴンボールの悟○が出てきて、"か○はめ波"で全てのものを吹き飛ばしたり……。中には、

お昼休みにいちゃつくお二人。お似合いのカップルには程遠い?

さむぅ〜い一発ネタもあったけど、ほとんどがギャグセンス冴えまくりで腹を抱えて笑えたってわけだ。

さてこの作品の真のツボはなんと言っても「お・く・さ・ま♪」。私は勝手に「奥さまゲーム」と認定! もちろん他の娘たちも魅力がなかったわけじゃぁないんですよ。長男長女ともエロくていいし、めがねっ娘の伊万里ちゃんは、生真面目で芯がしっかりとしていて……メガネっ娘の中でも王道を極めた性格がGOOD! が、「加代子奥さま」にはかないません。「洗濯物に洗剤を入れなくっちゃ♪」と言いながらも、実際は入れてなかったりする天然な性格が、ほんわか〜と良い味出してます。そして最大の見せ場・Hシーンも、昼の連ドラでありがちな、「米屋さん」や「どこぞやの宗教団体」に犯されたりするお約束な展開……実にGood!!(ゆ)

お約束事。『米屋』さんに犯されていく奥さまの表情がたまりません。

メーカー SAGA PLANETS　ジャンル AVG　発売日 1999年4月

マリオネット ～傀儡～

おもうがままの操り人形

ブラコンの葉月はにいさまの事で頭がいっぱい。

性の捌け口となる女生徒

女生徒達が次々に犯されていく……そんな戦慄な光景はかなり見物で、己の欲某を奮い立たされたものだ。自分の中にいるもう 1人の自分。ミステリー溢れる舞台設定に惹かれてプレイしてみたものの、実際に惹かれたのは次々に彼女達に起こるそんな凌辱劇。彼女らがこれから起こる恐怖に怯えている表情を見ていると血が騒ぐのは、まず私だけではないだろう。数ある凌辱シーンの中でも特に、男嫌いの葉月が大好きな兄とダブらせて犯される光景はエロス極まりなく実にやらしい。(ゆ)

メーカー FISH CAFE　ジャンル AVG　発売日 1999年4月

おにいちゃんといっしょ

お兄ちゃんと呼ばれる快感!

不器用でも心のこもったフェラをしてくれる鞠乃に萌え～(爆)。

かわいいなあ鞠乃ちゃん

美少女ゲームのパターンを皮肉ったような流れの物語とタイトルのような妹タイプの女の子がたくさんでて来るというギャップが、とってもCOOL。中でも、幼なじみの鞠乃ちゃんが、自作のお弁当を持ってきて「母からです」と恥ずかしがったり、両親が結婚した後に主人公のことを「お兄ちゃん」と呼ぶようになるあたりは、「お兄ちゃん症候群」患者のの心をくすぐったことだろう(かくいう自分も…笑)。本番シーンも愛あるゆえに、ほかのものとは違った興奮を味わえるのもイイ。(大)

メーカー BLUE GALE　ジャンル AVG　発売日 1999年5月

PILE・DRIVER

ナニがでかけりゃこんなにモテる、らしい

めぐみちゃんと。マニュアルの「イワトビめぐみ」がカワイイの。

注意、爆笑シーン多数

ナニが滅茶苦茶デカイ!

スミベタで隠されてはいるが、その大きさは「ア○ながおじさん」に匹敵するくらいデカイ。

しかしそれ以外は、いたって普通の主人公なのだ。ところがヒロインを含む周囲の面々が非常にエキセントリック、主人公との掛け合いが

非常に面白い。なかでも、主人公の親友である祐司の大バカぶりが、もう最高。あそこまで突き抜けていると、生きていくのはラクだな、ウン。

とんでもなく見えても基本は外していないので、安心してプレイできるのも高評価。(は)

メーカー フェアリーテール ジャンル AVG 発売日 1999年4月

リップスティックADV.EX

やりごたえのある本格的推理サスペンス

エロ度は少な目。謎解き多め。ゲームとして楽しめるがイイ

聖白鳥学園で勃発する変質者騒ぎにを捜査する少女探偵クラブ(笑)の部長・小梅が、あこがれの貧乏私立探偵一条恵美を巻き込んで、事件を解決していくという筋書き。最初は、どたばた夫婦漫才風エロゲー(?)かと思ってプレイしたが、10分くらいで、フェイクだったことに気がつく。なぜなら、エッチシーンがほとんどないんだもの～(笑)。まあ、その辺はおいてといて…、結構きめの細かい部分まで手を加えられているストーリーと、リエの天然ボケや涼子のおきゃんっぷり(死語)など、この手のゲームの生命線であるキャラクターも、しっかり作り込まれているので、感情移入しやすいのもイイ。小梅と恵美の両方の視点から進めていくというザッピングシステムがあまり友好的に機能しなかったのが寂しかったけど……。でも、「同窓会」などと同じフェアリーテールらしいマップ移動やとにかく数の多いCGなど、なんか久しぶりに安心して遊んだなあという気がする。実用性はないので(笑)、文句をたれるやつもいたけど、僕は圧倒的に支持するかんね!(大)

日頃おとなしい恭子ちゃんのレオタード姿に萌え～(恥)

部活後、着替えに部室に戻ってきたところを変質者におそわれてしまう……

メーカー Abogado Powers ジャンル AVG 発売日 1999年4月

終末の過ごし方

未来無き週末

物語では語られない終末 自らの力で 過ごしてください。

1999年はノストラダムスの大予言が的中するか否かで何かと話題になった年だ。予言は見事外れたお陰で現在の私たちがいるのだけど、このゲームは予言が見事的中して、確実に死と隣り合わせになってしまった……というお話。インターネット上の掲示板などでさかんに話題にのぼり、かなり「特殊な作品」との書き込みが多かった。非日常的な世界の日常とはどのようなものか? そこが見ものだった。が、実際は何の変哲も無く、本当にごく自然に過ごしている主人公達にいささか退屈な感もあった。しかし、シナリオから溢れ出てくる、言葉では表せないほどの独特な雰囲気……まるでドラマの脚本のように己の想像力を掻き立てられるあたり絶品と言えよう。

とはいえ、必ずしも一般ウケする作品ではまず無い。萌える要素も無ければ、キャラクターに惹かれるわけでもない。感動を与えてくれるドラマが待っているわけでもなく、これほど個人の好みに左右されてしまう作品は実に珍しい。ただ、エロゲーの常識から離れたこの内容には新鮮さを感じるし、世界観も良かったのでは。(ゆ)

これから向かう未来って何だろう……。私は…。あなたと一緒なら…。

最後にて叶えられた願い。それが最後の想い出として色褪せようとも…。

メーカー URAN　ジャンル COM　発売日 1999年5月

P.S.ONLINE

インターネットには変態さんがいっぱいなのだ

『ネット調教仮想体験ゲーム』とでも言えばいいのかにゃ～?

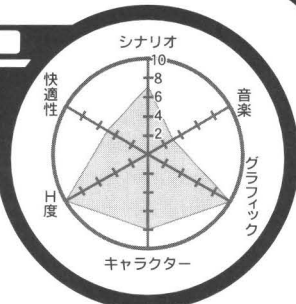
裏HPって言葉を知ってるか?会員制で、ヤバイ情報を取扱うインターネット上のHPなんだけど、コレはそのテの背徳感たっぷりな代物にアクセスした時のドキドキを体験

男に犯される彩さん。なんでこんなにセクシーなの?

させてくれるゲームだ。

The NETというネットワークにのめり込む主人公は、ある日そこで、女性の変態じみた手記や告白を取扱うHPに出会う。偶然そのHPの管理者代行になった主人公は、投稿者の女性を片っ端から調教しまくるわけだ。

ちなみにこの作品、もとは普通のエッチゲーで、ネットへのアクセスやページ管理、メール送受信などは擬似的に行なわれていた。それをマジにインターネットHPにしてしまったのが本作だったりするのだ。当然、インターネット接続環境を持ってないとダメだけどね。

肝心のエッチもSM系や露出系など、過激なものばかりで満足度高し。トップクラスのオカズウェア

やっぱり自分で縛ってんのかな?
これぞまさに自縄自縛。

だ。いやー、早川ナオミさんのキャラって、ホント汁気が似合うよな～。現在インターネットサービスは2000年7月末に終了していますが、購入ユーザーを対象にオフライン仕様を配布中だ。(大)

メーカー タクティクス　ジャンル AVG　発売日 1999年5月

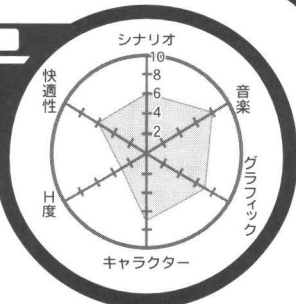
鈴がうたう日

太陽の国から来た少女の寓話

小さな海沿いの街で小さな物語が始まる忘れてた夢のように

主人公は医学部を目指す浪人生桑原祐児。とはいえ彼は、医者である父親が敷いたレールを漠然と走るわけでもなく、更に言えば浪人生という設定にすら怪しみを覚

朝顔海岸でパチリ、ありふれた日常の一枚。ほのぼのとした雰囲気が良いね

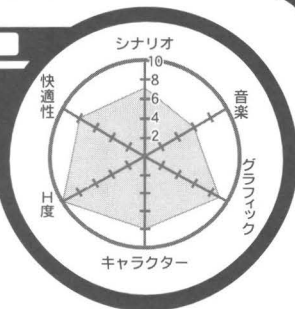
えるほど立ち位置が判然としない。これはほぼゲームシステムが決定した印象だ。攻略の為に我々は、予備校に通う選択(現状追従)ばかりでなく登場キャラ(すず・七海・蛍)と接点を求めて小さな街を徘徊すること(現状否認)が求められる。キャラとの触れあいが現状認識を変える――この方針自体はよい。だが私は二つの不満を指摘できる。第一、移動選択システムの採用。これは主人公の行動、ひいてはラストで獲得する現実肯定の自律性を意図したと理解できる。だが攻略の見えにくい移動選択は徒労感だけが残る。しかも自律性・現実肯定を強くするなら会話選択型にすべきではなかったか。第二、すずの存在。これは物語の

紫姉におぶさる七海。弱い自分を思い出す情景。力強い眉が逆にいじらしい

根幹に関わる。が、失敗している。彼女の存在は現実と夢を限りなく近くしただけで結局主人公はオカルトにやられたとしか思えない。「太陽の国」という誘惑的な隠喩を出しておきながら残念。(相)

メーカー Zyx　ジャンル AVG　発売日 1999年5月

シナリオ / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

淫内感染2

「つくづく淫乱だなお前は」「そうしたのは晃様ですわ…」

オンナも地位も名声も俺の目の前にひざまづかせてやるよ

前作と同様、主人公は乱れまくってます。（というか、オンナと見れば妄想しまくるセクハラオヤジ入ってます。）

ただ、前作と違うのは、「淫内感染」は言ってみれば女性経験も少なく純情な大人だった医師が、あるきっかけを元に鬼畜道に目覚め周りのオンナどもを手を変え品を変え奴隷にしてしていく姿を描いたゲームでしたが、「淫内感染2」は病院内の利権争いを軸とした、少しだけ背景が大人なゲームです。だから、人妻だって襲っちゃうし、媚薬はふんだんに使われるし、患者のの彼女（看護婦ではあるのだけど）の処女だって奪っちゃいます。

ちなみにちょっとなんだかな？と思ったのは、前作に比べて非常に汁気の多い絵になっていて、ちょっと君、そんなに出して良く貧血にならないわねぇ。って言うぐらい主人公の一回あたりの射精量が増えています。

多分、ユーザーのニーズに答えてということなのでしょうけれど。グラフィックで見る分にはいいんですが、アニメーションになってくると、本当に綺麗でなめらかな分だけ違和感がなりあります。逆に、Hシーンでの乳房のゆれ具合は本当に秀逸で「チチメーション！」と呼んでもいいぐらいだと思います。（向）

結局、心も体も主人公を求めてしまう杉村弘子
シナリオによってはハッピーエンドも予感させる。

だ～め。逃がさないよ。
僕は狙った獲物は逃がさないんだ。

主人公に処分された江美子
独り淋しさをまぎらわす夜が続く…。

ワンポイントメモ

前作では見られなかった主人公の素顔が今回は見ることが出来ます。しかし、なんでHゲーの、主人公ってのはスケベなイイ男で、なんでオンナはそれに弱いんですかね。

「ふふ、いい乳は水に浮くんだよ」
「本当?」「うそ」

ここがイチ押し

なんと言ってもお勧めは、同僚の妻で、結婚して一年も経つというのに今だ処女の柳原理恵の攻略ですね！

表向きは非常に紳士的な態度をとる主人公を彼女信頼するようになっていき、ついには遅効性の媚薬を飲まされて、盗聴機があるとも知らずハシタナイ行為をしてしまいまんまと主人公につけこまれるのです。でも、旦那に歪んだ崇拝を押し付けられたままの日々より彼女は幸せかもしれない。

分娩台に縛り付けら、身動きの取れない理恵。哀れ薄倖の人妻も、鬼畜の手に落ちて行く運命なのか。

メーカー にくきゅう　ジャンル AVG　発売日 1999年6月

姉妹いじり ～散ル花、二輪～

調教の醍醐味

快楽に溺れるお姉ちゃん。悶える表情がなんともやらしい。

いじられる二人

本作品の醍醐味はなんといっても豊富なHなシチュエーションの数だろう。調教の進み具合により次々と種類が増えていき、新たな調教を試す楽しさがここにある。姉妹に、下着や道具、媚薬を買い与えることで調教の種類を意図的に増やすこともできるあたり、特に新鮮だった。紫と美紅……二人の姉妹を同時にいただく「姉妹丼」なシチュエーション。犯され続けることで快楽に溺れ、恥らうことなく体を捧げてくるシーン。調教師としての男の本能をくすぐってくれる。（さ）

メーカー ライトプラン　ジャンル SLG　発売日 1999年6月

上海侍女物語

お前のために与えられた娘達だ…

こちらはエレナ。彼女の過去に同情すればこそ、そそうには容赦なくお仕置きだ。

メイドに同情は禁物!!

さすが正統派と謡うだけあって、育成システムの出来はなかなかのもの。とは言いながらもゲーム中は常にパラメータとの闘いで、エロエロな調教シーンを期待してたあたしとしては、少々拍子抜けだった記憶が。それでも、彼女達の背負った過去話には思わず涙。ここまで素直に自分の境遇を受け入れられるってのもある意味偉いけど、アルミラと小妹にはもっと己の運命に抗って欲しかったな。度重なる不幸も喉元過ぎればなんとやら。あまりに状況に従順すぎるのも、問題アリなんじゃないかしら。（千）

メーカー Rock Climber　ジャンル AVG　発売日 1999年9月

Blow ～満ちた月、欠けた月～

真実かそれとも女の子か？

すべての謎はこの
レイプ事件から始まった…

攻略は難しいぞ～っ

はっきり言いましょう。このゲーム、大まかなストーリーというか話の筋は非常に良い出来だと思います。もっと世に出ていてもおかしくない思えるぐらい、いい話です。ただ、逆にいうとゲームシステムの難易度が高く、イベントの発生率も低く、だから中だるみしやすく、TRUE ENDならずとも、普通のENDでさえ、迎えるのが難しいので、攻略にはかなり苦労することでしょう。でもね、それを補っても余りあるぐらい、突き止めた真実には価値があります。（向）

メーカー Sophia　ジャンル AVG　発売日 1999年7月

フィルムノワール

青春のフィルム

最後に作られた思い出のフィルムいまここに映し出される

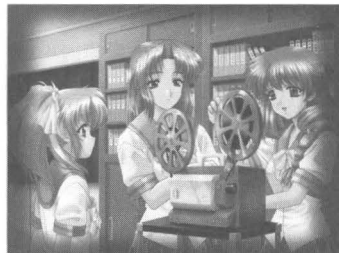
誰もが切なくて色褪せない思い出があるだろうと思われる高校生時代。その思い出は愛した人への切ない恋心だったり、自分が一生懸命取り組んだ部活だったり。

積極的な美希ちゃん。ねぇねぇお弁当…。作ってきたよ!!

様々な思い出があるんじゃないかな?

そんな高校時代を映してくれる作品と期待して手にとったこの作品。ただそういった描写は乏しく、もっぱら映画に関する専門知識だけで構成されており、それほど胸に響かなかったのが残念。

とはいっても登場人物の娘たちは個性的で魅力十分。特にショートカットで活発な大森美希ちゃんは、見てるだけでこっちも明るくなっちゃうぐらい輝いている。こんな子にお昼休みにお弁当を差し出されたら、嬉しいに決まってるよ～。絵もかわゆいので、新たな場面に出会う度に、視線が釘つけになったのは言うまでもないよね。

ってなわけで、ストーリーとかがちょっと残念な内容だったので惜しいんだけど、女の子がとっーても可愛かったから気にしない気にしない。しかし、舞台設定がよかっただけにちょっぴり残念な作品だった。(ゆ)

色褪せることのない思いは、一枚のフィルムに焼き付けられた。

メーカー for　ジャンル AVG　発売日 1999年7月

永遠の館

マザコンメイド萌え、さくれーつ!

死別した母の日記帳そこに記された館にまつわる真実……

第一印象から、雰囲気の良い洋館に恵まれた本格的なメイド物を期待したが、それはいささか間違いだった。時代はいつ頃で、背景となる社会構造がいかなるものなのか全く定かでない。以上の設定があるだけで、メイド物はぐっとおもしろくなるのに。頻出語彙は確かにそれらしい。奴隷市・人身売買・性的調教・馬車……。その中心にメイドがいるわけだが、もうまるっきりファンタジーなんだ。僕は、こうした傾向を実はあまり好ましく思っていない。例えばヒロインのユリカは借金の形として館に連れて来られたという。しかし同じ地獄ならば、ローン地獄とメイド地獄、果たしてどちらがマシか。せめて「ユリカ、浣腸プレイだーいすき♪」とか言ってくれないと僕は納得できない。

とはいえファンタジーと割り切れば楽しめるのも事実。攻略に苦労した憶えがあるが、キャラの魅力自体は悪くない。中でもお兄ちゃん+無口キャラのマミが攻略後に喋るセリフには愛らしさを感じた。イベントCGもずいぶん気合いが入ってたし、おそらく開発者のお気に入りなのだろう。(相)

こーいうマンガ的表現を見るとホッとするねー。ジト目なら尚の事良し。

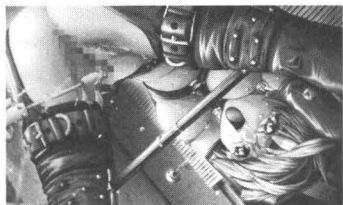
皿洗い中のマリアを俯瞰で。カチューシャが眺められるバッチシーンだ。

メーカー アイル［チーム・ラヴリス］ ジャンル SLG 発売日 1999年8月

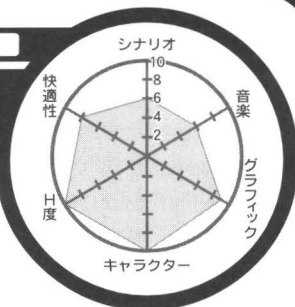
M.E.M. ～汚された純潔～

私的歴代オカズウェアNo.1がコイツだっ!

炸裂する汁!コダワリのレザー!コイツがあれば、しばらくオカズに困りません

盲目の少女に白衣の天使、アイドル娘に花売り乙女。いやも～萌える記号満載の女のコたちを徹底的にいたぶり尽くせちゃうのがこのゲームだ。しかもその責め方がハンパじゃない。吸引機で乳首やお豆を吸い上げて肥大化させたり、アヌスをクスコで押し広げ、中に熱ロウ垂らしたりと、現実にやったら犯罪者コースまっしぐらなことが出来てしまう。

汁と涙と本気汁+お小水。ここまで汁気に溢れているのは天晴れ!

ちなみにどんな話かと言うと、退役軍人の主人公が、盲目のヒロインを引き取るためにお金が欲しい！ ってことになり、その手段として女のコたちの奴隷調教を手がけるようになる……ってもの。最初の志は立派でも、状況に流されると堕落するのは早いという教訓に満ちた物語だ（ホントか!?）。

それはそれとして、このゲームのコダワリは、グラフィック面にも現れている。特にボンデージスーツの描写はめちゃエロいぞ。汁にまみれててらてら光る革の質感は天下一品だ!! AIL作品らしくシステムも充実。一度クリアすればヒント機能が使えるのも嬉しい。私的オカズウエア歴代トップは間違いなくコレだ。（大）

ぷにな乳を強調する革。長手袋とレザーソックスに拘りを感じる

メーカー クラウド ジャンル AVG 発売日 1999年8月

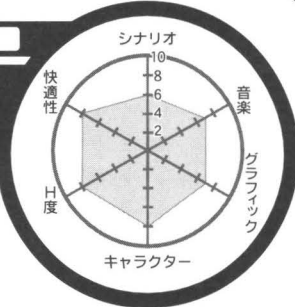
Xchange2

ケミカルドリーマー☆ふたたび

男に戻る新薬の開発費を稼ぐバイトで新たな出会いが……

謎の化学部性転換事故第二弾！実験体は相変わらずの相原拓也、相原拓也でございます。マッドな前部長引退後も人材補強は完璧で、説明ダイスキ～♪な下級生が好き勝手やり放題、弱りまくる明日香（cv宮村番長←間違い）うあーいお約束だよ。それもスペシャルな。

女になった途端、狙いすましたように犯される拓也ちゃん。イ、イック～!

ところでグチグチと口うるさい明日香を無視しつつ、みなさんはどの女の子を選びましたか。「僕は明日香ひとすぢなんだ……」という碇君はごめんなさい。だってシステム複数ヒロインなんだもん。私は無口で拓也そっくり（と言われているが、まるで信じられない）静香さんがちょっと好き。野郎に復帰した拓也とのデートで、目を泳がせながら大汗かいてる表情がなんとも可愛らしく見えたから。そりゃ濡れたサンドウィッチだってもりもり食べちゃう。あの状況なら泥がついてたって食べちゃうし、犬食いもオッケーだ。ワン!

静香、爽やかな表情。彼女のピアノ演奏をちょっぴり聞きたかったにゃー。

てなわけで、明日香を振らなきゃならない後ろめたさもなく快調プレイでした。また静香以外にも子供大学生の恭子さんという注目キャラがいるのだが、その話は別の機会に譲りたいと思う。（相）

メーカー スタジオメビウス　ジャンル AVG　発売日 1999年9月

シナリオ 10 8 6 4 2 / 音楽 / グラフィック / キャラクター / H度 / 快適性

絶望 ～青い果実の散花～

ひっ捕らえて取り憑いた女性28人! シーンも美麗、究極の捕獲ゲーム

「悪夢」の主人公が復活する美女揃いの学園を舞台にした捕獲・陵辱・強姦AVG

「ラーリーラーリータリラリラーロー」と暗ぁい音楽をバックにメニュー画面。そしてゲームを始めると、目の前には自分の墓が! 俺、死んでたのかよ。
「そうだ、俺は前作の「悪夢」で少女たちをヤリまくって死刑になった主人公。亡霊となり戻ってきた!!」。「悪夢」をプレイした俺も前作の快感を思い出して、すっかり紳一モード。今度もどんな娘が待っているんだ、……ジュル。
「悪夢」の印象が強烈だったのが幸いし「絶望」にもスンナリと感情移入できた。勝沼の同志たちも相変わらず周りにいる。小娘の声も絵も上質だ。そして、3回ヤっちまえば、これも前作同様すっかり放心状態、絶望に自分の心を閉ざしてしまう。

捕らえられ、激しく抵抗する白雪雪菜嬢。だが、男に勝てるはずがない。

そして絶望の淵に沈んだ雪菜嬢。何も見えていない。変わり果てた姿だ。

抵抗する水無月かな。お菓子好きで、心も身体もまだ子供っぽいが、18歳以上なので誤解せぬように。

ワンポイントメモ

犠牲者28人は、最初からEDを見られる14人と、一度でもEDを見てからようやく攻略できる14人に別れている。「肝試し編」の集団レイプには、圧倒されること間違いなし。

そうなりゃ、こちとら亡霊だ(笑)。このゲームでは娘に取り憑けるようになったのだ。もう、あとは焼こうが煮ようが好き放題。俺の犠牲者となる28人それぞれに、取り憑きエンディングがある。帝王・首相からハーレム、辻斬り、果ては子育てという思わぬ結果に苦笑するものもあるが、俺の一番のお気に入りは美依亜の親子アイドル。子供の実体がじつは直人、というのもイイ。
だがエンディングとはいえ、取り憑くなら男がいい。女に憑いて男にやられるのはどうも…。(は)

美依亜のED。親子アイドルとしてTV出演。この子供の正体が直人だとは。

ここがイチ押し

28人全員を捕らえてEDを見るのにも苦労したが、それでも全面クリアではない。残ったイベントやビデオを攻略するのが難儀なのだ。ビデオは自然に集まるが、難しいのが脇役イベントだ。だが、たきと義父のシーンは苦労して発見したのに目を背けてしまう。「絶望」はDVD版も発売しており、上記28人のほかにも新キャラクターが登場している。なかには小悪魔や天使と、この世ならざるキャラクターもいるらしい。

ボケた義父が妻だと思いこんで、たきと。苦労して空白を埋めたのに、こんなシーンだったとは……。

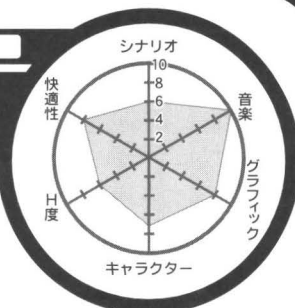
メーカー	LiLiM	ジャンル	AVG	発売日	1999年9月

EA MIND

オンナども!俺の前に、ひれ伏せぇ

強い男って、あちらのほうもお強いと申しますから……

戦う男は美しい!

主人公、不動響のこの一貫したナルシストぶり&露出狂ぶりには、ワタクシ快感さえ覚えましたね。そして、そういうキャラだからこそその、へたに恋愛を絡めてどーのこーのとか、じめじめとした鬼畜ゲームとか、そういう駆け引きのいるゲームでは味わえない、小気味良さというかさわやかなブラックさ、たまらないものがあります。

ちなみに、ゲームの縁の下の力持ちであり、そのイメージを決定付けてしまうこともある、BGMとその出しのタイミングの絶妙さには、「素晴らしい」の一言です。(向)

メーカー	CureCube	ジャンル	AVG	発売日	1999年9月

アルバムの中の微笑み

こころ優しいメイドさん、欲しい!!

療養先の別荘で結ばれる二人。霞ちゃんの身体、存分に味わえ、俺。

疲れた心を癒してくれる

「征一郎さま…」

そう主人公を呼ぶメイドの桜木霞ちゃん。大人しいが意思をハッキリと持っていて、しかもカワイイ! 無条件に可愛がってあげたくなるタイプなのだ。もしこんな娘が大正に存在するなら、俺はその時代に生まれたかったな……。

キャラクターもシナリオもホンワカしてたり登場人物全員の性格が神様のようだったりと、鬼畜ゲーに疲れた心には絶好の癒しゲーム。エッチシーンはドギツくないけど、霞ちゃんと愛を誓い合えるなら、私はそれで本望です!(は)

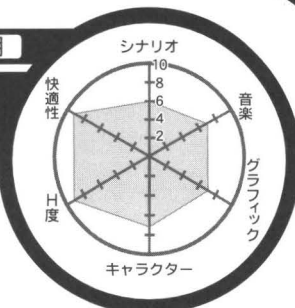
メーカー	BLACK PACKAGE TRY	ジャンル	AVG	発売日	1999年10月

憂淫の虜

汝、湧き起こる欲望に従順たれ

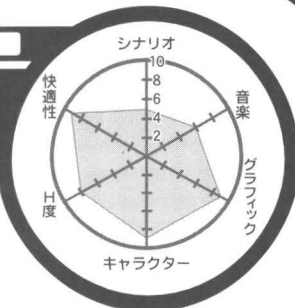
右が絵理香、左が恭子。学園の花だ?その抑圧を壊すために俺が来たんだ!

充実のエロに不満無し

言葉では嫌がっても身体は正直なものだ。プレイヤーは神学校に赴任した保健医として頑なに性を拒む少女の本性を暴いていく。その手つきが実に賢い。写真→ビデオテープ→交換条件と、一貫した理づめで陥落される絵理香の魅力は、痺れるような声のみならず、性的主体として自律する過程が恋愛過程と並行し、純愛的結末に確かな必然性を与えている点だ。また彼女の攻略過程で、親友の恭子が愛欲に悶える様を見せつける場面はかなり良い。どうしようもなさを承認する絵理香が泣かせる。(相)

メーカー ピンパイ　ジャンル SLG　発売日 1999年9月

シナリオ 10 8 6 4 2 音楽 グラフィック キャラクター H度 快適性

コートの中の天使達

熱血するか調教するか?

廃部寸前のバレー部を全国位置にするためにHな特訓開始!

　監督になるゲームは結構、多い。このゲームは女子バレーボールの監督。やっぱり、監督という職業は魅力があるんだろうか。まぁ、それはおいといて、このゲームは熱血監督になるか、それとも調教して、部員達を服従させて好き放題にするか。というわけで、特訓を開始。最初はみんな嫌がっていたけど、だんだんハマってきたのか、監督も部員もノリノリ。特にキャプテンの晶は監督のことを愛しているからか、もう可愛いもんですよ。だって、喫茶店で待ち合わせで、二時間以上も先に来て、「大丈夫です」って一生懸命いうし、彼女との目隠しプレイでは、「監督の顔が見えないのはいやです」と言うのには、グッときますな。それから最も キャラの強い、ふみえとひとみ。彼女達を見てるだけで、疲れます。なんか一方的に喋り、監督をおちょくり、騒動を引き起こす。しかも、やってることはめちゃくちゃだし。熱血系の最後、ライバルとの試合は、必殺技は飛び出すわ、監督も部員も燃えている、某バレーボールドラマのパロディみたいで、楽しかった。でも、このゲームをやってると、監督って……と思ったりする。(亮)

ロープで縛られ操り人形のような葛葉の特訓。これって、なんの特訓?

晶の特訓風景。なんか青春の一ページって感じ。

喫茶店で仲良くパフェを食べる晶。はっ! 窓の向こうに、不吉な影が……。

ワンポイントメモ

　このゲームはサクサクと進むので、簡単かと思いきや分岐や練習次第で色んな終末を迎える。このゲームはそこらへんシビア。みなさん、しっかり練習しましょう。

愛する監督から愛の特訓。チームと監督と自分のために頑張っています。

ここがイチ押し

やっぱり、一押しはキャラクター。特に晶とふみえ、ひとみの三人は最高。他の部員やキャラクターなんか吹っ飛ぶ(でも、未依も面白かったなぁ)くらい。晶の方はラブコメ好きな俺のハートをガッチリ掴み、ふみえとひとみは面白すぎて、大笑いしてしまいました。とにかくキャラが面白すぎっす。こつこつと練習する合間にホッとするオアシスのようなもんですな。

葛葉も特訓の最後はこれ。男嫌いでも、愛の特訓でこの通り。

メーカー インターハート　ジャンル SLG　発売日 1999年9月

悪っ外伝 悪夢のラッシュアワー

痴漢もどんどん戦略的になるぞ

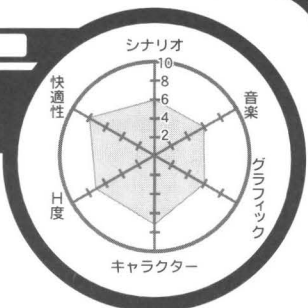
悪戯師は不滅なり! 計画的に獲物を追い詰めろ

痴漢をテーマにした「悪戯」シリーズの第4作。外伝ということで、一部グラフィックを使い回ししたりしているところはちょっといただけないが、そのかわりに痴漢をする

本田勝彦の悪戯テクニックにも、ますます磨きがかかっております。

際の戦略性が特に高くなっているのが特徴的だ。

今回の痴漢行為の舞台となるのは、主人公本田の住む町を走る環状線。獲物は普段からそれを利用している女の子たちとなる。誰がどこから乗ってきて、どこで降りるか、なんてことをしっかり調べておく必要があるのだ。また、ラッシュアワーと空いてるときとで、痴漢のしやすさなども変化することになる。もちろん、混んでるときのほうが比較的コトにおよびやすいというわけである。

この非常にゲームライクな部分と、相変わらずのネチネチした部分のアンバランスさが、何か妙な味をかもし出している不思議なソフトだ。本田をはじめとする登場人

こんなハッピーエンドを迎えていいのか？　というような展開も。

物たちも、第一作から比べるとずいぶん人間味が出てきたし、エロをちゃんと追求しながらも、ゲームとしても着実に進歩しているこのシリーズには、ついつい感心してしまったりする。(茶)

メーカー アリスソフト　ジャンル SLG　発売日 1999年12月

ダークロウズ

女って3カ月であんなに変わるのね

3人の美公女たちを思う存分いたぶりつくせ! アリス初の調教ゲーム

「私に…、出来ることがあれば……なんでも…させて下さい」
可憐なユリーシャ姫にそう告げられて抱いたときは思わずガッツポーズ。それが3カ月が過ぎる頃に

ロウ責めにあうユリーシャ。はじめは嫌がっていたが……寂しい。

は、あんなに淫乱になってしまうなんて……。お兄さんは、嬉しいやら寂しいやら。

「アリスソフト初の調教ゲーム」である「ダークロウズ」。アリスファン以外からも注目を集めたが、シナリオ･エロとも期待以上の仕上がりでビックリ。

なかでも声!! 3人の公女それぞれピッタリの声が当てられているが、とくにユリーシャ姫がサイコーにいい。美麗なグラフィックに加えてあの声で喘がれると「そうか、ここか、ああ? それとも、ここがいいのかあ」。いやいや、声つきの調教ゲームって、あんなにいいモノなんですね。マウスも普段の10倍強く握りしめてしまうし。

ゲームを立ち上げ直さないとロ

クロードと結婚式を挙げるティアリスのハッピーED。幸せな表情がイイ。

ードができないという、ユーザー泣かせの設定もあるが、それほど苦労せずに好みのエンディングが見られるから支障はないはず。

クリアーしたら「まげクロード」で笑いましょう。(は)

メーカー	オーバーフロー	ジャンル	AVG	発売日	1999年11月

らーじ・PONPON

病院で起こるドタバタコメディー

いつか刺されるのでは？そんな気がしてならない手の速さ

らーじPONPONというイカしたタイトル、そして美少女ゲームではタブーともいえる妊婦を題材とした珍しい作品ということもあって、その場の勢いで買った記憶がある。実際にプレイしてみると、妊娠している彼女が既にいるのにもかかわらず新しい女に手をかけていく主人公……彼女も妊婦とは到底思えないパワフルさ……完全に圧倒されてしまった。

これぞ理想!?全員妊娠。パパは頑張らなきゃいけませんな…。(苦笑)

主人公と別れ海外に転勤した彼女が「できちゃった」と戻ってくる。その彼女が入院した先の病院で次々と女の子に出会っていくわけだが、こんなシチュエーション間違いなく他ではなかった。

そんなこのゲームには、ヒロイン全員が妊娠してしまう、さらに洒落にならないエンディングもある。その馬鹿っぷりには笑い転げてしまうが、あまりにも非現実的で少々冷めてしまったのも事実。

とはいえ、典型的どたばたコメディーとしての展開はかなり見物。主人公と彼女の間でかわされる、ハチャメチャな会話にはビックリ。ちなみに妊婦の苦労や大変さについても大変詳しく書かれている。こんなとこにも注目！(ゆ)

妊娠中に激しいH。るり香さん……、お体のほうは大丈夫なんですか？

メーカー	ちぇりーそふと	ジャンル	SLG	発売日	1999年12月

BLOOD ROYAL

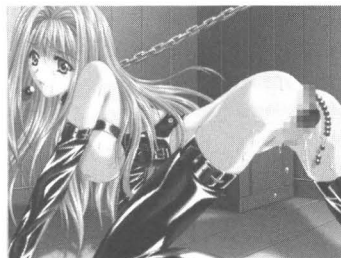
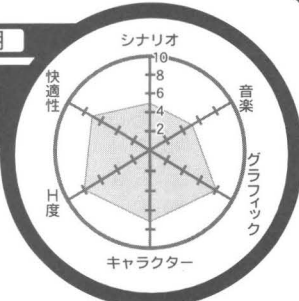
散り逝く一国の華

こんな作品を待っていた。誇り高き姫を犯せ・縛れ・奴隷にしてしまえ!!

男は皆、何故お姫様に憧れるのか。ピ○チ姫がいたから？　い、いやそれは違うだろう……。きっと美しくて敬うべきものとしてとらえているではないのだろうか。

犬同然の扱いを受ける咲夜姫。こちらを見つめる表情が男心をくすぐります。

このゲームに登場する 2人のお姫様もそんな魅力が十分！　金色のすらっと長いロングヘアー、気が強くて高飛車な態度が特徴のミルテ姫。そして、これぞ大和撫子!!黒髪ロングヘアーで言葉遣いは謙譲語……尽くしてあげちゃうタイプの咲夜姫。彼女達を犯さずにいてなにが男か！

可憐な女を叩き落し地べたに這いつくばらせる快感……そんな凌辱ゲ〜の醍醐味を十分に味わえる。ところで貴方はどっちのお姫様が好み？　私は断然、咲夜姫！　だって大和撫子っすよ……言葉遣いも丁寧で、一つ一つの仕種も可憐で高貴。そんな彼女と毎日Hできるだけで幸せなのに、毎日調教を繰り返すことで自ら主人公の逸物を咥えてきたりして……。もうタマりません。その他、お外での青姦プレイや、ペットとして首輪を付けてしまったり、クるシチュエーションが多くて実用性もタップリ！だった。(ゆ)

尻にパールを入れられ、高貴なお姫様もこれじゃ台無し。

メーカー Cat's Pro　ジャンル AVG　発売日 1999年12月

スパーク

ファンタジーな世界

美少女戦士ここにあり。「さぁ覚悟しなさい!!必殺…。」

さわやかな雰囲気

う〜んちょっと変わった作品だよね、コレって。キャラクターがいかんせん掴みにくいし。なんていえば良いんでしょう？　特殊なコスチュームを着込んでいるから馬鹿げー……というのも変ですし。けど、お手軽に遊べたのは良かったな。1プレイも短く、コミカルに進むラブ&ピースの世界観は実にさわやかでかなり爽快。そして、ゲームから溢れ出てくるのんきな雰囲気を味わいながら、なにも考えずに遊ぶこのお手軽さ。ここらへんは十分評価したいよね。ウンウン。（ゆ）

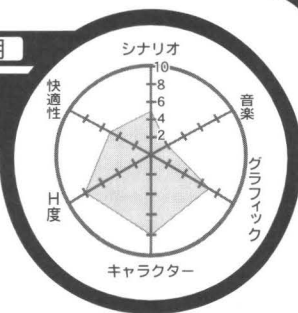
メーカー ZyX　ジャンル ACT　発売日 1999年12月

淫内感染2 鳴り止まぬナースコール

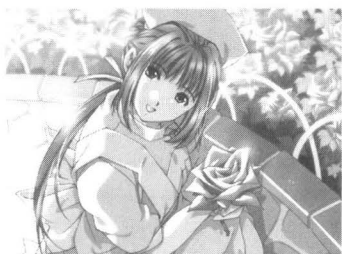
淫内感染2の新キャラたちとのお楽しみは、このソフト

↑同僚の嫁をかどわかす!　今回も"みるドラモード"は健在です。

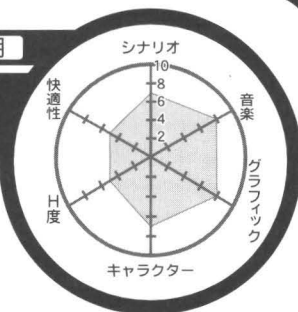
あの娘の弱みはすでに握った!

淫内感染2に発売に対応して、その番外編とも言えるアクションゲームも、続編"鳴り止まぬナースコール"が登場。淫内感染2に登場したキャラクターをメインに、たくさんのシナリオが入っている。このソフトの嬉しいところは、淫内感染2本編で堕とした女性との、その後が見られること。なにせ本編では堕とした時点でゲームクリア、なんてキャラもいたわけで。堕としたあの娘がその後、主人公の坂口にどんなヒドイことをされているか、というみんなが知りたい後日談が楽しめるのだ。（昇）

メーカー ミンク　ジャンル SLG　発売日 1999年12月

夜勤病棟

調教対象に転移してはならない

こんなにも美しく可憐な白衣みたことないです。恋ちゃん、可愛いな……。

完全なる調教の失敗

看護婦さんを調教して、患者の性奴隷にする実験医師。その任務を知った私は当初、誰かれお構いなしに性奴隷へと育てあげる方針に反発心を覚えました。ところが『夜勤』の看護婦さんがあまりにも可愛いため、結果的にそのようなポリシーはどうでもよくなっていきました。彼女たちを聞き分けの良い奴隷にするはずが、逆に私の方が彼女たちの虜、白衣に跪く奴隷となってしまったのです。これは本末転倒の事態ですが、あるいは調教につきまとう根源的な罠だったのかもしれません。（相）

メーカー Tinker Bell　ジャンル AVG　発売日 1999年12月

Voice 君の言葉に僕をのせて

もうひと皮むけたら秀作だ!!

ついに涼にめぐり逢った薫。愛し合う二人なら、そのままベッドへGO!!

涼ちゃんがかわいい

惜しい、すべてが惜しいッ!

クールに見えて意外と情熱的な主人公・鳳薫とヒロイン白鷺涼の純愛、最後に逢えたときは感動…。涼ちゃんっていい娘なんですよ、ダンナ。まあ澪はマ○チそのままだが。

そして、なによりも言霊、ランガージュパロールの設定がモロ私好み。もっと上手に扱われていればさらに良かった。

パーツごとなら平均以上と思っているので、全体の印象がイマイチ薄くなったのが大変惜しい。涼ちゃん復活の続編を作って、さらに私を夢中にしてね。(は)

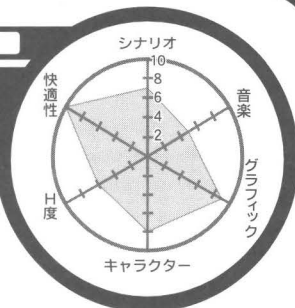
メーカー アイルチーム[Riva]　ジャンル AVG　発売日 2000年4月

真・瑠璃色の雪 ～ふりむけば隣に～

瑠璃かむばぁっく!! でもやっぱり陽子が好きさ

キャラグラフィックまで修正された双子姉妹。ちなみコレは姉の双葉ちゃん

リメイクってのは、こーやるもんです

97年に発売されたDOS用ゲーム『瑠璃色の雪』のWin95/98版がコレ。雪女の瑠璃ちゃんと、なし崩し的に同居してる科学バカの主人公の、学園純愛(一部鬼畜)AVGってのは変わってないが、DOS版ではスポーツ少女と優等生だった双子姉妹が、花屋の看板娘と遊び好きの問題児(でもやっぱり双子)に変わっていたり、新キャラ"こるり"ちゃんが追加されたりと、いろんな要素が追加&修正されている。まさに「リメイクとはかくあるべし!」と声を大にして言いたくなる作品だ。(大)

メーカー Sutdio e.go!　ジャンル SLG　発売日 2000年4月

キャッスル・ファンタジア ～エレンシア戦記～

失われた過去…。そして未来へ…。

夢にまで見た初恋の人と初H。上手なテクニックでもうメロメロ?

RPGの試み

シリーズ第3弾。このゲームの特徴はリアルタイムで進行し、音声入力にも対応した戦闘シーン。この斬新さにはビックリ!した。もちろん、好評のシリアスで幻想的な世界を映したシナリオは今回も健在。キャラクターの魅力も十分だ。失われた過去と迫り来る過酷な運命に立ち向かう主人公達。決して逃げずに迫りくるものに立ち向かう勇姿にはぐっとくるものがある。中でも、心を閉ざしてしまったテルル・クーリエの過去の話は印象深い。最後の笑顔は今も脳裏に焼き付いている。(ゆ)

メーカー Leaf　ジャンル ETC　発売日 2000年1月

猪名川でいこう!!

アミューズメントCD第3弾

相変わらず盛りだくさんの内容。ミニゲームの出来もいい感じだ。

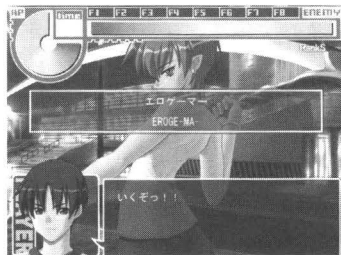
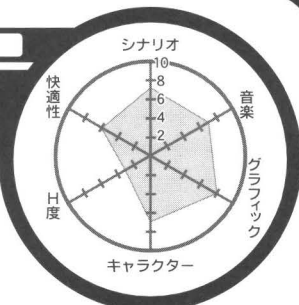
『三大オタク　こみパ最大の決戦』を割と余裕でクリアしてしまい、「おのれ、知らんうちにこんなコトまで覚えていたとは」とアニメ調の発声法で呻いたっつう人、正直

お馴染みの番外シナリオ。大志のサービスショットもあるぞ。

に手ぇ挙げなさい。

『NIGHT WRITER』をプレイしながら、「オレってば、なに必死こいてこんな呪文を打ち込んでるんだろうな」と、つんくプロデュースの新ユニットが発表されたときみたいな苦笑い浮かべたっつう人も、正直に手ぇ挙げなさい。嘲うのかって？　ンなわきゃないだろう。むしろ抱きしめるさ。キミが例の二人組みたいなルックスでなけりゃ。

っつうか本編のみならず『猪名川』や『初音のないしょ!!』にまで手ぇ出すようになっちゃったら、言い訳してもしゃあないって。胸張っていこう。ビバ葉っぱ中毒。

それはさておき、今回明らかになった『こみパ』主人公・ポチ（いいのかこんな呼び方で）の顔、予想より男前すぎなかった？

『NW』の流麗な画面効果に注目。DirectXは使っていないそうだ。

『初音』で公開されたヴィジュアルノベル3作の主人公たちは、顔グラフィックがイメージぴったりだったんだけど。（紀）

メーカー Nitro+　ジャンル AVG　発売日 2000年2月

ファントム Phantom of inferno

銃器と少女たちがいい味出してます

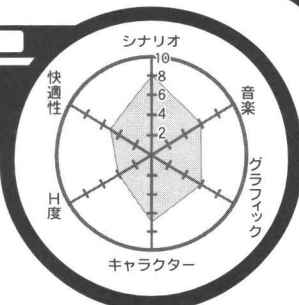
可愛いぞアイン ハードボイルドに咲く一輪の花

「美少女ゲーム史上初の本格ハードボイルド純愛物語」と謳っているこのゲーム。「ずいぶん欲張った内容だなあ」思えたが（笑）本当に面白かったです、ハイ。

アインの胸をもんでいる主人公。ようやくすべてを許し合えた嬉しい瞬間。

アメリカ一人旅の途中に「インフェルノ」に捕まった主人公は暗殺者ツヴァイとして育てられる。主人公に暗殺技を教えるのは感情のない少女アイン。彼女は「ファントム」と呼ばれる凄腕の暗殺者なのだ。そして主人公たちは、組織の内紛に巻き込まる。捨て駒として……。

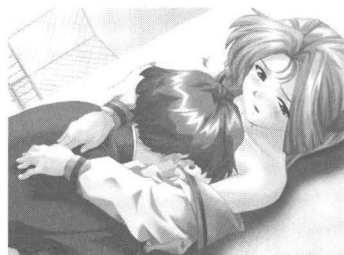
なによりも銃器という小道具。銃自体の能書きもさることながら、銃器特有の圧迫感や発砲音を取り入れることで、ハードボイルドチックな臨場感を上手く演出しているのがイイ。

そして女の子の可愛いこと！ キャルシナリオでは「ハードボイルドが、可愛いパンピーを巻き込んでいいのだろうか」と考えつつ、据え膳喰っちまいました。

食事時のキャル。この時は素直で可愛かっのに……。やっぱり俺のせい（笑）？

「あれじゃキャルが可哀想過ぎるよー」との不満もあるが、それはそれ。アインが夢に見る「青と白と緑」の正体がラストで判明した瞬間は「やられた!!」と素直に脱帽させられました。（は）

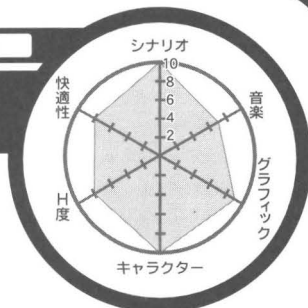
メーカー MOON　ジャンル SLG　発売日 1999年12月

せんぱい

「せんぱい」と

後輩のわがままを優しく聞き入れる美奈子「せんぱい」。

誰が僕の求めるヒト？

本当に絵は綺麗だし、音楽はいいし、Hシーンも割合多めで、なかなか楽しめます。ただ、逆にいうとそれがいいとこ取りしすぎて、こじんまりとまとめちゃったなという気が、しなくもないです。

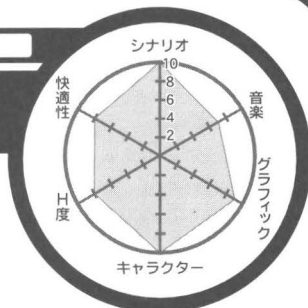
特に、純愛AVGをうたっているのになのに、3Pエンド、4Pエンドがあるのはちょっといただけない気もしますし、逆にいうと、それが大好きな人にはたまらないもんなんですけどね。ちなみにフルヴォイスで、声優さんの演技もかなりいい味を出してます。個人的には百合亜さんがお勧めです。（向）

メーカー フェアリーテール　ジャンル AVG　発売日 2000年5月

Natural2 Duo

純愛、鬼畜、やるのはどっち？

空との愛欲の日々。これが鬼畜への一歩とは……

プレイ回数30回！

純愛、鬼畜の両方が楽しめるこのゲーム。自分を愛する女の子には、やはり愛で答えるべきなのか？元気少女の空と愛欲の日々に突入。外では生意気でも、二人になれば「お兄ちゃん」と甘えてくる。このギャップがたまらんぞ。で、気がついたら鬼畜モードの出来あがり。どこで間違えたというのだ？（笑）意気消沈した俺は、新たなエンディングを求めて再びゲームを立ち上げた。だが30回位プレイしないと、エンディング全部見られない。愛の形も色々だ。（亮）

美少女ゲーム ヒロインの変遷

「美少女ゲームの歴史はヒロインたちの歴史」といっても過言でない。そのタイトルの出来云々よりも、萌えられるキャラがいるかいないかの方が重要だったりして。ね、あなたもそうでしょ？　そんな魅力的なヒロインたちを思い出してみよう。なお有名なヒロインにしか触れていないのは、スペースの都合なのであしからず。俺の○ちゃんが載ってない、許せん！という時は、編集部にそのキャラの紹介を書いて送りましょう。ひょっとすると、次の本に載るかもしれません（何十年後だ？）。

さて、トップバッターはやはりこの人、典型的美少女ヒロイン・桜木舞ちゃん！
（『同級生』1992年 エルフ）

気高く清らかで、家柄、美しさ、賢さで全てパーフェクトな彼女はもうまさに「女神」。しかしその内側には脆さも秘めているあたりに思わずごろごろ転がってしまうのだ。美少女ゲームの金字塔と言われる作品だけに、他にも美沙ちゃんとか魅力的な娘がいるけどやっぱり筆頭は舞ちゃんかな。

同じ女神様でも「本当の女神」もいたね。それは弁財天のスワティ様（『きゃんきゃんバニープルミエール』1992年 カクテル・ソフト）だ。七福神の1人にもかかわらず、女神様らしくない女子高生なノリ、口癖は「きゃる～ん☆」……こんなエロゲーらしからぬキャラ設定は業界初！と言っていいでしょう。

何せ神様だから触れない、ゲームの最後までHできない…そんなヒロイン、他にいなかったよね(笑)けどその存在感は他に登場する女の子を圧倒してたなぁ。「あ」さんのキャラデザもよかったよね！

世の「お兄ちゃん」属性の方には、やっぱり鳴沢唯ちゃん
（『同級生2』1995年　エルフ）かな。
元祖・妹的存在のヒロインで、おにいちゃんと呼びかけてくれる姿は実にキュート！　多くの魅力的なヒロインをうみだした同シリーズのなかでも、熱狂的な信者を生み出したという意味では際立っているはず。その後の多くの美少女ゲームに、妹のようなヒロインを登場させるきっかけになるなど、大きな影響を与えている。こんな女の子が近くにいると幸せになれるよね。

大和撫子イズベスト！　黒髪萌え～な人を直撃したヒロインといえば瑞原葉月ちゃんだ（『闘神都市2』1994年　アリスソフト）。和風美人なのに、一人称は「ボク」。思えば初めて自分を「ボク」と呼ぶヒロインだったかもしれないね！一途で頑張り屋さんで健気な彼女にめろめろって来た人も多いんでは？

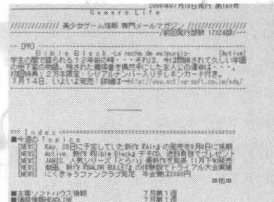
そして最後には、やっぱりマルチかな（『To Heart』1997年 リーフ）。
ロボットなのに人間以上に人間らしい心をもつ彼女。あのエンディングで号泣したのは私だけじゃないはず！

いいよね～ドジだけどいつも一生懸命で、周りのみんなの気持ちをあたたかくしてくれる……是非、こういう娘に会ってみたいよね！今年（2000年）、秋葉原にはロボット専門店もできたし、近い将来出会うことができるのかな。

さて、今回は誰もが知っている5人の最も美少女ゲームに影響を与えたヒロインたちを紹介してみた。近年、美少女ゲームはマルチストーリーがあたりまえになり、シナリオの中で突出した大きな位置を占める重要な女の子……本当の意味でのヒロインが現れにくくなっている。どうしても、色々なタイプの女の子を取り揃え、どの娘の話も均等なボリュームで、という形になってしまうことはある意味仕方ないのかもしれない。しかし、PC-98時代に多くいた圧倒的存在感を持つヒロインたちのことを振り返ると、あの頃のことが懐かしく思い出させる。再び、彼女達のような娘に会うことができるのか？　そのために私達は美少女ゲームをやり続ける……のだ！

text=桜井駿一

美少女ゲームとインターネット

『週刊ゲーマーズライフ』　G'z Style
http://www.gzstyle.com/

美少女ゲームが好きなのに、インターネットにつないでないというあなた！　あなたは他の人より損しているぞ！

初期の頃からインターネットを利用しているメーカー・Activeは1996年にウェブサイトを開設したそうだ。以来 4年…あっという間にメーカーが公式ウェブサイトを持つことが当たり前になっている。公式ウェブサイトの多くは製品情報やバグ対策の修正プログラムの公開のために運営されているが、なかにはBLACK PACKAGEのように追加シナリオファイルを公開したり、壁紙や無料のアクセサリソフトなどを公開しているところもある。『カスタム隷奴』（KiSS・1999年）のようにプラグインを公開したり、『Maykick Online』（ZenoS・2000年）のように通信対戦に対応するなどゲーム本体にネットを取り込む例も増えてきた。ネットをゲームの舞台に選んだ作品は2000年になって急増しているし、もうネットに繋ぐのは常識になってると言っても過言ではない。

このように、情報の量だけであれば実は雑誌を遥かに超える内容の濃いものが揃っているのだ。これを見逃す手はないだろう。しかしちょっと問題になるのがメーカーの数。なにせメーカーの数だけ情報が掲載されているページがあるので、これを全て回っていたらそれこそ1回半日がかりで調べなくてはいけないのだ。

さすがにそれはイヤだろう。そんなあなたにオススメなのがメールマガジン「週刊ゲーマーズライフ」だ。1998年 10月に創刊されたこのメルマガは、週に 3回、あなたのメールボックスに新鮮な情報を送り届けてくれる。しかも無料だ！　ここは、スタッフが毎週地道に全てのメーカーのウェブサイトをチェックし情報を集めているので新しい情報を確実に手に入れることができる。ユーザー以上に業界人御用達らしいぞ。ニュース以外にも、ユーザーによる率直なゲームの感想やゲーム発売日情報、メーカーによるコラム等も載っていて情報満載。テキストのみなので CGがないのが玉に傷だが、紙の雑誌と並行して読めばこれはもう鬼に金棒と言っていいだろう。

「週刊ゲーマーズライフ」は2000年9月からウェブサイト「G'z Style」も開設し、美少女ゲームに関する総合的なサービスの提供を目指すという。ネットを美少女ゲームの為に使うのであれば、まずはここを登録しておけば間違いないはずだ。早速登録しよう。

しかし実はこの程度であればそれほど楽しくない。そう、俺はこんなのいらねーよ、と言ってしまえばそれまでなのだ。ただちょっと待ってほしい。ネットの醍醐味は別のところにある。

それはやはりファン同士の情報交換ができる点に尽きるだろう。睦ちゃん（『DOKiDOKi バケーション』カクテル・ソフト・199x年）っていいよねー！と語り合える仲間があなたの身の周りに何人いるだろう（例えが趣味入っていてますねー^^;;）。よっぽどマニアックな趣味でない限り、同好の志を必ず見つけられる。そして熱く語り合えるのだ。この喜びは何ものにも代えがたい。この楽しさを捨てられないがために山のようなク○ゲーをプレイしても未だに美少女ゲームから足を洗えない友人を私は何人か知っている。さらには、実際にゲームをプレイしたユーザーの、お金を実際に払ったものだけが書ける率直な感想や、ゲームの攻略法、ゲームを題材にした二次創作のショートストーリーなども魅力だ。攻略は雑誌を見れば載っているとしても、その他はまず絶対に手に入れられない。これが全部無料で楽しめるのだ。ここまで揃えば、苦労せずにゲーム1本をしゃぶり尽くし、その余韻までも確実に楽しめるだろう。絶対にオススメなのだ。

突然ですが、あなたは週刊ゲーマーズライフを知っていますか？　知っているというあなた…きっちりとネットを使いこなしてますね(^^)　知らないあなたは、下記のアドレスへ即アクセス!!

http://www.gzstyle.com/

そう、週刊ゲーマーズライフはインターネットに展開している週刊の美少女ゲーム情報誌なのだ。

ゲーマーズライフは、1998年の10月に「美少女ゲームをユーザーの視点から捉えてみよう！」と、ボランティアによって創刊された。以来読者は増えつづけ、なんと 2000年の 8月現在 17,000 人にもなっているぞ。

メールマガジンとはインターネットのメール形式で送られるデジタルメディア。紙の雑誌ようにカラフルで凝ったレイアウトのものとは違い、テキストだけで構成されているのが特徴だ。

美少女ゲームの情報を手に入れるのに、CGが入ってないなんて意味ないじゃ～んと言うあなた、ちょっと待ってほしい。なんと言っても情報のスピードについては業界ナンバーワン！　月刊の雑誌ではとても無理な、週刊というスピーディーな情報提供を行っている。この早さに加え、ユーザーによる率直な意見による作品紹介などが掲載されていることもポイント。

text=桜井駿一

『懐かしのゲームを手に入れろ!』

http://www.lares.dti.ne.jp/~suruga/
インターネット　通販ゲームショップ駿河屋
suruga@lares.dti.ne.jp

今回、美少女ゲームの歴史の本を作るにあたって、ずいぶんと苦労をした。それはわれわれが考えているよりもずっとソフトが手に入らなかったことだ。メーカーに問い合わせても既にPC98時代のゲームに関しては在庫がないというのが現状だった。

そんなわれわれにソフトウエアの提供をしてくれたのが、今回ご紹介する『駿河屋』さんだった。

美少女ゲームが今やお宝!?

駿河屋さんは中古ゲームショップ(ゲームショップ GX)の中のインターネット部門ということで、パソコンのソフトを中心にありとあらゆる中古ゲームソフトの販売をしているお店。とにかく扱っているジャンルが凄い『Windows、PC-98、DOS/V、Macintosh、PC-8801、FM-TOWNS、ネオジオ用、3DO、プレイステーション2、プレイステーション、ドリームキャスト、PCエンジン、PC-FX、セガSG1000、マーク3、カセットビジョン、セガサターン、メガドライブ、ゲームボーイ、ゲームギア、スーパーファミコン、ファミリーコンピュータ、ビデオCD、フォトCD、音楽CD、LD、DVD、攻略本・原画集、アニメ関連書籍、雑誌』とこんなにもたくさんのジャンルを扱っている。駿河屋さんの倉庫は一体どうなってるのか？　それを考えるだけでも面白い。

特に興味が引かれたのは、『今週の掘り出し物』コーナー。な、なんとエポック社の名機ポケコン(ゲームソフト3本付き)や、PCエンジン CDROM2まで、おいてあるじゃないですか! ほしいぃ〜。などと眺めるだけでも十分楽しめちゃいます。毎週在庫が変わるようなので、要注目!

中古ソフトは『駿河屋』でGET!

さてさて、本題のパソコン美少女ゲームは、というとPC88時代のゲームから在庫があるのだから驚きだ。最新ソフトも定価よりも安く買えるので、ぜひチェックしてみたらいかがだろうか。

駿河屋さんでは中古ソフトの買い取りもやっている。中には買い取り価格が1万、2万するようなソフトもあるので、君の押入の奥にしまってあるあのソフトが、ひょっとしたらお宝ソフトになっているかも知れない。心当たりのある人はぜひ発掘作業をしてみたらどうだろうか？　2000年8月12日現在、1万円以上の買い取り価格が付いている商品をちょっと書き出してみるとそれだけでも大変な数があることに驚いた。

●PC8801
アリス(PSK) ¥10,000
177 ¥10,000
東京ナンパストリート ¥10,000
ロリータシンドローム ¥10,000

●PC9801 (3.5インチ)
177 ¥20,000
Angelheartsエンジェルハーツ ¥10,000
学園物語(グレイト1988) ¥10,000
きゃんきゃんバニー ¥10,000
CHRISTINE クリスティーヌ ¥10,000
COSMO ANGEL ¥10,000
天使達の午後番外編 ¥12,000
天使達の午後2番外編 ¥12,000
ドラグーンアーマー forアダルト ¥10,000
ワイライトゾーン2 -ナギサの館- ¥12,000
FINAL LOLITA ¥16,000
フェアリーズレジデンス ¥12,000
ふぇありぃている ¥10,000
Foxy ¥10,000
リップスティックADV ¥10,000
リップスティックADV2 ¥10,000
私をゴルフに連れてって ¥10,000

●Windows 95/98
KANON初回版 ¥12,000
ONE 輝く季節 初回版 ¥12,000

なお、買い取り価格は常に変動するので、その時の価格はホームページで確認するか、駿河屋番頭さんにメールでお問い合わせしていただきたい。

これ全部持っていたらしばらく遊んで暮らせるのになあ(笑)。あーあ、昔のソフト捨てるんじゃなかった。って後悔してるそこの君。後悔しても始まらない。今すぐ中古 PC88やPC98マシンを手に入れて、思い出のゲームをもう一度プレイしようじゃないか!!

これが駿河屋さんの TOPページ。22万を越えてるアクセス数も凄いが、ここの上にはもっと強烈な文字が踊っているぞ！

これがウワサの TOPページの上の方だ。これだよ、大切なのはこの自信! けど、これ誇張じゃなくて本当かも（笑）。

東西南北中央一の覇王

サイトマップ一見単純そうにも見えるけど、全部見ようと思ったら相当な時間がかかる。かなりの情報量が詰まっている。

駿河屋さんでは、インターネットメールマガジンも発行していてその時の買い取り、売り値を 2週間に一度送ってくれる。

譲ってください 投稿者：ryuubi 投稿日：14 Aug 2000 05:02:47

はじめまして

学園退魔伝レイコ 主演芦躍玲子を探しています。

秋葉原やオークションサイトを見て回っているのですが、手に入りません。

DOS/V 3.5インチFDソフト 学園退魔伝レイコ

を3000～5000円の間で譲ってください。

よろしくお願いします

Mozilla/4.7 [ja] (Win98; I)

もう一度。。。 投稿者：hyde 投稿日：11 Aug 2000 10:02:29

連続ですみません。。。
今度は、スーパーカセットビジョンのソフトも出てきました！
こちらの買い取りリストにあったものもあるんですが
ないものも出てきました！
でも、なぜか本体が見つからない・・・
・ASTRO WARS・PUNCH BOY・SUPER MAHJONGG・SUPER GOLF・
ルパン三世がリストに載ってなかったやつです。
このゲームの情報があったら教えてください！
本体がなければ売るしかないかな・・・

Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 5.5; Windows 98)

CD-ROM2って・・・ 投稿者：hyde 投稿日：11 Aug 2000 17:20:59

ども、はじめまして。

最近、掃除してたらCD－ROM2とPC－エンジンの本体
が出てきました。売ろうかな～っと思っているのですが、
ROM2の話はあんま聞かないので相場とかわかんないんです。
中古ソフトは見たけど本体は見ないし・・・
あと、初代のファミコン本体は・・・
誰か、教えてください～。

中古ソフトや、お宝ソフト、発掘されたハードなどについて、活発な意見交換がされている駿河屋掲示板。

ここであなたの家に眠るお宝ソフトを買い取ってくれる。絶対ひとつはみつかるって君の家なら絶対だよ！

編集後記
あとがきにかえて

読者の皆さま、この度は『パソコン美少女ゲーム歴史大全1982-2000』をお買い上げいただき誠にありがとうございます。もし、君が立ち読みをしてこのページを見ているならすぐさまレジへGO! だ。

さて、今回この企画がこのような形で無事に出版できたのは、ひとえに美少女ゲームメーカー様のご協力があったからこそです。ご協力を戴きましたメーカー様誠にありがとうございました。この場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

しかし、本当に驚きました。美少女ゲームは近年では年間数百タイトルが発売されており今回取り上げた1982年～2000年6月現在までの18年間で、なんと3000タイトル以上ものソフトが発売されている。その中から取り上げるソフトウエアを選別する作業だけでも大変な日数がかかってしまった。

18年という月日は、『歴史』という意味では、まだまだ浅いのかもしれないが、ひとりの少年が立派に大人になってしまう年数だと考えると非常に長い月日なんだなあ。と感傷に浸ってしまう。美少女ゲームを PC8801 で一生懸命にやっていた少年がいまこうして本を作ってしまえるだけの年数がたってしまったのだから、やはり18年という年数は立派に『歴史』として成り立っているのだろう。

今回選ばせていただいた250本以上のソフトは編集部内でさんざんもめた挙げ句に決定したものです。「なんで俺の思いでのソフトがはいってないんだ! 」とお怒りの方もいらっしゃるかとは思いますが、ページの都合上なくなく取り上げなかった作品も本当にたくさんたくさんあるのです。今回掲載できなかったソフトもぜひ別の機会があれば紹介したいと考えております。お楽しみということでとって待っていて下さいね。　（宮）

「美少女ゲームの面白さってなんだろう?」

今回この「パソコン美少女ゲーム歴史大全」を作るにあたって、一番考えたのがこのことでした。

アダルトな画像や音声を掲載しなければ、それは美少女ゲームではありません（少なくとも一般的な解釈では）。とはいえ美少女ゲームには、たとえばアダルトビデオとは違う特徴を持っています。それは、アダルトビデオはスタートしてすぐセックス描写が始まるのに対し、美少女ゲームのほとんどは30分以上プレイしてからセックスの描写始まることです（もちろん例外も多数存在します）。

これは美少女ゲームが、現実の自分とモニターの向こうの登場人物の垣根が低い媒体だからこそ可能なのです。これほど自他同一化がしやすいメディアだからこそ待てるし、また描写が薄くても満足できるのです。

美少女ゲームがなぜ面白いか。その答えは、おそらく一人ひとりが、意識するしないに拘わらず持っているものと思います。上に書いた私の答えと、今この本を読んでいるあなたの答えはまるで違っているでしょう。

ですが、それで良いのです。

美に法則性は存在するようで存在しません。そして面白い、ということにも法則性はないのです。面白い、という言葉を定義づけられるのは、おそらく自分だけでしょう。あとは、自分と感覚を同じくする人、まるっきり違う人の意見を参考にして、面白いと感じる自分の感覚を磨いていくのです。

この「パソコン美少女ゲーム歴史大全」が読者の皆様が、自らを磨く砥石のひとつになれれば、これに優る喜びはありません。　（浜）

【STAFF】

◆編集
パソコン美少女ゲーム研究会
川越敬志（流星社）
浜口信久（流星社）
宮崎智保（流星社）
木村俊介（流星社）

◆本文デザイン
有限会社 P.C.S
◆グラフデザイン
ミックス
◆カバーデザイン
根岸ゆたか

◆執筆（順不同）
上杉　亮太　（亮）
紀田伊輔　（紀）
萩原みさお　（萩）
ステルス松本　（ス）
はまぐちしんたろう　（は）
葉柳昇吾　（昇）
瀬川鋼　（鋼）
LINNE☆　（L）
大仏三郎　（大）
千住まりな　（千）
沢谷三茶　（茶）
丸太 II　（丸）
向井志保　（向）
LARK　（LA）
秋葉光太　（秋）
m-a　（m）
相沢恵　（相）
高村大　（高）
なめたけ　（な）
ごうすと　（ご）
くれあ☆ばいぶる　（く）
みのすけ　（み）

◆編集協力
神流　忍

◆データ協力
コンピュータソフトウエア倫理機構

どきどきへあばんらんど
(http://www.alles.or.jp/～syaran

【スペシャルサンクス】
（順不同・敬省略）

デービーソフト
Vanilla
Queen Soft
APPLE PIE
アスキー
BIRDY SOFT
イリュージョン
コスモスコンピューター
チャンピオンソフト
ENIX
MOON
PSK
STUDIO TWINKLE
システムハウスOH!
ハード
ポニーテールソフト
GREAT
きゅろっと
ペンギンワークス
ピンキーソフト
Rock Climber
TETRATECH
Types
ZONE
アクトレス
U・Me SOFT
C's ware
アリスソフト
タクティクス
megami
FLADY
KEY
SAGA PLANETS
スタジオメビウス
ボンびいボンボン！
戯画
Studio e.go!
Leaf
天津堂
ライトプラン
Tinker Bell
R.A.N.SoftWare
WestGate
Active
パンピー
r.
XYZ
Abogado Powers
クラウド
ブルーゲイル
BISHOP
ピンパイ
フェアリーダスト
海月製作所
Curacube
Euphony Production
エーテル
ちぇりーそふと
AGUMIX
セブンエイト
Cat's Pro
URAN
STUDIO B-ROOM
for
elf
Silky's
sophia
アルテシア
Forest
BLACK PACKAGE
BLACK PACKAGE TRY
JANIS
スペースプロジェクト
SPEED
Nitoro+
オーバーフロー
ソニア
D.O.
Zyx
PiAS
白夜書房
scoop
Triangle
CUSTOM
SUCCUBUS
にくきゅう
evolution
DISKDREAM
ミンク
GAINAX
PIL
インターハート
AIL
BELL-DA
FORESTER
Foster
Libido
LILIM
テクノポリスソフト
JAST
テリオス
ファミリーソフト
カクテルソフト
フェアリーテール
C-CLASS
FISH CAFE
Top Cat

パソコン美少女ゲーム歴史大全 1982-2000

2000年10月10日 初版第1刷発行

著　者　パソコン美少女ゲーム研究会編

発行人　小沢誠昭
発行所　ぶんか社
〒102-8405 東京都千代田区一番町 29-6
TEL 03-3222-7744（書籍編集部）
TEL 03-3222-5115（出版営業部）
印刷所　株式会社 光邦

ISBN 4-8211-0717-1

め
ムチムチセクシぃパフェ (お姉様用) 146
迷宮学園祭 ～旧校舎の謎～ 84
めい・king 147.171

T
Treating 2U 151
TRIGGER 83.112
TRIGGER 2 85

パソコン美少女ゲーム歴史大全 特別付録

スーパー
美少女ゲーム
INDEX